

埼玉県立近代美術館年報

令和3年度



ANNUAL REPORT 2021—THE MUSEUM OF MODERN ART, SAITAMA

目次

施設	2	椅子の美術館	157
美術館誌	3	ハイビジョン・コーナー	157
企画展	4	トピックス	
ボイス+パレルモ	4	[1] 埼玉の美術史 1871-1960	158
美男におわす	14	[2] SMFとの連携	163
大・タイガー立石展 世界を描きつくせ!	23	埼玉県立近代美術館フレンド	164
開館 40 周年記念展 扉は開いているか	31	貸館事業	165
MOMAS コレクション	41	入館者数一覧	167
MOMAS コレクション [I]	41	名簿	
MOMAS コレクション [II]	45	埼玉県立近代美術館協議会委員	168
MOMAS コレクション [III]	49	埼玉県立近代美術館資料選考評価委員会委員	168
MOMAS コレクション [IV]	53	埼玉県立近代美術館利用審査会委員	168
サンデー・トーク	57	埼玉県立近代美術館職員	168
収集事業	58		
新収蔵作品一覧	59		
美術資料貸出等一覧			
美術作品の館外貸出	133		
特別利用	138		
教育・普及事業	140		
ミュージアム・レクチャー	140		
一般団体対応			
スライド・トーク	141		
視覚障害者向け作品案内サービス	141		
ファミリー鑑賞会	142		
子どものためのプログラム			
MOMAS のとびら	143		
夏休みの特別プログラム	144		
ミュージアム・コラボレーション	145		
企画展ワークシートの作成	146		
学校との連携			
教員美術講座	147		
ミュージアム・キャラバン事業	148		
その他の学校連携事業	149		
博物館実習	150		
美術館ボランティア			
美術館サポーター	151		
教育普及サポート・スタッフ	152		
MOMAS 彫刻ボランティア	152		
広聴・広報・刊行物	153		
図書資料の収集と公開	157		

■施設

敷地面積 35,177㎡

建築面積 2,238㎡

延床面積 8,577㎡

展示壁長 1,440m

建築高さ 17.8m

構造 地上3階、地下1階、鉄筋コンクリート造、
一部鉄骨鉄筋コンクリート造

工期 昭和55年3月28日～昭和57年2月27日

設計 株式会社黒川紀章建築都市設計事務所

開館 昭和57年11月3日

黒川紀章設計の初の美術館である当館の建築上の特色を挙げると、建物全体がグリッド（格子）の立方体により構成されており、入口へのアプローチとして正面のエントランス・ポーチにグレーゾーン（内部と外部との中間領域）と呼ばれる鳥籠状の構造体が鳥のくちばしのように突き出ている。その四角い形の固さを破るように、ファサード（建物正面）には波状の曲面ガラスがはめ込まれている。

各階に分かれた展示室の一体感を確保するため、建物中央には4層を貫く吹き抜けのセンター・ホールが設けられている。ここは天井から自然光を採り入れるとともに、中空にさまざまな展示物を吊り下げることが可能で、極めて特異な空間としてコンサートなどのイベントにも使われる。

2階の展示室は、前述の波状ガラスによるファサードの一部から、ギャラリーの中に直接外光が入ってくる。これは、密閉して一定不変の人工光線による状態にするという美術館構造の常識を打破する試みである。ここからは北浦和公園の美しい緑を目にすることができ、密閉されることで失われがちな美術館の中での人間性を回復するという意味でも注目される。

開館後の1985-86年には、田中米吉の作品《ドッキング》が外壁など建築と共生するように設置された。

■美術館誌

令和3(2021)年

3密の回避、展示室入場者数の制限など、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底した上で開館し、次のとおり事業を展開した。

- 3月23日 企画展「コレクション 4つの水紋」を開催(～5月16日)。
- 4月11日 「見沼100年構想の会」による緑のボランティアが北浦和公園を整備(以降毎月第2日曜日)。
- 4月24日 「MOMASコレクション [I]」を開催(～7月11日)。
- 5月7日 「埼玉県立近代美術館利用審査会」に書面審査を依頼。
- 6月1日 「埼玉150周年記念展 埼玉の美術史1871-1960」を開催(～6月23日)。
- 6月29日 「埼玉県立近代美術館フレンド理事会」に書面による審議を依頼。
- 7月10日 企画展「ボイス+パレルモ」を開催(～9月5日)。
- 7月17日 「MOMASコレクション [II]」を開催(～10月17日)。
- 8月9日 「埼玉県立近代美術館利用審査会」に書面審査を依頼。
- 9月21日 「埼玉県立近代美術館美術資料選考評価委員会」に持ち回りによる審査を依頼(～10月7日)。
- 9月23日 企画展「美男におわす」を開催(～11月3日)。
- 10月23日 「MOMASコレクション [III]」を開催(～2月6日)。
- 10月26日 「埼玉県立近代美術館利用審査会」に書面審査を依頼。
- 11月8日 「第1回埼玉県立近代美術館協議会」を開催。
- 11月16日 企画展「大・タイガー立石展 世界を描きつくせ!」をうらわ美術館と同時開催(～1月16日)。
- 11月26日 「ミュージアム・キャラバン」を吉川市立中央中学校特別支援学級で開催。講師としてアーティストのみやうか氏を派遣(12月2日にも開催)。

令和4(2022)年

- 1月28日 ミュージアム・キャラバン」を久喜市立菖蒲南中学校で開催。講師として美術家の青木聖吾氏を派遣(2月10日にも開催)。
- 2月5日 企画展「開館40周年記念展 扉は開いているかー美術館とコレクション1982-2022」を開催(～5月15日)。
- 2月12日 「MOMASコレクション [IV]」を開催(～4月24日)。
- 2月12日 「埼玉県立近代美術館利用審査会」に書面審査を依頼。
- 2月24日 「埼玉県立近代美術館美術資料選考評価委員会」による審査。
- 3月11日 「第2回埼玉県立近代美術館協議会」を開催(オンライン)。
- 3月26日 「埼玉県立近代美術館フレンド理事会」に書面による審議を依頼。

■企画展

令和3年度は、「コレクション 4つの水紋」(3月23日～5月16日)、「ボイス+パレルモ」(7月10日～9月5日)、「美男におわす」(9月23日～11月3日)、「大・タイガー立石展 世界を描き尽くせ!」(11月16日～2022年1月16日)、「開館40周年記念展 扉は開いているか」(2月5日～5月15日)の5本の企画展を開催した。

「コレクション 4つの水紋」は当初、令和2年度夏の企画展(2020年7月4日～9月6日)として開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大による企画展スケジュールの大幅な見直しによって、同年度末(2021年1月23日～3月21日)へと会期が変更された。しかし、感染再拡大を受けた2020年12月24日からの2度目の臨時休館により、再度の延期を余儀なくされ、休館明けの2021年3月ようやく開幕に漕ぎつけた形となった。

「ボイス+パレルモ」および「美男におわす」も令和2年度開催予定の企画展であったが、渡航制限や移動の自粛によって、出張を伴う作品調査や出品交渉、海外輸送、開催館会議などの展覧会準備に支障が生じたことから、翌年度に延期された。借用作品の所蔵者から理解が得られたこと、共催館との巡回スケジュールを再設定できたことで、困難な状況にもかかわらず両企画展とも計画していた展示構成を大きく変更することなく開催できたのは幸いであった。

2度目の臨時休館後は感染対策を講じたうえで開館を継続することができ、スケジュールの変更なく各企画展を開催できたものの、講演会などの関連イベントには制約がかかる状況が続いた。イベント実施については感染状況をふまえて各展覧会で検討し、定員を減らしての開催とはなったが、「開館40周年記念展 扉は開いているか」会期中におよそ2年ぶりに対面でのミュージアム・コンサートを実施することができた。

■ボイス+パレルモ BEUYS+PALERMO

■会期：2021年7月10日(土)～9月5日(日)

■主催：埼玉県立近代美術館、国立国際美術館

■助成：遠山記念館 芸術・学術研究等助成金

■後援：ゲーテ・インスティトゥート東京

■協力：ルフトハンザ カーゴ AG

■広報協力：JR 東日本大宮支社、FM NACK5

■観覧料：一般1300円、大高生1040円

■入場者数：8,455人

■広報印刷物：ポスターB1、ちらし/デザイン：刈谷悠三+角田奈央(neucitora)

■担当者：大浦周、平野到、佐原しおり



B1 ポスター

■開催趣旨

第二次世界大戦以降の最も重要な芸術家のひとり、ヨーゼフ・ボイス(1921-1986)。彼は「ほんとうの資本とは人の持つ創造性である」と語り、ひろく社会を彫刻ととらえ社会全体の変革を企てた。本展では60年代の最重要作品である《ユーラシアの杖》をはじめ、脂肪やフェルトを用いた作品、「アクション」の映像やドローイングなど、彼の作品の造形的な力と芸術的実践にあらためて着目した。

ボイスは教育者として多くの芸術家を育成したことで知られており、プリンキー・パレルモ(1943-1977)もその教え子のひとりである。この早世の画家が60年代半ばからの短い活動期間に残したささやかで抽象的な

作品は、絵画の構成要素を再構築しながら、色彩やかたちの体験をとおして私たちの認識や社会的な制度に静かな揺らぎをもたらそうとするものだった。

一見対照的な二人のドイツ人作家の作品は、しかし、ボイスがのちにパレルモを自身にもっとも近い表現者だったと認めたように、芸術を生営みへと取り戻そうと試みた点で共通していたといえる。両者の1960-70年代の作品を中心に構成される本展は、約10年ぶりとなる日本でのボイス展であり、公立美術館としては初めてのパレルモ展となる。二人の作家それぞれの特徴をうかがいながら、両者の交わりや重なりによって彼らの実践の潜勢力を探る本展を通じて、社会と芸術のかかわりをあらためて問い、芸術の営為とはなにかを見つめなおすことを試みた。

■図録

A4変型判(縦297mm×横200mm×厚30mm) / 368頁 / ドイツ装 / 3,960円 / 発行:マイブックスサービス / デザイン:刈谷悠三+角田奈央(neucitora)

- ・鈴木俊晴、福元崇志「声と息:ヨーゼフ・ボイスとプリンキー・パレルモについてのいくつかの断章」
- ・福元崇志「ボイス以後のボイス」
- ・鈴木俊晴「汀のパレルモ」
- ・再録「プリンキー・パレルモについて:ラースロー・グロザーとヨーゼフ・ボイスの対話」
- ・平野到「ボイス+パレルモ前史:戦後のドイツ美術を巡って」
- ・スヴェン・リントホルム「ヨーゼフ・ボイス:思考を彫塑する者」
- ・クリストフ・シュライアー「響きとしての絵画:パレルモとその空間に関する作品」
- ・大浦周「パレルモのエディション作品」
- ・年譜(水野俊・岡添瑠子編)
- ・主要文献(水野俊・岡添瑠子編)

■広報記録

<新聞>

- ・小出奈津子「対照的な彫刻と絵画」『埼玉新聞』2021年7月30日
- ・「ボイスの代表作 日本初展示」『読売新聞』2021年7月30日
- ・高橋咲子「アートの扉 プリンキー・パレルモ 無題 レモンの閃光」『毎日新聞』2021年8月2日

- ・アライ=ヒロユキ「物質と政治性 変容を見る」『しんぶん赤旗』2021年8月10日
- ・前田朋子「社会を問う芸術 師弟の軌跡」『東京新聞』2021年8月18日
- ・大西若人「現代美術のカリスマ 生誕100年」『朝日新聞』2021年8月29日
- ・告知:『東京新聞』2021年6月30日 / 『埼玉新聞』2021年7月6日、8月31日 / 『朝日新聞』2021年7月6日、7月27日、8月24日、8月31日 / 『毎日新聞』2021年7月30日、8月13日、8月20日

<雑誌、ミニコミ誌等>

- ・今井歴矢「表現の佇まい」『いけ花龍生』10月号、2021年10月1日
- ・告知:『たまログ』7月号、2021年7月1日 / 『定年時代』2021年7月5日 / 『OZ magazine』8月号、2021年7月12日 / 『月刊美術』8月号、2021年7月20日 / 『武州路』8月号、2021年7月20日 / 『彩の国だより』8月号、2021年7月31日 / 『ARIFT』2021年8月1日 / 『アートコレクターズ』9月号、2021年8月25日 / 『芸術新潮』9月号、2021年8月25日

<Web>

- ・レポート『インターネットミュージアム』2021年7月16日
- ・「観シランガイド2021」『アートテラー・とにへの【ここにしかない美術室】』2021年7月19日
- ・平間貴大「みそにこみおでん レビューとレポート」2021年7月24日
- ・杉原環樹「ボイスとパレルモ、師弟関係を超越二人が共有したもの」『TOKYO ART BEAT』2021年8月20日
- ・告知:『JRおでかけネット』2021年6月22日 / 『JR東日本』2021年6月22日 / 『じゃらんnet』2021年6月22日 / 『ぴあ』2021年6月22日 / 『アートアジェンダ』2021年6月24日 / 『ファッションプレス』2021年6月24日 / 『ART iT』2021年6月25日 / 『ShareArt』2021年6月28日 / 『インターネットミュージアム』2021年6月30日 / 『JDN』2021年7月2日 / 『OBIKAKE』2021年7月2日 / 『美術手帖』2021年7月7日 / 『Tokyo Live & Exhibits』2021年7月10日 / 『ぴあポイント』2021年7月12日 / 『KAMADO』2021年7月13日 / 『Kita-colle ART』2021年7月14日 / 『今見られる全国のおすすめ展覧会100』2021年7月14日 / 『Acore おおみや』2021

年7月20日／『BIGLOBE 旅行』2021年7月／『DK SELECT 進化する暮らし』2021年7月／『goo 地図』2021年7月／『いこーよ』2021年7月／『ウォーカープラス』2021年7月／『ヒトシア』2021年7月／『ゆこゆこ』2021年7月／『日本旅行』2021年7月

■担当後記

◆この二人展は、ボイスの大型作品《プライトエレメント》(1985年)やパレルモの布絵画《無題》(1970年)など、両作家の作品を複数収蔵する豊田市美術館において、継続的に作品調査・研究を行ってきた鈴木俊晴氏の発案による企画で、戦後ドイツ美術を専門とする国立国際美術館の福元崇志氏、当館の平野および大浦が加わり、三館による巡回展として準備・実施した展覧会である。各館の足並みが揃い展覧会開催の方針がおおむね固まった2018年春から担当者による企画会議、海外での作品調査や出品交渉などを実施。新型コロナウイルス感染拡大以降は、海外渡航はもとより開催館会議等のための国内移動も制限されるなか、オンライン会議が中心とはなったものの、約3年間にわたって準備を行った。

◆ボイスないしパレルモの個展ではなく、なぜ二人展という形式としたのか、また、それがなぜ「ボイスとパレルモ」の組み合わせでなければならなかったのかを要約することは難しいが、企画に際しての着眼点をひとつずつ略述しておきたい。

本展は、ボイスとパレルモの活動が重なる1960年代～70年代の作品を中心に、両者の制作の全体像を回顧的に紹介しつつ、作品を併置することによって従来とは異なる視点を導くことを目指した。日本国内でのボイス展でいえば、1984年の来日に焦点をあてた「Beuys in Japan: ボイスがいた8日間」(2009年、水戸芸術館現代美術センター)以来、およそ10年ぶりの個展である。同展で検証されているように、ボイスは「人は誰もが芸術家である」という強いメッセージを発し、社会全体の変革をめざす社会活動家としてもひろく影響を与えた。対して、そうした芸術と社会とをつなぐ先駆例としてではなく、ボイス作品の造形的な力そのものにあらためて着目することが本展のねらいのひとつであった。

一方、パレルモは日本における紹介の機会はわずかであり、残された作品も限られている。初期作品から晩年の金属絵画までの画業全体を回顧的に展観できること自体が、非常に意義深い機会であった。そのうえで、デュッセルドルフ芸術アカデミーでボイスに学んだ教え子の

ひとりであるパレルモを、たとえば「ボイスの影響を受けた画家」と位置づけ紹介するのではなく、両者の対照性と共通性をあくまで造形的に検証することを試みた。

◆本展では、ボイス60年代の最重要作品《ユーラシアの杖》(1967/68年)をはじめ、国内初招来となる両者の代表作の多くをドイツの美術館・個人所蔵者より借用した。

当初は2020年秋に豊田市美術館で開幕し、翌2021年5月まで国立国際美術館、埼玉県立近代美術館の順に巡回する日程を組み、各所蔵者からも内諾を得ていた。しかし、コロナ禍による休館、展覧会計画の大幅な見直しに加え、ヨーロッパでは美術館の貸出業務自体が停止されるなどの影響を受け、展覧会は開幕を約半年延期することを余儀なくされた。巡回スケジュールの再設定により、重要作品の借用ができなくなることが危惧されたが、幸い各所蔵者の理解を得ることができ、当初計画から作品が欠けることなく展覧会を実施することができた。

ボイスとパレルモの二人展という形式は、互いを近しい表現者と認め合った二人ではあるものの、これまで試みられなかった枠組みであり、ドイツ本国においても開催意義や企画趣旨を積極的に評価いただいたゆえだろう。

2021年はボイス生誕100年にあたる記念すべき年であり、本国ドイツのみならず各地で多数のボイス展が開催され、関連書籍の出版も続いた。その中で、本展が遠くユーラシアの東端から、あらたな視点のひとつを提供できたとするれば幸いである。

◆展覧会はプロローグとエピローグを含めて10のチャプターで構成された。ボイスとパレルモそれぞれを個別に紹介するチャプターに加えて、「フェルトと布」「循環と再生」「エピローグ: 声と息」の3チャプターでは、キーワードのもと両者の作品をひとつの空間に併置する構成をとった。しかし、当館の企画展示室の床面積は、他会場(豊田市美術館と国立国際美術館)の3分の2ほどであり、空間的な制約のためチャプター順の展示は不可能であった。また、チャプターや作家ごとに空間を明確に区分けすることも難しかったため、章立てとは異なる場所で両者の作品が一つの空間に展示されることとなった。必ずしも展覧会の構想段階では見えてこなかった作品どうしの関係が展示室で生じたともいえ、ポジティブに評価してよいだろう。

また、作品の背後の壁や天井、床の存在が作品と対峙

する経験において不可欠となるパレルモの物的な絵画や金属絵画にとっては、当館の手狭で天井も低い空間が思いのほか良い環境となったことも意外な発見であった。

◆展覧会図録は、マイブックサービスより一般書籍として出版された。各館の担当者による総論・各論に加え、本国ドイツのボイス・パレルモ研究者による寄稿、詳細な年譜と最新の研究動向も反映した主要文献一覧など、

今後の研究の援けとなるだろう充実の内容となった。ボイスのアクションや、両者の制作や展示のようすを記録した当時のドキュメント写真を多数収録できたことも本書の大きな意義である。

なお、本書は第63回全国カタログ展において銀賞（審査員特別賞（浅葉克己賞））を受賞した。（大浦 周）



chapter1「ヨーゼフ・ボイス：拡張する彫刻」
展示風景（撮影：加藤健）



chapter2「パレルモ：絵画と物体のあい」
展示風景（撮影：加藤健）



chapter4「循環と再生」展示風景（撮影：加藤健）



epilogue「声と息」展示風景（撮影：加藤健）

■出品リスト

プロローグ | ヨーゼフ・ボイスとプリンキー・パレルモ

作家名	タイトル	制作年	素材技法	所蔵
ヨーゼフ・ボイス	プリンキーのために	ca.1980	写真(献辞と署名入り)	ヒロセコレクション

1 | ヨーゼフ・ボイス：拡張する彫刻

作家名	タイトル	制作年	素材技法	所蔵
ヨーゼフ・ボイス	原櫛、櫛型の椅子、肝臓、ジャイロスコープ	1962	白墨、鉛筆、油彩、木	モイラント城美術館、ファン・デア・グリンテン・コレクション
ヨーゼフ・ボイス	題名なし(ブラウクロイツ)	1962	油彩(ブラウクロイツ)、脂肪、印刷された紙(電信用紙)	モイラント城美術館、ファン・デア・グリンテン・コレクション
ヨーゼフ・ボイス	脂肪と蜜蝋のなかの十字架	1964	脂肪、蝋、封筒	モイラント城美術館、ファン・デア・グリンテン・コレクション
ヨーゼフ・ボイス	直観	1968	鉛筆の書込みのある箱	国立国際美術館
ヨーゼフ・ボイス	直観	1968	鉛筆の書込みのある箱	国立国際美術館
ヨーゼフ・ボイス	直観	1968	鉛筆の書込みのある箱	いわき市立美術館
ヨーゼフ・ボイス	直観	1968	鉛筆の書込みのある箱	gigei10
ヨーゼフ・ボイス	直観	1968	鉛筆の書込みのある箱	フォーエバー現代美術館
ヨーゼフ・ボイス	ユーラシアの杖	1968-69	フェルトで包まれた木材、銅の棒	クンストパラスト美術館、デュッセルドルフ
ヨーゼフ・ボイス	ユーラシアの杖：82分のフルクソルム・オルガナム(ヘニング・クリスティアンセンとの共演)	1968年 2月9日	映像	Courtesy of Medienarchiv Joseph Beuys, ZKM Center for Art and Media Karlsruhe
ヨーゼフ・ボイス	そり	1969	木、毛布、懐中電灯、脂肪、ベルト、ロープ	いわき市立美術館
ヨーゼフ・ボイス	シベリア横断鉄道	1970年 2月	映像(撮影：オレ・ヨン)	Courtesy of Medienarchiv Joseph Beuys, ZKM Center for Art and Media Karlsruhe
ヨーゼフ・ボイス	プリント1、2	1971	プリント1：コート紙に活版印刷、書き込みとスタンプ プリント2：厚紙に活版印刷、硫黄	個人蔵(埼玉県立近代美術館寄託)
ヨーゼフ・ボイス	20世紀製、華奢な人のための背中用コルセット(うさぎタイプ)	1972	ブロンズ	クンストパラスト美術館、デュッセルドルフ(ヴィリ・ケンブより永久貸与)
ヨーゼフ・ボイス	ヴィトリヌ：チンギス・ハーンの玉座	1965-83	布、ビニール・チューブ、鉄、革紐、フェルト、硫黄、顔料、脂肪、ヴィトリヌ(木、ガラス)、鉄製台座	豊田市美術館
ヨーゼフ・ボイス	シャーマン	1984	シルクスクリーン	フォーエバー現代美術館
ヨーゼフ・ボイス	ジョッキー帽	1963, 85	フェルト帽、脂肪、絵具、新聞紙	豊田市美術館
ヨーゼフ・ボイス	原櫛にのるシカ	1985	シルクスクリーン	フォーエバー現代美術館
ヨーゼフ・ボイス	流れの中のヘラジカ	1985	シルクスクリーン	フォーエバー現代美術館

2 | パレルモ：絵画と物体のあわい

作家名	タイトル	制作年	素材技法	所蔵
パレルモ	男と女	1963	油彩、カンヴァス	個人蔵
パレルモ	題名なし	ca.1964	油彩、カンヴァス	モイラント城美術館
パレルモ	無題	1964	油彩(または合成塗料)、鉛筆、カンヴァス	MKM キュッパースミュール近代美術館、デュースブルク、ドイツ/シュトレーア・コレクション
パレルモ	無題	1964	油彩(または合成塗料)、鉛筆、カンヴァス	MKM キュッパースミュール近代美術館、デュースブルク、ドイツ/シュトレーア・コレクション
パレルモ	題名なし	ca.1965	油彩、カンヴァス	モイラント城美術館
パレルモ	緑に青	1965	油彩、布、木	ボン市立美術館
パレルモ	海辺にて	1966	鉛筆、紙、カルトン	ヒロセコレクション
パレルモ	無題	1967	ポスターカード、ボールペン	個人蔵
パレルモ	無題	1967	カゼイン、4×4材、コットン、モスリン	ボン市立美術館
パレルモ	黒い箱	1968	コットン、木、合成繊維板、着色	ヒロセコレクション

作家名	タイトル	制作年	素材技法	所蔵
パレルモ	灰色の円盤	1970	カンヴァス、木、着色	ヒロセコレクション
パレルモ	無題(赤い線のある)	1970	シルクスクリーン、クロモルクス	ヒロセコレクション
パレルモ	T	1970	シルクスクリーン、オフセット印刷	ヒロセコレクション
パレルモ	無題(クリスティンのために)	1973	カゼイン、集積材	クンストパラスト美術館、デュッセルドルフ

3 | フェルトと布

作家名	タイトル	制作年	素材技法	所蔵
ヨーゼフ・ボイス	女優と2本のフェルトロー ル(フェルトのアクション)	1964	油彩(ブラウンクロイツ)、靴跡、紙	モイラント城美術館、ファン・デア・グリンテン・コレクション
ヨーゼフ・ボイス	人物とフェルト彫刻	1964	油彩、鉛筆、紙	モイラント城美術館、ファン・デア・グリンテン・コレクション
ヨーゼフ・ボイス	ヤー、ヤー、ヤー、ヤー、 ヤー、ネー、ネー、ネー、 ネー、ネー、	1969	フェルト、オーディオテープ	いわき市立美術館
ヨーゼフ・ボイス	フェルトスーツ	1970	フェルト	フォーエバー現代美術館
ヨーゼフ・ボイス	黒板消し	1974	フェルト製の黒板消し、スタンプ	国立国際美術館
ヨーゼフ・ボイス	レオナルド・ダ・ヴィン チ『マドリッド手稿』のた めのドローイング	1975	紙、グラノリトグラフ	国立国際美術館
ヨーゼフ・ボイス	フェルトの葉書	1985	フェルトにシルクスクリーン	国立国際美術館
ヨーゼフ・ボイス	フェルトの葉書	1985	フェルトにシルクスクリーン	国立国際美術館
ヨーゼフ・ボイス	ブライツエレメント	1985	フェルト・ロール、フェルト原料	豊田市美術館
パレルモ	無題(布絵画：緑／青)	1969	染色布、布(裏側)	クンストパラスト美術館、デュッセルドルフ
パレルモ	無題	1969-70	綿布、リネン(裏側)、ストレッチャー	ボン市立美術館
パレルモ	無題	1970	綿布、漂白した綿布、絹、木	豊田市美術館

4 | 循環と再生

作家名	タイトル	制作年	素材技法	所蔵
ヨーゼフ・ボイス	フェルト・コーナーと脂肪	1964	インク(羽毛のついた)、ボールペン(？)、スタンプのインク、油彩、蠟、脂肪、紙	モイラント城美術館、ファン・デア・グリンテン・コレクション
ヨーゼフ・ボイス	題名なし(脂肪コーナー)	ca.1965	油彩、鉛筆、印刷された紙	モイラント城美術館、ファン・デア・グリンテン・コレクション
ヨーゼフ・ボイス	光るパンをもった二人のお嬢さん	1966	紙、チョコレート、油絵具(ブラウンクロイツ)	フォーエバー現代美術館
ヨーゼフ・ボイス	『Interfunktionen 6』のな かに	1971	雑誌『Interfunktionen 6』にばらばらに封入されたそれぞれ異なる折り方の7色の色紙	豊田市美術館
ヨーゼフ・ボイス	私はウィークエンドなんて知らない	1971-72	アタッシュケース、マギーソースの瓶、イマヌエル・カントの『純粹理性批判』	栃木県立美術館
ヨーゼフ・ボイス	磨かれたクラウス・シュテック	1974	厚紙、靴墨、ニードル	フォーエバー現代美術館
ヨーゼフ・ボイス	小さな発電所	1984	銅、鉄、フェルト	国立国際美術館
ヨーゼフ・ボイス	直接民主制の為のバラ	1973	書き込みのある、ガラス製のメスシリンダー	国立国際美術館
パレルモ	青い三角形	1969	ステンシル、絵筆、チューブの青い絵具、パレルモがステンシルで描いたオリジナル(紙)	ヒロセコレクション
パレルモ	4つのプロトタイプ	1970	シルクスクリーン、プリストル紙	gigei10
パレルモ	フリッパー	1970	シルクスクリーン	ヒロセコレクション
パレルモ	12のオリジナルリトグラフ	1970	鉛版リトグラフ	ヒロセコレクション

作家名	タイトル	制作年	素材技法	所蔵
パレルモ	ミニアチュール	1972	ダイ・スタンピング・プレス、水彩用手漉き紙	ヒロセコレクション
パレルモ	ミニアチュールII	1975	エンボス加工されたフォイルプリント、紙	gigei10
パレルモ	無題	1974	グラノリトグラフ	ヒロセコレクション

5 | 霊媒的：ボイスのアクション

作家名	タイトル	制作年	素材技法	所蔵
エリック・アンデルセン、ヨーゼフ・ボイス、バーツォン・ブロック、スタンリー・ブラウン、ヘニング・グ・クリスティアンセン、ロベール・フィリウー、ルートヴィヒ・ゴゼヴィッツ、アーサー・クブケ、トマス・シュミット、ヴォルフ・フォステル、エメット・ウィリアムズ	アクション／アジット・ポップ／デ＝コラージュ／ハプニング／イベント／アンチアート／オートリスム／アート・トータル／リフルクサス	1964	オフセット印刷によるステープルどめの冊子	うらわ美術館
ヨーゼフ・ボイス	クーカイ、アコペーナイン！ブラウンクロイツ、脂肪コーナー、モデル脂肪コーナー	1964年 7月20日	映像	Courtesy of Medienarchiv Joseph Beuys, ZKM Center for Art and Media Karlsruhe
ヨーゼフ・ボイス	ティートゥス／イフィゲニエ	1969年 5月29日	映像	Courtesy of Medienarchiv Joseph Beuys, ZKM Center for Art and Media Karlsruhe
ヨーゼフ・ボイス	直接民主制の為にボイスはボクシングをする	1972	スタンプが押され、オフセットで刷られたカード	国立国際美術館
ヨーゼフ・ボイス	民主主義は愉快だ	1973	紙、シルクスクリーン	国立国際美術館
ヨーゼフ・ボイス	ヒップアップ	1974	ホウロウ引きの表札	フォーエバー現代美術館
ヨーゼフ・ボイス	ディリンジャー	1974	クロス張のケースにVHSビデオテープ	国立国際美術館
ヨーゼフ・ボイス	私はアメリカが好き、アメリカも私が好き	1974年 5月23-25日	映像	Courtesy of Medienarchiv Joseph Beuys, ZKM Center for Art and Media Karlsruhe
ヨーゼフ・ボイス	ミラー・ピース	1975	外側はラッカーで塗られ内側は鏡張りのヨードクリスタルのピン、カード、小箱	国立国際美術館
ヨーゼフ・ボイス	ミネアポリス—断片 [ブラウンクロイツのある]	1977-78	リトグラフ、鉛筆、スタンプ、油絵具(ブラウンクロイツ)	フォーエバー現代美術館
ヨーゼフ・ボイス	負けない男	1979	オフセット印刷によるポスター	国立国際美術館
ヨーゼフ・ボイス	芸術＝資本	1979	カラー写真、鉄フレーム、茶色の絵具の入った壺	栃木県立美術館

6 | 再生するイメージ：ボイスのドローイング

作家名	タイトル	制作年	素材技法	所蔵
ヨーゼフ・ボイス	霊化	1951	鉛筆、ステイン(液体金属酸化物?)、機械漉きの紙	モイラント城美術館、ファン・デア・グリンテン・コレクション
ヨーゼフ・ボイス	物語が紡ぎ出された地点	1952	鉛筆、紙	モイラント城美術館、ファン・デア・グリンテン・コレクション
ヨーゼフ・ボイス	太陽一翼一結晶	1952	鉛筆、紙	モイラント城美術館、ファン・デア・グリンテン・コレクション
ヨーゼフ・ボイス	集成岩と滝のそばにかか る虹	1952-53	水彩、紙	モイラント城美術館、ファン・デア・グリンテン・コレクション
ヨーゼフ・ボイス	題名なし(サーバ川の風景)	1953	水彩、インク、ステイン(バイツェ)、 紙、油彩、顔料、手漉き紙	モイラント城美術館、ファン・デア・グリンテン・コレクション
ヨーゼフ・ボイス	耳を傾けよ!	1954	鉛筆、紙	モイラント城美術館、ファン・デア・グリンテン・コレクション
ヨーゼフ・ボイス	ミツバチの記念碑	1955	液体、封筒と飾り紙、スタンプ	モイラント城美術館、ファン・デア・グリンテン・コレクション
ヨーゼフ・ボイス	塑像を手がける彫刻家	1956	鉛筆、紙	モイラント城美術館、ファン・デア・グリンテン・コレクション
ヨーゼフ・ボイス	無題	1957	鉛筆、油彩	ヒロセコレクション
ヨーゼフ・ボイス	題名なし(少女)	1957-58	ステイン(バイツェ)、油彩、紙	モイラント城美術館、ファン・デア・グリンテン・コレクション
ヨーゼフ・ボイス	雄になる/雌になる	1958	牛乳(牛乳を溶いたもの?凝乳に 着色?)、脂肪、インク(羽毛のあ る)、鉛筆、色鉛筆、紙	モイラント城美術館、ファン・デア・グリンテン・コレクション
ヨーゼフ・ボイス	無題	1958	鉛筆、金の塗料、紙	モイラント城美術館、ファン・デア・グリンテン・コレクション
ヨーゼフ・ボイス	題名なし(女の頭部)	1958	鉛筆、紙	モイラント城美術館、ファン・デア・グリンテン・コレクション
ヨーゼフ・ボイス	白鳥の知性より	1959	鉛筆、色鉛筆、紙	モイラント城美術館、ファン・デア・グリンテン・コレクション
ヨーゼフ・ボイス	水辺の発電所	1959	油彩、脂肪、機械漉きの紙	モイラント城美術館、ファン・デア・グリンテン・コレクション
ヨーゼフ・ボイス	誰も住まなくなったホー ガン(炉辺)	1959	鉛筆、油彩、紙	モイラント城美術館、ファン・デア・グリンテン・コレクション
ヨーゼフ・ボイス	爆発によって生じたかた まり	1961	鉛筆、油彩、厚紙	モイラント城美術館、ファン・デア・グリンテン・コレクション
ヨーゼフ・ボイス	題名なし(赤い十字のある 裸婦)	ca.1961	水彩、テンペラ、印刷された紙(パ リの『ミシュラン・ガイド』)	モイラント城美術館、ファン・デア・グリンテン・コレクション
ヨーゼフ・ボイス	題名なし(2つの彫刻)	1961-62	鉛筆、油彩、印刷された紙(ポケッ ト・カレンダー)	モイラント城美術館、ファン・デア・グリンテン・コレクション
ヨーゼフ・ボイス	ヤギの頭	1961-63	油彩、紙、印刷されたトレーシン グペーパー	モイラント城美術館、ファン・デア・グリンテン・コレクション
ヨーゼフ・ボイス	黒い海	1962	塗料、厚紙	モイラント城美術館、ファン・デア・グリンテン・コレクション
ヨーゼフ・ボイス	金塊にまたがる女とヘラ ジカの記号	1962	鉛筆、塗料、厚紙	モイラント城美術館、ファン・デア・グリンテン・コレクション
ヨーゼフ・ボイス	情報モデル	制作年 不詳	鉛筆、紙	モイラント城美術館、ファン・デア・グリンテン・コレクション
ヨーゼフ・ボイス	あるヒロインのためのパ スタブ	1950, 61, 84	ブロンズ、電熱器、鉛	フォーエバー現代美術館
ヨーゼフ・ボイス	『西洋人プロジェクト』 (1958)より4冊の本	1958- 65/ 1992	グラノリトグラフ、シルクスク リーン	うらわ美術館

7 | 蝶番的：パレルモの壁画

作家名	タイトル	制作年	素材技法	所蔵
パレルモ	赤茶のオイルチョークによる壁画《5》(ハイナー・フリードリヒ画廊、ミュンヘン)のドキュメンテーション	1968/69	a) コピー、紙、厚紙 b-d) 写真、厚紙	ボン市立美術館
パレルモ	《モデル/音楽のある壁画》(ベルリンのレネ・ブロック画廊とプレーマーハーフェン現代美術展示室)のドキュメンテーション	1968/69	a) 鉛筆、フェルトペン、インク、グラフ用紙、白黒写真、厚紙 b) 鉛筆、写真、厚紙	ボン市立美術館
パレルモ	《布の張り》(エルンスト画廊、ハノーファー)のドキュメンテーション	1969	鉛筆、フェルトペン、紙、写真、厚紙	ボン市立美術館
パレルモ	《青い三角形》(パレ・デ・ボザール、ブリュッセル)のドキュメンテーション	1970	鉛筆、紙、写真、厚紙	ボン市立美術館
パレルモ	クンストハレ・バーデン＝バーデンの大ホールの壁画のドキュメンテーション	1970	鉛筆、インク、厚紙、写真	ボン市立美術館
パレルモ	《天井の周囲》(エルンスト画廊、ハノーファー)のドキュメンテーション	1970	鉛筆、厚紙	ボン市立美術館
パレルモ	《青/黄/白/赤》(エディンバラ・カレッジ・オブ・アートの階段室の壁画)のドキュメンテーション	1970	a) 鉛筆、フェルトペン、紙、写真、厚紙 b) フェルトペン、厚紙、写真 c-f) アクリル、鉛筆、フェルトペン、厚紙	ボン市立美術館
パレルモ	リッソン画廊の「ウォールショー」のドキュメンテーション	1970	フェルトペン、厚紙、タイプされたラベル	ボン市立美術館
パレルモ	《窓I》(プレーマーハーフェン現代美術展示室)のドキュメンテーション	1970	a) 鉛筆、グラシン紙、厚紙、写真 b) 塗料、梱包紙、写真、厚紙	ボン市立美術館
パレルモ	グラフィイトによる壁画(メンヒェングラートバッハのアトリエ)のドキュメンテーション	1970/71	鉛筆、厚紙、写真	ボン市立美術館
パレルモ	メンヒェングラートバッハの新外国語高等学校の教育センターのための壁画プラン(実現せず)のドキュメンテーション	1971	a) 鉛筆、水彩、厚紙 b) 鉛筆、ボールペン、塗料、写真、厚紙	ボン市立美術館
パレルモ	ハイナー・フリードリヒ画廊の向かい合う壁の壁画のドキュメンテーション	1971	a-b) 鉛筆、トレーシングペーパー、厚紙 c) 写真、厚紙	ボン市立美術館
パレルモ	壁画《窓II》(ミュンヘンのマクシミリアン通りの歩行者用地下通路)のドキュメンテーション	1971	a) 鉛筆、厚紙 b) 写真、厚紙	ボン市立美術館
パレルモ	《扉の上の三角形(青/黒)》(フランツ・ダーレムとシクス・フリードリヒの住居)のドキュメンテーション	1971	a) 鉛筆、トレーシングペーパー、厚紙 b) 写真、厚紙	ボン市立美術館
パレルモ	フランツ・ダーレムの住居(ダルムシュタット)の壁画のドキュメンテーション	1971	鉛筆、トレーシングペーパー、写真、厚紙	ボン市立美術館
パレルモ	《グレイ・アングル》(シクス・フリードリヒの住居、ミュンヘン)のドキュメンテーション	1971	鉛筆、紙、写真、厚紙	ボン市立美術館
パレルモ	《変化した空間》(イミ・クネーベルとの共作、クンストハレ・バーデン＝バーデン)のドキュメンテーション	1971	a-b) 鉛筆、紙、厚紙	ボン市立美術館
パレルモ	《階段室II》(エクスペリメンタ4、フランクフルト・クンストフェライン)のドキュメンテーション	1971	写真、厚紙	ボン市立美術館
パレルモ	ユトレヒト・クリングの壁画のドキュメンテーション	1971	写真、厚紙	ボン市立美術館

作家名	タイトル	制作年	素材技法	所蔵
パレルモ	プレーマーハーフェン現代美術展示室の壁画のドキュメンテーション	1971/72	a) 鉛筆、トレーシングペーパー、厚紙 b) 写真、厚紙	ボン市立美術館
パレルモ	Ch. ユルゼイの家(ヴェゼル近郊ドレフェナック)のドキュメンテーション	1972	写真、厚紙	ボン市立美術館
パレルモ	ドクメンタ 5 (カッセル)の階段室の壁画のドキュメンテーション	1972	鉛丹色に塗られた色見本、写真、厚紙	ボン市立美術館
パレルモ	ハンブルク・クンストフェラインの壁画のドキュメンテーション	1973	a-g) 写真、厚紙 h-i) リトグラフ、厚紙 j) シルクスクリーン、厚紙	ボン市立美術館

8 | 流転するイメージ：パレルモの金属絵画

作家名	タイトル	制作年	素材技法	所蔵
パレルモ	コニー・アイランドII	1975	アクリル、アルキド樹脂、アルミニウム	MKM キュッパースミュール近代美術館、デュースブルク、ドイツ/シュトレーア・コレクション
パレルモ	ヨーゼフ・ボイスのために(未完)	1964-76	アクリル、アルキド樹脂、アルミニウム	MKM キュッパースミュール近代美術館、デュースブルク、ドイツ/シュトレーア・コレクション
パレルモ	無題	1977	アクリル、アルミニウム	個人蔵

エピソード | 声と息

作家名	タイトル	制作年	素材技法	所蔵
ヨーゼフ・ボイス	ヤー、ヤー、ヤー、ヤー、ヤー、ネー、ネー、ネー、ネー、ネー、	1968 (2001)	CD 64'53"	豊田市美術館
ヨーゼフ・ボイス	カブリ・バッテリー	1985	木箱に入ったソケットプラグ付きの白熱電球、レモン	国立国際美術館
ヨーゼフ・ボイス	無題(セロニアス・モンクに捧げる)	1973	合板、塗料(黒)、鏡	豊田市美術館
パレルモ	無題	1976-77	アクリル、アルミニウム	個人蔵

■ 美男におわす Handsome Men They Are

■会期:2021年9月23日(木・祝)～11月3日(水・祝)

■主催:埼玉県立近代美術館

■協力:ヤマト運輸株式会社、JR 東日本大宮支社、FM NACK 5

■観覧料:一般 1200 円 (960 円)、大高生 960 円 (770 円) () は団体 20 名以上の料金

■入場者数:11,714 人

■広報印刷物:ポスター B1・B2、ちらし A4 変形/デザイン:杉山さゆり

■担当学芸員:五味良子、佐伯綾希



B2 ポスター (2 種)

■開催趣旨

この展覧会では、日本の視覚文化のなかの美少年、美青年のイメージをたどりました。これまで人々は数多くの男性像に理想を投影し、心をときめかせてきました。しかし、それらは主に女性からなる「美人画」とは異なり、「美男画」といった呼び名を与えられることはありませんでした。

ライフスタイルや嗜好が多様化し、ひとりひとりが異なる「美男」のイメージを持つようになった現在、果たして「美男画」との出逢いはどのようなものになるのか。浮世絵、日本画、雑誌の表紙や挿絵、現代作家の作品、マンガなど、時代やジャンルをまたいだ様々な男性像をめぐる中で、男性を美しいものとして表現すること／見ること／光を当てました。

■カタログ

- ・規格: B5 変形版 (25.7×18.5cm)、240 頁
- ・執筆: 石田美紀 (新潟大学)、五味良子・佐伯綾希 (埼玉県立近代美術館)、左近充直美・川西由里 (島根県立石見美術館)
- ・編集: 楠田博子 (青幻舎)
- ・デザイン: 塚原敬史 (トリムデザイン)
- ・翻訳: 小川紀久子
- ・印刷: 株式会社サンエムカラー
- ・発行: 株式会社青幻舎
- ・価格: 2,970 円 (消費税込)
- ・内容: 特別座談会 美男はあなたの心のなかに／男性を見ることを語る (石田美紀) / 第 1 章 伝説の美少年 / コラム 1 業平と源氏～時を超える美男キャラ～ (川西由里) / 第 2 章 愛しい男 / コラム 2 麗しのモダンボーイはいずこ?～描かれなかった美男～ (川西由里) / 第 3 章 魅せる男 / コラム 3 死せずして美男ならず (左近充直美) / 第 4 章 戦う男 / コラム 4 集団男子の魅力 (五味良子) / 第 5 章 わたしの「美男」、あなたの「美男」 / コラム 5 「美男」の身体 (佐伯綾希) / 作品リスト

■広報記録

<新聞>

- ・前田朋子「あなたの“美男”見つけて」『東京新聞』2021年10月3日
- ・小出菜津子「埼玉ミュージアム」『埼玉新聞』2021年10月5日

- ・大野択生「美人画あるなら美男画は？」『朝日新聞』2021年10月12日
- ・「回顧 2021 美術」『日本経済新聞』2021年12月14日
- ・「回顧 2021 美術」『朝日新聞』2021年12月21日
- ・告知：『毎日新聞』2021年9月10日、17日、10月1日、22日、『東京新聞』2021年9月15日、『埼玉よみうり』2021年9月17日、『朝日新聞』2021年9月21日、28日、10月26日、『公明新聞』2021年10月6日、『産経新聞』2021年10月8日
- <雑誌、ミニコミ誌等>
- ・木谷節子「ART」『SODA』11月号、2021年9月23日
- ・「art NEWS exhibition」『芸術新潮』10月号、2021年9月25日
- ・「MUSEUM」『eclat』11月号、2021年10月1日
- ・「埼玉遺産」『街ドキ』VOL.15、2021年10月4日
- ・「美男画特集」『美術屋・百兵衛』No.59、2021年10月8日
- ・「展覧会 PREVIEW」『美術の窓』10月号、2021年10月20日
- ・木下直之「文春美術館 その他の世界」『週刊文春』12月23日号、2021年12月16日
- ・告知：『月刊美術』9月号、2021年8月20日／『武州路』9月号、2021年8月20日／『武州路』10月号、2021年9月20日／『リビングさいたま』2021年9月24日／『彩の国だより』10月号、2021年9月30日／『たまログ』10月号、2021年10月1日／『GAMO NEWS』9月号、2021年9月／『定年時代』10月号、2021年10月4日
- <テレビ、ラジオ>
- ・テレビ埼玉「ニュース 1155」「ニュース 545」2021年10月5日
- <Web>
- ・Tak「【芸術の秋・美男の秋】美少年、美青年だけの絵画を集めた初めての展覧会「美男におわす」」『goo いまトピ』2021年8月12日
- ・「【開幕】「美男におわす」展 埼玉県立近代美術館で11月3日まで」『美術展ナビ』2021年9月24日
- ・君嶋はるか「埼玉県立近代美術館企画展「美男におわす」に行ってきました♪」『まいぶれ浦和』2021年9月29日
- ・「【開幕レビュー】「美男におわす」展 理想の男性像

- の変遷を追う」『美術展ナビ』2021年10月1日
- ・「あなたの「美男」見つけて 歌舞伎役者の錦絵、漫画「風と木の詩」など 県立近代美術館で展覧会」『東京新聞』2021年10月2日
- ・はろと「美人画に男性が描かれないのはなぜ？ 埼玉県立近代美術館の『美男におわす』で探りたい理想の男性の姿」『Pen Online』2021年10月5日
- ・「アートテラー・とにへの【ここにしかない美術室】」『観シュランガイド 2021』2021年10月9日
- ・矢内裕子「『パタリロ!』魔夜峰央が語る「美男」の条件とは？ “美男尽くし”の展覧会が話題」『AERA dot.』2021年10月9日
- ・「埼玉県立近代美術館で「美男におわす」展 時代とアートジャンル超え作品 190点」『浦和経済新聞』2021年10月11日
- ・「IM レポート 美男におわす」『インターネットミュージアム』2021年10月12日
- ・大野択生「美人画あるなら、美男画は？ 伝説・歴史…必要とされた「理由付け」 埼玉県立近代美術館、企画展」『朝日新聞デジタル』2021年10月12日
- ・大野択生「美しく描かれるのは女性だけ？ 美男ばかりの展覧会から見えるもの」『朝日新聞デジタル』2021年10月13日
- ・「いざ、増殖する美男の園へ。多様な男性像を紹介する超ユニークな展示」『Sfumart』2021年10月14日
- ・「アートルライター木谷節子が「美男におわす」展に行ってきました！」『アートルライター木谷節子の「美術展に行ってきました！」』2021年10月21日
- ・Tak「美男におわす」『青い日記帳』2021年10月30日
- ・告知：『アートアジェンダ』2021年8月3日／『インターネットミュージアム』2021年8月10日／『びあ』2021年8月10日／『ファッションプレス』2021年8月11日／『KAMADO』2021年8月16日／『ShareArt』2021年8月18日／『Kita-colleART』2021年8月20日／『OBIKAKE』2021年8月20日／『美術展ナビ』2021年8月20日／『Highway Walker』2021年8月24日／『コミックナタリー』2021年8月26日／『BIGLOBE 旅行』2021年8月／『DK SELECT 進化する暮らし』2021年8月／『goo 地図』2021年8月／『いこーよ』2021年8月／『ウォーカープラス』2021年8月／『ヒトシア』2021年8月／『ゆこゆこ』2021年8月／『日本旅行』2021年8月／『レッツエ

ンジョイ東京』2021年9月1日／『Acore おおみや』
2021年9月2日／『JDN』2021年9月2日／『ちる
ちる』2021年9月3日／『美術展ナビ』2021年9月
6日／『Tokyo Live & Exhibits』2021年9月8日／
『Web 美庵』2021年9月12日／『Sfumart』2021年
9月16日／『ウォーカープラス』2021年9月17日／『美
術手帖』2021年9月23日／『ぴあポイント』2021年
9月24日／『GAMO NEWS』2021年9月27日／
『Numero TOKYO』2021年9月30日／『今見られる
全国のおすすめ展覧会100』2021年9月30日／『ま
いぶれ浦和』2021年9月／『イベニア』2021年10月
1日／『MOE』2021年10月1日

■担当後記

◆この展覧会は、島根県立石見美術館他で開催した「
美少女の美術史」（2014-15年）の男性版として、同館
からの提案により始動した。

◆日本の美術館では、古美術、近代美術、現代美術、サ
ブカルチャーといった枠組みに区分けされて展覧会が開
催されるのが一般的だが、今回の展覧会では設定したテ
ーマに関するあらゆる表現を等しく扱うことを試みた。

◆予算等の関係上、テーマにそぐう全ての作品を展示す
ることはかなわなかったが、これまでまとまった形で紹
介されることのなかった近世から現代にいたるまでの
“男性を美しく描く”表現の系譜を200点弱の作品で辿
ることができた。

◆タイトルは、与謝野晶子の「かまくらや みほとけ
なれど 釈迦牟尼は 美男におわす 夏木立かな」と
いう短歌に由来している。鎌倉の大仏に自分なりの美男
子イメージを見出した与謝野のように、鑑賞者ひとりひ
とりが、会場で「わたしの美男」と出会うようにとい
う期待を込めた。

◆関係者各位の協力により、印刷物と展示空間は、華や
ぎと温かみがあり、それぞれの作品への愛情が感じられ
るような、見る人をワクワクさせるような出来栄えに仕
上がった。

◆価値観の多様化とともに、現代の「美男」像は広がり
を見せている。さらに多彩となるであろう未来像を示せ
るよう努める一方で、美を唯一絶対の価値基準として押
し付けるような内容と誤解されないよう注意を払った。
また会期中、当館の公式ツイッター上で作品紹介を行い、
展覧会のねらいと作品の魅力をわかりやすく示せるよう
努めた。各種メディアやSNS、来場者のコメント等で

好意的な反応を得ることができた。

◆この展覧会は各方面で話題になり、男性表象をめぐる
議論を多彩な客層に投げかけられたのが幸いであった。

(五味良子)



展示風景



展示風景



展示風景

■出品リスト

※展示期間の記載がないものは通期展示

作品番号	作家名	作品名	制作年	素材、技法	所蔵者	展示期間
第1章 伝説の美少年						
1 1	谷文晁	稚児文殊像	19世紀(江戸時代後期)	絹本着色 軸	東京国立博物館	○前期
2	松岡映丘	稚児観音	1919(大正8)年	絹本着色 軸	天台眞盛宗東京別院眞盛寺	●後期
3	狩野養川院惟信	菊慈童図	18世紀後期～19世紀初期(江戸時代中～後期)	絹本着色 軸	板橋区立美術館	●後期
4	松元道夫	制多迦童子	1957(昭和32)年	絹本着色 軸	京都国立近代美術館	
5	安田靉彦	風神雷神図	1929(昭和4)年	紙本着色 二曲一 双屏風	遠山記念館	○前期
X-1	山岸涼子	《孔雀明王の王子》カラー原画 〔『日出処の天子』より〕			作家蔵	○前期
6	落谷虹児	天草四郎〔『名残の繪姿』口絵原画〕	1926(大正15)年	彩色、絹	落谷虹児記念館	
7	落谷虹児	久松〔『名残の繪姿』口絵原画〕	1926(大正15)年	彩色、紙	落谷虹児記念館	
8	落谷虹児	菊のたより〔『令女界』口絵原画〕	1947(昭和22)年	彩色、紙	落谷虹児記念館	
9	安田靉彦	鞍馬寺參籠の牛若	1974(昭和49)年	紙本着色 額	滋賀県立美術館	●後期
10	松本楓湖	牛若	1874(明治7)年	絹本着色 軸	東京国立博物館	○前期
11	菊池契月	敦盛	1927(昭和2)年	絹本着色 軸	京都市美術館	●後期
12	今村紫紅	笛	1900(明治33)年頃	絹本着色 軸	東京国立近代美術館	○前期
13	高畠華宵	夜討曾我	1937(昭和12)年	絹本着色 軸	弥生美術館	●後期
14	豊原国周	名古屋山三郎 片岡我童	19世紀(江戸時代末～明治時代初期)	木版、紙	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館	9/23-10/3 展示
15	歌川国芳	名古屋山三郎	1848(嘉永元)年	木版、紙	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館	10/5-10/10 展示
19	豊原国周	不破伴作 市村家橘	1865(慶応元)年	木版、紙	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館	10/12-10/24 展示
20	歌川豊国(三代)	時代世話当姿見 不破伴作	1858(安政5)年	木版、紙	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館	10/26-11/3 展示
102	入江明日香	LAlpha et l'Oméga	2019(平成31/令和元)年	ミクストメディア 六曲一雙屏風	丸沼芸術の森	
103	入江明日香	持国天	2016年(平成28)年	ミクストメディア	丸沼芸術の森	
104	入江明日香	廣目天	2016年(平成28)年	ミクストメディア	丸沼芸術の森	
第2章 愛しい男						
2 22	絵師不詳	舞踊図屏風	1624～44年頃(寛永期)	紙本金地着色 二 曲一雙屏風	島根県立石見美術館	○前期
23	菱川派	花下遊楽図屏風	1701(元禄14)年頃	紙本着色 八曲一 隻屏風	島根県立美術館	●後期
24	絵師不詳	花下遊楽図絵巻	18世紀(江戸時代中期)	紙本着色 卷子	島根県立美術館	前後期で巻き替え
25	宮川長春	若衆図	18世紀(江戸時代中期)	絹本着色 軸	東京国立博物館	○前期
26	宮川一笑	色子(大名と若衆)	18世紀(江戸時代中期)	絹本着色 軸	たばこと塩の博物館	●後期
27	懐月堂派	双六遊図	1716～36年頃(享保期)	紙本着色 軸	東京国立博物館	○前期
28	勝川春潮	喫煙若衆図	18世紀(江戸時代中期)	絹本着色 軸	板橋区立美術館	●後期
29	山本藤信	男女之図	1770年代頃(明和末～安永初期)	紙本着色 軸	東京国立博物館	○前期
30	鈴木春信	寺小姓と上臈	1765～70(明和2～7)年頃	木版、紙	島根県立美術館	○前期
32	鈴木春信	風流艶色真似ゑもん まねへもん十四	1770(明和7)年	木版、紙	島根県立美術館	●後期

作品番号	作家名	作品名	制作年	素材、技法	所蔵者	展示期間
34	喜多川歌麿	小松びき	1801～04年(享和期)	木版、紙	島根県立美術館	○前期
36	喜多川歌麿	お染久松	1801～04年頃(享和期)	木版、紙	島根県立美術館	●後期
38	歌川国芳	源氏雲浮世画合 花散里	1846(弘化3)年頃	木版、紙	島根県立美術館	●後期
40	吉川観方	入相告ぐる頃	1918(大正7)年	絹本着色 双屏風	二曲一 京都市立芸術大学 芸術資料館	
41	三宅鳳白	楽屋風呂から	1915(大正4)年	絹本着色 隻屏風	二曲一 京都市立芸術大学 芸術資料館	
42	高島華宵	うららか	1933(昭和8)年	絹本着色	弥生美術館	○前期
43	村山槐多	二人の少年(二少年図)	1914(大正3)年	水彩、紙	個人蔵(世田谷文 学館寄託)	●後期
44-1	高島華宵	『日本少年』22巻3号(昭和2年3月)表紙	1927(昭和2)年	印刷、紙	弥生美術館	○前期
44-2	高島華宵	『日本少年』22巻1号(昭和2年1月)表紙	1927(昭和2)年	印刷、紙	弥生美術館	●後期
44-3	高島華宵	『日本少年』22巻5号(昭和2年5月)表紙	1927(昭和2)年	印刷、紙	弥生美術館	●後期
44-4	高島華宵	『日本少年』26巻8号(昭和6年8月)表紙	1931(昭和6)年	印刷、紙	弥生美術館	●後期
44-5	高島華宵	『日本少年』26巻2号(昭和6年2月)表紙	1931(昭和6)年	印刷、紙	弥生美術館	○前期
44-6	高島華宵	『日本少年』22巻8号(昭和2年8月)表紙	1927(昭和2)年	印刷、紙	弥生美術館	●後期
44-7	高島華宵	『日本少年』22巻10号(昭和2年10月)表紙	1927(昭和2)年	印刷、紙	弥生美術館	○前期
44-8	高島華宵	『日本少年』22巻11号(昭和2年11月)表紙	1927(昭和2)年	印刷、紙	弥生美術館	○前期
44-9	高島華宵	『日本少年』21巻10号(大正15年10月)表紙	1926(大正15)年	印刷、紙	弥生美術館	○前期
44-10	高島華宵	『日本少年』22巻6号(昭和2年6月)表紙	1927(昭和2)年	印刷、紙	弥生美術館	●後期
44-11	高島華宵	『日本少年』21巻7号(大正15年7月)	1926(大正15)年	印刷、紙	弥生美術館	●後期
44-12	高島華宵	『日本少年』21巻6号(大正15年6月)	1926(大正15)年	印刷、紙	弥生美術館	●後期
44-13	高島華宵	『日本少年』22巻5号(昭和2年5月)	1927(昭和2)年	印刷、紙	弥生美術館	○前期
44-14	高島華宵	『日本少年』21巻10号(大正15年10月)	1926(大正15)年	印刷、紙	弥生美術館	●後期
44-15	高島華宵	『日本少年』27巻9号(昭和7年9月)	1932(昭和7)年	印刷、紙	弥生美術館	○前期
44-16	高島華宵	『日本少年』22巻6号(昭和2年6月)	1927(昭和2)年	印刷、紙	弥生美術館	○前期
46	金子國義	殉教	1995(平成7)年	油彩、カンバス	金子修氏	
47	金子國義	メッセージ	1983(昭和58)年	油彩、カンバス	金子修氏	
48	山本タカト	夕化粧	1997(平成9)年	アクリル、紙	作家蔵	
49	山本タカト	天草四郎時貞、島原之乱合戦之図	2004(平成16)年	アクリル、紙	作家蔵	
50	山本タカト	Nosferatu・罨	2018(平成30)年	アクリル、紙	個人蔵	
51-1	魔夜峰央	「パタリロ危うし!」予告カット(1979年『花とゆめ』13号/花とゆめCOMICS『パタリロ!』第1巻カバー)	1979(昭和54)年	インク、水彩、紙	白泉社	
51-2	魔夜峰央	「メモワール」トビラ(1983年『花とゆめ』2号)	1983(昭和58)年	インク、紙	白泉社	
51-3	魔夜峰央	「プリンス・マライヒ」(1980年『花とゆめ』9号)	1980(昭和55)年	インク、紙	白泉社	

作品番号	作家名	作品名	制作年	素材、技法	所蔵者	展示期間
51-4	魔夜峰央	「パタリロ大混戦」後編予告カット (1979年『花とゆめ』18号)	1979 (昭和54)年	インク、水彩、紙	白泉社	
51-5	魔夜峰央	「バンコラン VS バンコラン」トビラ (1983年『花とゆめ』4号)	1983 (昭和58)年	インク、紙	白泉社	
51-6	魔夜峰央	「墓に咲くバラ」前編 (1979年『花とゆめ』8号)	1979 (昭和54)年	インク、紙	白泉社	
51-7	魔夜峰央	「その男バンコラン」トビラ (1981年『花とゆめ』18号)	1981 (昭和56)年	インク、紙	白泉社	
52	魔夜峰央	「翔んで埼玉」PART II トビラ	1983 (昭和58)年	インク、水彩、紙	宝島社	

第3章 魅せる男

3 53	絵師不詳	若衆歌舞伎図	1661～73年頃(寛文期)	紙本着色 軸	島根県立美術館	●後期
54	絵師不詳	大小の舞図	1630～60年頃(寛永後期～万治期)	紙本着色 軸	千葉市美術館	○前期
55	絵師不詳	大小の舞図	17世紀(江戸時代初期)	紙本着色 軸	板橋区立美術館	●後期
56	絵師不詳	男舞図	1661～73年頃(寛文期)	紙本着色 軸	東京国立博物館	○前期
57	井上東籬	瀬川菊之丞図	18世紀(江戸時代中期)	紙本着色 軸	東京国立博物館	○前期
58	菱川師胤	中村竹三郎図	1716(享保元)年頃	絹本着色 軸	千葉市美術館	●後期
59	東洲斎写楽	市川男女蔵の奴一平	1794(寛政6)年	木版、紙	島根県立美術館	○前期
60	歌川豊国(三代)	揚巻の助六(八代目)市川団十郎 三升	1860(万延元)年	木版、紙	千葉市美術館	●後期
62	歌川豊国(二代)	助六 市川団十郎	18世紀末～19世紀初期(江戸時代後期)	木版、紙	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館	10/12-10/24 展示
64	歌川豊国	あけ巻の助六 市川八百蔵	1802(享和2)年頃	木版、紙	島根県立美術館	○前期
66	鳥居清忠	夏祭	大正時代	木版、紙	島根県立美術館	○前期
67	山村耕花	梨園の華 十一世片岡仁左衛門の大星由良之助	1916(大正5)年	木版、紙	島根県立美術館	●後期
68	山村耕花	梨園の華 初世中村鴈治郎の茜半七	1920(大正9)年	木版、紙	島根県立美術館	●後期
69	山村耕花	梨園の華 七世松本幸四郎の助六	1920(大正9)年	木版、紙	島根県立美術館	○前期
70	鳥居清長	出語り図 三代目瀬川菊之丞と四代目岩井半四郎	1788(天明8)年	木版、紙	島根県立美術館	○前期
71-1	歌川豊国(三代)	当世好男子伝 林中に比す 鮫鞘四郎三	1859(安政6)年	木版、紙	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館	9/23-10/3 展示
71-2	歌川豊国(三代)	当世好男子伝 公孫勝に比す 幡随意長兵衛	1859(安政6)年	木版、紙	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館	9/23-10/3 展示
71-3	歌川豊国(三代)	当世好男子伝 張淳に比す 夢の市郎兵衛	1859(安政6)年	木版、紙	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館	9/23-10/3 展示
71-4	歌川豊国(三代)	当世好男子伝 花和尚魯智深に比す 朝比奈藤兵衛	1858(安政5)年	木版、紙	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館	10/12-10/24 展示
71-5	歌川豊国(三代)	当世好男子伝 行者武松に比す 腕の喜三郎	1858(安政5)年	木版、紙	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館	10/12-10/24 展示
71-6	歌川豊国(三代)	当世好男子伝 九紋龍支進に比す のざらし語助	1858(安政5)年	木版、紙	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館	10/12-10/24 展示

第4章 戦う男

4 74-1	歌川国芳	誠忠義士傳 一 大星由良之助良雄	1843～47(天保14～弘化4)年	木版、紙	青木コレクション(千葉市美術館寄託)	○前期
74-2	歌川国芳	誠忠義士傳 二 大星力弥良兼	1843～47(天保14～弘化4)年	木版、紙	青木コレクション(千葉市美術館寄託)	○前期
74-3	歌川国芳	誠忠義士傳 三 矢頭與茂七教兼	1843～47(天保14～弘化4)年	木版、紙	青木コレクション(千葉市美術館寄託)	○前期

作品番号	作家名	作品名	制作年	素材、技法	所蔵者	展示期間
74-4	歌川国芳	誠忠義士傳 八 行川三平定則	1843～47(天保14～弘化4)年	木版、紙	青木コレクション(千葉市美術館寄託)	○前期
74-5	歌川国芳	誠忠義士傳 衛門正久 十 磯合重郎	1843～47(天保14～弘化4)年	木版、紙	青木コレクション(千葉市美術館寄託)	●後期
74-6	歌川国芳	誠忠義士傳 忠雄 十四 大鷹玄吾	1843～47(天保14～弘化4)年	木版、紙	青木コレクション(千葉市美術館寄託)	●後期
74-7	歌川国芳	誠忠義士傳 右エ門常樹 十七 岡島弥惣	1843～47(天保14～弘化4)年	木版、紙	青木コレクション(千葉市美術館寄託)	●後期
74-8	歌川国芳	誠忠義士傳 衛門行高 二十 徳田貞右	1843～47(天保14～弘化4)年	木版、紙	青木コレクション(千葉市美術館寄託)	●後期
74-9	歌川国芳	誠忠義士傳 之丞正利 三十三 菅屋三	1843～47(天保14～弘化4)年	木版、紙	青木コレクション(千葉市美術館寄託)	●後期
75-1	月岡芳年	和漢百物語 楠多門丸正行	1865(慶応元)年	木版、紙	町田市立国際版画美術館	○前期
75-2	月岡芳年	和漢百物語 不破伴作	1865(慶応元)年	木版、紙	町田市立国際版画美術館	○前期
75-3	月岡芳年	和漢百物語 左馬之助光年	1865(慶応元)年	木版、紙	町田市立国際版画美術館	○前期
75-4	月岡芳年	和漢百物語 大宅太郎光園	1865(慶応元)年	木版、紙	町田市立国際版画美術館	●後期
75-5	月岡芳年	和漢百物語 鷺池平九郎	1865(慶応元)年	木版、紙	町田市立国際版画美術館	●後期
75-6	月岡芳年	和漢百物語 小野川喜三郎	1865(慶応元)年	木版、紙	町田市立国際版画美術館	●後期
75-7	月岡芳年	和漢百物語 宮本無三四	1865(慶応元)年	木版、紙	町田市立国際版画美術館	○前期
75-8	月岡芳年	和漢百物語 仁木弾正直則	1865(慶応元)年	木版、紙	町田市立国際版画美術館	●後期
76-1	月岡芳年	魁題百撰相 大塔宮	1868(明治元)年	木版、紙	町田市立国際版画美術館	○前期
76-2	月岡芳年	魁題百撰相 足利義輝公	1868(明治元)年	木版、紙	町田市立国際版画美術館	●後期
76-3	月岡芳年	魁題百撰相 鷺池平九郎	1868(明治元)年	木版、紙	町田市立国際版画美術館	●後期
76-4	月岡芳年	魁題百撰相 滋野左エ門佐幸村	1868(明治元)年	木版、紙	町田市立国際版画美術館	●後期
76-5	月岡芳年	魁題百撰相 森蘭丸	1868(明治元)年	木版、紙	町田市立国際版画美術館	○前期
76-6	月岡芳年	魁題百撰相 森坊丸	1868(明治元)年	木版、紙	町田市立国際版画美術館	○前期
76-7	月岡芳年	魁題百撰相 森力丸	1868(明治元)年	木版、紙	町田市立国際版画美術館	○前期
76-8	月岡芳年	魁題百撰相 松永春松	1869(明治2)年	木版、紙	町田市立国際版画美術館	●後期
77	高島華宵	主税の奮戦	昭和初期	印刷、紙	弥生美術館	○前期
78	高島華宵	月下の小勇士	1929(昭和4)年	印刷、紙	弥生美術館	●後期
79	高島華宵	杜鵑一声	1926(大正15)年	印刷、紙	弥生美術館	○前期
80	高島華宵	古城の春	1927(昭和2)年	印刷、紙	弥生美術館	●後期
81	高島華宵	馬賊の唄	1929(昭和4)年	印刷、紙	弥生美術館	○前期
82	高島華宵	さらば故郷!	1929(昭和4)年	印刷、紙	弥生美術館	●後期
83	山口将吉郎	桜ふぶき	1929(昭和4)年	印刷、紙	弥生美術館	○前期
84	山口将吉郎	馬上の武田伊那丸	1927(昭和2)年	印刷、紙	弥生美術館	●後期
85	伊藤彦造	阿修羅天狗	1951(昭和26)年	インク、紙	弥生美術館	○前期
86	伊藤彦造	杜鵑一声	1929(昭和4)年	印刷、紙	弥生美術館	●後期

作品番号	作家名	作品名	制作年	素材、技法	所蔵者	展示期間
87	山口晃	夢枕獏 著『大帝の剣』(角川文庫) 装画	2015～16(平成27～28)年	ペン、墨、水彩、紙 3枚組	作家蔵	
88	松岡映丘	屋島の義経	1929(昭和4)年	絹本着色	東京国立近代美術館	○前期
89	猪飼嘯谷	頼朝手向の躑躅	1938(昭和13)年	紙本着色	京都市美術館	●後期
90	安田靉彦	源氏拳兵(頼朝)	1941(昭和16)年	紙本着色	京都国立近代美術館	
91	安田靉彦	静訣別之因	1907(明治40)年頃	絹本着色	滋賀県立美術館	○前期
92	川合玉堂	小松内府図	1899(明治32)年	絹本着色	東京国立近代美術館	●後期
93	原作：車田正美／シリーズディレクター：森下孝三、菊池一仁／シリーズ構成：小山高生、菅良幸	テレビアニメシリーズ「聖闘士星矢」オープニング映像「聖闘士神話」よりエンディング映像「夢旅人」よりオープニング映像「ベガサス幻想」(1分27秒)エンディング映像「永遠ブルー」(1分12秒)設定資料	1986～89(昭和61～64)年放映	映像	東映アニメーション	
94	乃希	出陣	2021(令和3)年	デジタルデータ	益田市	
第5章 わたしの「美男」、あなたの「美男」						
5 95-1	竹宮恵子	少年オーギュスト(『風と木の詩』より)	1976～84(昭和51～59)年	原画ダッシュ	京都精華大学国際マンガ研究センター	
95-2	竹宮恵子	薔薇の上に(『風と木の詩』より)	1976～84(昭和51～59)年	原画ダッシュ	京都精華大学国際マンガ研究センター	
95-3	竹宮恵子	KISS・接吻(『風と木の詩』より)	1976～84(昭和51～59)年	原画ダッシュ	京都精華大学国際マンガ研究センター	
95-4	竹宮恵子	青い夕暮れ(『風と木の詩』より)	1976～84(昭和51～59)年	原画ダッシュ	京都精華大学国際マンガ研究センター	
95-5	竹宮恵子	高貴なるもの(『風と木の詩』より)	1976～84(昭和51～59)年	原画ダッシュ	京都精華大学国際マンガ研究センター	
X-2	竹宮恵子(表紙)	『COMIC JUN』No. 1	1978(昭和53)年	雑誌	島根県立石見美術館	
X-3	竹宮恵子(表紙)	『JUNE』No.2～14号 全13冊	1982～84(昭和57～59)年	雑誌	島根県立石見美術館	
96	川井徳寛	共生関係～自動幸福～	2008(平成20)年	油彩、カンバス	鎌苅宏司氏	
97	川井徳寛	Sleep collector	2010(平成22)年	油彩、カンバス	YAMAMOTO コレクション	
98	川井徳寛	相利共生／Mutualism～automatic ogre exterminator	2011(平成23)年	油彩、カンバス	田邊育男氏	
99	唐仁原希	もういいかい	2016(平成28)年	油彩、カンバス	作家蔵	
100	唐仁原希	キミを知らない	2015(平成27)年	油彩、カンバス	作家蔵	
101	唐仁原希	旅に出る虹の子ども	2020(令和2)年	油彩、カンバス	作家蔵	
105	木村了子	男子楽園図屏風 - EAST & WEST	2011(平成23)年	紙本着色 六曲一双屏風	作家蔵	
106	木村了子	夢のハワイ - Aloha 'Oe Ukulele	2016(平成28)年	絹本着彩 二曲一隻屏風	作家蔵	
107	木村了子	月下美人図	2020(令和2)年	絹本墨彩、黒銀箔軸	作家蔵	
108-1	よしながふみ	『大奥』1巻カバーイラスト	2005(平成17)年	複製原画		
108-2	よしながふみ	『大奥』(『メロディ』2004年8月号扉/1巻口絵)	2004(平成16)年	複製原画		
108-3	よしながふみ	『大奥』2巻カバーイラスト	2006(平成18)年	複製原画		
108-4	よしながふみ	『大奥』(『メロディ』2006年4月号表紙/2巻口絵)	2006(平成18)年	複製原画		
108-5	よしながふみ	『大奥』18巻カバーイラスト	2020(令和2)年	複製原画		
108-6	よしながふみ	『大奥』(『メロディ』2008年4月号/4巻収録)	2008(平成20)年	複製原画		
108-7	よしながふみ	『大奥』(『メロディ』2008年4月号/4巻収録)	2008(平成20)年	複製原画		

作品番号	作家名	作品名	制作年	素材、技法	所蔵者	展示期間
108-8	よしながふみ	『大奥』(『メロディ』2021年2月号/19巻収録)	2021(令和3)年	複製原画		
108-9	よしながふみ	『大奥』(『メロディ』2021年2月号/19巻収録)	2021(令和3)年	複製原画		
108-10	よしながふみ	『大奥』(『メロディ』2021年2月号/19巻収録)	2021(令和3)年	複製原画		
109	吉田美希子	風がきこえる	2021(令和3)年	ポリエステル樹脂、FRP、サーフェイサー		
110	舟越桂	風をためて	1983(昭和58)年	楠に彩色、大理石	栃木県立美術館	
111	舟越桂	ルディーの走る理由	1982(昭和57)年	楠に彩色、大理石	野木町(栃木県立美術館寄託)	
112-1	金巻芳俊	空刻メント・モリ	2021(令和3)年	木彫、櫃、楠に彩色	フマコンテンポラリーリートーキョー 文京アート	
112-2	金巻芳俊	空刻メント・モリ	2021(令和3)年	ドローイング、鉛筆、コンテ、紙	フマコンテンポラリーリートーキョー 文京アート	
113-1	市川真也	Lucky star	2021(令和3)年	アクリル、カンバス	作家蔵	
113-2	市川真也	A head full of dreams	2021(令和3)年	アクリル、カンバス	作家蔵	
113-3	市川真也	Sunshine day	2020(令和2)年	アクリル、カンバス	作家蔵	
113-4	市川真也	Bright moments	2020(令和2)年	アクリル、カンバス	作家蔵	
113-5	市川真也	Marz	2019(平成31/令和元)年	アクリル、カンバス	作家蔵	
113-6	市川真也	Fake & true	2020(令和2)年	アクリル、カンバス	作家蔵	
113-7	市川真也	Boy with Luv	2021(令和3)年	アクリル、カンバス	作家蔵	
114-1	森栄喜	"Untitled" from the Family Regained series	2017(平成29)年	Cプリント	作家蔵	
114-2	森栄喜	"Untitled" from the Family Regained series	2017(平成29)年	Cプリント	作家蔵	
114-3	森栄喜	"Untitled" from the Family Regained series	2017(平成29)年	Cプリント	作家蔵	
115-1	森栄喜	"Untitled" from the Family Regained series	2017(平成29)年	ゼラチン・シルバー・プリント	作家蔵	
115-2	森栄喜	"Untitled" from the Family Regained series	2017(平成29)年	ゼラチン・シルバー・プリント	作家蔵	
115-3	森栄喜	"Untitled" from the Family Regained series	2017(平成29)年	ゼラチン・シルバー・プリント	作家蔵	
116	海老原靖	colors	2021(令和3)年	油彩、カンバス	作家蔵	
117-1	ヨーガン・アクセルバル	"untitled/verse two" from the Go To Become series	2017(平成29)年	アーカイバル・ビッグメント・プリント	作家蔵	
117-2	ヨーガン・アクセルバル	"untitled/1:38AM" from the Go To Become series	2017(平成29)年	アーカイバル・ビッグメント・プリント	作家蔵	
117-3	ヨーガン・アクセルバル	"untitled/2:41AM" from the Go To Become series	2017(平成29)年	アーカイバル・ビッグメント・プリント	作家蔵	
117-4	ヨーガン・アクセルバル	"untitled/4:43AM" from the Go To Become series	2017(平成29)年	アーカイバル・ビッグメント・プリント	作家蔵	
118	井原信次	Afterimage	2018(平成30)年	油彩、カンバス、パネル	個人蔵	
119	井原信次	Daily gate	2012(平成24)年	油彩、パネル	個人蔵	

■ 大・タイガー立石展 世界を描きつくせ！ TIGER Tateishi : The Retrospective

■会期:2021年11月16日(火)~2022年1月16日(日)

■主催:埼玉県立近代美術館、うらわ美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会

■協賛:ライオン、DNP 大日本印刷、損保ジャパン、日本テレビ放送網

■協力:ANOMALY

■助成:芸術文化振興基金

■広報協力:JR 東日本大宮支社、FM NACK5

■観覧料:一般 1100 円(880 円)、大高生 880 円(710 円)
* 2 会場目の観覧料が 200 円割引になる割引制度「とら割」を実施

■入場者数:12,782 人

■広報印刷物:ポスター B2、ちらし A4 縦倍 (Z 折)、専用封筒/デザイン:Glanz 大溝裕

■担当学芸員:平野到、菊地真央



B2 ポスター

■開催趣旨

絵画、漫画、イラストレーション、絵本……。タイガー立石(本名・立石紘一/1941~98年)は、様々なジャンルで活躍したアーティストである。縦横無尽にジャンルをまたぐそのスタイルは、世代を越えて今日の若いアーティストにも刺激を与え続けている。

立石は太平洋戦争の始まった1941年に、筑豊の炭鉱の街・伊田町(現・福岡県田川市)で生まれた。漫画や映画を愛する少年として育ち、1961年に大学進学のために上京。1963年に前衛芸術の牙城であった読売アンデパンダン展で、玩具や流木などを大画面に貼り付けた作品を発表し、頭角を現す。その後、時代や社会のアイコンを大胆に引用した絵画を制作し、和製ポップ・アートの先駆けとして高く評価される。1965年からは漫画も描きはじめ、「タイガー立石」の筆名を用いて漫画の連載を手がけた。台詞のないナンセンス漫画は国境を越え、海外の雑誌でも紹介されるようになった。

日本での活躍が期待されていたさなか、立石は突如イタリアに移住。1969年から13年間にわたりミラノを中心に活動する。イタリアでは漫画表現を応用したコマ割り絵画を精力的に描くようになる。そのSF的な世界や独特の画風はイタリアの美術界だけでなく、建築・デザインの世界からも注目された。当時、ラジカルな建築・デザイン運動を先導していたエットレ・ソットサスやアレッサンドロ・メンディーニらと協働し、卓越したイラストレーションの仕事を残した。

1982年に帰国すると、自作の漫画を編纂した『虎の巻』を刊行する一方、絵本の制作にも着手し、視覚的な遊びを盛り込んだ絵本を多数手がけ、好評を博す。絵画では、大衆的なイメージや、明治・大正・昭和といった歴史を振り返るモチーフをとりあげ、パロディにみちた大作、そして、軸物や巻物など伝統的な絵画形式にも挑戦し、多彩な才能を発揮した。

立石の作品では、芸術とサブカルチャー、西洋/東洋、過去/現在/未来といった区別は無効になり、世界のヒエラルキーが徹底的に解体されている。目にしたありとあらゆる世界を、作者の画力によって奇想天外な時空間の中に繰り返し引用、再編し、多次元的なものへと拡張していくのが、まさに「立石ワールド」なのだ。

1998年に立石は56歳でこの世を去ったが、2021年は生誕80年を迎える記念の年である。この節目に、うらわ美術館と埼玉県立近代美術館は本展を共同で開催し、タイガー立石という特異なアーティストを大規模に

振り返った。

■図録

- ・規格：A4、250 頁
- ・構成：工藤健志（青森県立美術館）、滝口明子（うらわ美術館）、平野到（埼玉県立近代美術館）、牧野裕二（高松市美術館）
- ・編集：菊地真央（埼玉県立近代美術館）、庄司真汀・森啓輔・藁科英也（千葉市美術館）
- ・翻訳：小川紀久子
- ・デザイン：藤本敏行（ライブアートブックス）
- ・デザイン・制作：ライブアートブックス
- ・発行：千葉市美術館、青森県立美術館、高松市美術館、埼玉県立近代美術館、うらわ美術館
- ・価格：2,640 円（消費税込）
- ・内容：積算される不二^{ふじ}タイガー立石の「立石×3」世界（榎木野衣）、ニタリア国トラ夢譚（篠原資明）、タイガーとの小さな旅（市毛富美子、聞き手：菊地真央）／図版と章解説：1.Prologue 田川～大地の記憶、2.1961-1969 年 虎は世界を駆けめぐる～絵画から漫画へ、3.1969-1982 年 ミラノの虎、4.Interlude 漫画と絵本の仕事、5.1982-1998 年 再びの日本～こっちにタイガー、あっちに大河亞、6.Epilogue 水の巻／もう一度、「観光芸術研究所」を勘考する（工藤健志）、イタリアと巡りあって（平野到）、幕間より（滝口明子）／主要作品解説（牧野裕二、平野到、滝口明子、工藤健志）／文献目録、年譜、出品リスト／あとがきにかえて（平野到）

■関連事業

【対談】滝口明子（うらわ美術館）×平野到（埼玉県立近代美術館）「タイガー立石《水の巻》について語る」／「うら★とら チャンネル」（うらわ美術館・YouTube 動画）で会期中に配信

■広報記録

<新聞>

- ・「奇想天外な大回顧展」『埼玉よみうり』2021 年 11 月 12 日
- ・「奇想天外な大回顧展」『埼玉中央よみうり』2021 年 11 月 19 日
- ・「タイガー立石の生誕 80 年展」『東愛知新聞』2021 年 11 月 25 日
- ・「奇想天外ポップな筆致」『読売新聞』2021 年 11 月



展示風景：イタリア時代のアイディアノートの資料展示

27 日

- ・滝口明子「大・タイガー立石展① 事象、観念「読んで感じて」『読売新聞』2021 年 12 月 2 日
- ・「縦横無尽にジャンル越境」『四国新聞』2021 年 12 月 3 日
- ・平野到「大・タイガー立石展② 漫画のコマ割り豊かな色彩」『読売新聞』2021 年 12 月 3 日
- ・前田朋子「見せる！時間、空間 変容の美」『東京新聞』2021 年 12 月 4 日
- ・滝口明子「大・タイガー立石展③ 時間表現 新たな試み」『読売新聞』2021 年 12 月 5 日
- ・菊地真央「大・タイガー立石展④ 多彩なイメージの大作」『読売新聞』2021 年 12 月 7 日
- ・小出菜津子「埼玉ミュージアム」『埼玉新聞』2021 年 12 月 7 日
- ・「縦横無尽にジャンル越境」『島根日日新聞』2021 年 12 月 12 日
- ・「縦横無尽にジャンル越境」『北羽新報』2021 年 12 月 17 日
- ・「東京+」『産経新聞』2021 年 12 月 17 日
- ・「回顧 2021 美術」『読売新聞』2021 年 12 月 21 日
- ・「さきたま抄」『埼玉新聞』2021 年 12 月 21 日
- ・「ジャンルまたいで活躍」『陸奥新報』2021 年 12 月 23 日
- ・告知：『朝日新聞』2021 年 11 月 16 日、11 月 30 日、12 月 21 日、2022 年 1 月 11 日／『埼玉新聞』2022 年 1 月 11 日／『東京新聞』2021 年 11 月 17 日／『毎日新聞』2021 年 11 月 26 日、12 月 3 日

<雑誌、ミニコミ誌等>

- ・「タイガー立石の超時空世界へ」『芸術新潮』6月号、2021年5月25日
- ・「すごい美術展」『ぴあMOOK おとなが愉しむすごい美術展 2021-2022』2021年7月30日
- ・「Exhibition、タイガー立石の摩訶不思議世界」『MOE』11月号、2021年10月1日
- ・「情報コーナー」『彩の国だより』11月号、2021年10月31日
- ・「催し物情報」『武州路』12月号、2021年11月20日
- ・「アート予報」『装苑』1月号、2021年11月27日
- ・「展覧会情報」『いけ花龍生』12月号、2021年12月1日
- ・木下直之「その他の世界」『週刊文春』2021年12月2日
- ・林綾野「芸術家のある日の食卓」『美術の窓』12月号、2021年12月20日
- ・「ワクワクおでかけ情報」『ホットペッパー』1月号、2021年12月24日
- ・告知：『リビングさいたま』2021年11月26日／『定年時代』12月号、2021年12月6日

<テレビ、ラジオ>

- ・NHK-FM「アートに触れる さいたまーず」『ひるどき!さいたまーず』2022年1月7日
- ・告知：FM NACK5『朝情報★埼玉』2021年12月2日／テレビ埼玉『ニュース1155』『ニュース545』2022年1月9日

<Web>

- ・「大・タイガー立石展 世界を描きつくせ！」浦和の2美術館で同時開催『浦和経済新聞』2021年11月24日
- ・はろると「12月に見たいおすすめ展覧会5選」『イロハニアート』2021年12月2日
- ・「2022年は【寅】でアート初め。日本画から現代美術まで、トラを描いた作品を見に行こう!」『Tokyo Art Beat』2022年1月5日
- ・告知：『アートアジェンダ』2021年10月11日／『Kita-colleART』2021年10月14日／『ファッションプレス』2021年10月14日／『KAMADO』2021年10月15日／『ぴあ』2021年10月21日／『OBIKAKE』2021年10月26日／『ShareArt』2021年10月27日／『インターネットミュージアム』2021年10月29日／『Sfumart』2021年11月1日／『Acore

おおみや』2021年11月4日／『JDN』2021年11月8日／『美術手帖』2021年11月12日／『Tokyo Live & Exhibits』2021年11月17日／『レッツエンジョイ東京』2021年11月18日／『ぴあポイント』2021年11月22日／『BIGLOBE旅行』2021年11月／『DK SELECT 進化する暮らし』2021年11月／『goo地図』2021年11月／『いこーよ』2021年11月／『ウォーカープラス』2021年11月／『日本旅行』2021年11月／『ゆこゆこ』2021年11月／『今見られる全国のおすすめ展覧会100』2021年12月1日／『リビング埼玉』2021年12月8日／moca「タイガー立石ワールドを堪能せよ!大規模個展「大・タイガー立石展 世界を描きつくせ!」レポート」『イロハニアート』2021年12月9日／「ライター4人が語る2021年の印象的だった展覧会は?【座談会】アート界ゆく年くる年(前編)」『Tokyo Art Beat』2022年1月5日



展示風景 | 《大正伍萬浪漫》、《昭和素敵大敵》

■担当後記

◆タイガー立石の回顧展はこれまでも何度か開催されてきたが、今回の巡回形式の回顧展が最大級の規模となった。巡回館である千葉市美術館、青森県立美術館、高松市美術館、うらわ美術館+埼玉県立近代美術館(2館同時開催)の担当学芸員がアイデアを出しながら、各章の構成などを分担して回顧展を作り上げた。コロナ禍のため、イタリアやイギリスなどの国外の出品交渉が叶わず、出張を伴う調査は十分に実施できなかったが、ご遺族や ANOMALY が管理している多数の原画や資料を最大限に展示活用しながら、国内の主要作品を一堂に会する展覧会を組織することができた。なお、タイガー

立石は作家表記を少しずつ変えながら活動を展開した作家として知られている。今回の回顧展のタイトルとして、どの作家表記を掲げるかはたいへん悩ましい点であったが、最終的には一番簡潔な「タイガー立石」を採用した。

◆巡回展形式であったが、最終会場となる当館はうらわ美術館と共同で本展を開催した。2会場を用いることによって、他の巡回館では展示しきれなかった作品、原画、資料などを多数追加出品し、両会場を通観すると展覧会名の通り「大・タイガー立石展」を実感できることを目指した。作品の振り分けに関しては、当館は作家の全体像を回顧する構成をとりながら、イタリア時代の紹介に力点を置き、その一方うらわ美術館は、漫画や絵本の仕事を核にしなが、それらに関連する油彩画や版画なども盛り込んで展示を構成した。2会場の焦点を意図的にずらすことによって、多面的な創作活動を行ったタイガー立石を複眼的に捉え得る機会にもなった。なお、ポスター、チラシ、プレスリリースなどの広報物を共通で制作し、広報面で2館の綿密な連携をはかったほか、両館で相互割引の「とら割」も実施した。しかし、行政単位が異なるため、2館共通の観覧券が導入できない点については、来館者から不満の声も聞こえた。

◆タイガー立石に関して当館では、イタリア時代の作品

や資料を中心に収集し、その調査研究を継続してきた。今回の巡回展にも当館から50以上に及ぶ作品や資料を出展しており、イタリア時代の作者の活動がある程度辿れるコレクションを形成してきたといつてよい。イタリアでの活動は世界的画商であったイオラスとの関係に加え、ソットサスやメンディーニといったラジカルな思想を携えた建築家・デザイナーとの仕事にまで広がりをみせている。しかし、イタリア時代の作品や資料が散逸していることもあり、その細部に関しては分からないことも少なくない。タイガー立石のイタリア時代の活動とそのネットワークの検証を今後続けていけば、これまで思ってもみなかったような新たな歴史の文脈を見出すことができるかもしれない。

◆タイガー立石の活動をつぶさに見ていらしたパートナーの市毛富美子氏のインタビュー（聞き手：菊地真央）を図録に掲載できたことも一つの成果であった。インタビューには、タイガー立石が興味をもったもの、時代状況、人との出会い、制作や仕事に対する姿勢などが率直な言葉で綴られている。タイガー立石は自らの制作に関してあまり多くの言葉を残していないこともあり、このインタビューは作者に関する貴重な証言になると言えるだろう。（平野到）

■出品リスト

【凡例】

※図録出品番号およびセクション番号は、巡回展用図録の通り。

※本リストには、当館で展示した出品作品のみを掲載。当館には出品されていない作品は、欠番になっている。

※当館で追加出品した作品・資料に関しては、巻末に列挙した。

※《水の巻》は、1・2巻を11月16日～12月12日、3・4巻を12月14日～1月16日に展示した。

図録出品番号	セクション番号	作品名	制作年	材質技法	所蔵
001	1-01	香春岳	1957	油彩、キャンバス	田川市美術館
002	2-01	共同社会	1963/1993	ミクストメディア	青森県立美術館
003	2-02	ハン	1963	グワッシュ、紙	千葉市美術館 (サトウ画廊コレクション)
005	2-04	立石紘一のような	1964	グワッシュ、紙	高松市美術館
006	2-05	パネル・キャンペーン 積算文明とは何であるか	1964	グワッシュ、紙	ANOMALY
008	2-08	汝、多くの他者たち	1964	油彩、キャンバス	千葉市美術館
009	2-09	哀愁列車	1964/1988	油彩、キャンバス	高松市美術館
010	2-10	東京パロック	1963-64	油彩、キャンバス	高松市美術館
012	1-02	昭和二十一年筑豊之図	1964	油彩、キャンバス	ANOMALY
014	2-13	明治百年	1965	油彩、キャンバス	青森県立美術館
018	2-17	アラモのスピックス	1966	油彩、キャンバス	東京都現代美術館
019	2-18	大停電'66	1966	油彩、キャンバス	福岡市美術館
020	2-19	ピカソのオブジェ	1968	石膏（着彩）	千葉市美術館
021	3-01	約束の時間	1970	油彩、キャンバス	豊田市美術館
024	3-10	タイガー・ゲルニカ	1970	グワッシュ、板	ANOMALY
025	3-11	《タイガー・ゲルニカ》下絵	1970	鉛筆、紙	ANOMALY
026	3-12	「タイガー立石 アレクサンドル・イオラス画廊」ポスター下絵	1972	鉛筆・色鉛筆、紙	埼玉県立近代美術館

図録出品 番号	セクション 番号	作品名	制作年	材質技法	所蔵
027	3-13	「タイガー立石 アレクサンドル・イオラス画廊」ポスター	1972	鉛筆・色鉛筆、紙	埼玉県立近代美術館
028	3-42	エトトレ・ソットサス/原画:タイガー立石/祝祭としての惑星:室内楽を聴くための筏	1972	リトグラフ、紙	埼玉県立近代美術館
029	3-43	エトトレ・ソットサス/原画:タイガー立石/祝祭としての惑星:巨大プロジェクト、イラワジ川とジャングルを望むパノラマ道路	1972	リトグラフ、紙	個人蔵
030	3-44	エトトレ・ソットサス/原画:タイガー立石/祝祭としての惑星:静止状態のウォーキング・シティ	1972	リトグラフ、紙	個人蔵
031	3-45	エトトレ・ソットサス/原画:タイガー立石/祝祭としての惑星:ワルツ、タンゴ、ロック、チャチャの音楽を提供する巨大なディスベンサー	1972	リトグラフ、紙	埼玉県立近代美術館
032	3-46	エトトレ・ソットサス/原画:タイガー立石/祝祭としての惑星:香、LSD、マリファナ、阿片、笑気ガスのディスベンサー	1972	リトグラフ、紙	埼玉県立近代美術館
033	3-47	エトトレ・ソットサス/原画:タイガー立石/祝祭としての惑星:星をみるためのスタジアム	1972	リトグラフ、紙	埼玉県立近代美術館
034	3-48	エトトレ・ソットサス/原画:タイガー立石/祝祭としての惑星:巨大コンサートを開くためのスタジアム	1972	リトグラフ、紙	埼玉県立近代美術館
035	3-49	エトトレ・ソットサス/原画:タイガー立石/祝祭としての惑星:瞑想にふけるための建物	1972	リトグラフ、紙	埼玉県立近代美術館
036	3-50	エトトレ・ソットサス/原画:タイガー立石/祝祭としての惑星:エロティックなダンスのための寺院	1972	リトグラフ、紙	個人蔵
037	3-51	エトトレ・ソットサス/原画:タイガー立石 インドの想い出:ぶどうの入ったフルーツ・ボール	1972-73	リトグラフ、紙	埼玉県立近代美術館
038	3-52	エトトレ・ソットサス/原画:タイガー立石 インドの想い出:ティー・ポット	1972-73	リトグラフ、紙	埼玉県立近代美術館
039	3-53	エトトレ・ソットサス/原画:タイガー立石 インドの想い出:ティー・ポット	1972-73	リトグラフ、紙	埼玉県立近代美術館
040	3-54	エトトレ・ソットサス/原画:タイガー立石 インドの想い出:ティー・ポット	1972-73	リトグラフ、紙	個人蔵
041	3-14	Changing	1973	鉛筆・色鉛筆・水彩、紙	個人蔵
042	3-21	A Point	1973	シルクスクリーン、紙	埼玉県立近代美術館
043	3-22	I feel, Therefore I Exist	1973	シルクスクリーン、紙	埼玉県立近代美術館
044	3-23	Planets Blossom	1973	シルクスクリーン、紙	埼玉県立近代美術館
045	3-24	Cubic Worlds	1973	シルクスクリーン、紙	埼玉県立近代美術館
046	3-25	Milano Torino Superway	1974	シルクスクリーン・紙	埼玉県立近代美術館
047	3-26	The Organic Whole	1974	シルクスクリーン・紙	埼玉県立近代美術館
048	3-15	The Entered Landscape	1974	鉛筆・色鉛筆、紙	個人蔵
049	3-17	(無題)	1974	鉛筆、紙	埼玉県立近代美術館
050	3-35	Moon's Satisfaction	1974	鉛筆・色鉛筆、紙	埼玉県立近代美術館
052	3-04	輪のミステリー	1975	油彩、キャンバス	板橋区立美術館
053	3-05	Wiper in Jungle	1975	油彩、キャンバス	ANOMALY
054	3-06	レモン・ムーン	1975	油彩、キャンバス	ANOMALY
056	3-16	Corn City	1975	鉛筆・色鉛筆、紙	個人蔵
057	3-18	(無題)	1975	鉛筆、紙	ANOMALY
058	3-19	(無題)	1975	鉛筆、紙	ANOMALY
059	3-20	(無題)	1975	鉛筆・色鉛筆、紙	ANOMALY
060	3-40	「ラウル・バルビエリ&ジョルジオ・マリアネリ建築事務所」ポスター下絵	1975	鉛筆・色鉛筆、紙	埼玉県立近代美術館
061	3-41	「ラウル・バルビエリ&ジョルジオ・マリアネリ建築事務所」ポスター	1975	オフセット、紙	埼玉県立近代美術館
062	3-57	『ダルミネ社 1977年』カレンダー下絵	1976	色鉛筆・鉛筆・インク・水彩、紙 (一部、画面に貼り付け)	埼玉県立近代美術館
064	3-27	Spider's Myth	1978	リトグラフ、紙	埼玉県立近代美術館
065	3-28	The Machine	1978	リトグラフ、紙	埼玉県立近代美術館
066	3-29	Coral Moon	1978	シルクスクリーン、紙	埼玉県立近代美術館
067	3-58	リッキー・ジアンコ『アルチンボルド』レコード・ジャケット 原画下絵	1978	水彩・鉛筆、紙	埼玉県立近代美術館
068	3-30	Cabbage Moon	1979	シルクスクリーン、紙	埼玉県立近代美術館

図録出品 番号	セクション 番号	作品名	制作年	材質技法	所蔵
069	3-31	Big Diamond	1979	シルクスクリーン、紙	ANOMALY
070	3-32	Beautiful Moon	1979	シルクスクリーン、紙	埼玉県立近代美術館
071	3-33	Peacock Moon	1979	シルクスクリーン、紙	埼玉県立近代美術館
072	3-34	Moon's Satisfaction	1979	シルクスクリーン、紙	埼玉県立近代美術館
073	3-36	Time Elevator	1979	シルクスクリーン、紙	埼玉県立近代美術館
074	3-37	The First Suggestion	1979	シルクスクリーン、紙	埼玉県立近代美術館
075	3-38	Pisa	1979	シルクスクリーン、紙	埼玉県立近代美術館
076	3-55-a ~ d	アレッサンドロ・メンディーニ著『家事の風景』挿画下絵 a) 八角形のコーヒー&ティーカップ・セット デザイン：カルロ・アレッシィ 1935-37年 / b) 円筒形のコーヒー&ティーカップ・セット デザイン：カルロ・アレッシィ 1945年 / c) 《実用性のないオブジェ 負のトボロジーのための器》企画：サルバドール・ダリ 1973年 / d) コーヒーメーカー案、企画：アレッシィ社とアレッサンドロ・メンディーニ 1979年	1979	鉛筆・インク、トレーシングペーパー	埼玉県立近代美術館
077	3-59	ファブリ社『世界の発見』挿画下絵：新しい知識	1979	ペン・鉛筆・色鉛筆、トレーシングペーパー・紙	ANOMALY
078	3-60	ファブリ社『世界の発見』挿画下絵：山地	1979	ペン・鉛筆・色鉛筆、トレーシングペーパー・紙	ANOMALY
079	3-61	ファブリ社『世界の発見』挿画下絵：(都市と農村)	1979	ペン・鉛筆・色鉛筆、トレーシングペーパー・紙	ANOMALY
080	3-62	ファブリ社『世界の発見』挿画下絵：大地の本	1979	ペン・鉛筆・色鉛筆、トレーシングペーパー・紙	ANOMALY
081	3-63	ファブリ社・教科書副読本の挿画下絵：コミュニケーションの理解	1979	ペン・鉛筆・色鉛筆、トレーシングペーパー・紙	ANOMALY
082	3-64	自作封筒：Tiger Tateishi, Super Multi Dimension	1970s	シルクスクリーン、紙	埼玉県立近代美術館
083	3-56	アレッシィ社のTシャツ下絵 a) アッキーレ・カスティリオーニ：「バッテリー駆動式の調味料配給機」 / b) リヒャルト・ザッパー：「スパゲッティを食べるためのベルリンのフォーク。ポストモダンの小物付」 / c) エットレ・ソットサス：「ピンクのパン」 / d) アレッサンドロ・メンディーニ：「人型のコーヒー・メーカー」	1981	鉛筆・インク、トレーシングペーパー	埼玉県立近代美術館
084	3-39	The Moon Grows to the Moon	1981	シルクスクリーン、紙	埼玉県立近代美術館
096	5-12	海溝回路	1987	鉛筆・色鉛筆・銀箔、和紙(楮染)	ANOMALY
097	5-13	海底遭難	1987	鉛筆・色鉛筆・金箔、和紙(土佐雁皮草木染)	ANOMALY
101	5-17	精虫社会	1987	鉛筆・色鉛筆・銀箔、和紙(土佐雁皮草木染)	ANOMALY
102	5-18	情報の海I	1989	油彩、キャンバス	ANOMALY
109	5-25	百虎奇行	1989	油彩、キャンバス	田川市美術館
110	5-26	《昭和素敵大敵》下絵	1990	鉛筆・色鉛筆・カラージュ、紙	ANOMALY
111	5-27	昭和素敵大敵	1990	油彩、キャンバス	田川市美術館
112	5-28	《明治青雲高雲》下絵1	1990	鉛筆・色鉛筆、紙	ANOMALY
113	5-29	《明治青雲高雲》下絵2	1990	鉛筆・色鉛筆、紙	ANOMALY
114	5-30	《明治青雲高雲》下絵3	1990	鉛筆・色鉛筆・カラージュ、紙	ANOMALY
115	5-31	明治青雲高雲	1990	油彩、キャンバス	田川市美術館
116	3-32	《大正伍萬浪漫》下絵	1990	鉛筆・色鉛筆、紙	ANOMALY
117	5-33	大正伍萬浪漫	1990	油彩、キャンバス	田川市美術館
118	5-34	車内富士(下絵)	1991	鉛筆・色鉛筆、紙	個人蔵
119	5-35	車内富士	1991	油彩、キャンバス	高松市美術館
121	5-37	宍富士	1992	油彩、キャンバス	泉 和浩氏蔵
124	5-40	雄鶏楼と富士	1992	油彩、キャンバス	ANOMALY

図録出品 番号	セクション 番号	作品名	制作年	材質技法	所蔵
127	6-01	水の巻	1992	鉛筆・金箔、紙	豊田市美術館
128	5-42	富士のDNA	1992	油彩、キャンバス	ANOMALY
130	5-43	仮想〈虎祭〉現実	1993	油彩、キャンバス	泉 和浩氏蔵
131	5-44	大地球運河	1994	油彩、キャンバス	山本現代蔵
132	5-45	情報守護神	1994	油彩、キャンバス	山本現代蔵
136	5-49	DE CHIRICO	1996	陶	個人蔵(青森県立美術館 寄託)
140	5-53	PICASSO	1996	陶	個人蔵(青森県立美術館 寄託)
141	5-54	RIVERA	1996	陶	個人蔵(青森県立美術館 寄託)
142	5-55	RYUSEI	1996	陶	個人蔵(青森県立美術館 寄託)
144	5-57	GOGH	1996	陶	個人蔵(青森県立美術館 寄託)
145	5-58	METAFISICA	1996	陶	個人蔵(青森県立美術館 寄託)
149	5-62	税関吏ルソー	1998	油彩、キャンバス	田川市美術館
150	5-63	アンデスの汽車	1997-98	油彩、キャンバス	東京ステーションギャラ リー
M-01	M1-01	タイトル不詳(スケッチブックより)	1962	ペン・水彩、紙	田川市美術館
M-02	M2-01	同人作品集『5』	1962	書籍	田川市美術館
M-03	M2-02	積算文明展(資料)	1964	湿式コピー(青焼)・ 他	田川市美術館、 ANOMALY
M-04	M2-03	観光芸術研究所「観光芸術研究所」設立ハガキ	1964	ハガキ(複製展示)	東京文化財研究所(現代 美術資料センター寄贈資 料)
M-05	M2-04	中村 宏《観光芸術多摩川展(DAS CAPITAL)》	1964	8mm フィルム	作家蔵
M-06	M2-05	平田 実《観光芸術研究所「路上歩行展」と通勤者たち(東 京駅～京橋界隈)》	1964	ゼラチン・シルバー・ プリント(4点)	東京ステーションギャラ リー
M-07	M2-06	観光芸術研究所「明治大学和泉校舎第14回和泉祭」ポス ター	1964	リトグラフ、紙	埼玉県立近代美術館
M-12	M3-01	フェルナンダ・ピヴァーノ / エットレ・ソットサス編「ピアネー タ・プレスコ」No.2-3	1968	雑誌(ミラノ)	埼玉県立近代美術館資 料閲覧室
M-13	M4-05	『プレクサス』no.28	1969.10	雑誌、 Edition Planète (パ リ)刊	ANOMALY
M-14	M4-06	『プレクサス』no.29	1969.11	雑誌、 Edition Planète (パ リ)刊	ANOMALY
M-17	M3-02	アレクサンドル・イオラス画廊『TIGER TATEISHI』カ タログ	1972	図録	埼玉県立近代美術館資 料閲覧室
M-18	M3-03	『カザベラ』no.365	1972.05	雑誌(ミラノ)	埼玉県立近代美術館資 料閲覧室
M-19	M3-04	エミリオ・アンバース編『イタリア:ニュー・ドメスティック・ ランドスケープ』	1972	書籍(ニューヨーク)	埼玉県立近代美術館資 料閲覧室
M-20	M3-05	パオロ・フォサッティ著『イタリアのデザイン 1945-1972』	1972	書籍(トリノ)	埼玉県立近代美術館資 料閲覧室
M-21	M3-06	『イン - デザインの論点とイメージ』no.8	1972.11-12	雑誌(ミラノ)	埼玉県立近代美術館資 料閲覧室
M-22	M3-07	アイデアノート	1973-77	ノート(複製展示)	ANOMALY
M-23	M3-08	『カザベラ』no.406	1975.10	雑誌(ミラノ)	埼玉県立近代美術館資 料閲覧室
M-24	M3-09	『ダルミネ社 1977年』カレンダー	1976	オフセット、紙	埼玉県立近代美術館
M-25	M3-10	リッキー・ジアンコ『アルチンボルド』レコード・ジャケッ ト	1978	LPレコード(イタリ ア)	埼玉県立近代美術館
M-26	M3-11	アレッサンドロ・メンディーニ著 / 原画:タイガー立石『家 事の風景』	1979	書籍(ミラノ)	埼玉県立近代美術館資 料閲覧室
M-27	M3-12	『ドムス』no.602	1980.01	雑誌(ミラノ)	埼玉県立近代美術館資 料閲覧室
M-28	M3-13-a,b,c	アレッシイ社のTシャツ a) アッキーレ・カスティリオーニ:「バッテリー駆動式の調 味料ディスペンサー」 / b) エットレ・ソットサス:「ピンク のパン」 / c) ブルーノ・ムナーリ:「シメトリカルなオイ ルとピネガーの容器」	1981	Tシャツにプリント	埼玉県立近代美術館
M-29	M3-14	『モード』no.39	1981.05	雑誌(ミラノ)	埼玉県立近代美術館資 料閲覧室
M-41	M6-01	映像展示《水の巻》 / 制作 映像:中川陽介 音:西原尚	2021	動画(30分)	

◆埼玉県立近代美術館追加出品一覧

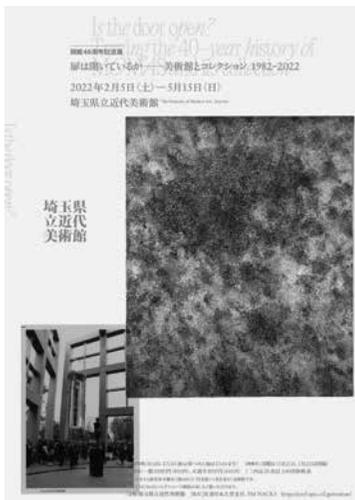
GUERNICA 1996年 陶・ブロンズ(個人蔵)／作者の1960年代のアルバム(ANOMALY)／自作を持つ作者 1964年写真複製(個人蔵)／第2回観光芸術展案内ハガキ(複製) 1964年(東京文化財研究所 現代美術資料センター寄贈資料)／3人の日本人展パンフレット(複製) 1966年(個人蔵)／《立石紘一のような》(1964年)に登場する星形オブジェのスケッチの写真 ミラノの自宅で撮影 1971(昭和46)年頃(個人蔵)／『Tiger Tateishi』1968年(個人蔵)／『プレクサス』no.16 1968年9月 Edition Planète(パリ)(個人蔵)／赤塚不二夫編『まんがNo.1』より「ガガギググセラ」1967年(個人蔵)／キューバから届いたファンレター 1969-1970年(個人蔵)／アラン・アルドリッジ編『The Beatles Illustrated Lyrics 2』2005年(個人蔵)／「タイガー立石 アレクサンドル・イオラス画廊(パリ)」個展招待状 1976年 オフセット印刷、紙(個人蔵)／タイガー立石のイタリア時代の名刺 オフセット印刷、紙(個人蔵)／パリのアレクサンドル・イオラス画廊での個展にて(写真複製) 1976年(個人蔵)／『MODO』no.1(1977年6月)雑誌(埼玉県立近代美術館資料閲覧室)／Coral Moon 版下揃い 1978年(埼玉県立近代美術館)／The House 1978年 リトグラフ、紙(個人蔵)／カレンダー『フィアット社 1981年3月雲の中を走るフィアット・131 アバルト・ラリー』の下絵 1980年 鉛筆、インク、トレーシングペーパー(埼玉県立近代美術館)／カレンダー『フィアット社 1981年3月／雲の中を走るフィアット・131 アバルト・ラリー』1980年 オフセット、紙(埼玉県立近代美術館)／『ハイデン建築事務所』ポスター 1972年 オフセット、紙(埼玉県立近代美術館)／ヴァルタ社：ダイナミックに上昇するベクトル 1978年 シルクスクリーン、紙(埼玉県立近代美術館)／企業広告のための版画 1977年 シルクスクリーン、紙(埼玉県立近代美術館)／ジャンフランコ・マンフレディ『上戸』レコード・ジャケット 1978年 LPレコード(イタリア)(埼玉県立近代美術館)／ダルミネ社製ランプの装画 1977年 オフセット、紙(埼玉県立近代美術館)／ペロッティ社製ランプの装画 1979年／イタリア時代の日記 1977-1981年(個人蔵)／Last Dance 1986年 シルクスクリーン、紙(埼玉県立近代美術館)／絵本と漫画(①～⑩すべて埼玉県立近代美術館資料閲覧室) ①虎の巻 1983年 思索社 ②ままだす すきです すてきです 文・谷川俊太郎 絵・タイガー立石 2008年 福音館書店 ③トトとポンチョ 1996年 福音館書店 ④とらのゆめ 1999年 福音館書店 ⑤とらのゆめ 2008年 ビリケン出版 ⑥ぐにゃぐにゃ世界の冒険 たくさんのふしぎ傑作集 文・瀬山士郎 絵・タイガー立石 1992年 福音館書店 ⑦じょうもんくんとたまご 文・やきもの 1994年 福音館書店 ⑧はてなし世界の入口 たくさんのふしぎ傑作集 文・森毅、木幡寛 絵・タイガー立石 1990年 福音館書店 ⑨さかさまかさ たくさんのふしぎ傑作集 1989年 福音館書店 ⑩アナログ? デジタル? ピンポン! 文・野崎昭弘 絵・タイガー立石 1994年 福音館書店 ⑪月刊「たくさんのふしぎ」42号 すてきにへんな家 1988年 福音館書店 ⑫顔の美術館 1998年 福音館書店 ⑬月刊「たくさんのふしぎ」93号 フレ!フレ! 100まんべん 文・野崎昭弘 絵・タイガー立石 1992年 福音館書店 ⑭月刊「たくさんのふしぎ」152号 思いこみマジック 文・瀬尾政博 絵・タイガー立石 1997年 福音館書店 ⑮月刊「たくさんのふしぎ」118号 ぼくの算数絵日記 文・瀬山士郎 絵・タイガー立石 1995年 福音館書店 ⑯こどものとも社版 ぼくの算数絵日記たくさんのふしぎ傑作集(特製版) 文・瀬山士郎 絵・タイガー立石 2017年 福音館書店／タイガー立石展「月海観光」INAXギャラリー 出品作目録の構想図 1987年 複製資料(個人蔵)／茅葺屋根の自宅前で 千葉県夷隅郡 1985年 写真(撮影：関口展)(個人蔵)／タイガー立石旧蔵資料(④、⑦、⑧、⑮は個人蔵、その他は埼玉県立近代美術館資料閲覧室) ①ラファエレ・カリエリ著『未来派』、Milione社(ミラノ)、1961年 ②ヤン・フレデマン・デ・フリース著『遠近法』、Dover社(ニューヨーク)、1968年(1604年の複製) ③マウリツィオ・ファジョーロ・デラルコ著『パッラ：虹色の相互浸透』、Bulzoni社(ローマ)、1968年 ④展覧会図録(ハロルド・ゼーマン企画)『サイエンス・フィクション』、デュッセルドルフ・クンストフェライン+クンストハレ、1968年 ⑤『キッチン2』Marie Concorde社(パリ)、1971年 ⑥展覧会図録『アンディ・ウォーホルによるマン・レイ』、イルファウノ画廊、アレクサンドル・イオラス画廊(ミラノ)、1974年 ⑦ドン・マーティン著『コンプリートリー・マッド』E.C.Publications社(ニューヨーク)、1974年 ⑧フィリップ・ドリュイエ著『イラガエル／ウルム』Dragon's Dream社(パリ)、1975年 ⑨『パブロ・エチャウレン画集』、Massimo Valsecchi 画廊(ミラノ)、1976年 ⑩展覧会図録(シルヴィア・ダネージ・スクアルツィーナ、ルチアーノ・パテッタ企画)『ファシズム期のイタリアの合理主義と建築』、La Biennale di Venezia(ベネチア)、1976年 ⑪『ミラノの眼48人の写真家 1945/1977』Editrice Magma SpA社(ミラノ)、1977年 ⑫『SD スペースデザイン』鹿島出版会、1977年5月号 ⑬ガートルード・スタイン著『ピカソ』、Adelphi社(ミラノ)、1978年(初版1938年) ⑭磯崎新著『建築の地層』、彰国社、1979年 ⑮フランチェスコ・モスキーニ編『マッシモ・スカラーリ 水彩画とドローイング1965-1980』、Centro Di社(フィレンツェ)、1980年／『ラ・トランシェ・ラシヌ』2020年15号雑誌(パリ)(個人蔵)／『ゴーフル』2017年 書籍(パリ)(個人蔵)／『ゴーフル』を刊行した編集チーム「ラゴン」からの礼状 2017年(個人蔵)

■ **開館 40 周年記念展 扉は開いているか**
—美術館とコレクション 1982-2022
Is the door open? Tracing the 40-year
history of MOMAS and its collection

- **会期**：2022 年 2 月 5 日（土）～5 月 15 日（日）
■ **主催**：埼玉県立近代美術館
■ **協力**：JR 東日本大宮支社、FM NACK5
■ **観覧料**：一般 1000 円（800 円）、大高生 800 円（640 円）
■ **入場者数**：8,454 人
■ **広報印刷物**：ポスター B2、ちらし B5（5 種類）／デザイン：林頌介
■ **担当学芸員**：鳴原悠、大浦周、松江李穂、菊地真央



B2 ポスター



B5 チラシ

■ **開催趣旨**

1982 年 11 月 3 日に開館した埼玉県立近代美術館は、2022 年に開館 40 周年を迎えます。この展覧会では、当館の 40 年間の活動を収蔵作品や資料によって紹介します。

埼玉県立近代美術館は、埼玉県ゆかりの作家の作品を核にしなが、国内外の近現代美術を収集してきました。調査研究や展覧会活動がきっかけとなって収集された作品や、コレクターや作家、関係者などから寄贈や寄託された作品など、ゆるやかな網目を織るように形成されたコレクションは、常に新たな文脈を紡ぎながら今日に至っています。また、黒川紀章が設計した初めての美術館である当館では、開館以来、その空間に呼応して多くの作品やプロジェクトが生み出されてきました。

展覧会では、美術館の原点ともいえる開館前後の活動、美術館の建築にまつわる作品資料、展覧会などの活動と結びついて形成されたコレクション、館内外の空間に応答するように生み出された作品やプロジェクトなど、さまざまな視点から美術館の活動とコレクションをひもときます。埼玉県立近代美術館がこれまでに築いてきた土台を検証するとともに、これからの美術館を展望します。

■ **図録**

- **規格**：B5 変形版（25.7×17.2cm）／4 分冊（Book A, Book B, Poster A, Poster B）
- **編集**：鳴原悠、大浦周、松江李穂
- **デザイン**：林頌介
- **印刷、製本**：有限会社ミネ五十子印刷
- **発行**：埼玉県立近代美術館
- **価格**：2,200 円（消費税込）
- **内容**：【Book A】Introduction（撮影：飯沼珠実）／第 1 章 近代美術館の原点—コレクションの始まり／第 2 章 建築と空間／第 3 章 美術館の織糸／第 4 章 同時代の作家とともに／作家略歴（大浦周、佐伯綾希、鳴原悠、平野到、松江李穂）、【Book B】展覧会とコレクション（建畠哲）／扉は開いている？—美術館という運動体（鳴原悠）／アナクロニスティックな日本の「近代」美術館（松江李穂）／埼玉県立近代美術館 | 活動年譜 |（編集：大浦周、鳴原悠、松江李穂、編集補助：佐伯綾希）／[再録]『埼玉県立近代美術館ニュース [ソカロ]』No.1 創刊号、1982 年 11 月／[再録]“ドッキング（表面）No.86-1985”の制作を終って（田中米吉） | 『埼玉県立近代美術館ニュース [ソカロ]』No.15、1986 年 6 月／[再録]開かれた美術館（黒川紀章）、埼玉県立近代美術館の建

築について（本間正義） | 『建築文化』第38巻第435号、1983年1月 / [再録] 21世紀へ向けての美術館
⑥ 空想の美術館と現実の美術館（田中幸人） | 『埼玉県立近代美術館ニュース [ソカロ] No.56、1996年7月 / 企画展「美術館物語」（2002年）解説（大浦周）

【Poster A】表：撮影 飯沼珠実 / 裏：黒川紀章建築都市設計事務所 埼玉県立美術館（仮称）建設工事基本設計図 配置図、1979年、【Poster B】表：デザイン 田中一光「開館記念展 印象派からエコール・ド・パリへ その熱情と苦悩」ポスター、1982年 / 裏：黒川紀章建築都市設計事務所 埼玉県立美術館（仮称）建設工事基本設計図 立面図、1979年



展示風景：第2章 建築と空間

■関連事業

・ミュージアム・コンサート「ともに歩み、ともに辿る～村治奏一 ギター・リサイタル～」 / 日時：3月20日（日）14時30分～15時30分 / 出演：村治奏一（ギター） / 講堂 / 無料 / 内容：当館の開館40周年に寄せて、近現代クラシックギターのレパートリーの変遷を軸に、クロード・モネと同時代のパリでも活躍した作曲家などのプログラムで構成した。 / 参加者26名（電子申請による事前申込制）

■広報記録

<新聞>

・「コレクションの変遷を検証」『岩手日報』2022年3月5日 / 「地方の美術活動検証」『茨城新聞』2022年2月21日 / 「展覧会は公共の場、改めて考える」『大分合同新聞』2022年2月18日 / 「開かれた美術館 改めて問う」『静岡新聞』2022年3月1日 / 「開かれた美術館とは？」『日本海新聞』2022年2月15日 / 「開

かれた美術館とは？」『大阪日日新聞』2022年2月17日 / 「開かれた美術館とは？」『南日本新聞』2022年2月17日 / 「開かれた美術館とは？」『琉球新報』2022年2月17日 / 「開かれた美術館とは？」『千葉日報』2022年2月23日 / 「開かれた美術館とは？」『山陰中央新報』2022年2月22日 / 「開かれた美術館とは？」『長崎新聞』2022年2月25日 / 「開かれた美術館とは？」『神奈川新聞』2022年2月28日 / 「開かれた美術館とは？」『下野新聞』2022年3月5日 / 「開かれた美術館とは？改めて問う」『山形新聞』2022年2月19日 / 「開かれた美術館とは何か」『東奥日報』2022年2月23日 / 「開かれた美術館」意味問う『北海道新聞』2022年2月21日 / 「開かれた美術館」問う『河北新報』2022年2月22日 / 「開かれた美術館」検証『新潟日報』2022年3月1日 / 「開かれた美術館」検証『新潟日報』2022年3月1日 / 以上、共同通信社配信記事

・鳴原悠「40年の歩みを見つめる」『新美術新聞』2022年2月11日

・小出菜津子「埼玉ミュージアム」『埼玉新聞』2022年3月8日

・前田朋子「収集過程や建物に焦点」『東京新聞』2022年2月26日

・鳴原悠「ぎやらりいモール「見立寒山拾得」」『読売新聞』2022年3月28日

・告知：『毎日新聞』2022年1月28日、2月18日、3月11日、3月18日、3月25日、4月8日、4月15日、4月22日、4月29日、5月13日 / 『埼玉新聞』2022年2月1日、4月8日、5月4日 / 『朝日新聞』2022年2月1日、2月15日、3月15日、3月29日、4月19日 / 『東京新聞』2022年2月2日、3月30日、4月6日 / 『埼玉中央よみうり』2022年2月11日 / 『埼玉よみうり』2022年2月18日 / 『読売新聞』2022年3月7日、4月4日、4月18日

<雑誌、ミニコミ誌等>

・「2022年の美術展一挙紹介」『美術の窓』12月号、2021年12月20日

・「開館40周年記念展 扉は開いているか—美術館とコレクション1982-2022」『ギャラリー』2月号、2022年2月1日

・「月刊お出かけニュース」『散歩の達人』3月号、2022年2月21日

・「全国厳選美術展カレンダー」『和楽』4・5月号、2022年3月1日

- ・「地域通信」『地域創造レター』3月号、2022年2月25日
- ・「展覧会プレビュー」『美術の窓』3月号、2022年3月20日
- ・「情報コーナー」『彩の国だより』3月号、2022年2月28日
- ・「ワクワクおでかけ情報」『ホットペッパー』3月号、2022年2月25日
- ・渋谷和彦「美術館の歴史を見つめ直す 埼玉県立近代美術館」『モーストリー・クラシック』6月号、2022年4月20日
- ・告知：『ギャラリーガイドブック』2022年1月17日／『武州路』2月号、2022年1月20日／『たまログ』2月号、2022年2月1日／『定年時代』2月号、2022年2月7日／『つくりびと』2022年3月、2022年4月／『建築画報』4月号、2022年4月25日／『美術の杜』58号、2022年4月27日
- ＜テレビ、ラジオ＞
- ・テレビ埼玉「特集」『ニュース545』2022年4月12日、4月19日
- ・NHK-FM「アートに触れる さいたま〜ず」『ひるどき！さいたま〜ず』2022年4月14日
- ・TOKYO MX『わたしの芸術劇場』2022年4月22日
- ＜Web＞
- ・みそにこみおでん「開館40周年記念展 扉は開いているかー美術館とコレクション1982-2022 埼玉県立近代美術館」『レビューとレポート』2022年2月
- ・高橋直彦「【what to do】浦和、中之島、外神田、そして京橋……。各地で開かれている美術展についての美術展を巡る」『marie claire』2022年2月6日
- ・「レポート」『インターネットミュージアム』2022年2月12日
- ・「埼玉県立近代美術館 開館40周年記念展 収集過程や建物に焦点 完成までの道のり紹介」『東京新聞 TOKYO Web』2022年2月26日
- ・「観シランガイド2022」『アートテラー・とに〜の【ここにしかない美術室】』2022年3月7日
- ・五十嵐太郎「artscape レビュー」『artscape』2022年3月15日
- ・王聖美「気の向くままに展覧会追遥 埼玉県立近代美術館の開館40周年」『ときの忘れもの』2022年4月18日
- ・告知：『ファッションプレス』2022年1月6日／『Acore

おおみや』2022年1月18日／『Sfumart』2022年1月19日／『ART iT』2022年1月20日／『ぴあ』2022年1月24日／『ぴあ (Yahoo! ニュース)』2022年1月24日／『美術展ナビ』2022年1月26日／『Kita-colleART』2022年1月28日／『Tokyo Live & Exhibits』2022年1月28日／『KAMADO』2022年1月29日／『青山デザインフォーラム』2022年1月31日／『BIGLOBE 旅行』2022年1月／『Dokka! おでかけ探検隊』2022年1月／『goo 地図』2022年1月／『いこーよ』2022年1月／『ウォーカープラス』2022年1月／『ゆこゆこ』2022年1月／『日本旅行』2022年1月／『美術手帖』2022年2月1日／『今見られる全国のおすすめ展覧会100』2022年2月6日／『インターネットミュージアム』2022年2月8日／『ぴあポイント』2022年2月14日／『ShareArt』2022年2月19日／『KENCHIKU』2022年2月／『This is media』2022年2月／『さいたま観光国際協会』2022年2月／『まいおれ浦和』2022年2月

■担当後記

◆本展覧会は、当館の活動とコレクション形成の歴史を振り返り、40年の間に築かれた館の土台を検証することを目的として開催した。館の柱となる作品や作家に加えて、活動の中で生成・蓄積されたさまざまな資料を適宜紹介しながら、美術館がコレクションを形成するという営み自体に目を向けることを試みた。これまでの40年間の活動とコレクションから焦点を絞ることが難しく、また、新たな視点からコレクションをとらえ直すことまで至らなかったことは反省点であるが、黒川紀章建築都市設計事務所より出品協力を賜り美術館建築を改めて紹介することによって、建築への介入という視点から、コミッションワークやプロジェクトを紹介する機会となった。

◆展覧会の準備にあたって、記録写真や印刷物、ドキュメントなど、館内のさまざまな場所で保管されている美術館の活動資料を調査し、一部を展示に反映した。また、川俣正のプロジェクト（1983年）および「物質と知覚」展（1995年）の記録映像をデジタル化して会場で上映したほか、SKIPシティが保管している開館記念展のニュース映像も上映した。なお、開館当初より当館では展覧会やイベントの記録映像を作成しているが、1980年代の映像を記録したビデオの規格が再生機器の故障によって再生できないという問題に直面した。展覧会の準備

を通じて、映像資料をはじめとする美術館の活動資料の整理と保存については、今後の課題であると改めて感じた。

◆展覧会図録には当館の現在の姿をおさめたいと思い、建築を被写体にした作品を手がけている写真家・飯沼珠実氏に撮り下ろしを依頼した。打ち合わせと撮影を重ね、展覧会全体のコンセプトを踏まえ、40年という美術館の時間の蓄積をテーマにした写真を撮影していただき、本冊の口絵と付録ポスターに掲載するとともに、会場でもプリントを展示した。また、図録は、図版やコラム、作家解説等を掲載する分冊A、当館の活動年譜や関連文献の再録等のドキュメントを掲載する分冊B、そして、2種類の両面ポスターという4分冊で構成され、さまざまな角度から当館の活動とコレクションを紹介した。

◆2020年以降イベントの実施が制限される状況が続いていたが、ギタリストの村治奏一氏をお招きして、コロ

ナ禍以降初めて対面によるミュージアム・コンサートを開催した。電子申請による事前申込制によって人数制限を行い、感染防止対策を講じて講堂で実施した。(嶋原悠)



展示風景：第3章 美術館の織糸(小村雪岱)

■出品リスト

会期中に一部作品の展示替を行った。*：前期 2月5日|土|—3月27日|日| **：後期 3月29日|火|—5月15日|日|

図録 No.	作家名 制作者名等	作品名 資料名	制作年	技法・素材 発行元	所蔵先 収集年度および収集方法
第1章 近代美術館の原点—コレクションの始まり					
1-1	クロード・モネ	ジヴェルニーの積みわら、夕日	1888-89年	油彩、カンヴァス	昭和56年度購入
1-2	斎藤豊作	フランス風景Ⅰ	1910年頃	油彩、カンヴァス	昭和57年度保管転換(昭和44年度購入)
1-3	斎藤豊作	雨後の夕	1919年	油彩、カンヴァス	昭和57年度保管転換(昭和49年度購入)
1-4	森田恒友	フランス風景	1915年	油彩、カンヴァス	昭和57年度保管転換(昭和50年度購入)
1-5	田中保	キュビストA	1915年	油彩、カンヴァス	昭和57年度埼玉銀行寄贈
1-6	田中保	水辺の裸婦	1920-25年	油彩、カンヴァス	昭和54年度購入
1-7	斎藤与里	朝	1915年	油彩、カンヴァス	昭和57年度保管転換(昭和50年度購入)
1-8	倉田白羊	山ふところ	1933年	油彩、カンヴァス	昭和57年度保管転換(昭和45年度倉田平吉氏寄贈)
1-9	寺内萬治郎	M嬢像	1948年頃	油彩、カンヴァス	昭和57年度保管転換(昭和45年度購入)
1-10	高田誠	浦和風景	1929年	油彩、カンヴァス	昭和57年度寄贈
1-11	林俊衛	別所沼風景	1941-44年	油彩、カンヴァス	昭和55年度購入
1-12*	橋本雅邦	乳狼吼月	1899年頃	水墨、金泥、絹	昭和55年度購入
1-13**	奥原晴湖	秋山探勝図	制作年不詳	彩色、紙	昭和57年度保管転換(昭和46年度購入)
1-14	アリストイド・マイヨール	イル・ド・フランス	1925年	ブロンズ	昭和54年度購入
1-15	柳原義達	鳩・A	1977年	エッチング、リトグラフ、紙	平成20年度本間フミ氏寄贈
1-15	柳原義達	鳩・B	1977年	エッチング、リトグラフ、紙	平成20年度本間フミ氏寄贈
1-16	須田剋太	文楽お染	1987年	グアッシュ、コラージュ、紙	平成20年度本間フミ氏寄贈
		「出かけませんか 週末案内 No.136(県立近代美術館オープン)」開館記念式典映像	1982年11月5日放送	映像(抜粋/約3分)	映像提供：株式会社デジタル SKIP ステーション
	デザイン：田中一光	「開館記念展 印象派からエコール・ド・パリへ その熱情と苦悩」ポスター	1982年	印刷、紙	
	表紙デザイン：田中一光	「開館記念展 印象派からエコール・ド・パリへ その熱情と苦悩」図録	1982年	冊子	
	デザイン：田中一光	埼玉県立近代美術館 ログ版下	1982年		

図録 No.	作家名 制作者名等	作品名 資料名	制作年	技法・素材 発行元	所蔵先 収集年度および 収集方法
		「開館記念展 印象派からエコール・ド・パリへ その熱情と苦悩」 展示風景	1982年	写真	
		「埼玉県立近代美術館ニュース [ソカロ]」No.1 創刊号	1982年 11月 3日発行	冊子	
		埼玉県立近代美術館開館記念展開 催要項	1982年	印刷、紙	
		開館記念式典 式次第	1982年	印刷、紙	
		「開館記念展 印象派からエコール・ド・パリへ その熱情と苦悩」 展示風景	1982年	写真	
	[会場：埼玉県立博物館]	「埼玉県立美術館（仮称）新収蔵作 品展」リーフレット	1981年	冊子	
	(複製展示)	「埼玉県立美術館（仮称）新収蔵作 品展」展示風景	1981年		
	埼玉県立美術館建設委員会	「県立美術館基本構想についての報 告書」	1978年	冊子	
		「建設基本構想まとまる」『東京新聞』 1978年4月5日	1978年	新聞記事	
		本間正義旧蔵スクラップブック			
	本間正義	「美術館物語⑦ 展示ということ、そ の2:『ヒートン』」[原稿]	1986年	鉛筆、紙	
	本間正義	「美術館物語⑦ 展示ということ、そ の2:『ヒートン』」『埼玉県立近代美 術館ニュース [ソカロ]』No.14	1986年	雑誌	
第2章：建築と空間					
2-1	黒川紀章	埼玉県立近代美術館のためのスケ ッチ・ドローイング	1979年	鉛筆、ペン、紙	黒川紀章建築都市設計事 務所蔵
2-2	黒川紀章	埼玉県立近代美術館のためのスケ ッチ・ドローイング	1979年	鉛筆、ペン、紙	黒川紀章建築都市設計事 務所蔵
2-3	黒川紀章	埼玉県立近代美術館のためのスケ ッチ・ドローイング	1979年	鉛筆、ペン、紙	黒川紀章建築都市設計事 務所蔵
2-4	黒川紀章	埼玉県立近代美術館のためのスケ ッチ・ドローイング	1979年	鉛筆、ペン、紙	黒川紀章建築都市設計事 務所蔵
2-5	黒川紀章	埼玉県立近代美術館のためのスケ ッチ・ドローイング	1979年	鉛筆、ペン、紙	黒川紀章建築都市設計事 務所蔵
2-6	橋本真之	作品 115 運動膜 (内的な水辺)	1978-83年	鍛金、銅	平成27年度桑原繁氏寄贈
2-7	橋本真之	作品 211 発生期の頃	1991-92年	鍛金、銅	平成26年度松永康氏寄贈
2-8	橋本真之	果実の中の木もれ陽	1985年 -	銅、鍛金、植栽や周囲の 環境とともに成長・増殖 する立体造形	平成7年度、平成10年度、 平成12年度、平成28年 度購入
2-9	橋本真之	《果実の中の木もれ陽》制作スケッ チ群	1988-2016年	鉛筆、インク、紙他	平成15年度、平成26年 度、平成28年度寄贈
2-10	中川陽介	黒川紀章「中銀カプセルタワービル・ 住宅カプセル」	2014年	映像 (約4分)	作家蔵
-	飯沼珠実	埼玉県立近代美術館	2021年 (プリ ント: 2022年)	インクジェットプリント	作家蔵
	黒川紀章建築都市設計事務所	埼玉県立美術館 (仮称) 建設工事 基本設計図	1979年		
	黒川紀章建築都市設計事務所	埼玉県立美術館 (仮称) 模型 縮尺 1/300	1979年		
	黒川紀章建築都市設計事務所	埼玉県立美術館 (仮称) パース	1979年	水彩、紙	
		埼玉県立近代美術館建設工事記録	1981年	写真	
		県立美術館起工式 アルバム	1980年3月 29日		
		地質標本	1978年調査		
	[撮影：大橋富夫]	埼玉県立近代美術館	1982年	写真	黒川紀章建築都市設計事 務所蔵
	[対談：黒川紀章、本間正義]	「対談 これからの美術館建築」『新 建築』第58巻第1号	1983年	雑誌	
	[黒川紀章著]	「開かれた美術館」『建築文化』第 38巻第435号	1983年	雑誌	
		「別冊新建築 日本現代建築家シ リーズ⑩ 黒川紀章」	1986年	雑誌	
		志水晴児《NEGATIVE BALL》、 関根伸夫《空の柱》移設記録写真	1982年	スライドショー (約4分)	

図録 No.	作家名 制作者名等	作品名 資料名	制作年	技法・素材 発行元	所蔵先 収集年度および 収集方法
第3章：美術館の織糸					
【時代の再検証を試みる】					
3-1	関根伸夫	位相一大地1	1986年	セリグラフ、紙	平成14年度双ギャラリー 寄贈
3-2	吉田克朗	650ワットと60ワット	1970年	コード、電球(650wと 60w)	平成8年度購入
3-3	高松次郎	布の弛み	1970年	布	平成8年度購入
3-4	柏原えつとむ	Silencer - four panels	1967年	水性ペイント、カンヴァス (パネルで裏打ち)	平成23年度村松画廊寄 贈
3-5-1	柏原えつとむ	これは本である	1970年	セリグラフ、紙	平成24年度寄贈
3-5-2	柏原えつとむ	これは本である	1973年	オフセット印刷、紙	平成24年度寄贈
		「1970年—物質と知覚もの派と根 源を問う作家たち」B2ポスター [デ ザイン：レ・スール・パパン]	1995年	印刷、蠟引き紙	
	「1970年—物質と知覚もの 派と根源を問う作家たち」 関連資料	招待券/展示プラン図(途中案)/ 会場記録写真/会場記録写真 菅木 志雄《放置》(1971/再制作)/展 覧会チラシ(表・裏)/招待券チケッ ト/展覧会図録/関連記事「朝日 新聞」(1995年12月7日)、「毎日 新聞」(1995年12月18日)/美術 講座「日本の美術・1970」チラシ	1995年	印刷、蠟引き紙、印刷紙、 書籍、写真	
		「1970年—物質と知覚もの派と根 源を問う作家たち」展覧会記録映 像 [制作協力：荒木隆久]	1995年	映像(約30分)	
	「日本の70年代 1968- 1982」関連資料	展覧会チラシ [デザイン：大溝 裕 (Glanz)] / 出品リスト/展覧会図録 /招待券チケット/会場記録写真	2012年	印刷、紙、書籍、写真	
	「DECODE/出来事と記録 —ポスト工業化社会の美術」 関連資料	展覧会チラシ/展覧会図録 [デザイ ン：川村格夫]	2019年	印刷、紙、書籍	
		「アーティスト・プロジェクト 関根 伸夫《位相一大地》が生まれるまで」 DM	2005年	印刷、紙	
	関根伸夫	映像版 位相一大地	1968年/2005年	DVD(7分) 写真提供：関根伸夫/村 井修/神戸市立須磨離宮 公園/西宮市大谷記念美 術館 映像編集：町田良夫 企画制作：関根伸夫・埼 玉県立近代美術館	
【作家の足跡を辿る】					
3-6	瑛九	十三子姉	1929年	油彩、カンヴァス(板で 裏打ち)	平成3年度谷口都氏寄贈
3-7	瑛九	作品I	1937年	コラージュ、紙	昭和57年度保管転換(昭 和45年度購入)
3-8	瑛九	作品(6)	1937年	ゼラチン・シルバー・プリ ント(フォトデッサン)	昭和62年度谷口都氏寄 贈
3-9	瑛九	希望	1951年	ゼラチン・シルバー・プリ ント(フォトデッサン)	平成2年度購入
3-10	瑛九	街B	1953年	エッチング、紙	平成3年度購入
3-11	瑛九	オペラグラス	1953年	エッチング、紙	昭和56年度購入
3-12	瑛九	波のたわむれ	1955年	エッチング、紙	昭和49年度久保貞次郎氏 寄贈)
3-13	鬚嘯	秘密	1954年	油彩、合板	平成3年度谷口都氏寄贈
3-14	鬚嘯	黒の中の白・黄・赤の形	1957年	リトグラフ、紙	平成3年度谷口都氏寄贈
3-15	利根山光人	迷える犬	1956年	リトグラフ、紙	平成3年度谷口都氏寄贈
3-16	泉茂	さまよえるオランダ人	1954年	エッチング、紙	平成3年度谷口都氏寄贈
3-17	池田満寿夫	目のある部屋	1956年	エッチング、アクアチント、紙	平成8年度購入
3-18	吉原英雄	白い花	1957年	リトグラフ、紙	平成2年度購入
3-19	瑛九	作品(78)		ゼラチン・シルバー・プリ ント、吹き付け	平成9年度谷口都氏寄贈
3-20	瑛九	手	1957年	油彩(吹き付け)、板	平成29年度購入
3-21*	瑛九	花	1956年	油彩、板	昭和57年度保管転換(昭 和46年度購入)
3-22**	瑛九	子供のプロフィール	1957年	油彩、カンヴァス	昭和56年度購入
3-23**	瑛九	春のワルツ	1957年	リトグラフ、紙	昭和55年度購入
3-24*	瑛九	雲	1957年	リトグラフ、紙	昭和57年度保管転換(昭 和45年度購入)

図録 No.	作家名 制作者名等	作品名 資料名	制作年	技法・素材 発行元	所蔵先 収集年度および 収集方法
3-25	瑛九	雲	1959年	油彩、カンヴァス	昭和55年度購入
- *	杉田秀夫 (瑛九)	街	1935年	水彩、紙	昭和57年度保管転換 (昭和46年度購入)
- **	杉田秀夫 (瑛九)	金魚	1935年	水彩、紙	昭和57年度保管転換 (昭和46年度購入)
-	瑛九	兄妹	1944年	油彩、紙 (合板裏打ち)	昭和57年度保管転換 (昭和46年度購入)
-	瑛九	ともだち	1944年	油彩、紙 (板裏打ち)	昭和62年度谷口都氏寄贈
-	瑛九	作品 II	1939年	コラージュ、紙	昭和57年度保管転換 (昭和45年度購入)
-	瑛九	作品 (7)	1937年	ゼラチン・シルバー・プリント (フォトデッサン)	昭和62年度谷口都氏寄贈
-	瑛九	作品 (13)		ゼラチン・シルバー・プリント (フォトデッサン)	昭和62年度谷口都氏寄贈
-	瑛九	作品 (18)		ゼラチン・シルバー・プリント (フォトデッサン)	昭和62年度谷口都氏寄贈
-	瑛九	作品 (32)	1952-53年	ゼラチン・シルバー・プリント (フォトデッサン)	平成2年度購入
-	瑛九	光	1954年	アクアチント、紙	平成3年度購入
-	瑛九	黒い世界	1954年	アクアチント、紙	平成3年度購入
-	瑛九	パレー	1952年	エッチング、紙	平成3年度購入
-	瑛九	パレリーナと鳥たち	1952年	エッチング、紙	平成3年度購入
-	瑛九	指の物語	1954年	エッチング、アクアチント、ルーレット、紙	平成3年度購入
-	池田満寿夫	原始の太陽	1956年	エッチング、アクアチント、紙	平成8年度購入
R3-1	杉田秀夫 (瑛九)	「作文」(ノート)			
R3-2	[著: 瑛九]	「現実について」『アトリエ』1937年6月号	1937年	雑誌	
R3-3		型紙資料			
R3-4	[著: 杉田秀夫 (瑛九)]	「フォトグラムはいかに前進すべきかーフォトグラム試作報告」『フォトタイムス』1931年2月号	1931年	雑誌	
R3-5	[著: 瑛九]	「ヒカリ染め」『毎日グラフ』1952年11月10日号	1952年	雑誌	
R3-6	[著: 瑛九]	「印画紙の夢 - 僕とフォトデッサン」『リビングデザイン』第4号	1955年	雑誌	
R3-7	[著: 杉田秀夫 (瑛九)]	「版画・EX-LIBRIS・名方和郎」『EX-LIBRIS』第1号	1930年	雑誌	
R3-7		『EX-LIBRIS』第3号	1930年	雑誌	
R3-9		「西洋版画展」ポスター	1954年	印刷、紙	平成24年度谷口ミヤ子氏寄贈
R3-10	[アイデア: 久保貞次郎 / 編集: 福島辰夫]	「瀧口修造の詩による版画集 スフィンクス」	1954年	冊子 (版画、紙)	
	[著: 杉田秀夫 (瑛九)]	「山の中の豪傑」『金の船』1924年7月号	1924年	雑誌	
	[著: 杉田秀夫 (瑛九)]	「画事雑考」『アトリエ』第3巻12号	1927年	雑誌	
	[著: 杉田秀夫 (瑛九)]	「一步前へ ナガタ et イトオの作品から」『EX-LIBRIS』第2号	1930年	雑誌	
	[著: 杉田秀夫 (瑛九)]	「フォトグラムの自由な制作のために」『フォトタイムス』1930年8月号	1930年	雑誌	
	[著: 瑛九]	「思ひ出」『新人文藝』第4巻第5号	1953年	雑誌	
	[著: 瑛九]	「500年後の日本を散歩する フォトプレイ」『読売ウィークリー』第300号	1952年	新聞	
	[著: 山田光春]	『瑛九・関係論文・その他』	1964年	冊子	
	[著: 山田光春]	『瑛九年表』	1966年	冊子	
		「瑛九写真展」リーフレット Nikon Salon 銀座 / 大阪 / 新宿	1974年	印刷、紙	
	[作成: 細江英公]	瑛九 フォトデッサン資料	1974年	冊子	
		「瑛九とその周辺」会場風景	1986年	写真	
		「瑛九とその周辺」チラシ	1986年	印刷、紙	
	[デザイン: レ・スール・パン]	「光の化石 瑛九とフォトグラムの世界」チラシ	1997年	印刷、紙	
	早川良雄	「デモクラート 1951-1957 - 開放された戦後美術 -」ポスター (原画)	1999年		

図録 No.	作家名 制作者名等	作品名 資料名	制作年	技法・素材 発行元	所蔵先 収集年度および 収集方法
	[アートディレクター: 祖父 江慎、デザイン: 佐藤亜沙 美 (cozfish)]	[生誕 100 年 瑛丸展] チラシ	2011 年	印刷、紙	
【複製美術へのアプローチ】					
- *	小村雪岱	見立寒山拾得	制作年不詳	木版、紙	昭和 57 年度保管転換 (昭 和 48 年度購入)
3-26 **	小村雪岱	見立寒山拾得	制作年不詳	彩色、絹	昭和 57 年度保管転換 (昭 和 48 年度購入)
		「小村雪岱展」(埼玉県立博物館) リーフレット	1975 年	印刷物	
- **	小村雪岱	雪兎	1942 年	木版、紙	昭和 57 年度保管転換
3-27 *	小村雪岱	春告鳥	1932 年頃	彩色、絹	埼玉県立近代美術館寄託
- **	小村雪岱	美人立姿	1934 年頃	彩色、絹	昭和 57 年度保管転換
3-28 *	小村雪岱	青柳	1924 年頃	彩色、絹	昭和 56 年度購入
3-29 *	小村雪岱	落葉	1924 年頃	彩色、絹	昭和 56 年度購入
3-30 *	小村雪岱	雪の朝	1924 年頃	彩色、絹	平成 21 年度購入
- **	小村雪岱	青柳	1941 年頃	木版、紙	昭和 57 年度保管転換
- **	小村雪岱	落葉	1941 年頃	木版、紙	昭和 57 年度保管転換
- **	小村雪岱	雪の朝	1941 年頃	木版、紙	昭和 57 年度保管転換
R3-11		挿絵校合刷 (おせん)	制作年不詳	印刷、紙	平成 25 年度小村欣也氏 寄贈
-	小村雪岱	おせん	1941 年頃	木版、紙	昭和 57 年度購入
-	小村雪岱	おせん	1941 年頃	木版、紙	昭和 57 年度購入
-	小村雪岱	おせん	1941 年頃	木版、紙	昭和 57 年度購入
R3-12	[著: 邦枝完二 装幀・挿画: 小村雪岱]	『繪入草紙おせん』	1934 年	書籍 (新小説社)	
R3-13	小村雪岱	『繪入草紙おせん』 宣伝ポスター	1934 年	木版、紙	平成 25 年度小村欣也氏 寄贈
R3-14	[著: 邦枝完二 装幀・挿画: 小村雪岱]	『邦枝完二代表作全集』	1936-37 年	書籍 (新日本社)	平成 25 年度小村欣也氏 寄贈
-	[著: 邦枝完二 挿絵: 小 村雪岱]	『お傳情史』『現代』1936 年 2 月号	1936 年	雑誌	埼玉県立近代美術館寄託
-	[著: 邦枝完二 挿絵: 小 村雪岱]	『お傳情史』『現代』1936 年 7 月号	1936 年	雑誌	埼玉県立近代美術館寄託
-	[著: 邦枝完二 挿絵: 小 村雪岱]	『吉原圖會』『サンデー毎日』1934 年 9 月 10 日号	1934 年	雑誌	埼玉県立近代美術館寄託
-	[著: 邦枝完二 挿絵: 小 村雪岱]	『八代目團十郎』『サンデー毎日』 1933 年 3 月 10 日号	1933 年	雑誌	埼玉県立近代美術館寄託
-	[著: 邦枝完二 挿絵: 小 村雪岱]	『八代目團十郎』『サンデー毎日』 1933 年 6 月 25 日号	1933 年	雑誌	埼玉県立近代美術館寄託
-	[著: 邦枝完二 挿絵: 小 村雪岱]	『纏女房』『サンデー毎日』1935 年 1 月 1 日号	1935 年	雑誌	埼玉県立近代美術館寄託
R3-15	[装幀・挿画: 小村雪岱]	『銀座』	1921 年	書籍 (資生堂化粧品部)	
R3-16	小村雪岱	『闇に開く窓』挿絵草稿	1929 年	鉛筆、墨、紙	昭和 57 年度保管転換
R3-17	[著: 吉川英治 挿絵: 小 村雪岱]	『かんかん蟲は唄ふ』第 8 回『週刊 朝日』1930 年 12 月 14 日号	1930 年	雑誌	埼玉県立近代美術館寄託
R3-18	[著: 木村富子 挿絵: 小 村雪岱]	『春怨』『アサヒグラフ』1928 年 4 月 4 日号	1928 年	雑誌	埼玉県立近代美術館寄託
R3-19	[著: 川口松太郎 挿絵: 小 村雪岱]	『脱走兵』『オール讀物』1933 年 9 月号	1933 年	雑誌	埼玉県立近代美術館寄託
R3-20	[表紙: 小村雪岱]	『婦人之友』1932 年 5 月号	1932 年	雑誌	埼玉県立近代美術館寄託
R3-20	[表紙: 小村雪岱]	『婦人之友』1932 年 12 月号	1932 年	雑誌	埼玉県立近代美術館寄託
R3-21	[著: 木々高太郎 挿絵: 小 村雪岱]	『菊の軌跡』『オール讀物』1938 年 12 月号	1938 年	雑誌	埼玉県立近代美術館寄託
-	[著: 眞山青果 装幀: 小 村雪岱]	『盲魚』	1928 年	書籍 (改造社)	
-	[著: 尾崎久彌 装幀: 小 村雪岱]	『綵房綺言』	1927 年	書籍 (春陽堂)	
-	[著: 水上瀧太郎 装幀: 小 村雪岱]	『月光集』	1929 年	書籍 (大岡山書店)	
-	[著: 鍋木清方 装幀: 小 村雪岱]	『銀砂子』	1934 年	書籍 (岡倉書房)	
R3-22	[装幀: 小村雪岱]	『富山房』	1932 年頃	書籍 (富山房)	
-	小村雪岱	第一東京市立中学校之図	1933 年	木版、紙	島田安彦コレクションアー カイブ
R3-23	[意匠: 小村雪岱]	雪兎模様着物	1935 年頃	絹	昭和 57 年度保管転換
R3-24	[意匠: 小村雪岱]	雪兎模様帯	1935 年頃	絹	昭和 57 年度保管転換
R3-25	小村雪岱	染色図案 桔梗、菊	制作年不詳	彩色、絹	平成 25 年度小村欣也氏 寄贈

図録 No.	作家名 制作者名等	作品名 資料名	制作年	技法・素材 発行元	所蔵先 収集年度および 収集方法
-	小村雪岱	染色図案 女郎花、赤とんぼ	制作年不詳	彩色、絹	平成 25 年度小村欣也氏 寄贈
R3-26	小村雪岱	雪兎模様図案	1935 年頃	彩色、紙	
-	[画: 小村雪岱]	柳に梅花図帯	1935 年頃	彩色、絹	昭和 57 年度保管転換
-	[画: 小村雪岱]	紅梅図着物	1937 年頃	彩色、絹	昭和 57 年度保管転換
-	[画: 小村雪岱 賛: 泉鏡花]	紅梅図帯	1935 年頃	彩色、絹	昭和 57 年度保管転換
-	小村雪岱	梅図	1933-35 年頃	彩色、紙、軸	昭和 57 年度保管転換
-	[装幀: 小村雪岱筆帯図案 による]	『小村雪岱画集』	1942 年	書籍 (高見澤木版社)	
-	[表紙見返: 小村雪岱]	『鶯日 知十句集』	1933 年	書籍 (私家版、岡野馨編)	島田安彦コレクションアー カイブ
3-31	小村雪岱	「一本刀土俵入」舞台装置原画 序 幕第一場 取手の宿・安孫子屋の前	1931 年	彩色、紙	昭和 57 年度長谷川敬一 郎氏寄贈
-	小村雪岱	「一本刀土俵入」舞台装置原画 序 幕第二場 利根の渡し	1931 年	彩色、紙	昭和 57 年度長谷川敬一 郎氏寄贈
-	小村雪岱	「一本刀土俵入」舞台装置原画 大 詰第一場 布施の川べり	1931 年	彩色、紙	昭和 57 年度購入
-	小村雪岱	「一本刀土俵入」舞台装置原画 大 詰第二場 お葛の家	1931 年	彩色、紙	昭和 57 年度購入
-	小村雪岱	「一本刀土俵入」舞台装置原画 序 幕第一場 取手の宿・安孫子屋の前 余白部分	1931 年	墨、紙	
-	小村雪岱	「一本刀土俵入」舞台装置原画 大 詰第一場 布施の川べり 余白部分	1931 年	墨、紙	
-	小村雪岱	「三味線やくざ」舞台装置原画 序 幕 芝居茶屋伏見屋の場	1939 年	彩色、紙	昭和 57 年度購入
-	小村雪岱	「三味線やくざ」舞台装置原画 返し 柳橋河長離座敷の場	1939 年	彩色、紙	昭和 57 年度購入
-	小村雪岱	「三味線やくざ」舞台装置原画 二 幕目 相州小田原住居の場	1939 年	彩色、紙	昭和 57 年度購入
-	小村雪岱	「三味線やくざ」舞台装置原画 二 幕目 小田原町城下外の場	1939 年	彩色、紙	昭和 57 年度購入
-	小村雪岱	鳥辺山	1931 年頃	彩色、紙	昭和 57 年度保管転換
-	[著: 小村雪岱]	「一本刀土俵入の舞台」『アトリエ』 1936 年 9 月号	1936 年	雑誌	埼玉県立近代美術館寄託
-		『プレイガイド月報』1933 年 1 月号 (図案製作者不詳)	1933 年	印刷物	埼玉県立近代美術館寄託
第 4 章：同時代の作家とともに					
4-1	川俣正	「Project Work in Saitama '83」 プラン・モデル	1983 年	バルサ材、合板	群馬県立近代美術館寄託
4-2	川俣正	「Project Work in Saitama '83」 ブランドローイング (第一次案)	1983 年	ペン、鉛筆、紙	作家蔵
4-3	川俣正	「Project Work in Saitama '83」 ブランドローイング (第一次案)	1983 年	ペン、鉛筆、紙	作家蔵
4-4	川俣正	「Project Work in Saitama '83」 ブランドローイング (第一次案)	1983 年	ペン、鉛筆、紙	作家蔵
4-5	川俣正	「Project Work in Saitama '83」 ブランドローイング (第一次案)	1983 年	ペン、鉛筆、紙	作家蔵
4-6	川俣正	「Project Work in Saitama '83」 プラン・ドローイング	1983 年	ペン、鉛筆、グワッシュ、 紙	群馬県立近代美術館寄託
4-7	川俣正	「Project Work in Saitama '83」 プラン・ドローイング	1983 年	ペン、鉛筆、グワッシュ、 紙	群馬県立近代美術館寄託
4-8	島州一	フィンガー・プリント	1984 年	フロッタージュ、コンテ、 和紙	昭和 59 年度寄贈
4-9	島州一	フィンガー・プリント	1984 年	フロッタージュ、コンテ、 和紙	昭和 59 年度寄贈
4-10	ナイジェル・ホール	サイタマ・ミュージアム・プロジェ クト (エスキース)	1985 年	アルミパイプ、着色	昭和 60 年度購入
4-11	田中米吉	ドッキング (表面) No.86-1985	1985-86 年	コール天綱、タイル	昭和 60 年度購入
4-12	佐藤時啓	Photo-Respiration シリーズより“#356 Saitamakinbi”	1999 年	ゼラチン・シルバー・プ リント、トランスペアレン シー	埼玉県立近代美術館寄託
4-13	佐藤時啓	Photo-Respiration シリーズより“#363 Saitamakinbi”	1999 年	ゼラチン・シルバー・プ リント、トランスペアレン シー	埼玉県立近代美術館寄託
4-14	佐藤時啓	Photo-Respiration シリーズより“#369 Saitamakinbi”	1999 年	ゼラチン・シルバー・プ リント、トランスペアレン シー	埼玉県立近代美術館寄託
4-15	佐藤時啓	Photo-Respiration シリーズより“#366 Saitamakinbi”	1999 年	ゼラチン・シルバー・プ リント、トランスペアレン シー	埼玉県立近代美術館寄託

図録 No.	作家名 制作者名等	作品名 資料名	制作年	技法・素材 発行元	所蔵先 収集年度および 収集方法
4-16	宮島達男	Number of Time in Coin-Locker	1996 年	発光ダイオード、IC、電線、 プラスチック	平成 8 年度購入
4-17	塩崎由美子	シリーズ〈恢復〉より	2011 年	半光沢の銀塩印画紙に レーザープリント	平成 23 年度寄贈
4-18	塩崎由美子	シリーズ〈恢復〉より	2011 年	半光沢の銀塩印画紙に レーザープリント	平成 23 年度寄贈
4-19	北野謙	「光を集めるプロジェクト」埼玉県 立近代美術館屋上から（西）2015 冬至-2016 夏至	2017 年	インクジェットプリント	平成 30 年度寄贈
4-20	北野謙	「光を集めるプロジェクト」埼玉県 立近代美術館屋上から（東）2015 冬至-2016 夏至	2017 年	インクジェットプリント	平成 30 年度寄贈
4-21	トモトシ	グレイトイベント	2019 年	デジタル・ビデオ	令和 2 年度寄贈
		「Project Work in Saitama '83」記 録映像	1983 年	映像（約 22 分）	
		「Project Work in Saitama '83」 リーフレット	1983 年	印刷、紙	
	[著：藤内龍彦]	「制作現場のドローイング 福岡と 埼玉と・・・」 「IAF 通信」2 号	1983 年	雑誌	島田安彦コレクションアー カイブ
	ナイジェル・ホール	サイタマ・ミュージアム・プロジェ クト プロポーザル資料	1985 年		
		Juda Rowan Gallery Davi Juda 筆本間正義宛 書簡	1985 年 5 月 24 日		
	田中米吉	《ドッキング（表面）No.86-1985》 設置記録写真	1985-86 年	スライドショー（約 3 分）	
		あなたの「時間」を美術館の作品に してみませんか [チラシ]	1996 年	印刷、紙	
		ニュー・ヴィジョン・サイタマ 図録 ほか	1993-2016 年		

[凡例]

- 出品作品のうち、借用作品、当館に収蔵作品として登録されている作品および資料、当館資料閲覧室に登録されている書籍や雑誌等図書で、本展覧会図録に掲載されている作品資料は、図録掲載の作品番号を付した。資料および図書には、番号の冒頭に「R」を付した。
- 図録に未掲載の追加出品作品および図書資料には作品番号の欄に「-」を付した。
ただし、収蔵作品として登録されていない資料についてはこの限りではない。
- 所蔵先は埼玉県立近代美術館の場合は省略、収集年度および収集方法は当館の収蔵作品のみに掲載した。

■展示室 A (1 階)

《セレクション MOMASノヒカリ》

パブロ・ピカソほかMOMASコレクションの名品を紹介した。

《さいきんのたまもの》

過去3年間に寄贈・寄託を受けた作品を紹介した。

■広報記録

＜新聞＞

・告知：『埼玉中央よみうり』2021年6月11日／『埼玉東よみうり』2021年6月18日／『毎日新聞』2021年7月2日

＜雑誌、ミニコミ誌等＞

・告知：『武州路』5月号、2021年4月20日

＜Web＞

・告知：『Tokyo Live & Exhibits』2021年5月31日

■担当後記：《さいきんのたまもの》

◆この展示では、平成30年度から令和2年度までの3年間に寄贈・寄託を受けた作品を紹介した。3年間で寄贈76点、寄託22点と、とても有難いことに多くの作品をお受けしたが、修復を要する作品も数点見られるため、全点のご紹介は難しいと判断した。そこで、同時期に企画展示室で開催された「埼玉の美術史」への出品作品を除き、基本的に寄贈者・寄託者1名につき少なくとも1点は展示することとし、計51点をご紹介します。

◆寺内萬治郎の《風景》や北辻良央の《WORK-HH》、早瀬龍江の《願望》など、収蔵以来展示機会のなかった作品を積極的に取り上げることができた。また、《WORK-HH》のほか《彩湖》や《SUMI》など展示方

法に注意事項のある作品を出品することで、作品受入時の担当学芸員以外にも展示方法を共有できる良い機会となった。

◆一貫したテーマの無い作品を50点超並べることによって雑駁な雰囲気が出ないか懸念したが、なるべく時代性やジャンルなどのゆるやかなつながりが生まれるよう考慮したことで、散漫さはあまり感じられなかったように思う。お客様からは様々な作品を初めて見られたとの好意的なお声をいただくことが出来たが、一方で冒頭の日本画や水彩画と、最後に展示した映像作品の距離が近づいてしまったために映像の音声を嫌がるご意見も出た。反省点としたい。

◆寄贈・寄託作品は収集してからなるべく早い時期に一度は展示の機会を設けることが重要だと感じているため、今後も定期的に新収蔵品紹介を欠かさず行っていきたいと考えている。
(菊地真央)



「さいきんのたまもの」展示風景

■出品リスト

展示室 A

作家名	作品名	制作年	技法・素材	備考
1 セレクション MOMASノヒカリ				
パブロ・ピカソ	[1881-1973] 静物	1944	油彩、カンヴァス	
マン・レイ	[1890-1976] レイヨグラフ	1926 (プリントは1963)	ゼラチン・シルバー・プリント	
上田薫	[1928-] ジェリーにスプーン C	1990 (平成2)	油彩、カンヴァス	
金昌烈	[1929-2021] 水滴 J.T.83002	1983 (昭和58)	油彩、カンヴァス	
草間彌生	[1929-] Flower	1953 (昭和28)	油彩、パステル、紙	
草間彌生	[1929-] R.B.4	1954 (昭和29)	水彩、パステル、紙	

作家名	作品名	制作年	技法・素材	備考
パウル・クレー	[1879-1940] 古代風の二重肖像	1933	パレットナイフによる着彩、紙	
吉田克朗	[1943-1999] 650 ワットと 60 ワット	1970 (昭和 45)	コード、電球 (650w と 60w)	
山崎博	[1946-2017] 海をまねる太陽 1	1978 (昭和 53)	ゼラチン・シルバー・プリント	
山崎博	[1946-2017] 海をまねる太陽 2	1978 (昭和 53)	ゼラチン・シルバー・プリント	
山崎博	[1946-2017] 海をまねる太陽 3	1978 (昭和 53)	ゼラチン・シルバー・プリント	
山崎博	[1946-2017] 海をまねる太陽 4	1978 (昭和 53)	ゼラチン・シルバー・プリント	昭和 62 年度 寄贈
山崎博	[1946-2017] 海をまねる太陽 5	1978 (昭和 53)	ゼラチン・シルバー・プリント	昭和 62 年度 寄贈
佐藤時啓	[1957-] Breath-graph I	1990 (平成 2)	ゼラチン・シルバー・プリント、アクリル・メディウム、ステンレス、バネ	
アンドレアス・M, カウフマン	[1961-] 小さな美術史マシーン	1991-1992	スライド、スライド・プロジェクター、回転装置	平成 6 年度 寄贈
志水児王	[1966-] 緯度 35 度 48 分 14.648 秒 / 経度 139 度 29 分 32.32 秒 TYPE-HC5T 02:34-02:40	2007 (平成 19)	ラムダプリント	平成 20 年度 寄贈
志水児王	[1966-] 緯度 35 度 48 分 14.648 秒 / 経度 139 度 29 分 32.32 秒 TYPE-I 23:34-23:38	2007 (平成 19)	ラムダプリント	平成 20 年度 寄贈
志水児王	[1966-] 緯度 35 度 48 分 14.648 秒 / 経度 139 度 29 分 32.32 秒 TYPE-Y 00:00-00:09	2007 (平成 19)	ラムダプリント	平成 20 年度 寄贈

2 さいきんのたまもの

通期展示

森田恒友	[1881-1933] 水郷図 (春)	1932 (昭和 7) 頃	彩色、絹	令和元年度綾部良司氏寄贈
森田恒友	[1881-1933] 月下人物		彩色、団扇	令和 2 年度綾部良司氏寄贈
森田恒友	[1881-1933] 水田		彩色、団扇	令和 2 年度綾部良司氏寄贈
森田恒友	[1881-1933] 蝶と草花		彩色、団扇	令和 2 年度綾部良司氏寄贈
森田恒友	[1881-1933] 作品名不詳		彩色、色紙	令和元年度笹木俊孝氏寄贈
森田恒友	[1881-1933] 作品名不詳		彩色、色紙	令和元年度笹木俊孝氏寄贈
森田恒友	[1881-1933] 作品名不詳		彩色、色紙	令和元年度笹木俊孝氏寄贈
森田恒友	[1881-1933] 作品名不詳		彩色、色紙	令和元年度笹木俊孝氏寄贈
森田恒友	[1881-1933] 作品名不詳		彩色、色紙	令和元年度笹木俊孝氏寄贈
森田恒友	[1881-1933] 作品名不詳		彩色、色紙	令和元年度笹木俊孝氏寄贈
倉田白羊	[1881-1938] 瓦やき		墨、紙	令和元年度森田恒之氏寄贈
倉田白羊	[1881-1938] 満支碎餘		彩色、紙	参考 平成 17 年度高瀬巖氏寄贈
倉田白羊	[1881-1938] 「小笠原島」の下図	1914 (大正 3)	水彩、鉛筆、紙	令和元年度森田恒之氏寄贈
倉田白羊	[1881-1938] 作品名不詳		水彩、鉛筆、紙	令和元年度森田恒之氏寄贈
斎藤与里	[1885-1959] 橋のある風景	1907 (明治 40) 頃	水彩、鉛筆、紙	令和 2 年度唐澤章氏寄贈
斎藤与里	[1885-1959] アネモネ	1907 (明治 40) 頃	水彩、鉛筆、紙	令和 2 年度唐澤章氏寄贈
斎藤与里	[1885-1959] 女の顔	1907 (明治 40) 頃	水彩、紙	令和 2 年度唐澤章氏寄贈
斎藤与里	[1885-1959] 山水		彩色、紙	令和 2 年度唐澤章氏寄贈
斎藤与里	[1885-1959] 太子廟	1939 (昭和 14)	油彩、カンヴァス	令和 2 年度唐澤章氏寄贈
斎藤与里	[1885-1959] むさし野		油彩、板	令和 2 年度唐澤章氏寄贈
大久保喜一	[1885-1948] 川岸	1942 (昭和 17) 頃	油彩、カンヴァス	令和 2 年度大久保貴一氏寄贈
田中保	[1886-1941] 花瓶のある横顔	1926 (大正 15/昭和元) 頃	油彩、ボード	令和元年度小川智美氏寄贈
早瀬龍江	[1905-1991] 願望	1953 (昭和 28)	油彩、カンヴァス	平成 30 年度木崎信尚氏寄贈
須田剋太	[1906-1990] 老人像習作	1941 (昭和 16) 頃	鉛筆、コンテ、水彩、紙	令和 2 年度 寄託
末松正樹	[1908-1997] 作品名不詳	1959 (昭和 34)	油彩、カンヴァス	令和元年度香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997] 作品名不詳		油彩、カンヴァス	令和元年度香山万里恵氏寄贈

作家名	作品名	制作年	技法・素材	備考
白木正一	[1912-1995] 生れくる	1956 (昭和 31)	油彩、カンヴァス	平成 30 年度木崎信尚氏寄贈
上田薫	[1928-] コップの水 J	1986 (昭和 61)	リトグラフ、紙	令和 2 年度株式会社名古屋画廊 代表取締役 中山真一氏寄贈
清水晃	[1936-] S 字型 (スケッチブック)	1963 (昭和 38) ~	鉛筆、色鉛筆、水彩、紙	令和元年度 寄贈
成田克彦	[1944-1992] SUMI	1968 (昭和 43)	木	令和元年度成田純子氏寄託
橋本真之	[1947-] 《果実の中の木もれ陽》 増殖予想図(南西側から)	2016 (平成 28)	鉛筆、紙	平成 30 年度 寄贈
橋本真之	[1947-] 《果実の中の木もれ陽》 増殖予想図 (北側から)	2016 (平成 28)	鉛筆、紙	平成 30 年度 寄贈
橋本真之	[1947-] 《果実の中の木もれ陽》 増殖予想図 (東側から)	2016 (平成 28)	鉛筆、紙	平成 30 年度 寄贈
北辻良央	[1948-] WORK:HH	1982 (昭和 57)	鉄線、ポリエステル樹脂、コンテ、木炭、紙	平成 30 年度建島哲氏寄託
和田賢一	[1956-2008] ATOM 04-36 B.G.P	2004 (平成 16)	アクリル絵具、顔料 (パールホワイト)、アクリル樹脂、綿布・ジェッソ、パネル	令和 2 年度 文化庁寄託
浦沢直樹	[1960-] ライブ&ドローイングイベント「浦沢直樹のひとり漫勉 歌って語って描きまくる！」関連資料一式	2018 (平成 30)	油性ペン、紙	平成 30 年度 寄贈
北野謙	[1968-] 「光を集めるプロジェクト」埼玉県立近代美術館屋上から(東) 2015 冬至-2016 夏至	2017 (平成 29)	インクジェットプリント	平成 30 年度 寄贈
北野謙	[1968-] 「光を集めるプロジェクト」埼玉県立近代美術館屋上から(西) 2015 冬至-2016 夏至	2017 (平成 29)	インクジェットプリント	平成 30 年度 寄贈
北野謙	[1968-] 「光を集めるプロジェクト」石灰の積出港 大分県津久見市 2015 冬至-2016 夏至	2017 (平成 29)	インクジェットプリント	平成 30 年度 寄贈
北野謙	[1968-] 「光を集めるプロジェクト」ニコンプラザ新宿から 東京都新宿区 2016 夏至-2016 冬至	2017 (平成 29)	インクジェットプリント	平成 30 年度 寄贈
北野謙	[1968-] 「光を集めるプロジェクト」清里フォトアートミュージアムから 山梨県北杜市 2016 冬至-2017 夏至	2017 (平成 29)	インクジェットプリント	平成 30 年度 寄贈
Nerhol	彩湖	2020 (令和 2)	インクジェットプリント、木製パネルにマウント	令和 2 年度 Yutaka Kikutake Gallery 寄託
トモトシ	[1983-] グレイトイベント	2019 (令和元)	映像、USB、HDD	令和 2 年度 寄贈
	瑛九関連資料(「瑛九「田園」展」ポスター)	1975 (昭和 50)	印刷、シルクスクリーン、紙	令和元年度大久保静雄氏寄贈
前期展示 4.24-6.6				
小茂田青樹	[1891-1933] 梅花小禽		彩色、紙	令和元年度岩下仁氏寄託
小倉遊亀	[1895-2000] 藤の花		彩色、絹	令和元年度岩下仁氏寄託
杉山寧	[1909-1993] 三宝柑		彩色、絹	令和元年度岩下仁氏寄託
杉山寧	[1909-1993] 木蓮	1939-1941 (昭和 14-16) 頃	彩色、絹	令和元年度岩下仁氏寄託
後期展示 6.8-7.11				
菊沢武江	[1882-1975] 双鶏		彩色、絹	平成 30 年度伊藤千尋氏寄託
小倉遊亀	[1895-2000] 青梅		彩色、絹	令和元年度岩下仁氏寄託
児玉希望	[1898-1971] 作品名不詳		彩色、絹	令和元年度岩下仁氏寄託
児玉希望	[1898-1971] 夕月		彩色、紙	令和元年度岩下仁氏寄託
展示室 A 入口				
アリスティド・マイヨール	[1861-1944] イル・ド・フランス	1925	ブロンズ	

■MOMASコレクション [II]

■会期：2021年7月17日(土)～10月17日(日)

■主催：埼玉県立近代美術館

■協力：JR 東日本大宮支社

■入場者数：12,670人

■広報印刷物：ポスター B1・B2 (2種) / デザイン：
杉山さゆり

■担当学芸員：佐原しおり、佐伯綾希



ポスター (各 B1・B2)

■展示室 A (1階)

《セレクション》

シニャックほか、MOMASコレクションの名品を、それぞれ収蔵に至った経緯とともに紹介した。

《色彩と軌跡—ジャコモ・バッラ《進行する線》を起点に》

色彩や運動への関心があらわれた収蔵作品とバッラ原画によるカーペットを展示した。

■広報記録：

〈新聞〉

・告知：『読売新聞』2021年9月6日

〈雑誌、ミニコミ誌等〉

・「THE ART WORLD」『Tokyo Weekender』2021年9月

・「埼玉遺産」『街ドキ』VOL.15、2021年10月4日

・告知：『武州路』9月号、2021年8月20日 / 『武州路』10月号、2021年9月20日

〈Web〉

・河野咲子「埼玉県立近代美術館：ダイナミズムの絵画(と、岡山への旅の記憶)」『これぽーと』2021年9月12日

・告知：『Tokyo Live & Exhibits』2021年7月12日

■担当後記：《色彩と軌跡—ジャコモ・バッラ《進行する線》を起点に》

◆ジャコモ・バッラ (1871-1958) はイタリア未来派で活躍した画家として知られる。バッラが遺した原画をもとに制作されたカーペット《進行する線》は、平成2年度に収蔵された後、エントランス付近などで展示されていた。しかし、壁掛けができる仕様になっていないことや、他の収蔵品との関連の薄さなどの要因によって展示の機会が減り、2021年の時点で10年以上収蔵庫に眠っていた。本展示は、このカーペットを当館のコレクションのなかに位置づけ直すことで、新たな展示活用の方法を探る試みであった。

◆「《進行する線》を起点として収蔵品を見渡すことで新たな視点を生み出す」という趣旨に基づき、展示の冒頭で《進行する線》の前に立つと出品作品が見渡せるような空間を作った。動きと統一感を表現するため、《進行する線》の展示台と可動壁は斜めに配置し、近くに置かれた作品が視覚的な関連をもちながら繋がっていくような展示順とした。

◆バッラの制作と影響関係をもつ収蔵品として、物体の動きを絵画で表現するうえでの着想源となったエティエンヌ＝ジュール・マレのクロノフォトグラフィがある。しかし、ただ《進行する線》とクロノフォトグラフィを並べただけでは、両作品に関連を見出すことは難しい。そこで「色彩」と「軌跡」というキーワードからバッラの制作を紹介する解説パネルを作成し、クロノフォトグラフィを連想させるようなバッラの他作品の図版も掲載した。

◆大型の作品が並び、開放的で色彩溢れる華やかな展示空間となった。《進行する線》と他の収蔵品との造形的な類似性、思想的な共通性を見出せたことで、今後の活用の幅を広げることができたと思う。「色彩と軌跡」という感覚的に理解しやすいテーマ設定もあり、来館者からも好意的な反応が得られた。（佐伯綾希）



「色彩と軌跡—ジャコモ・バッラ《進行する線》を起点に」
展示風景

■出品リスト

展示室 A

作家名	作品名	制作年	技法・素材	備考
1 セレクション				
ウジェーヌ・ドラクロワ	[1798-1863] 聖ステパノの遺骸を抱え起こす弟子たち	1860	油彩、板にカルトン貼付	平成 17 年度 丸沼芸術の森寄託（登録美術品）
クロード・モネ	[1840-1926] ジヴェルニーの積みわら、夕日	1888-89	油彩、カンヴァス	昭和 56 年度 購入
ポール・シニャック	[1863-1935] アニエールの河岸	1885	油彩、カンヴァス	平成 30 年度 購入
レオナルド・フジタ	[1886-1968] 横たわる裸婦と猫	1931	油彩、カンヴァス	昭和 59 年度 以下 8 金融機関の寄付金で購入：埼玉銀行、武蔵野銀行、埼玉県信用金庫、川口信用金庫、青木信用金庫、小川信用金庫、飯能信用金庫、埼玉県信用農業協同組合連合会
マルク・シャガール	[1887-1985] 白い裸婦	1962	油彩、砂、カンヴァス	令和 2 年度 丸沼芸術の森寄託
長谷川潔	[1891-1980] 二つのアネモネ	1934 (昭和 9)	アクアチント、紙	平成 4 年度 購入
高山道雄	[1903-1994] 作品 A	1964 (昭和 39)	油彩、カンヴァス	昭和 58 年度 本間正義氏寄贈
瑛九	[1911-1960] 作品 (6)	1937 (昭和 12)	ゼラチン・シルバー・プリント (フォトデッサン)	昭和 62 年度 谷口都氏寄贈
瑛九	[1911-1960] 作品 (13)		ゼラチン・シルバー・プリント (フォトデッサン)	昭和 62 年度 谷口都氏寄贈
瑛九	[1911-1960] 作品 (34)		ゼラチン・シルバー・プリント (フォトデッサン)	
瑛九	[1911-1960] 作品 (47)		ゼラチン・シルバー・プリント (フォトデッサン)	
瑛九	[1911-1960] 十三子姉像	1939 (昭和 14)	油彩、カンヴァス	平成 3 年度 谷内都氏寄贈

作家名	作品名	制作年	技法・素材	備考
瑛九	[1911-1960] 出発	1949 (昭和 24)	油彩、カンヴァス	
瑛九	[1911-1960] 雲	1959 (昭和 34)	油彩、カンヴァス	
里見明正	[1912-1974] 鏡の前	1968 (昭和 43)	油彩、カンヴァス	昭和 62 年度 購入
駒井哲郎	[1920-1976] ラジオ アクティビティ イン マイ ルーム	1950 (昭和 25)	エッチング、メゾチ ント、エングレーヴィ ング、紙	平成 4 年度 ホダカ株式会社、株 式会社マルキンジャパン寄贈
駒井哲郎	[1920-1976] R 夫人肖像	1950 (昭和 25) 頃	アクアチント、モノ タイプ、紙	平成 4 年度 ホダカ株式会社、株 式会社マルキンジャパン寄贈
駒井哲郎	[1920-1976] タベの街	1953 (昭和 28)	アクアチント(カラー)、 紙	平成 4 年度 ホダカ株式会社、株 式会社マルキンジャパン寄贈
駒井哲郎	[1920-1976] 仏国風景	1954 (昭和 29)	エングレーヴィング (着色 / 雁皮刷)、紙	平成 4 年度 ホダカ株式会社、株 式会社マルキンジャパン寄贈
駒井哲郎	[1920-1976] 1973 年版カレンダー	1973 (昭和 48)	エッチング、紙	平成 4 年度 ホダカ株式会社、株 式会社マルキンジャパン寄贈

2 色彩と軌跡—ジャコモ・バッラ《進行する線》を起点に

エティエンヌ＝ジュール・マレ	[1830-1904] 鴨、1 秒に 10 イメージ	c.1885 (プリ ント 1988)	ゼラチン・シルバー・ プリント	昭和 62 年度 ツアイト・フォト・サロ ン寄贈
エティエンヌ＝ジュール・マレ	[1830-1904] 飛ぶ鳥	c.1885 (プリ ント 1988)	ゼラチン・シルバー・ プリント	昭和 62 年度 ツアイト・フォト・サロ ン寄贈
ジャコモ・バッラ	[1871-1958] 進行する線	1987 (原画 1925-1930)	染織、カーベット	
マウリツィオ・ファジョーロ・ デッラルコ	[1939-2002] FUTUR BALLA	1970 (刊行)	書籍	特別出品 個人蔵
須田尅太	[1906-1990] 作品 1964e	1964 (昭和 39)	油彩、カンヴァス	平成元年度 寄贈
瑛九	[1911-1960] 青の中の黄色い丸	1957-1958 (昭 和 32-33)	油彩、カンヴァス	
オノサト・トシノブ	[1912-1986] Ce T4	1977 (昭和 52)	特色刷り、布	平成 29 年度 有限会社ワタヌキ／とき の忘れもの 取締役 綿貫令子氏寄贈
オノサト・トシノブ	[1912-1986] Ce T5	1977 (昭和 52)	特色刷り、布	平成 29 年度 有限会社ワタヌキ／とき の忘れもの 取締役 綿貫令子氏寄贈
菅井汲	[1919-1996] 色のカーニバル	1976 (昭和 51)	セリグラフ、アクリ ル、色紙	
古川吉重	[1921-2008] L20-3 ホワイトイエロー	2006 (平成 18)	油彩、カンヴァス	平成 27 年度 真島明子氏寄贈
白髪一雄	[1924-2008] 青波	1979 (昭和 54)	油彩、カンヴァス	
堂本尚郎	[1928-2013] 月蝕	1978 (昭和 53)	アクリル、カンヴァ ス	平成 15 年度 ウィルデンスタイン東 京寄贈
山田正亮	[1929-2010] Work E-263	1981 (昭和 56)	油彩、カンヴァス	
宮脇愛子	[1929-2014] UTSUROHI k	1984 (昭和 59)	セリグラフ、紙	平成 29 年度 有限会社ワタヌキ／とき の忘れもの 取締役 綿貫令子氏寄贈
宮脇愛子	[1929-2014] UTSUROHI o	1984 (昭和 59)	セリグラフ、紙	平成 29 年度 有限会社ワタヌキ／とき の忘れもの 取締役 綿貫令子氏寄贈
加納光於	[1933-] 《色身一未だ視ぬ波頭 よ》I	1992 (平成 4)	油彩、カンヴァス	平成 23 年度 埼玉県立近代美術館フ レンド寄贈
荒川修作	[1936-2010] Voice Drinker/The Ar tificial Given	1978-1979 (昭 和 53-54)	アクリル、鉛筆、カ ンヴァス	
黒崎彰	[1937-2019] 終の軌跡	1981 (昭和 56)	木版、紙	
黒崎彰	[1937-2019] 虚の軌跡	1982 (昭和 57)	木版、紙	
黒崎彰	[1937-2019] 影の軌跡	1982 (昭和 57)	木版、紙	
ゴトウ・シュウ	[1939-2019] 生の形状(表層シリーズ) 706-85-7XW	2006-2007(平 成 18-19)	油彩、顔料、パネル にカンヴァス貼付	平成 23 年度 寄贈
彦坂尚嘉	[1946-] PWP81 (野菜畑)	1980 (昭和 55)	木、アクリル絵具	平成 26 年度 寄託
辰野登恵子	[1950-2014] Work 80-N-1	1980 (昭和 55)	シルクスクリーン、 紙	平成 27 年度 寄託

作家名		作品名	制作年	技法・素材	備考
根岸芳郎	[1951-]	88-1-20	1988 (昭和 63)	アクリル、綿布	平成 21 年度 寄託
志水兎王	[1966-]	緯度 35 度 48 分 14.648 秒 / 経度 139 度 29 分 32.32 秒 TYPE-YY 21:54-22:07	2007 (平成 19)	ラムダプリント	平成 20 年度 寄贈
北野謙	[1968-]	「光を集めるプロジェクト」ダイヤモンドグリッド・東京 (反復) 2015 冬至 -2016 夏至	2017 (平成 29)	インクジェットプリント	平成 30 年度 寄贈

小部屋

最上壽之	[1936-2018]	バッドラネコミャオー	1979 (昭和 54)	木	
最上壽之	[1936-2018]	彫刻〈バッドラネコミャオー〉等のためのドローイング	1979 (昭和 54)	コンテ、紙	平成 6 年度 寄贈
最上壽之	[1936-2018]	彫刻〈バッドラネコミャオー〉等のためのドローイング	1979 (昭和 54)	コンテ、紙	平成 6 年度 寄贈
最上壽之	[1936-2018]	彫刻〈バッドラネコミャオー〉等のためのドローイング	1979 (昭和 54)	コンテ、紙	平成 6 年度 寄贈
最上壽之	[1936-2018]	彫刻〈バッドラネコミャオー〉等のためのドローイング	1979 (昭和 54)	コンテ、紙	平成 6 年度 寄贈

展示室A入口

チャールズ・レニー・マッキントッシュ	[1868-1928]	ヒルハウス1/ヒルハウスのベッドルームのためのハイバック・チェア	デザイン: 1903年 製品化: 1973年	トネリコ材にエボニー塗装、ヴェルヴェット張りの座面	
--------------------	-------------	----------------------------------	---------------------------------	---------------------------	--

■MOMASコレクション [Ⅲ]

■会期:2021年10月23日(土)~2022年2月6日(日)

■主催:埼玉県立近代美術館

■協力:JR 東日本大宮支社

■入場者数:12,989人

■広報印刷物:ポスター B1・B2 (2種) /デザイン:杉山さゆり

■担当学芸員:平野到、佐原しおり、菊地真央



ポスター (各 B1・B2)

■展示室 A (1 階)

◀セレクション▶

キスリング《赤いテーブルの上の果実》ほか、MOMASコレクションの名品を紹介した。

◀特集:中野四郎▶

美術団体「九元社」や「創型会」の創設、また県内における後進の育成に尽力した彫刻家・中野四郎(1901 - 1968)を紹介した。

◀かぐわしき女性像▶

近代日本画で描かれてきた女性の多様な姿を紹介した。

■広報記録

<雑誌、ミニコミ誌等>

・告知:『武州路』12月号、2021年11月20日

<Web>

・告知:『Tokyo Live & Exhibits』2021年11月17日

■担当後記:◀特集:中野四郎▶

◆県内を代表する彫刻家・中野四郎を特集した。中野は戦前から浦和で活動し、1950年代から埼玉大学で教鞭を執ったほか、県展の創設にも携わった人物である。県立博物館時代に収集した作品を中心に、当館には26点の彫刻が収蔵されている。しかし、1983年の企画展「武蔵野に生きる 埼玉の美術家たち 木村直道・小村雪岱・中野四郎・森田恒友」以降、まとまった展示の機会がなく、本展示に際して、長年収蔵庫の奥に保管されていた作品群の状態確認や、作家資料の調査を行った。

◆本展示では、作家の遺族から戦中、戦後の代表作や、アルバム等の資料を拝借した。アルバムには、中野が東京美術学校の同窓生らと結成した彫刻家団体「九元社」の活動や、戦後初の彫刻家による在野団体「創型会」の初期の展示を記録した写真が残っていた。中野個人の活動だけでなく、戦時下における彫刻家たちの協働のありかたや、1950年代の野外彫刻の文脈など、日本近現代彫刻の流れを垣間見ることができる貴重な資料であった。

◆展示室では、大学在学中の小品から遺作まで時系列順に作品を配置し、中野の作風の変遷を辿ることに主眼を置いた。コレクションのなかには、亀裂が入り展示が難しい石膏作品も数点あり、それらの作品については、80年代に遺族の許可のもと制作された没後鑄造のブロンズを展示した。

◆本展示の開催にあたり、中野の屋外彫刻を所蔵する各

機関のほか、手塚重郎氏、創型会、東京文化財研究所、齋藤馨氏、齋藤祐子氏、塩原康正氏、清水正捷氏に多大なるご協力をいただいた。ここに記して深く感謝申し上げます。
(佐原しおり)



「特集：中野四郎」展示風景

■出品リスト

展示室 A

作家名	作品名	制作年	技法・素材	備考
1 セレクション				
ジャン＝バティスト＝カミーユ・コロー [1796-1875]	イタリアの思い出	1866	エッチング、紙	平成 23 年度埼玉県立近代美術館フレンド寄贈
ジャン＝バティスト＝カミーユ・コロー [1796-1875]	砂丘にて－ハーグの森の思い出	1869	エッチング、紙	平成 23 年度埼玉県立近代美術館フレンド寄贈
ウジェーヌ・ドラクロワ [1798-1863]	聖ステパノの遺骸を抱え起す弟子たち	1860	油彩、板にカルトン貼付	平成 17 年度丸沼芸術の森寄託 登録美術品
カミーユ・ピサロ [1830-1903]	エラニーの牛を追う娘	1884	油彩、カンヴァス	
クロード・モネ [1840-1926]	ジヴェルニーの積みわら、夕日	1888-89	油彩、カンヴァス	※展示期間 10/23-2/3
クロード・モネ [1840-1926]	ルエルの眺め	1858	油彩、カンヴァス	平成 17 年度丸沼芸術の森寄託 登録美術品 ※展示期間 2/4-2/6
ポール・シニャック [1863-1935]	アニエールの河岸	1885	油彩、カンヴァス	
モーリス・ドニ [1870-1943]	シャグマユリの聖母子	1925	油彩、カンヴァス	
斎藤豊作 [1880-1951]	初冬の朝	1914 (大正 3)	油彩、カンヴァス	平成 28 年度三機工業株式会社寄贈
パブロ・ピカソ [1881-1973]	静物	1944	油彩、カンヴァス	
エルミース・ダヴィッド [1886-1970]	空中ブランコ	1926	エッチング、紙	
エルミース・ダヴィッド [1886-1970]	パルマ・デ・マリョルカ	1928	水彩、エッチング、ドライポイント、紙	
エルミース・ダヴィッド [1886-1970]	冬期競輪場	1932-1933	エッチング、紙	
マルク・シャガール [1887-1985]	二つの花束	1925	油彩、カンヴァス	
キスリング [1891-1953]	赤いテーブルの上の果実	1944	油彩、カンヴァス	
ポール・デルヴォー [1897-1994]	森	1948	油彩、板	
2 特集：中野四郎				
中野四郎 [1901-1968]	臥女	1926 (大正 15) 頃	ブロンズ	
中野四郎 [1901-1968]	裸女立像	1928 (昭和 3)	木	
中野四郎 [1901-1968]	陽和	1929 (昭和 4)	木	
中野四郎 [1901-1968]	くずやの首	1934 (昭和 9)	石膏、着色	
中野四郎 [1901-1968]	農婦	1934 (昭和 9) 1981 (昭和 56)	ブロンズ 鋳造	
中野四郎 [1901-1968]	翁	1935 (昭和 10)	木	
中野四郎 [1901-1968]	薫苑	1936 (昭和 11)	石膏	
中野四郎 [1901-1968]	知性	1939 (昭和 14)	石膏、着色	

作家名	作品名	制作年	技法・素材	備考
中野四郎	[1901-1968] 曉風	1942 (昭和 17)	石膏	
中野四郎	[1901-1968] ウーテモン夫人像	1944 (昭和 19)	ブロンズ	個人蔵
中野四郎	[1901-1968] ひばり	1949 (昭和 24)	木、着色	
中野四郎	[1901-1968] 高山右近	1949 (昭和 24) 頃	ブロンズ	個人蔵
中野四郎	[1901-1968] トルソ	1951 (昭和 26)	ブロンズ	
中野四郎	[1901-1968] 女の首	1952 (昭和 27)	石膏	
中野四郎	[1901-1968] 掛けた女	1952 (昭和 27)	石膏、着色	
中野四郎	[1901-1968] 天使	1952 (昭和 27)	石膏、着色	個人蔵
中野四郎	[1901-1968] 踊り子	1953 (昭和 28)	ブロンズ	
中野四郎	[1901-1968] 無思	1953 (昭和 28)	ブロンズ	
中野四郎	[1901-1968] ひざをつく女	1954 (昭和 29)	石膏、着色	
中野四郎	[1901-1968] 或るポーズ	1955 (昭和 30) 1981 (昭和 56) 鋳造	ブロンズ	
中野四郎	[1901-1968] 首	1955 (昭和 30)	石膏	
中野四郎	[1901-1968] 首	1955 (昭和 30) 1981 (昭和 56) 鋳造	ブロンズ	
中野四郎	[1901-1968] 寄りかかるトルソ	1956 (昭和 31)	白色セメント	
中野四郎	[1901-1968] 淵 (エスキース)	1957 (昭和 32)	ブロンズ	
中野四郎	[1901-1968] 若い女	1957 (昭和 32)	ブロンズ	昭和 61 年度本間正義氏寄贈
中野四郎	[1901-1968] 髪 (エスキース)	1958 (昭和 33)	ブロンズ	
中野四郎	[1901-1968] 前進 (エスキース)	1961 (昭和 36)	石膏、着色	
中野四郎	[1901-1968] 前進 (エスキース)	1961 (昭和 36) 1981 (昭和 56) 鋳造	ブロンズ	
中野四郎	[1901-1968] 潮風 (エスキース)	1963 (昭和 38)	ブロンズ	
中野四郎	[1901-1968] 静	1966 (昭和 41)	ブロンズ	
中野四郎	[1901-1968] 永遠	1968 (昭和 43)	ブロンズ	
資料	蔵田周忠『ロダン以後』中央美術社	1926 (大正 15)		
資料	『九元』第 1 号 九元社	1939 (昭和 14)		東京文化財研究所蔵 ※前期展示
資料	『九元』第 2 号 九元社	1940 (昭和 15)		東京文化財研究所蔵 ※後期展示
資料	『九元』第 3 号 九元社	1940 (昭和 15)		東京文化財研究所蔵
資料	『九元』第 4 号 九元社	1941 (昭和 16)		東京文化財研究所蔵
資料	『九元』第 5 号 九元社	1941 (昭和 16)		東京文化財研究所蔵
資料	『九元』第 6 号 九元社	1942 (昭和 17)		東京文化財研究所蔵 ※前期展示
資料	『九元』第 7 号 九元社	1943 (昭和 18)		東京文化財研究所蔵
資料	九元社 社則	1939 (昭和 14)		個人蔵
資料	九元社 第 5 回彫刻展目録	1939 (昭和 14)		個人蔵
資料	九元社 第 5 回彫刻展案内状	1939 (昭和 14)		個人蔵
資料	九元賞審査を一般公衆の投票によることについての覚書	1940 (昭和 15)		東京文化財研究所蔵 ※後期展示
資料	第 6 回九元社展覧会目録	1940 (昭和 15)		東京文化財研究所蔵 ※後期展示
資料	創型会案内状	1951-54 (昭和 26-29) 頃		個人蔵
資料	第 1 回創型会彫刻展目録	1952 (昭和 27)		個人蔵
資料	第 3 回創型会彫刻展目録	1954 (昭和 29)		個人蔵
資料	創型会記録アルバム	1952-60 (昭和 27-35) 頃		個人蔵
資料	中野四郎アルバム 5 冊			個人蔵
資料	中野四郎 集合写真			個人蔵

3 かぐわしき女性像

前期 10 月 23 日～ 12 月 12 日

鏑木清方	[1878-1972]	葡萄	1918-1919 (大正 7-8) 頃	彩色、絹	平成 11 年度鈴木い柅氏寄贈
------	-------------	----	----------------------	------	-----------------

作家名	作品名	制作年	技法・素材	備考
鑄木清方	[1878-1972] 慶長風俗	1926 (大正 15) 頃	彩色、絹	
小村雪岱	[1887-1940] 美人立姿	1934 (昭和 9) 頃	彩色、絹	
小村雪岱	[1887-1940] おせん	1941 (昭和 16) 頃	木版、紙	
小村雪岱	[1887-1940] お傳地獄挿絵原画(刺青)	1935 (昭和 10)	墨、紙	平成 21 年度埼玉県立近代美術館フレンド寄贈
大林千萬樹	[1887-1959] 編笠茶屋		彩色、絹	平成 19 年度大熊雄二氏、大熊清二氏、大熊聡一郎氏、煙石澄子氏寄贈
伊東深水	[1898-1972] 宵	1933 (昭和 8)	彩色、絹	
細田竹	[1905-1989] あかり	1933 (昭和 8)	彩色、絹	昭和 59 年度寄贈
関根将雄	[1919-2013] さとの新秋	1946 (昭和 21)	彩色、紙	平成 13 年度埼玉りそな銀行寄託
後期 12 月 14 日～2 月 6 日				
川端玉章	[1842-1913] 魚籃観音図	1910 (明治 43) 頃	彩色、絹	平成 11 年度鈴木い称氏寄贈
本多天城	[1867-1946] 羅浮仙図		彩色、絹	平成 28 年度寄託
吉川靈華	[1875-1929] 羅浮僂女	1928 (昭和 3)	彩色、紙	
鑄木清方	[1878-1972] 梅月相思	1940 (昭和 15) 頃	彩色、絹	平成 11 年度鈴木い称氏寄贈
勝田蕉琴	[1879-1963] 龍頭観音	1915 (大正 4)	墨、金泥、絹	
江森天寿	[1887-1925] 花の想	1906 (明治 39)	彩色、紙	平成元年度石川好子氏寄贈
小村雪岱	[1887-1940] 深見草	1942 (昭和 17)	木版、紙	
小村雪岱	[1887-1940] 見立寒山拾得		彩色、絹	
小村雪岱	[1887-1940] 花の影	1982 (昭和 57)	木版、紙	平成 25 年度小村欣也氏寄贈
小村雪岱	[1887-1940] お傳地獄 傘	1935 (昭和 10)	木版、紙	平成 25 年度小村欣也氏寄贈
堂本印象	[1891-1975] 鳥言長者草	1922 (大正 11)	彩色、絹	平成 19 年度大熊雄二氏、大熊清二氏、大熊聡一郎氏、煙石澄子氏寄贈
前後期展示				
参考雑誌	実業之日本社刊行 『婦人世界』 4 巻 3 号	1909 (明治 42)		個人蔵
参考雑誌	博文館刊行 『女学世界』 12 巻 15 号	1912 (大正元)		個人蔵
参考雑誌	東京社刊行 『婦人画報』 141 号	1917 (大正 6)		個人蔵
小部屋				
梅田正徳	[1941-] 月苑	デザイン :1988 製品化 :1990	スチールと木材の芯、ポリウレタンフォームとダクロン繊維の詰物、コットン・ヴェルヴェットの外装、プラスチックのキャスター	
梅田正徳	[1941-] Ran	デザイン :1991 製品化 :2008	スチールの芯、発泡ウレタンの詰物、ポリエステルの外装、ステンレス、プラスチック	
展示室 A 入口				
エーロ・サーリネン	[1910-1961] ウームチェア	デザイン :1947 製品化 :1948	スチールパイプ、布地	

■MOMASコレクション [IV]

■会期：2022年2月12日（土）～4月24日（日）

■主催：埼玉県立近代美術館

■協力：JR 東日本大宮支社

■入場者数：5,935人

■広報印刷物：ポスター B1・B2（2種）／デザイン：杉山さゆり

■担当学芸員：五味良子、佐藤あゆか、鳴原悠



ポスター（各 B1・B2）

■展示室 A（1階）

《セレクション 自然のなかで・自然とともに》

モネやドニといった作家たちが見つめ、表現した多彩な自然の姿、その魅力を紹介した。ファン・ゴッホの新規寄託作品もあわせて展示した。

《たなごころの絵画》

手のひらに収まるような絵画を通して、小さな画面にあらわれる画家の思考の軌跡や繊細な描写に注目した。

《特集 末松正樹 ダンス，ダンス，ダンス》

近年収集された油彩画家・末松正樹の作品 54 点を紹介し、若かりし日に情熱を注いだダンスにスポットを当てた。

■広報記録

＜新聞＞

・前田朋子「収集過程や建物に焦点」『東京新聞』2022年2月26日

＜雑誌、ミニコミ誌等＞

・告知：『定年時代』3月号、2022年3月7日／『武州路』2月号、2022年1月20日

＜Web＞

・「埼玉県立近代美術館 開館40周年記念展 収集過程や建物に焦点 完成までの道のり紹介」『東京新聞 TOKYO Web』2022年2月26日

■担当後記：《特集 末松正樹 ダンス，ダンス，ダンス》

◆第二次世界大戦をまたぎ、日本とフランスで活躍した末松正樹の作品を紹介した。ご遺族から一括して寄贈されたドローイング 50 枚は、末松が戦中フランスで抑留されていた際、差し入れられた画材を使って制作されたものである。いずれも描かれた日付が入っているため、画家の作風の変化を辿って並べることができた。大きな傾向としては、踊る群像が当初は具象的に描かれ、しだいに抽象的な表現へと移り変わっていく様子がかがえる。しかし、必ずしも一直線にそうした展開をみせたのではなく、行きつ戻りつを繰り返している。その点に、自由を奪われた先の見えない暮らしの中で、日々制作に向かい精神の均衡を保とうとした一個人の息吹が感じられるようだった。

◆作風の変化や物量が醸し出す存在感を感じてもらえるようまとめて展示する一方、50 枚すべてがそうした見せ方だと単調な印象になってしまうため、展示方法に工夫を加える必要があった。そこで、末松が青年時代に情

熱を注いだ20世紀前半のヨーロッパのダンスの映像も合わせて紹介することを試みた。末松は前衛舞踏家クルト・ヨースのダンスに強い関心を抱いており、群像の構成や動きなど、ドローイングや油彩の群像表現に通じるものがある。また、末松が余白に描きこんだテキストを抜き出して壁面に掲示して躍動感を出すよう努め、ドローイングを透明なアクリル板で挟んでやや高め、位置に宙吊りで設置して、浮遊感がかもし出されるように試みた。「緊張なき1枚の作品も描くな！より激しく、より緊張して！」といった書き込みからは、文筆にも秀でていた画家の思考の片鱗が垣間見られる。

◆末松は戦時中もフランスにとどまった数少ない芸術家として、戦後まもない日本にフランスの美術動向を精力的に紹介した。変化の目まぐるしい美術界の潮流に左右

されることなく画業を貫いた作家として、独自の立ち位置を占める末松。彼が自らの礎を磨き上げたフランスでの日々を、少しでも伝えることができたのであれば幸いである。
(五味良子)



「特集 末松正樹 ダンス, ダンス, ダンス」展示風景

■出品リスト

展示室 A

作家名	制作年	技法・素材	備考
1 セレクション 自然のなかで・自然とともに			
カミュー・ピサロ	[1830-1903]	エラニーの牛を追う娘	1884 油彩、カンヴァス
クロード・モネ	[1840-1926]	ルエルの眺め	1858 油彩、カンヴァス 平成17年度丸沼芸術の森寄託登録美術品
モーリス・ドニ	[1870-1943]	シャグマユリの聖母子	1925 油彩、カンヴァス
マルク・シャガール	[1887-1985]	二つの花束	1925 油彩、カンヴァス
ポール・デルヴォー	[1897-1994]	森	1948 油彩、板
森田恒友	[1881-1933]	午睡する看護婦	1907 (明治40) 油彩、カンヴァス 昭和58年度 森田仁介氏寄贈
倉田白羊	[1881-1938]	房州風景	1918 (大正7) 油彩、カンヴァス
小島喜八郎	[1935-2008]	草〈朝〉同一の草の一日	1988 (昭和63) 油彩、カンヴァス 平成18年度寄贈
小島喜八郎	[1935-2008]	草〈夕〉同一の草の一日	1988 (昭和63) 油彩、カンヴァス 平成18年度寄贈
高鶴元	[1938-]	ニュー・イングランドの森の椅子 I	1996 (平成8) 陶 平成11年度黒木美知雄氏寄贈
高鶴元	[1938-]	ニュー・イングランドの森の椅子 II	1996 (平成8) 陶 平成11年度黒木美知雄氏寄贈
安田千絵	[1962-]	into a vortex; Untitled	1996 (平成8) ゼラチン・シルバー・プリント 平成25年度国際交流基金寄贈
安田千絵	[1962-]	into a vortex; Untitled	1998 (平成10) クリスタル・プリント 平成25年度国際交流基金寄贈
安田千絵	[1962-]	into a vortex; Untitled	1998 (平成10) ゼラチン・シルバー・プリント 平成25年度国際交流基金寄贈
2 たなごころの絵画 (通期展示)			
イブ・タンギー	[1900-1955]	無題	1947 エッチング、紙 平成23年度埼玉県立近代美術館フレンド寄贈
森田恒友	[1881-1933]	遠矢良茂宛はがき	1911-30 (明治44-昭和5) 紙
森田恒友	[1881-1933]	蔬菜帖	1931 (昭和6) 彩色、紙 後期場面替えあり
森田恒友	[1881-1933]	蝶と草花	彩色、紙 令和2年度綾部良司氏寄贈
森田恒友	[1881-1933]	水田	彩色、紙 令和2年度綾部良司氏寄贈
森田恒友	[1881-1933]	作品名不詳	彩色、紙 令和元年度笹木俊孝氏寄贈
森田恒友	[1881-1933]	作品名不詳	彩色、紙 令和元年度笹木俊孝氏寄贈
編集：荻原井泉水	[1884-1976]	画集『街並木』	1919 (大正8) 書籍(層雲社発行)
難波田龍起	[1905-1997]	コンポジション	1972 (昭和47) 油彩、カンヴァス 平成26年度柴田博氏寄贈
難波田龍起	[1905-1997]	立ち話	1977 (昭和52) エッチング、紙 平成29年度有限会社ワタヌキ/ときの忘れもの取締役綿貫令子氏寄贈

作家名	作品名	制作年	技法・素材	備考
難波田龍起	[1905-1997] 海辺	1977 (昭和 52)	エッチング、紙	平成 29 年度有限会社ワタヌキ／ときの忘れもの取締役綿貫令子氏寄贈
山田光春	[1912-1981] 作品	1935 (昭和 10)	インク、紙	平成 28 年度山田光一氏寄贈
山田光春	[1912-1981] 作品	1935 (昭和 10)	インク、水彩、紙	平成 28 年度山田光一氏寄贈
山田光春	[1912-1981] 作品	1935 (昭和 10)	インク、水彩、紙	平成 28 年度山田光一氏寄贈
山田光春	[1912-1981] ドローイング	c.1935(昭和10頃)	インク、紙	平成 28 年度山田光一氏寄贈
山田光春	[1912-1981] 作品	1935 (昭和 10)	インク、紙	平成 28 年度山田光一氏寄贈
山田光春	[1912-1981] 作品	c.1935 (昭和 10)	インク、紙	平成 28 年度山田光一氏寄贈
山田光春	[1912-1981] 作品	1935 (昭和 10)	インク、紙	平成 28 年度山田光一氏寄贈
山田光春	[1912-1981] 作品	c.1936-37 (昭和 11-12 頃)	油彩、ガラス	平成 28 年度山田光一氏寄贈
駒井哲郎	[1920-1976] ラジオ アクティビティ イン マイ ルーム	1950 (昭和 25)	エッチング、メゾチント、エンゲレーヴィング、紙	平成 4 年度ホダカ株式会社、株式会社マルキンジャパン寄贈
駒井哲郎	[1920-1976] 小さな幻影	1950 (昭和 25)	エッチング、アクアチント (サンドペーパー使用)、紙	平成 4 年度ホダカ株式会社、株式会社マルキンジャパン寄贈
駒井哲郎	[1920-1976] 夢の終わり	1951 (昭和 26)	メゾチント、エンゲレーヴィング、ルーレット、紙	平成 13 年度ホダカ株式会社、株式会社マルキンジャパン寄贈
駒井哲郎	[1920-1976] 鬼火	1953 (昭和 28)	エッチング、アクアチント (サンドペーパー使用)、紙	平成 4 年度ホダカ株式会社、株式会社マルキンジャパン寄贈
駒井哲郎	[1920-1976] 作品名不詳	c.1962 (昭和 37 頃)	エッチング、紙	平成 4 年度ホダカ株式会社、株式会社マルキンジャパン寄贈
宮脇愛子	[1929-2014] 作品 I	1980 (昭和 55)	銅版、紙	平成 29 年度有限会社ワタヌキ／ときの忘れもの取締役綿貫令子氏寄贈
宮脇愛子	[1929-2014] 作品 II	1980 (昭和 55)	銅版、紙	平成 29 年度有限会社ワタヌキ／ときの忘れもの取締役綿貫令子氏寄贈
宮脇愛子	[1929-2014] 無題	1980 (昭和 55)	銅版、紙	平成 29 年度有限会社ワタヌキ／ときの忘れもの取締役綿貫令子氏寄贈
宮脇愛子	[1929-2014] Golden Egg A	1982 (昭和 57)	ブロンズ	平成 29 年度有限会社ワタヌキ／ときの忘れもの取締役綿貫令子氏寄贈
宮脇愛子	[1929-2014] Golden Egg B	1982 (昭和 57)	ブロンズ	平成 29 年度有限会社ワタヌキ／ときの忘れもの取締役綿貫令子氏寄贈
日和崎尊夫	[1941-1991] 心臓の樹木	1966 (昭和 41)	木口木版、紙	平成 13 年度荒井勝明氏寄贈
日和崎尊夫	[1941-1991] KALPA-68-B	1968 (昭和 43)	木口木版、紙	平成 13 年度荒井勝明氏寄贈
日和崎尊夫	[1941-1991] 対話	1972 (昭和 47)	木口木版、紙	平成 13 年度荒井勝明氏寄贈
日和崎尊夫	[1941-1991] 火の歌	1989 (平成元)	木口木版、紙	平成 13 年度荒井勝明氏寄贈
山本容子	[1952-] AFTER BOOK-STAND <TOOL>	1987 (昭和 62)	ソフトグランド・エッチング、紙	平成 22 年度寄贈
山本容子	[1952-] セミ <静物画>	2001-04 (平成 13-16)	ソフトグランド・エッチング、紙	平成 22 年度寄贈
山本容子	[1952-] おかき <静物画>	2001-04 (平成 13-16)	ソフトグランド・エッチング、紙	平成 22 年度寄贈
山本容子	[1952-] ホイッスル <静物画>	2001-04 (平成 13-16)	ソフトグランド・エッチング、紙	平成 22 年度寄贈
山本容子	[1952-] カ <静物画>	2001-04 (平成 13-16)	ソフトグランド・エッチング、紙	平成 22 年度寄贈
山本容子	[1952-] 鈴 <静物画>	2002-04 (平成 14-16)	ソフトグランド・エッチング、紙	平成 22 年度寄贈
山本容子	[1952-] 三味線の糸 <静物画>	2002-04 (平成 14-16)	ソフトグランド・エッチング、紙	平成 22 年度寄贈
山本容子	[1952-] おじゃみ <静物画>	2002-04 (平成 14-16)	ソフトグランド・エッチング、紙	平成 22 年度寄贈
山本容子	[1952-] レコード針 <静物画>	2002-04 (平成 14-16)	ソフトグランド・エッチング、紙	平成 22 年度寄贈
<前期展示>				
森田恒友	[1881-1933] 冬の沼湖	c.1917-18 (大正 6-7 頃)	彩色、絹	昭和 58 年度森田仁介氏寄贈
<後期展示>				

作家名		作品名	制作年	技法・素材	備考
森田恒友	[1881-1933]	緑樹の野面	c.1920-21 (大正9-10頃)	墨、紙	昭和58年度森田仁介氏寄贈

3 特集 末松正樹 ダンス、ダンス、ダンス

末松正樹	[1908-1997]	貞子像(妻の肖像)	1950	油彩、カンヴァス	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997]	作品名不詳	1959	油彩、カンヴァス	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997]	作品名不詳	不詳	油彩、カンヴァス	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997]	作品名不詳(自画像)	1944(昭和19)年9月19日	紙、ペン	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997]	作品名不詳(自画像)	1944(昭和19)年10月18日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997]	作品名不詳	1944(昭和19)年10月20日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997]	作品名不詳	1944(昭和19)年10月23日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997]	作品名不詳	1944(昭和19)年10月24日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997]	作品名不詳	1944(昭和19)年11月5日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997]	作品名不詳	1944(昭和19)年11月16日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997]	作品名不詳	1944(昭和19)年11月17日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997]	作品名不詳	1944(昭和19)年11月27日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997]	作品名不詳	1944(昭和19)年11月27日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997]	作品名不詳	1944(昭和19)年11月30日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997]	作品名不詳	1944(昭和19)年12月29日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997]	作品名不詳	1944(昭和19)年12月30日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997]	作品名不詳	1945(昭和20)年1月5日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997]	作品名不詳	1945(昭和20)年1月12日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997]	作品名不詳	1945(昭和20)年1月15日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997]	作品名不詳	1945(昭和20)年1月22日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997]	作品名不詳	1945(昭和20)年1月30日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997]	作品名不詳	1945(昭和20)年2月15日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997]	作品名不詳	1945(昭和20)年2月16日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997]	作品名不詳	1945(昭和20)年3月8日	紙、鉛筆、色鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997]	作品名不詳	1945(昭和20)年4月10日	紙、鉛筆、色鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997]	作品名不詳	1945(昭和20)年4月14日	紙、鉛筆、色鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997]	作品名不詳(自画像)	1945(昭和20)年4月20日	紙、ペン	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997]	作品名不詳(自画像)	1945(昭和20)年5月2日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997]	作品名不詳(自画像)	1945(昭和20)年5月5日	紙、鉛筆、水彩	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997]	作品名不詳	1945(昭和20)年5月8日	紙、鉛筆、水彩	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997]	作品名不詳	1945(昭和20)年5月25日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997]	作品名不詳	1945(昭和20)年5月29日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997]	作品名不詳	1945(昭和20)年6月1日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈

作家名	作品名	制作年	技法・素材	備考
末松正樹	[1908-1997] 作品名不詳	1945 (昭和 20) 年 6 月 23 日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997] 作品名不詳	1945 (昭和 20) 年 6 月 28 日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997] 作品名不詳	1945 (昭和 20) 年 7 月 4 日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997] 作品名不詳 (自画像)	1945 (昭和 20) 年 9 月 2 日	紙、コンテ	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997] 作品名不詳	1945 (昭和 20) 年 10 月 12 日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997] 作品名不詳	1945 (昭和 20) 年 10 月 14 日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997] 作品名不詳	1945 (昭和 20) 年 10 月 19 日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997] 作品名不詳	1945 (昭和 20) 年 10 月 21 日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997] 作品名不詳	1945 (昭和 20) 年 11 月 4 日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997] 作品名不詳	1945 (昭和 20) 年 11 月 22 日	紙、鉛筆、水彩、油彩	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997] 作品名不詳	1945 (昭和 20) 年 12 月 9 日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997] 作品名不詳	1945 (昭和 20) 年 12 月 9 日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997] 作品名不詳	1945 (昭和 20) 年 12 月 13 日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997] 作品名不詳	1945 (昭和 20) 年 12 月 28 日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997] 作品名不詳	1946 (昭和 21) 年 1 月 6 日	紙、鉛筆、水彩	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997] 作品名不詳	1946 (昭和 21) 年 1 月 18 日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997] 作品名不詳	1948 (昭和 23) 年 6 月 7 日	紙、鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997] 作品名不詳 (自画像)	不詳	紙、コンテ、色鉛筆	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997] 作品名不詳	不詳	紙、鉛筆、水彩	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997] 作品名不詳	不詳	紙、鉛筆、水彩	令和元年度 香山万里恵氏寄贈
末松正樹	[1908-1997] 無題	不詳	リトグラフ、紙	
参考	マリー・ヴィグマン 魔女の踊り(断片)	1929 頃	映像(2分 13秒)	
参考	クルト・ヨース振付 (集団舞踊)	1935	映像(12分 12秒)	

小展示室

〈前期展示〉

アルマン・カザーニュ	[1823-1907]	水彩概論	1875	書籍	個人蔵
フィンセント・ファン・ゴッホ	[1853-1890]	背景、草地に新しい教会とヤコブ教会	1882	水彩、鉛筆、紙、チップボード	令和 2 年度 丸沼芸術の森寄託

〈後期展示〉

倉俣史朗	[1934-1991]	ミス ブランチ	1988 (昭和 63)	本体:アクリル、造花 脚:アルミニウムパイプにアルマイト染色仕上げ	平成 19 年度 埼玉県立近代美術館フレンド寄贈
------	-------------	---------	--------------	-----------------------------------	--------------------------

展示室 A 入口

テルイエ・エクストレム	[1944-2013]	エクストレム	デザイン: 1972-1977 製品化:1984	スチール・パイプの芯にポリウレタンフォーム、布張り	
-------------	-------------	--------	--------------------------	---------------------------	--

■サンデー・トーク

年間で 10 回程度、日曜日の 15 時から展示室 A で開催しているプログラム。学芸員が開催中の「MOMAS コレクション」から 1 点を選び、作者と作品についての

エピソードを交えながら 30 分程度の解説を行っている。

しかし、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、令和 3 年度は実施を見送った。

■収集事業

令和3年度は、294件の寄贈を受けた。平成30年度のポール・シニャック《アニエールの河岸》購入以降、厳しい財政状況により、再び作品の購入ができない状況が続いているが、貴重な作品を多数受け入れることができた。寄贈者の皆様に改めて御礼申し上げたい。

郭徳俊、文承根、孫雅由の作品資料179件は、在日韓国人作家の作品収集に尽力し、現代美術を通して日韓交流の重要な役割を果たしたコレクターより、まとめて受贈したものである。堀浩哉の作品8点は、堀の重要なコレクターから寄贈となった。これらの作品を通して、70年代の展開をより多角的に検証していきたい。

野見山暁治の《今日になった》は、作家御本人による作品選定・寄贈となった。既に収蔵している作品と併せて展示活用していきたい。川俣正のドローイングは、開館間もない時期に行われたプロジェクトの関連作品であり、「開館40周年記念展 扉は開いているか—美術館とコレクション 1982-2022」への出品を契機に寄贈していただけることとなった。

また、作家ご遺族からの寄贈として、秋岡美帆の《ゆれるかげ》や正木隆の油彩画、林芳史の版画とドローイング、森田恒友の旧蔵トランクが挙げられる。その他、田中保、早瀬龍江、白木正一、野田哲也、秋山祐徳太子、吉田克朗、飯田昭二の作品も寄贈となった。

■令和3年度収集作品数と収蔵作品総数

令和4年3月31日現在

区分	令和3年度収集点数			収蔵作品 総数
	購入	寄贈	保管転換	
日本画	0	0	0	469
油彩画ほか	0	6	0	676
ドローイング*	0	199	0	836
版画	0	80	0	1395
写真	0	0	0	211
映像	0	0	0	2
平面その他	0	2	0	19
彫刻	0	0	0	197
立体その他	0	1	0	12
工芸	0	0	0	50
書	0	0	0	31
資料Ⅰ	0	4	0	145
資料Ⅱ	0	2	0	34
合計	0	294	0	4,077

■新収蔵作品一覧

*作家名のアルファベット順に掲載した。

1

秋岡美帆 1952 (昭和 27) -2018 (平成 30)

AKIOKA Miho

ゆれるかげ

Shadow in Sway

平成 5 年 NECO プリント、麻紙

1993 NECO Print on hemp paper

217.0 × 277.0 cm

令和 3 年度秋岡ソノ氏寄贈

P-1318

2

秋山祐徳太子 1935 (昭和 10) -2020 (令和 2)

AKIYAMA Yutokutaishi

東京都知事選挙立候補ポスター「東京ラプソディー」

Poster for Tokyo gubernatorial Election “TOKYO Rhapsody”

昭和 50 年 オフセット印刷、紙

1975 Offset printing on paper

36.1 × 25.7cm

備考：作画・島本慶

令和 3 年度ギャラリー 58 寄贈

RI-0142



3

秋山祐徳太子 1935 (昭和 10) -2020 (令和 2)

AKIYAMA Yutokutaishi

選挙運動用通常葉書

Postcard for Tokyo gubernatorial Election

昭和 50 年 オフセット印刷、紙

1975 Offset printing on paper

14.8 × 10.0cm

令和 3 年度ギャラリー 58 寄贈

RI-0143



4

秋山祐徳太子 1935 (昭和 10) -2020 (令和 2)

AKIYAMA Yutokutaishi

東京都知事選挙立候補ポスター「Fever! Akiyama」

Poster for Tokyo gubernatorial Election “Fever! Akiyama”

昭和 54 年 オフセット印刷、紙

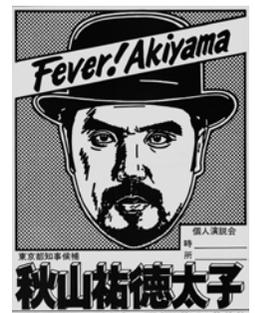
1979 Offset printing on paper

40.0 × 30.0cm

備考：作画・栗山豊

令和 3 年度ギャラリー 58 寄贈

RI-0144



5

秋山祐徳太子 1935 (昭和 10) -2020 (令和 2)
AKIYAMA Yutokutaishi
東京都知事選挙立候補ポスター「都市を芸術する！」
Poster for Tokyo Gubernatorial Election "Art the City!"
昭和 54 年 オフセット印刷、紙
1979 Offset printing on paper
42.0 × 39.2cm
備考：ポートレート撮影・渡辺克巳
令和 3 年度ギャラリー 58 寄贈
RI-0145



6

早瀬龍江 1905 (明治 38) -1991 (平成 3)
HAYASE Tatsue
妖火
Mysterious Flame
昭和 29 年 油彩、ボタン、糸、カンヴァス
1954 Oil, button and thread on canvas
40.7 × 31.4cm
右下に署名と年記：Tatsue 1954
令和 3 年度久富久美香氏寄贈
O-0676



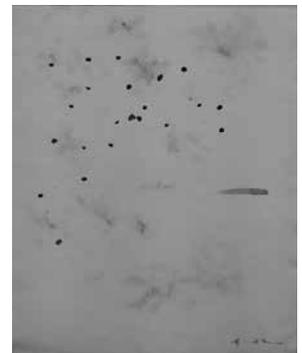
7

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)
HAYASHI Yoshifumi
Drawing on print
Drawing on print
昭和 50 年 鉛筆、インク、紙
1975 Pencil and ink on paper
25.4 × 23.5cm
中央下に作品名：Drawing on Print、右下に署名と年記：林芳史 1975
令和 3 年度林卓志氏寄贈
D-0765



8

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)
HAYASHI Yoshifumi
Work
Work
昭和 50 年 水彩、墨、紙
1975 Watercolor and sumi on paper
49.5 × 40.0cm
右下に署名と年記：林芳史 1975
令和 3 年度林卓志氏寄贈
D-0766



9

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

Pencil

Pencil

昭和 50 年 フロッタージュ、コンテ、紙

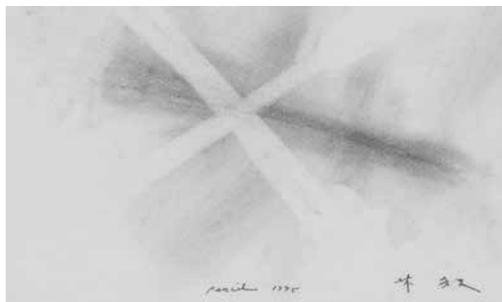
1975 Frottage and conté on paper

16.7 × 27.0cm

中央下に作品名と年記：Pencil 1975、右下に署名：林芳史

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0767



10

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

Concerning Identity and Difference

Concerning Identity and Difference

昭和 50 年 彩色、紙

1975 Color on paper

60.0 × 42.0cm

中央下に作品名：Concerning Identity and Difference、

右下に署名と年記：林芳史 1975 Yoshihumi Hayashi

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0768



11

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

Concerning Identity and Difference

Concerning Identity and Difference

昭和 50 年 コンテ、紙

1975 Conté on paper

61.2 × 42.0cm

左下に作品名：Concerning Identity and Difference、

右下に署名と年記：林芳史 1975 Yoshihumi Hayashi

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0769



12

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

Work

Work

昭和 50 年 フロッタージュ、コンテ、紙

1975 Frottage and conté on paper

61.2 × 49.8cm

右下に署名と年記：林芳史 1975

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0770



13

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

Work

Work

昭和 50 年 フロッターージュ、コンテ、紙

1975 Frottage and conté on paper

46.7 × 39.0cm

右下に年記と署名：1975 Yoshihumi Hayashi 林芳史、
裏面右下に署名と年記：Yoshihumi Hayashi 1975 林芳史
令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0771



(表面)



(裏面)

14

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

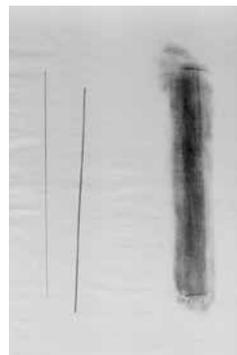
昭和 50 年頃 フロッターージュ、コンテ、紙

c.1975 Frottage and conté on paper

47.5 × 31.7cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0772



15

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

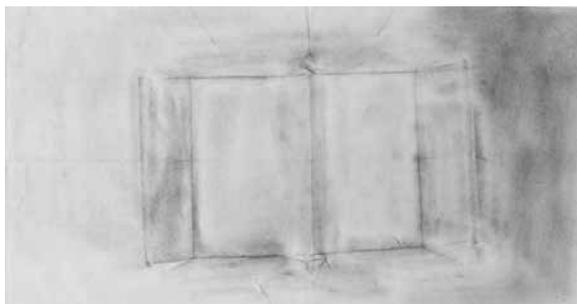
昭和 50 年頃 フロッターージュ、コンテ、紙

c.1975 Frottage and conté on paper

32.0 × 60.0cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0773



16

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

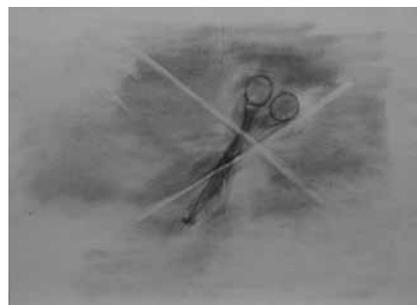
昭和 50 年頃 フロッターージュ、コンテ、紙

c.1975 Frottage and conté on paper

31.2 × 40.5cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0774



17

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

昭和 50 年頃 フロッタージュ、コンテ、紙

c.1975 Frottage and conté on paper

46.8 × 18.2cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0775



18

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

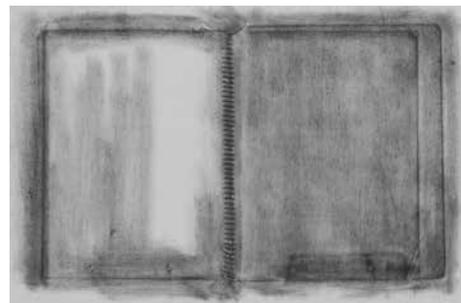
昭和 50 年頃 フロッタージュ、コンテ、紙

c.1975 Frottage and conté on paper

31.5 × 47.7cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0776



19

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

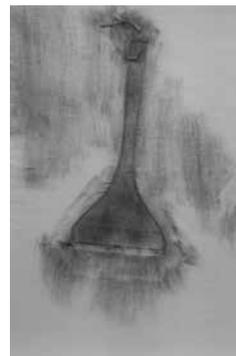
昭和 50 年頃 フロッタージュ、コンテ、紙

c.1975 Frottage and conté on paper

48.0 × 30.5cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0777



20

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

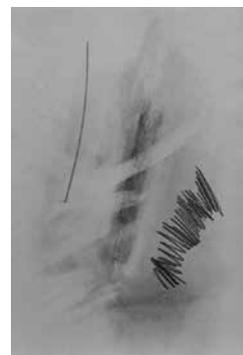
昭和 50 年頃 フロッタージュ、コンテ、紙

c.1975 Frottage and conté on paper

30.5 × 19.3cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0778



21

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

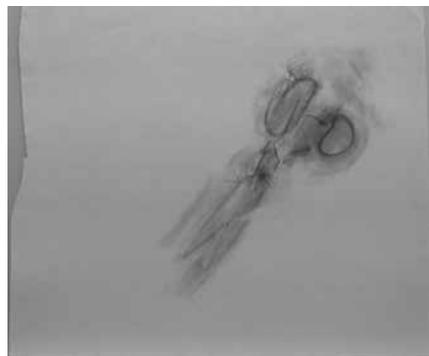
昭和 50 年頃 フロッターージュ、コンテ、紙

c.1975 Frottage and conté on paper

45.0 × 47.7cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0779



22

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

昭和 50 年頃 コンテ、紙

c.1975 Conté on paper

48.3 × 31.5cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0780



23

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

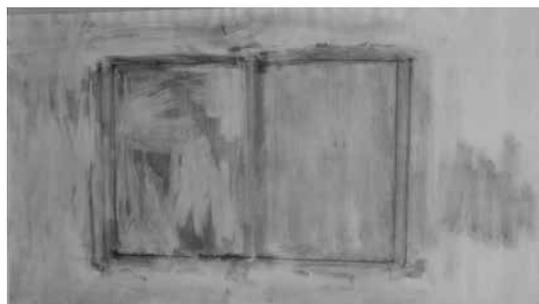
昭和 50 年頃 フロッターージュ、コンテ、紙

c.1975 Frottage and conté on paper

47.0 × 77.8cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0781



24

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

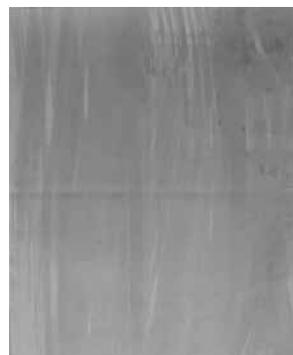
昭和 50 年頃 墨、紙

c.1975 Sumi on paper

40.0 × 31.5cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0782



25

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

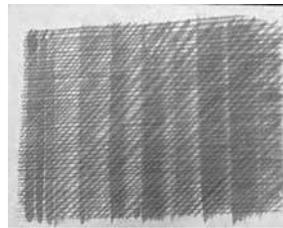
昭和 50 年頃 水彩、紙

c.1975 Watercolor on paper

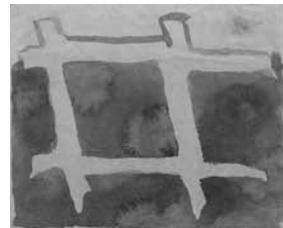
28.3 × 35.0cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0783



(表面)



(裏面)

26

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

Work

Work

昭和 51 年 水彩、コラージュ、紙

1976 Watercolor and collage on paper

45.7 × 30.8cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

右下に年記と署名：1976 林芳史

D-0784



27

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

昭和 51 年頃 水彩、鉛筆、紙

c.1976 Watercolor and pencil on paper

27.4 × 39.0cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0785



28

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

昭和 51 年頃 フロッタージュ、コンテ、墨、紙

c.1976 Frottage, conté and sumi on paper

101.2 × 62.0cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0786



29

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

劇画スケッチ

Sketch

昭和 53 年 墨、紙

1978 Sumi on paper

43.5 × 30.0cm

右下に署名と年記：林芳史 1978 Yoshihumi Hayashi

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0787



30

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

劇画スケッチ

Sketch

昭和 53 年頃 墨、紙

c.1978 Sumi on paper

37.3 × 27.5cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0788



31

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

昭和 53-55 年頃 墨、紙

c.1978-1980 Sumi on paper

44.5 × 47.0cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0789



32

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

Work

Work

昭和 54 年 墨、鉛筆、和紙

1979 Sumi and pencil on Japanese paper

イメージサイズ：90.9 × 60.5cm、シートサイズ：104.5 × 73.5cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0790



33

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

Work

Work

昭和 54 年 墨、和紙

1979 Sumi on Japanese paper

イメージサイズ：90.1 × 59.8cm、シートサイズ：100.1 × 70.8cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0791



34

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

Work

Work

昭和 54 年 墨、和紙

1979 Sumi on Japanese paper

イメージサイズ：99.5 × 68.0cm、シートサイズ：109.3 × 75.7cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0792



35

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

Work

Work

昭和 54 年頃 墨、和紙

c.1979 Sumi on Japanese paper

イメージサイズ：90.3 × 60.2cm、シートサイズ：101.5 × 71.2cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0793



36

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

Work

Work

昭和 54 年頃 墨、和紙

c.1979 Sumi on Japanese paper

イメージサイズ：88.5 × 59.5cm、シートサイズ：100.0 × 70.0cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0794



37

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

Work

Work

昭和 54 年頃 墨、和紙

c.1979 Sumi on Japanese paper

イメージサイズ：90.3 × 60.0cm、シートサイズ：100.5 × 71.0cm

左下に署名：林芳史

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0795



38

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

Work

Work

昭和 55 年 彩色、和紙

1980 Color on Japanese paper

イメージサイズ：84.6 × 64.7cm、シートサイズ：100.5 × 71.0cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0796



39

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

Work

Work

昭和 55 年頃 彩色、和紙

c.1980 Color on Japanese paper

イメージサイズ：85.2 × 64.7cm、シートサイズ：100.5 × 71.0cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0797



40

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

Work

Work

昭和 55 年頃 墨、和紙

c.1980 Sumi on Japanese paper

イメージサイズ：62.2 × 48.5cm、シートサイズ：82.2 × 58.0cm

右下に署名：林芳史

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0798



41

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

Work

Work

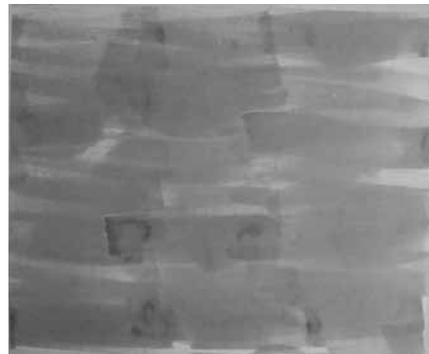
昭和 55 年頃 墨、和紙

c.1980 Sumi on Japanese paper

イメージサイズ：60.2 × 76.0cm、シートサイズ：69.8 × 83.8cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0799



42

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

Work

Work

昭和 55 年頃 墨、和紙

c.1980 Sumi on Japanese paper

イメージサイズ：60.2 × 48.4cm、シートサイズ：70.0 × 56.5cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0800



43

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

Work

Work

昭和 55 年頃 墨、和紙

c.1980 Sumi on Japanese paper

イメージサイズ：58.0 × 55.8cm、シートサイズ：67.0 × 62.2cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0801



44

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

Work

Work

昭和 55 年頃 墨、和紙

c.1980 Sumi on Japanese paper

イメージサイズ：83.0 × 61.0cm、シートサイズ：100.5 × 70.2cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0802



45

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

Work

Work

昭和 55 年頃 墨、和紙

c.1980 Sumi on Japanese paper

75.7 × 42.2cm

左下に署名：林芳史

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0803



46

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

Work

Work

昭和 55 年頃 墨、和紙

c.1980 Sumi on Japanese paper

45.0 × 34.5cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0804



47

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

Work

Work

昭和 55 年頃 墨、和紙

c.1980 Sumi on Japanese paper

53.5 × 43.5cm

右下に署名：林芳史

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0805



48

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

Work

Work

昭和 55 年頃 墨、和紙

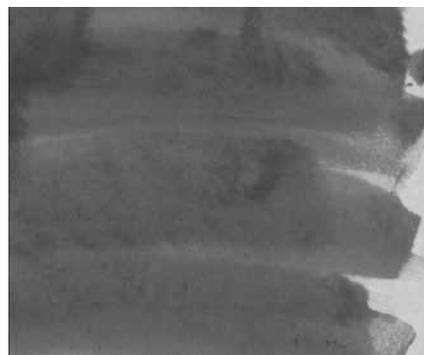
c.1980 Sumi on Japanese paper

34.3 × 40.0cm

右下に署名：林芳史

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0806



49

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

Work

Work

昭和 55 年頃 墨、和紙

c.1980 Sumi on Japanese paper

51.0 × 24.0cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0807



50

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

昭和 55 年頃 墨、和紙

c.1980 Sumi on Japanese paper

26.2 × 44.0cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0808



(表面)



(裏面)

51

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

1980 年代 墨、和紙

1980s Sumi on Japanese paper

20.2 × 39.8cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0809



52

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

1980 年代 墨、和紙

1980s Sumi on Japanese paper

20.5 × 39.7cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0810



53

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

1980年代 墨、和紙

1980s Sumi on Japanese paper

66.5 × 62.2cm

令和3年度林卓志氏寄贈

D-0811



54

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

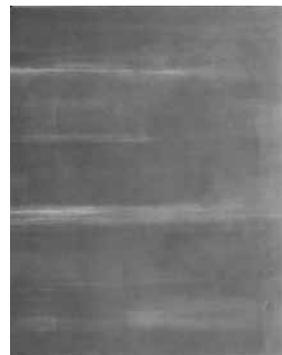
1980年代 墨、和紙

1980s Sumi on Japanese paper

33.4 × 27.0cm

令和3年度林卓志氏寄贈

D-0812



55

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

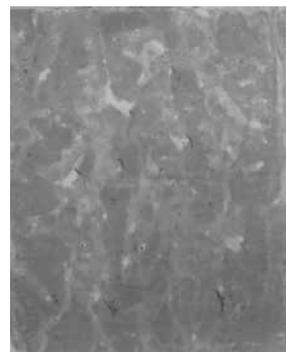
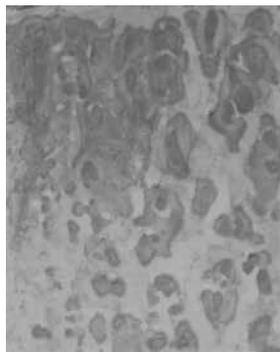
1980年代 墨、和紙

1980s Sumi on Japanese paper

2点組 各 55.3 × 34.8cm

令和3年度林卓志氏寄贈

D-0813



56

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

1980年代 墨、和紙

1980s Sumi on Japanese paper

37.0 × 30.8cm

令和3年度林卓志氏寄贈

D-0814



57

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

1980 年代 墨、和紙

1980s Sumi on Japanese paper

43.2 × 35.7cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0815



58

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

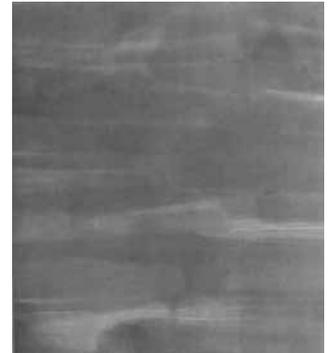
1980 年代 墨、和紙

1980s Sumi on Japanese paper

38.3 × 34.2cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0816



59

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

1980 年代 墨、和紙

1980s Sumi on Japanese paper

39.4 × 35.5cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0817



60

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

1980 年代 墨、和紙

1980s Sumi on Japanese paper

48.7 × 25.7cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0818



61

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

1980年代 墨、和紙

1980s Sumi on Japanese paper

40.8 × 30.7cm

令和3年度林卓志氏寄贈

D-0819



62

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

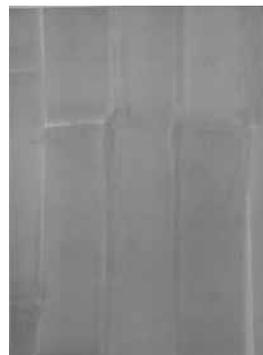
1980年代 墨、和紙

1980s Sumi on Japanese paper

43.5 × 30.5cm

令和3年度林卓志氏寄贈

D-0820



63

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

1980年代 墨、和紙

1980s Sumi on Japanese paper

45.0 × 29.0cm

令和3年度林卓志氏寄贈

D-0821



64

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

1980年代 墨、和紙

1980s Sumi on Japanese paper

45.0 × 33.4cm

令和3年度林卓志氏寄贈

D-0822



65

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

1980 年代 墨、和紙

1980s Sumi on Japanese paper

42.0 × 36.4cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0823



66

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

1980 年代 墨、和紙

1980s Sumi on Japanese paper

38.8 × 41.5cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0824



67

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

1980 年代 墨、和紙

1980s Sumi on Japanese paper

44.0 × 35.5cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0825



68

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

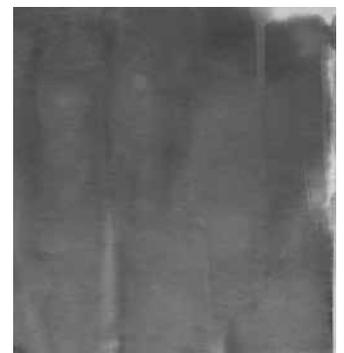
1980 年代 墨、和紙

1980s Sumi on Japanese paper

39.2 × 39.3cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0826



69

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

1980年代 水彩、紙

1980s Watercolor on paper

43.5 × 35.5cm

令和3年度林卓志氏寄贈

D-0827



70

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

1980年代 墨、紙

1980s Sumi on paper

49.8 × 45.5cm

令和3年度林卓志氏寄贈

D-0828



71

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

1980年代 墨、和紙

1980s Sumi on Japanese paper

55.5 × 36.0cm

令和3年度林卓志氏寄贈

D-0829



72

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

1980年代 墨、和紙

1980s Sumi on Japanese paper

36.0 × 55.8cm

令和3年度林卓志氏寄贈

D-0830



73

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

1980 年代 墨、和紙

1980s Sumi on Japanese paper

55.5 × 47.5cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0831



74

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

1980 年代 墨、和紙

1980s Sumi on Japanese paper

55.7 × 47.8cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0832



75

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

1980 年代 墨、和紙

1980s Sumi on Japanese paper

40.5 × 60.3cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0833



76

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

1980 年代 水彩、紙

1980s Watercolor on paper

65.5 × 48.5cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0834



77

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

1980年代 水彩、紙

1980s Watercolor on paper

68.8 × 49.0cm

令和3年度林卓志氏寄贈

D-0835



78

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

Line 〈Topos〉

Line 〈Topos〉

昭和49年 エッチング、紙

1974 Etching on paper

左下にエディション表記：test print1/1、中央下に作品名：Line

〈Topos〉、右下に署名と年記：Yoshihumi Hayashi '74

20.0 × 54.0cm

令和3年度林卓志氏寄贈

P-1384



79

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

Line 〈Topos〉

Line 〈Topos〉

昭和49年 エッチング、紙

1974 Etching on paper

左下にエディション表記：test print1/1、中央下に作品名：Line

〈Topos〉、右下に署名と年記：Yoshihumi Hayashi '74

20.0 × 54.0cm

令和3年度林卓志氏寄贈

P-1385



80

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

Line 〈Topos〉

Line 〈Topos〉

昭和49年 エッチング、紙

1974 Etching on paper

左下にエディション表記：test print1/1、中央に作品名：Line

〈Topos〉、右下に署名と年記：Yoshihumi Hayashi '74

20.0 × 54.0cm

令和3年度林卓志氏寄贈

P-1386



81

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

Drawing on print

Drawing on print

昭和 50 年 リトグラフ、鉛筆、紙

1975 Lithograph and pencil on paper

40.1 × 31.4cm

中央下に作品名と年記 : Drawing on Print 1975、右下に署名 : 林

芳史

令和 3 年度林卓志氏寄贈

P-1387



82

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

Drawing on print

Drawing on print

昭和 50 年 銅版、コンテ、紙

1975 Copper print and conté on paper

49.7 × 39.2cm

中央下に作品名と年記 : Drawing on Print 1975、右下に署名 : 林

芳史

令和 3 年度林卓志氏寄贈

P-1388



83

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

Work

Work

昭和 50 年頃 リトグラフ、紙

c.1975 Lithograph on paper

右下に署名 : 林芳史

40.0 × 63.2cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

P-1389



84

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

X

X

昭和 51 年 リトグラフ、紙

1976 Lithograph on paper

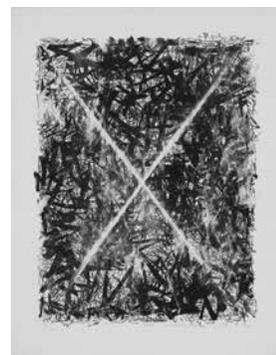
左下にエディション表記 : 1/10、中央下に作品名 : X、右下に年記

と署名 : 1976 Yoshihumi Hayashi 林芳史

66.0 × 50.0cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

P-1390



85

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

Work

Work

昭和 52 年頃 リトグラフ、紙

c.1977 Lithograph on paper

75.8 × 58.5cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

P-1391



86

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

Work

Work

昭和 52 年頃 リトグラフ、紙

c.1977 Lithograph on paper

76.0 × 53.2cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

P-1392



87

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

The Plane Surface as an Object

The Plane Surface as an Object

昭和 53 年頃 リトグラフ、紙

c.1978 Lithograph on paper

75.7 × 57.5cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

P-1393



88

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

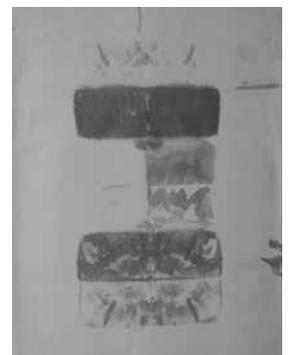
昭和 53-55 年頃 モノタイプ、墨、紙

c.1978-1980 Monotype and Sumi on paper

69.7 × 56.0cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

P-1394



89

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

Work

Work

昭和 55 年頃 墨、箔押し、和紙

c.1980 Sumi and foil stamping on Japanese paper

101.2 × 70.5cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

P-1395



90

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

DISSIPATION 2

DISSIPATION 2

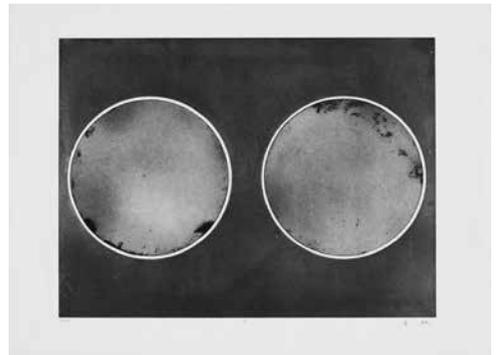
昭和 57 年頃 銅版、紙

c.1982 Copper print on paper

57.2 × 77.0cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

P-1396



91

林芳史 1943 (昭和 18) -2001 (平成 13)

HAYASHI Yoshifumi

習作

Study

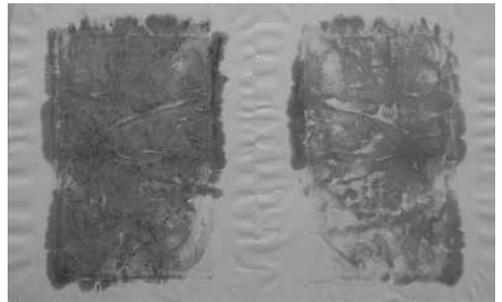
1980 年代 モノタイプ、墨、和紙

1980s Monotype and Sumi on Japanese paper

34.8 × 55.3cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

P-1397



92

堀浩哉 1947 (昭和 22) -

HORI Kosai

鑑賞を拒否する

Rejecting Appreciation

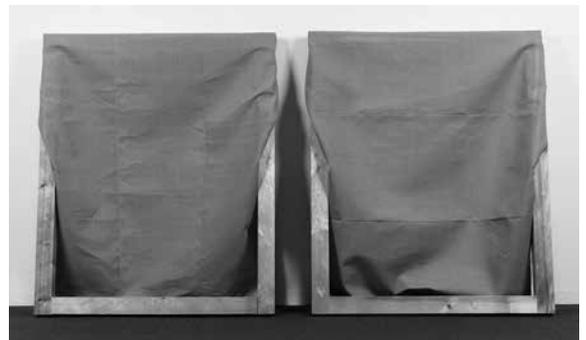
昭和 44 年 / 再制作・平成 4 年 麻布、木

1969/reproduced in 1992 Linen and wood

2 点組、各 180 × 150 × 10.5cm

令和 3 年度寄贈

B-0018



93

堀浩哉 1947 (昭和 22) -

HORI Kosai

REVOLUTION

REVOLUTION

昭和 46 年 クレヨン、紙

1971 Crayon on paper

80 シート、各 90 × 59cm

備考：文字は美共闘 REVOLUTION 委員会の 4 人（彦坂尚嘉、
刀根康尚、田島廉仁、山中信夫）によるもの。

令和 3 年度寄贈

B-0019



94

堀浩哉 1947 (昭和 22) -

HORI Kosai

白いクレヨン

White Crayon

昭和 47 年 クレヨン、紙 (グラビア雑誌)

1972 Crayon on paper (magazine with gravure printing)

29.7 × 23.4cm

台紙の右下に作品名と年記と署名：White Crayon '72.10.11

Kousai Hori

令和 3 年度寄贈

D-0757



95

堀浩哉 1947 (昭和 22) -

HORI Kosai

4 本のクレヨン

Four Crayons

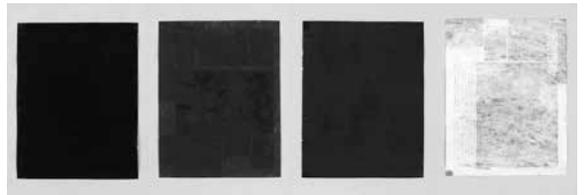
昭和 48 年 クレヨン、紙 (グラビア雑誌)

1973 Crayon on paper (magazine with gravure printing)

4 点組、各 29.7 × 23.4cm

令和 3 年度寄贈

D-758



96

堀浩哉 1947 (昭和 22) -

HORI Kosai

LINE PRACTICE

LINE PRACTICE

昭和 52 年 粉絵具、カンヴァス

1977 Pigment on canvas

290 × 206cm

左下に作品名：LINE・PRACTICE、右下に作者名：HORI

令和 3 年度寄贈

D-0759

97

堀浩哉 1947 (昭和 22) -

HORI Kosai

THREE PRIMARY COLORS PRACTICE

THREE PRIMARY COLORS PRACTICE

昭和 50 年 セリグラフ、紙

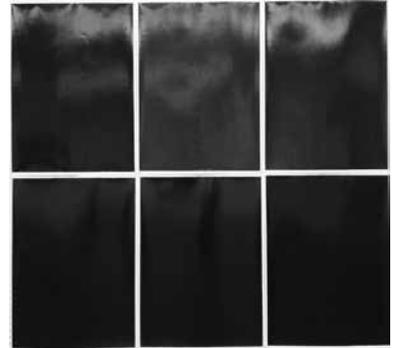
1975 Serigraph on paper

6 点組、各 110 × 80cm

各シートの裏面に色の刷りの順番とシート番号が記載

令和 3 年度寄贈

P-1379



98

堀浩哉 1947 (昭和 22) -

HORI Kosai

THREE PRIMARY COLORS PRACTICE

THREE PRIMARY COLORS PRACTICE

昭和 50 年 セリグラフ、紙

1975 Serigraph on paper

18 点組、各 55 × 80cm

各シートの裏面にシート番号が記載

令和 3 年度寄贈

P-1380



99

堀浩哉 1947 (昭和 22) -

HORI Kosai

15 個の石膏

15 Pieces of Plaster

昭和 48 年 / 鑄造・平成元年 石膏 (6 個)、ブロンズ (6 個)

1973 Bronze casting in 1989

Plaster (6 pieces), bronze (6 pieces)

各直径約 15cm

令和 3 年度寄贈

T-0012



100

飯田昭二 1927 (昭和 2) -2019 (令和元)

IIDA Shoji

紙・墨

Paper, Sumi

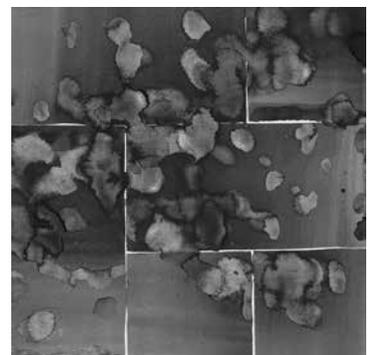
平成元年頃 墨、紙

c.1989 Sumi on paper

60.0 × 60.0cm

令和 3 年度林卓志氏寄贈

D-0836



101

川俣正 1953 (昭和 28) -

KAWAMATA Tadashi

「Project Work in Saitama '83」 プラントローイング

Drawing for "Project Work in Saitama '83"

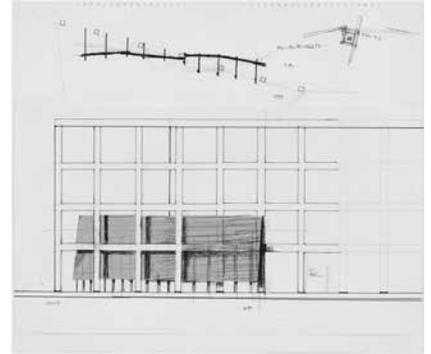
昭和 58 年 ペン、鉛筆、紙

1983 Pen and pencil on paper

39.0 × 45.3cm

令和 3 年度寄贈

D-760



102

川俣正 1953 (昭和 28) -

KAWAMATA Tadashi

「Project Work in Saitama '83」 プラントローイング

Drawing for "Project Work in Saitama '83"

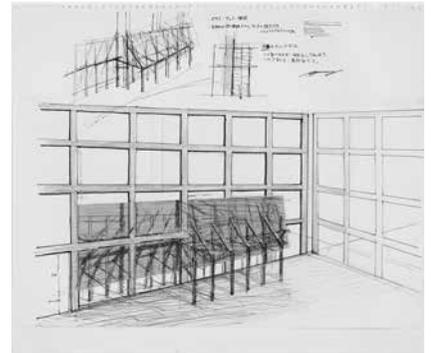
昭和 58 年 ペン、鉛筆、紙

1983 Pen and pencil on paper

39.0 × 45.3cm

令和 3 年度寄贈

D-761



103

川俣正 1953 (昭和 28) -

KAWAMATA Tadashi

「Project Work in Saitama '83」 プラントローイング

Drawing for "Project Work in Saitama '83"

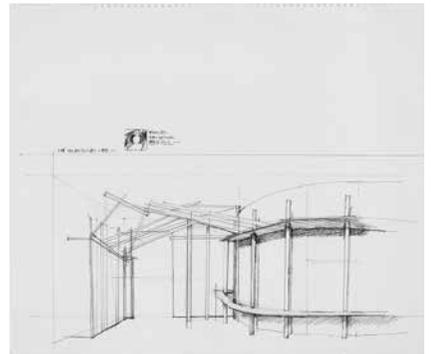
昭和 58 年 ペン、鉛筆、紙

1983 Pen and pencil on paper

39.0 × 45.3cm

令和 3 年度寄贈

D-762



104

川俣正 1953 (昭和 28) -

KAWAMATA Tadashi

「Project Work in Saitama '83」 プラントローイング

Drawing for "Project Work in Saitama '83"

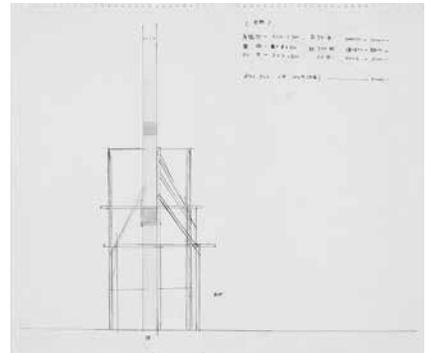
昭和 58 年 ペン、鉛筆、紙

1983 Pen and pencil on paper

39.0 × 45.3cm

令和 3 年度寄贈

D-763



105
郭徳俊 1937 (昭和 12) -

KWAK Duck Jun

Out Time 811

Out Time 811

昭和 57 年 エッチング、エンボス、箔押し、紙

1982 Etching, emboss, foil stamping on paper

17.7 × 18.3cm

右下に署名：Duck Jun Kwak、左下にエディション表記と年記と

作品名：7/20 1982 OUT TIME 811

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1319



106

正木隆 1971 (昭和 46) -2004 (平成 16)

MASAKI Takashi

造形 99-2

Formation 99-2

平成 11 年 油彩、綿布

1999 Oil on cotton cloth

54.0 × 68.0cm

令和 3 年度正木建治氏寄贈

O-0671



107

正木隆 1971 (昭和 46) -2004 (平成 16)

MASAKI Takashi

Shot 02-2

Shot 02-2

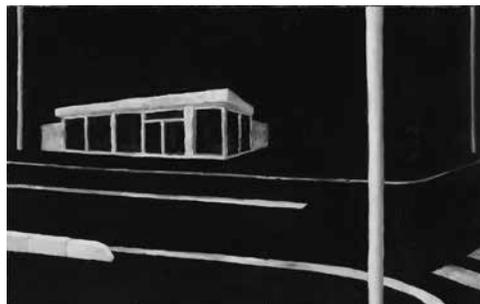
平成 14 年 油彩、綿布

2002 Oil on cotton cloth

33.0 × 53.0cm

令和 3 年度一杉徹氏寄贈

O-0672



108

正木隆 1971 (昭和 46) -2004 (平成 16)

MASAKI Takashi

from DRIVING to DIVING 03-8

from DRIVING to DIVING 03-8

平成 15 年 油彩、綿布

2003 Oil on cotton cloth

41.0 × 53.0cm

令和 3 年度正木建治氏寄贈

O-0673



109

文承根 1947 (昭和 22) -1982 (昭和 57)

MOON Seung-Keun

無題

Untitled

昭和 52 年 オフセット、紙

1977 Offset on paper

イメージサイズ：49.5 × 90.5cm、シートサイズ：63.0 × 91.0cm

右下に年記と署名：'77 MOON SEUNG-KEUN、左下にエディション表記：1/20

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1320



110

森田恒友 1881 (明治 14) -1933 (昭和 8)

MORITA Tsunetomo

森田恒友旧蔵トランク

Trunk Owned by Morita Tsunetomo

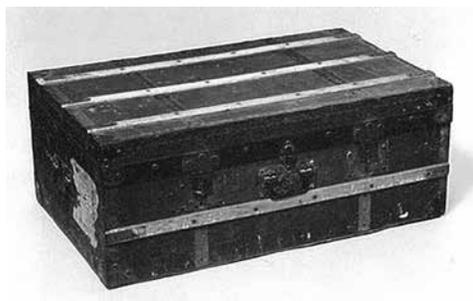
木、紙、金具

Wood, paper, metal fittings

81.6 × 50.5 × 32.2cm

令和 3 年度寄贈

RII-0034



111

野田哲也 1940 (昭和 15) -

NODA Tetsuya

Diary; April 3rd '76 (c)

Diary; April 3rd '76 (c)

昭和 51 年 木版、セリグラフ、和紙

1976 Woodcut and serigraph on Japanese paper

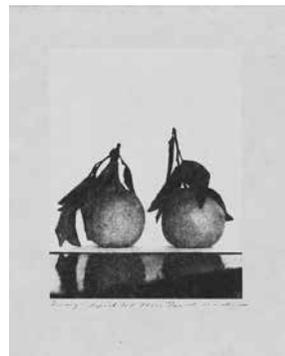
22.0 × 17.0cm

右下にエディション表記と署名：170/200 T.Noda、左下に作品名：

Diary; April 3rd '76 (c)

令和 3 年度久富久美香氏寄贈

P-1383



112

野見山暁治 1920 (大正 9) 年 -

NOMIYAMA Gyoji

今日になった

Today Has Come

平成 15 年 油彩、カンヴァス

2003 Oil on canvas

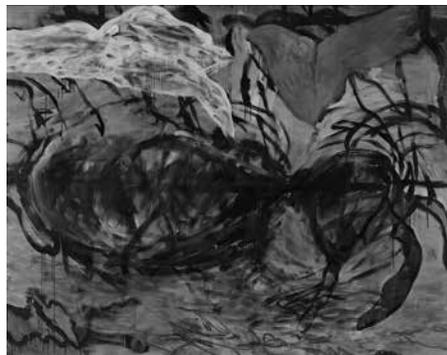
182.0 × 228.0cm

カンヴァス裏に作品名と年記と署名：今日に／なった／二〇〇三／

野見山暁治

令和 3 年度寄贈

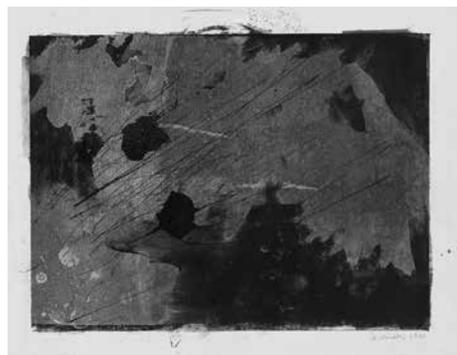
O-0674



113
白木正一 1912 (大正 1) -1995 (平成 7)
SHIRAKI Shoichi
裸婦
Nude
昭和 33 年 コンテ、色紙
1958 Conté on paper
26.9 × 24.0cm
右下に署名と年記 : S. Shiraki 1958
令和 3 年度久富久美香氏寄贈
D-764



114
白木正一 1912 (大正 1) -1995 (平成 7)
SHIRAKI Shoichi
Work
Work
昭和 35 年 リトグラフ、紙
1960 Lithograph on paper
37.0 × 48.5cm
右下に署名と年記 : S. Shiraki 1960
令和 3 年度久富久美香氏寄贈
P-1381



115
白木正一 1912 (大正 1) -1995 (平成 7)
SHIRAKI Shoichi
Work
Work
昭和 54 年 モノタイプ、ペン、紙
1979 Monotype and pen on paper
37.0 × 29.0cm
右下に署名と年記 : S. Shiraki 79
令和 3 年度久富久美香氏寄贈
P-1382



116
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
1980 年代初め 鉛筆、紙
Early 1980s Pencil on paper
18.1 × 11.2cm
右下に落款 : 孫
令和 3 年度河正雄氏寄贈
D-0638



117

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

1980 年代初め 鉛筆、紙

Early 1980s Pencil on paper

26.0 × 7.9cm

右下に落款：孫

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0639



118

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

1980 年代初め 鉛筆、紙

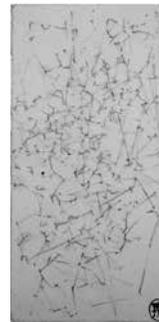
Early 1980s Pencil on paper

15.9 × 8.0cm

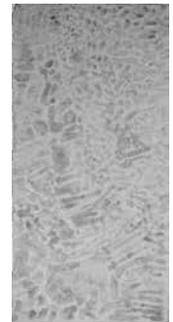
右下に落款：孫

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0640



(表面)



(裏面)

119

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

1980 年代初め 鉛筆、紙

Early 1980s Pencil on paper

26.9 × 19.7cm

右下に落款：孫

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0641



120

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

1980 年代初め 鉛筆、紙

Early 1980s Pencil on paper

18.2 × 11.1cm

右下に落款：孫

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0642



121
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
1980 年代初め 鉛筆、紙
Early 1980s Pencil on paper
26.5 × 12.5cm
右下に落款：孫
令和 3 年度河正雄氏寄贈
D-0643



122
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
1980 年代初め 鉛筆、紙
Early 1980s Pencil on paper
27.8 × 13.2cm
右下に落款：孫
令和 3 年度河正雄氏寄贈
D-0644



123
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
1980 年代初め 鉛筆、紙
Early 1980s Pencil on paper
27.9 × 12.3cm
右下に落款：孫
令和 3 年度河正雄氏寄贈
D-0645



124
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
1980 年代初め 鉛筆、紙
Early 1980s Pencil on paper
27.8 × 12.3cm
右下に落款：孫
令和 3 年度河正雄氏寄贈
D-0646



125

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

1980 年代初め 鉛筆、紙

Early 1980s Pencil on paper

27.9 × 12.2cm

右下に落款：孫

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0647



126

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

1980 年代初め 鉛筆、紙

Early 1980s Pencil on paper

27.7 × 12.3cm

右下に落款：孫

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0648



127

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

1980 年代初め 鉛筆、紙

Early 1980s Pencil on paper

27.5 × 12.4cm

右下に落款：孫

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0649



128

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

1980 年代初め 鉛筆、紙

Early 1980s Pencil on paper

26.5 × 12.0cm

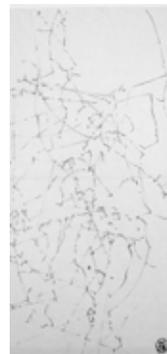
右下に落款：孫

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0650



129
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
1980 年代初め 鉛筆、紙
Early 1980s Pencil on paper
26.5 × 12.5cm
右下に落款：孫
令和 3 年度河正雄氏寄贈
D-0651



130
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
1980 年代初め 鉛筆、紙
Early 1980s Pencil on paper
26.5 × 12.6cm
右下に落款：孫
令和 3 年度河正雄氏寄贈
D-0652



131
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
1980 年代初め 鉛筆、紙
Early 1980s Pencil on paper
27.3 × 12.3cm
右下に落款：孫
令和 3 年度河正雄氏寄贈
D-0653



132
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
1980 年代初め 鉛筆、紙
Early 1980s Pencil on paper
27.6 × 12.1cm
右下に落款：孫
令和 3 年度河正雄氏寄贈
D-0654



133

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

1980 年代初め 鉛筆、紙

Early 1980s Pencil on paper

26.5 × 12.6cm

右下に落款：孫

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0655



134

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

1980 年代初め 鉛筆、紙

Early 1980s Pencil on paper

18.1 × 11.2cm

右下に落款：孫

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0656



135

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

1980 年代初め 鉛筆、紙

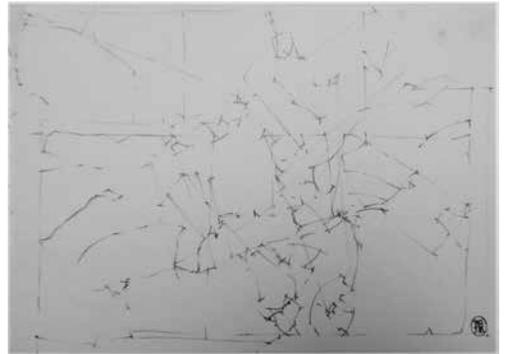
Early 1980s Pencil on paper

18.6 × 25.8cm

右下に落款：孫

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0657



136

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

1980 年代初め 鉛筆、紙

Early 1980s Pencil on paper

27.4 × 26.0cm

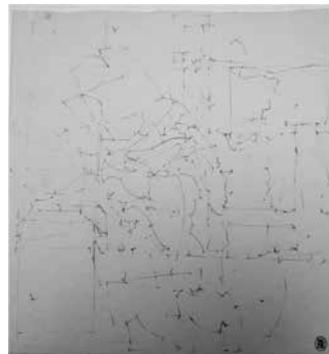
右下に落款：孫

令和 3 年度河正雄氏寄贈

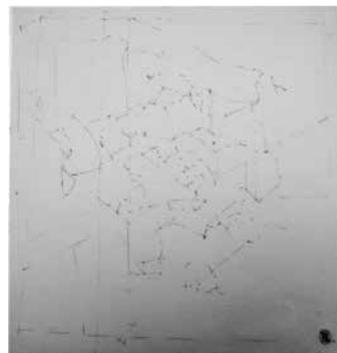
D-0658



137
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
1980 年代初め 鉛筆、紙
Early 1980s Pencil on paper
27.5 × 26.0cm
右下に落款：孫
令和 3 年度河正雄氏寄贈
D-0659



138
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
1980 年代初め 鉛筆、紙
Early 1980s Pencil on paper
27.4 × 26.0cm
右下に落款：孫
令和 3 年度河正雄氏寄贈
D-0660



139
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
1980 年代初め 鉛筆、紙
Early 1980s Pencil on paper
27.5 × 26.9cm
右下に落款：孫
令和 3 年度河正雄氏寄贈
D-0661



140
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
1980 年代初め 鉛筆、紙
Early 1980s Pencil on paper
27.4 × 25.9cm
右下に落款：孫
令和 3 年度河正雄氏寄贈
D-0662



141

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

F81-35

F81-35

昭和 56 年 フロッタージュ、鉛筆、紙、台紙

1981 Frottage and pencil on paper, mounted on paperboard

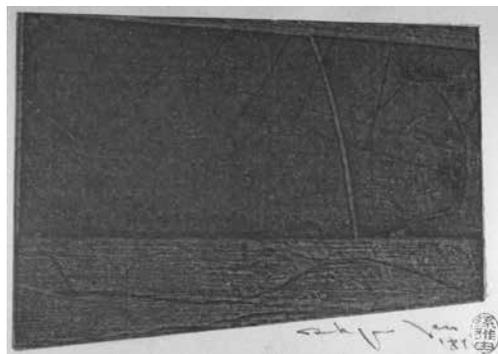
9.5 × 13.0cm、台紙：20.0 × 27.2cm

右下に署名と年記と落款：Ah-Yoo Son '81 孫雅由、余白左下に

作品名：F81-35

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0663



142

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

Work 81 03F

Work 81 03F

昭和 56 年 フロッタージュ、鉛筆、紙、台紙

1981 Frottage and pencil on paper, mounted on paperboard

9.9 × 10.3cm、台紙：15.2 × 13.3cm

右下に署名と年記と落款：Ah-Yoo Son '81 孫雅由、左下にエデ

ィション表記と作品名：1/50 Work 81 03F

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0664



143

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

Work 81 02F

Work 81 02F

昭和 56 年 フロッタージュ、鉛筆、紙、台紙

1981 Frottage and pencil on paper, mounted on paperboard

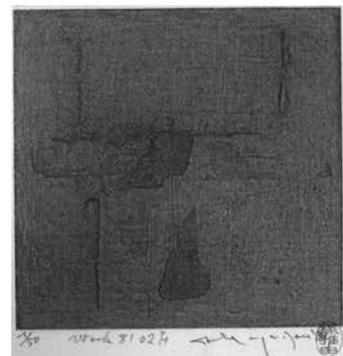
9.8 × 10.0cm、台紙：13.7 × 13.2cm

右下に署名と年記と落款：Ah-Yoo Son '81 孫雅由、左下にエデ

ィション表記と作品名：1/50 Work 81 02F

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0665



144

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

Work 81 01F

Work 81 01F

昭和 56 年 フロッタージュ、鉛筆、紙、台紙

1981 Frottage and pencil on paper, mounted on paperboard

9.8 × 10.2cm、台紙：13.8 × 13.3cm

右下に署名と年記と落款：Ah-Yoo Son '81 孫雅由、左下にエデ

ィション表記と作品名：1/50 Work 81 01F

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0666



145

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 56 年 フロッタージュ、鉛筆、紙、台紙

1981 Frottage and pencil on paper, mounted on paperboard

8.5 × 10.2cm、台紙：17.9 × 19.2cm

右下に署名と年記と落款：Ah-Yoo Son '81 孫雅由、左下にエディション表記：1/50

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0667



146

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 56 年 フロッタージュ、鉛筆、紙

1981 Frottage and pencil on paper

10.0 × 7.5cm

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0668



147

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 56 年 フロッタージュ、鉛筆、紙

1981 Frottage and pencil on paper

25.0 × 11.8cm

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0669



148

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 57 年 鉛筆、紙

1982 Pencil on paper

22.8 × 10.4cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '82

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0670



149

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

記憶の痕跡

Vestige of Memory

昭和 59 年 鉛筆、フロッタージュ、紙

1984 Pencil and frottage on paper

40.5 × 30.5cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '84、左下にモノタイプの表記：

mono

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0671



150

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 59 年 水彩、鉛筆、紙

1984 Watercolor and pencil on paper

16.0 × 28.2cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '84

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0672



151

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

E85-241

E85-241

昭和 60 年 鉛筆、水彩、紙

1985 Pencil and watercolor on paper

12.5 × 8.6cm

右下に落款：孫、裏面に作品名：E85-241

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0673



152

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

E85-372

E85-372

昭和 60 年 鉛筆、水彩、紙

1985 Pencil and watercolor on paper

16.8 × 12.8cm

右下に落款：孫、裏面に作品名：E85-372

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0674



153

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

WS 86-82

WS 86-82

昭和 61 年 水彩、鉛筆、紙

1986 Watercolor and pencil on paper

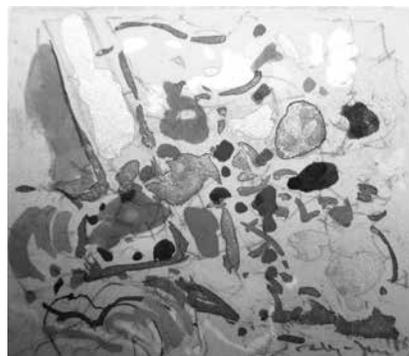
8.5 × 9.9cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '86、裏面に年記と作品名：

1986.1.27 WS 86-82

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0675



154

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

Work 86-88

Work 86-88

昭和 61 年 水彩、鉛筆、紙、台紙

1986 Watercolor and pencil on paper, mounted on paperboard

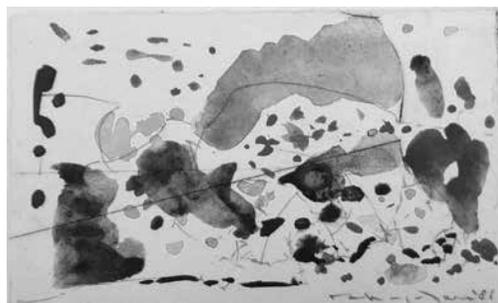
8.9 × 15.0cm、台紙：18.0 × 26.0cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '86、台紙右下に作品名：Work

86-88、裏面に年記：1986.11.2

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0676



155

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

WS 86-85

WS 86-85

昭和 61 年 水彩、鉛筆、紙、台紙

1986 Watercolor and pencil on paper, mounted on paperboard

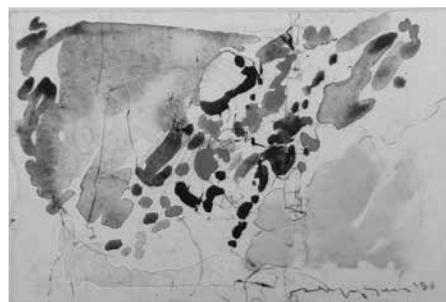
10.2 × 14.9cm、台紙：18.1 × 26.0cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '86、台紙左下に作品名：WS 86-

85

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0677



156

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

WS 86-40

WS 86-40

昭和 61 年 水彩、鉛筆、紙

1986 Watercolor and pencil on paper

17.9 × 26.8cm

左下に作品名：WS 86-40、右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '86、

裏面に年記：1986.8.13

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0678



157

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 61 年 水彩、鉛筆、紙

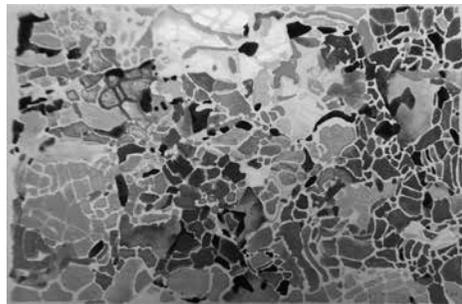
1986 Watercolor and pencil on paper

17.6 × 26.9cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '86、裏面に年記：1986.8.17

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0679



158

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 61 年 水彩、紙

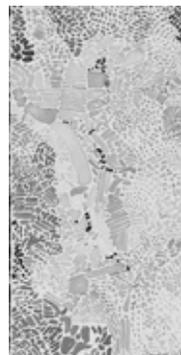
1986 Watercolor on paper

26.8 × 13.3cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '86

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0680



159

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

WS 86-45

WS 86-45

昭和 61 年 水彩、鉛筆、紙

1986 Watercolor and pencil on paper

23.7 × 18.1cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '86、中央下に作品名：WS 86-45、

裏面に年記：1986.8.21

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0681



160

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

WS 86-43

WS 86-43

昭和 61 年 水彩、鉛筆、紙

1986 Watercolor and pencil on paper

18.2 × 11.8cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '86、左下に作品名：WS 86-43、

裏面に作品名：WS 86-43

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0682



161

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

WS 86-48

WS 86-48

昭和 61 年 水彩、紙

1986 Watercolor on paper

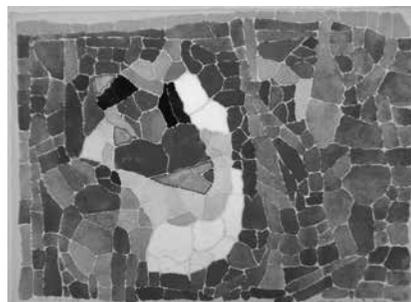
19.6 × 26.8cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '86、裏面に作品名と年記：WS

86-48 1986.8.28

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0683



162

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 61 年頃 水彩、紙

c.1986 Watercolor on paper

19.7 × 26.8cm

裏面左下に落款：孫

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0684



163

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

WS 86-65

WS 86-65

昭和 61 年 水彩、鉛筆、紙、台紙

1986 Watercolor and pencil on paper, mounted on paperboard

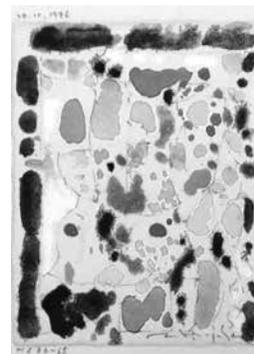
10.0 × 7.5cm、台紙：24.1 × 18.0cm

右下に署名：Ah-Yoo Son、左下に作品名：WS 86-65、左上に年記：

28.10.1986

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0685



164

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

WS 86-89

WS 86-89

昭和 61 年 水彩、鉛筆、紙、台紙

1986 Watercolor and pencil on paper, mounted on paperboard

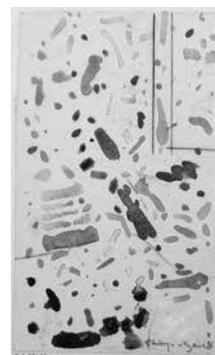
15.0 × 9.0cm、台紙：26.0 × 18.0cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '86、左下に作品名：WS 86-89、

裏面に年記：1986,11,2

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0686



165

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

WS 86-58

WS 86-58

昭和 61 年 水彩、鉛筆、紙、台紙

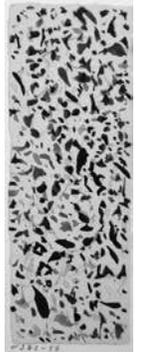
1986 Watercolor and pencil on paper, mounted on paperboard

12.2 × 4.3cm、台紙：24.8 × 18.0cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '86、左下に作品名：WS 86-58

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0687



166

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

WS 86-55

WS 86-55

昭和 61 年 水彩、鉛筆、紙、台紙

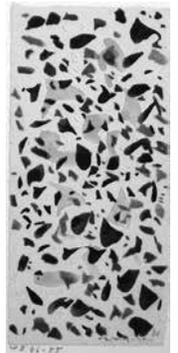
1986 Watercolor and pencil on paper, mounted on paperboard

12.1 × 6.6cm、台紙：24.7 × 18.0cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '86、左下に作品名：WS 86-55

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0688



167

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

WS 86-53

WS 86-53

昭和 61 年 水彩、鉛筆、紙、台紙

1986 Watercolor and pencil on paper, mounted on paperboard

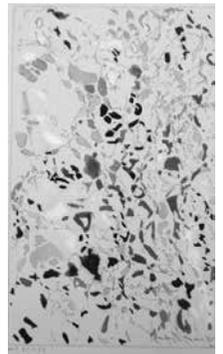
19.8 × 11.9cm、台紙：26.0 × 18.0 cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '86、左下に作品名：WS 86-53、

台紙左下に年記：1986 年 10 月 20 日

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0689



168

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 61 年 水彩、鉛筆、紙

1986 Watercolor and pencil on paper

16.3 × 10.2cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '86、裏面に年記：1986.10.20

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0690



169

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 61 年 水彩、鉛筆、紙、台紙

1986 Watercolor and pencil on paper, mounted on paperboard

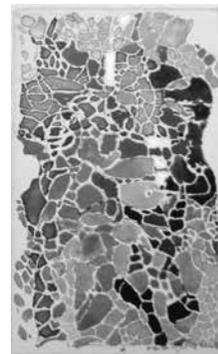
16.3 × 10.0cm、台紙：26.0 × 18.0 cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '86、台紙左下に年記：1986.10.22、

台紙右下に署名：孫雅由

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0691



170

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 61 年 水彩、紙

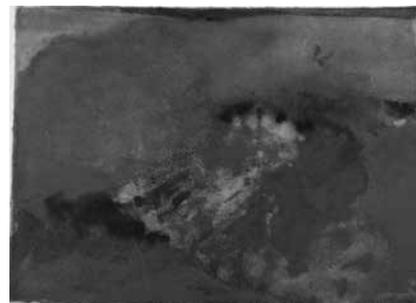
1986 Watercolor on paper

19.8 × 26.5cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '86、裏面に年記：1986 年 7 月 3 日

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0692



171

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

色の位置

Position of Colors

昭和 62 年 水彩、鉛筆、紙

1987 Watercolor and pencil on paper

19.9 × 24.9cm

左下に作品名と年記：色の位置、1987

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0693



172

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

Work 87-34

Work 87-34

昭和 62 年 水彩、鉛筆、紙、台紙

1987 Watercolor and pencil on paper, mounted on paperboard

12.6 × 18.8cm、台紙：19.5 × 26.0cm

左下に作品名：Work 87-34、右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '87

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0694



173

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

WS 87-27

WS 87-27

昭和 62 年 水彩、鉛筆、紙、台紙

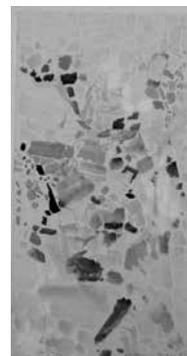
1987 Watercolor and pencil on paper, mounted on paperboard

24.0 × 11.0cm、台紙：28.5 × 19.7cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '87、台紙左下に作品名：WS 87-27

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0695



174

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

WS 87-168

WS 87-168

昭和 62 年 水彩、紙

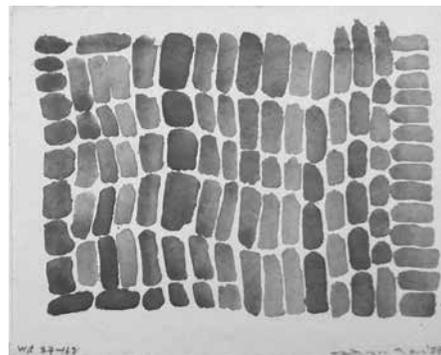
1987 Watercolor on paper

11.0 × 13.4cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '87、左下に作品名：WS 87-168

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0696



175

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

WS 87-166

WS 87-166

昭和 62 年 水彩、紙

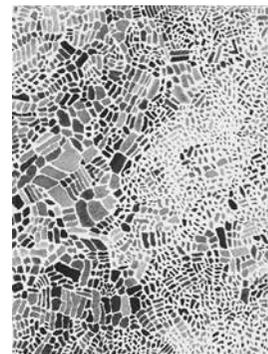
1987 Watercolor on paper

17.7 × 13.0cm

裏面に作品名と天地指示：WS 87-166

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0697



176

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

自立する色

Self-standing Colors

昭和 62- 平成 9 年 水彩、鉛筆、紙、台紙

1987-1997 Watercolor and pencil on paper, mounted on paperboard

台紙：18.0 × 14.5cm

台紙右下に署名と年記：A Son '87-97

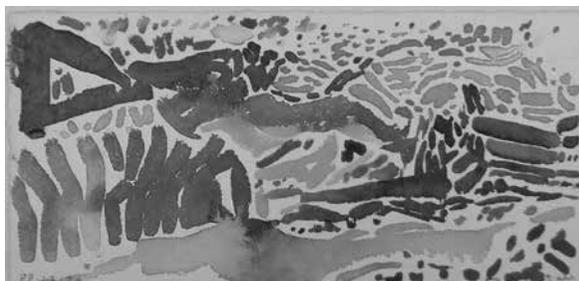
令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0698



177
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題

Untitled
昭和 63 年 水彩、鉛筆、紙、台紙
1988 Watercolor and pencil on paper, mounted on paperboard
8.4 × 19.7cm、台紙：19.5 × 26.9cm
右下に署名：Ah-Yoo Son、左下に年記：88.12.20
令和 3 年度河正雄氏寄贈
D-0699



178
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題

Untitled
昭和 63 年 水彩、紙
1988 Watercolor on paper
19.8 × 26.6cm
右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '88、右下に年記：88.9.17、裏面に年記：88.9.17
令和 3 年度河正雄氏寄贈
D-0700



179
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題

Untitled
昭和 63 年 水彩、紙
1988 Watercolor on paper
19.7 × 26.6cm
右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '88、右下に年記：88.9.16
令和 3 年度河正雄氏寄贈
D-0701



180
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題

Untitled
昭和 63 年 水彩、紙
1988 Watercolor on paper
5.8 × 6.9cm
裏面に年記：88.7.21
令和 3 年度河正雄氏寄贈
D-0702



181

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 63 年 水彩、紙

1988 Watercolor on paper

26.7 × 13.2cm

右下に署名：Ah-Yoo Son、左下に年記：88.12.5

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0703



182

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

色の位置

Position of Colors

昭和 64 年 水彩、鉛筆、紙

1989 Watercolor and pencil on paper

19.5 × 13.0cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '89、台紙左下に作品名：Color

Position

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0704



183

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 64 年 水彩、鉛筆、紙

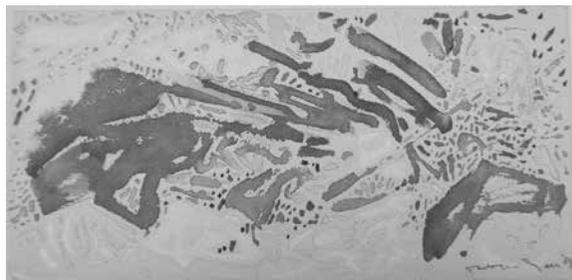
1989 Watercolor and pencil on paper

13.1 × 26.7cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '89

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0705



184

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

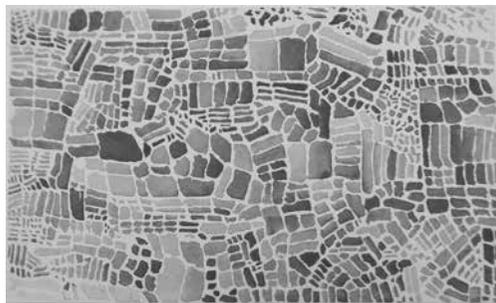
1980 年代末 水彩、紙

Late 1980s Watercolor on paper

12.9 × 21.2cm

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0706



185
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
1980 年代末 水彩、紙
Late 1980s Watercolor on paper
16.9 × 12.3cm
右下に落款：孫
令和 3 年度河正雄氏寄贈
D-0707



186
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
1980 年代末 墨、紙
Late 1980s Sumi on paper
27.4 × 19.5cm
右下に落款：孫
令和 3 年度河正雄氏寄贈
D-0708



187
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
1980 年代末 水彩、紙
Late 1980s Watercolor on paper
12.0 × 12.6cm
令和 3 年度河正雄氏寄贈
D-0709



188
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
1980 年代末 水彩、紙
Late 1980s Watercolor on paper
13.2 × 26.7cm
裏面に落款：孫
令和 3 年度河正雄氏寄贈
D-0710



189

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

色の位置

Position of Colors

平成 2 年 水彩、鉛筆、紙、台紙

1990 Watercolor and pencil on paper, mounted on paperboard

16.2 × 11.5cm、台紙：23.2 × 19.4cm

左下に作品名と年記：色の位置 90.9.18

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0711



190

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

平成 3 年 水彩、鉛筆、紙、台紙

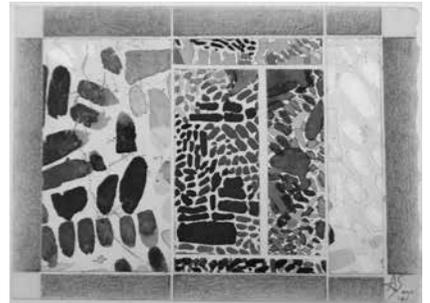
1991 Watercolor and pencil on paper, mounted on paperboard

台紙：11.7 × 16.1cm

右下に署名と年記：A Son '91

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0712



191

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

予響色

Augury of Resonating Colors

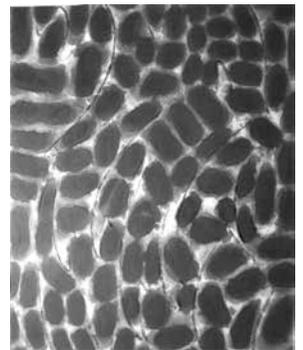
平成 3 年 色墨、木炭、紙

1991 年 Colored sumi and charcoal on paper

39.5 × 31.0cm

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0713



192

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

平成 4 年 水彩、鉛筆、紙、台紙

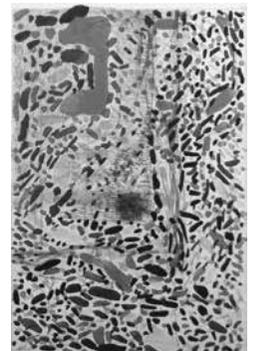
1992 Watercolor and pencil on paper, mounted on paperboard

16.2 × 10.9cm、台紙：26.8 × 19.8cm

右下に署名と年記：A Son '92、台紙右下に年記：92.1.11 14

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0714



193
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

平成 4 年 水彩、鉛筆、紙、台紙

1992 Watercolor and pencil on paper, mounted on paperboard

16.2 × 10.5cm、台紙：26.7 × 19.6cm

右下に署名と年記：A Son '92、台紙右下に年記：92.1.14 34

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0715



194
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

平成 4 年 水彩、鉛筆、紙、台紙

1992 Watercolor and pencil on paper, mounted on paperboard

16.6 × 9.3cm、台紙：26.7 × 19.4cm

右下に署名と年記：A Son '92、裏面に年記：92.3.6

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0716



195
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

平成 4 年 水彩、鉛筆、紙、台紙

1992 Watercolor and pencil on paper, mounted on paperboard

16.1 × 11.4cm、台紙：27.0 × 20.6cm

左下に署名と年記：A Son '92

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0717



196
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

平成 5 年 水彩、クレヨン、鉛筆、紙

1993 Watercolor, crayon and pencil on paper

18.2 × 27.0cm

左下に署名と年記：A Son '93、裏面に年記：93.8.14

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0718



197

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

平成 5 年 水彩、鉛筆、紙、台紙

1993 Watercolor and pencil on paper, mounted on paperboard

13.5 × 18.0cm、台紙：17.8 × 27.0cm

右下に署名と年記：A Son '93、台紙左下に年記：August 12, 1993

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0719



198

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

自立する色

Self-standing Colors

平成 5 年 水彩、鉛筆、紙

1993 Watercolor and pencil on paper

18.0 × 10.0cm

右下に署名：A Son、左下に年記：november 24, 1993

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0720



199

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

自立する色

Self-standing Colors

平成 5 年 水彩、鉛筆、紙

1993 Watercolor and pencil on paper

14.5 × 10.5cm

右下に署名：A Son、左下に年記：november 23, 1993

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0721



200

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

空間の間合い

Spatial Interval

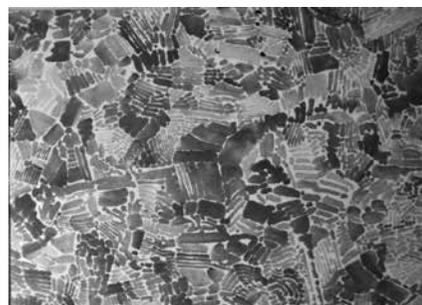
平成 6 年 水彩、紙

1994 Watercolor on paper

26.0 × 36.0cm

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0722



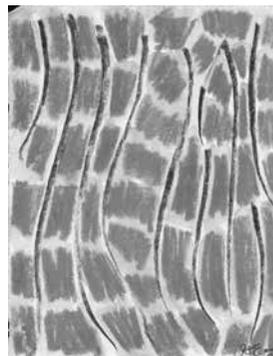
201
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
平成 8 年 水彩、木炭、紙
1996 Watercolor and charcoal on paper
15.5 × 10.1cm
右下に署名と年記 : A Son '96
令和 3 年度河正雄氏寄贈
D-0723



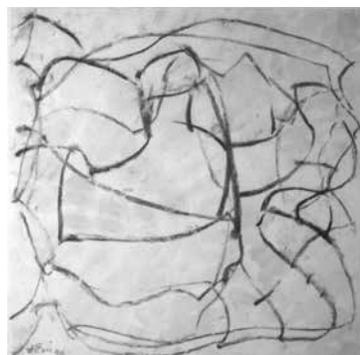
202
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
平成 8 年 色墨、木炭、紙
1996 Colored sumi and charcoal on paper
22.9 × 21.3cm
右下に署名と年記 : A Son '96
令和 3 年度河正雄氏寄贈
D-0724



203
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
空間の間合い
Spatial Interval
平成 8 年 水彩、木炭、紙
1996 Watercolor and charcoal on paper
16.0 × 12.0cm
右下に署名と年記 : A Son '96
令和 3 年度河正雄氏寄贈
D-0725



204
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
空間の間合い
Spatial Interval
平成 8 年 水彩、木炭、紙
1996 Watercolor and charcoal on paper
17.0 × 17.5cm
左下に署名と年記 : A Son '96
令和 3 年度河正雄氏寄贈
D-0726



205

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

平成 8 年 色墨、木炭、紙

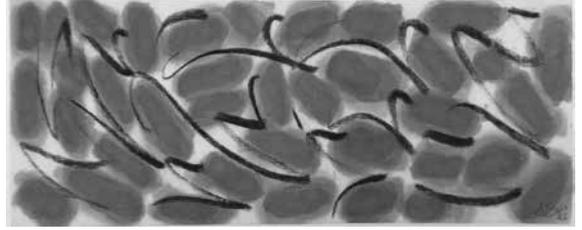
1996 Colored sumi and charcoal on paper

7.5 × 18.4cm

左下に署名と年記：A Son '96

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0727



206

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

平成 8 年 クレヨン、木炭、紙

1996 Crayon and charcoal on paper

24.4 × 18.3cm

右下に署名と年記：A Son '96

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0728



207

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

平成 10 年 色墨、木炭、紙

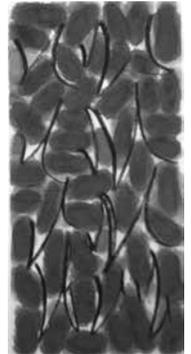
1998 Colored sumi and charcoal on paper

27.6 × 13.2cm

右下に署名と年記：A Son '98

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0729



208

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

平成 10 年 色墨、木炭、紙

1998 Colored sumi and charcoal on paper

28.2 × 13.4cm

右下に署名と年記：A Son '98

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0730



209

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

平成 10 年 色墨、木炭、紙

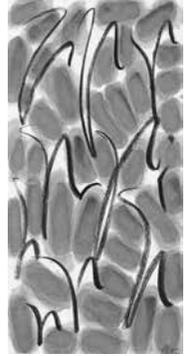
1998 Colored sumi and charcoal on paper

26.8 × 13.2cm

右下に署名と年記 : A Son '98

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0731



210

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

平成 10 年 色墨、木炭、紙

1998 Colored sumi and charcoal on paper

27.8 × 15.2cm

右下に署名と年記 : A Son '98

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0732



211

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

平成 10 年 色墨、木炭、紙

1998 Colored sumi and charcoal on paper

27.4 × 16.5cm

右下に署名と年記 : A Son '98

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0733



212

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

平成 10 年 色墨、木炭、紙

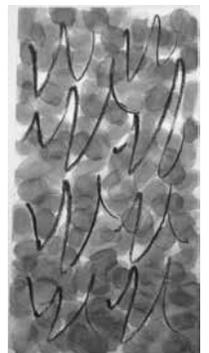
1998 Colored sumi and charcoal on paper

25.7 × 13.2cm

右下に署名と年記 : A Son '98

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0734



213

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

1990年代後半 色墨、木炭、紙

Late 1990s Colored sumi and charcoal on paper

17.1 × 16.6cm

令和3年度河正雄氏寄贈

D-0735



214

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

1990年代後半 色墨、木炭、紙

Late 1990s Colored sumi and charcoal on paper

16.5 × 17.9cm

令和3年度河正雄氏寄贈

D-0736



215

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

1990年代後半 色墨、木炭、紙

Late 1990s Colored sumi and charcoal on paper

17.4 × 15.3cm

令和3年度河正雄氏寄贈

D-0737



216

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

1990年代後半 色墨、木炭、紙

Late 1990s Colored sumi and charcoal on paper

16.6 × 17.5cm

令和3年度河正雄氏寄贈

D-0738



217

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

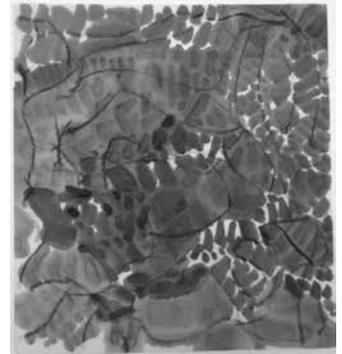
1990 年代後半 色墨、木炭、紙

Late 1990s Colored sumi and charcoal on paper

17.3 × 15.8cm

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0739



218

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

1990 年代後半 色墨、木炭、紙

Late 1990s Colored sumi and charcoal on paper

21.5 × 16.8cm

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0740



219

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

1990 年代後半 色墨、木炭、紙

Late 1990s Colored sumi and charcoal on paper

16.8 × 16.0cm

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0741



220

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

1990 年代後半 色墨、木炭、紙

Late 1990s Colored sumi and charcoal on paper

17.1 × 15.7cm

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0742



221

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

1990 年代後半 色墨、木炭、紙

Late 1990s Colored sumi and charcoal on paper

27.8 × 16.0cm

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0743



222

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

1990 年代後半 色墨、木炭、紙

Late 1990s Colored sumi and charcoal on paper

27.4 × 16.1cm

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0744



223

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

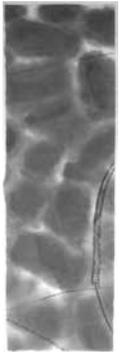
1990 年代後半 色墨、木炭、紙

Late 1990s Colored sumi and charcoal on paper

19.6 × 6.2cm

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0745



224

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

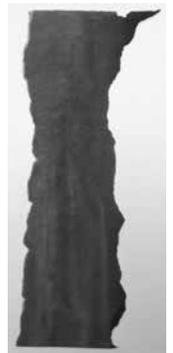
1990 年代後半 色墨、紙

Late 1990s Colored sumi on paper

20.0 × 8.5cm

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0746



225
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
1990 年代後半 色墨、紙
Late 1990s Colored sumi on paper
19.8 × 7.8cm
令和 3 年度河正雄氏寄贈
D-0747



226
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
1990 年代後半 クレヨン、木炭、鉛筆、紙
Late 1990s Crayon, charcoal and pencil on paper
26.3 × 18.4cm
裏面に落款：孫
令和 3 年度河正雄氏寄贈
D-0748



227
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
1990 年代後半 クレヨン、木炭、紙
Late 1990s Crayon and charcoal on paper
17.8 × 25.2cm
右下に落款：孫
令和 3 年度河正雄氏寄贈
D-0749



228
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
1990 年代後半 クレヨン、木炭、紙
Late 1990s Crayon and charcoal on paper
25.1 × 17.7cm
裏面に落款：孫
令和 3 年度河正雄氏寄贈
D-0750



229

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

1990 年代後半 クレヨン、木炭、紙

Late 1990s Crayon and charcoal on paper

17.7 × 25.3cm

裏面に落款：孫

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0751



230

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

平成 11 年 クレヨン、紙

1999 Crayon on paper

イメージサイズ：10.5 × 11.0cm、シートサイズ：19.7 × 11.0cm

左下に年記：Sep.18 '99

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0752



231

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

平成 12 年 色墨、紙

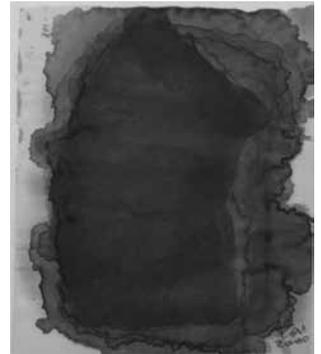
2000 Colored sumi on paper

9.4 × 8.0cm

右下に署名と年記：A Son 2000

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0753



232

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

平成 12 年 色墨、紙

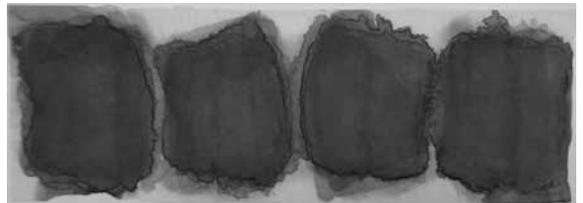
2000 Colored sumi on paper

8.0 × 22.7cm

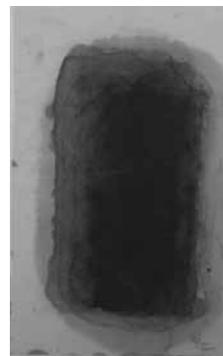
右下に署名と年記：A Son 2000

令和 3 年度河正雄氏寄贈

D-0754



233
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
平成 12 年 色墨、紙
2000 Colored sumi on paper
18.1 × 11.1cm
右下に署名と年記 : A Son 2000
令和 3 年度河正雄氏寄贈
D-0755



234
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
平成 12 年 色墨、紙
2000 Colored sumi on paper
17.1 × 24.7cm
右下に署名と年記 : A Son 2000
令和 3 年度河正雄氏寄贈
D-0756



235
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
昭和 51 年 ドライポイント、アクアチント、紙
1976 Drypoint and aquatint on paper
イメージサイズ : 7.9 × 8.0cm、シートサイズ : 15.7 × 12.7cm
右下に署名と年記 : Ah-Yoo Son 76、左下にエディション表記 : E/A
令和 3 年度河正雄氏寄贈
P-1321



236
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
昭和 51 年 ドライポイント、アクアチント、紙
1976 Drypoint and aquatint on paper
イメージサイズ : 12.9 × 10.8cm、シートサイズ : 20.3 × 19.2cm
右下に署名と年記 : Ah-Yoo Son 76、左下にエディション表記 : E/A
令和 3 年度河正雄氏寄贈
P-1322



237

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

表われる物・沈む物

Emerging Object, Sinking Object

昭和 51 年 ドライポイント、アクアチント、紙

1976 Drypoint and aquatint on paper

イメージサイズ：17.5 × 11.0cm、シートサイズ：37.0 × 25.5cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '76、左下にエディション：ea

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1323



238

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 51 年 ドライポイント、ルーレット、紙

1976 Drypoint and roulette on paper

イメージサイズ：14.7 × 8.1cm、シートサイズ：38.2 × 28.3cm

右下に署名と年記：A Son '76、左下にエディション：2/20

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1324



239

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

単細胞生活

Unicellular Life

昭和 52 年 ドライポイント、紙

1977 Drypoint on paper

イメージサイズ：10.8 × 10.5cm、シートサイズ：25.8 × 22.8cm

右下に署名と年記と落款：Ah-Yoo Son '77 孫雅由、左下にエデ

ィション：12/20、余白左下に作品名：単細胞生活

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1325



240

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 53 年 ドライポイント、紙

1978 Drypoint on paper

イメージサイズ：6.9 × 5.4cm、シートサイズ：25.2 × 16.4cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '78、左下にエディション表記：

8/30

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1326



241

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 53 年 ドライポイント、紙

1978 Drypoint on paper

イメージサイズ：6.5 × 6.9cm、シートサイズ：19.0 × 13.7cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '78、左下にエディション表記：

e.a.

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1327



242

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

甲虫

Beetle

昭和 53 年 ドライポイント、紙

1978 Drypoint on paper

イメージサイズ：9.0 × 4.4cm、シートサイズ：19.1 × 16.1cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '78、左下にエディション表記：

7/24、余白左下に年記と作品名：1978 年制作 一甲虫—

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1328



243

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

水辺でのひととき

A Moment at the Water's Edge

昭和 53 年 ドライポイント、紙

1978 Drypoint on paper

イメージサイズ：19.7 × 12.8cm、シートサイズ：33.2 × 25.3cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '78、左下にエディション：5/17

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1329



244

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

飛び散る花粉

Scattered Pollen

昭和 53 年 ドライポイント、紙

1978 Drypoint on paper

イメージサイズ：13.4 × 11.4cm、シートサイズ：28.5 × 25.3cm

右下に署名と年記と落款：Ah-Yoo Son '78 孫雅由、左下にエデ

ィション：e.a.、余白左下に作品名と年記：飛び散る花粉 1978

令和 3 年度河正雄氏寄贈 P-1330



245

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

昆虫記

Book of Insects

昭和 53 年 ドライポイント、ルーレット、紙

1978 Drypoint and roulette on paper

イメージサイズ: 13.3 × 10.0cm、シートサイズ: 27.5 × 22.0cm

右下に署名と年記と落款: Ah-Yoo Son '78 孫雅由、左下にエディション:

e.a.、余白左下に年記と作品名: 1978 年 昆虫記

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1331



246

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

古生代の記憶

Memories of the Paleozoic Era

昭和 53 年 ドライポイント、ルーレット、紙

1978 Drypoint and roulette on paper

イメージサイズ: 13.8 × 16.8cm、シートサイズ: 25.5 × 28.3cm

右下に署名と年記: Ah-Yoo Son '78、左下にエディション: 7/30、

余白左下に年記と作品名: 1978 年制作 古生代の記憶

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1332



247

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 54 年 ドライポイント、紙

1979 Drypoint on paper

イメージサイズ: 6.9 × 5.8cm、シートサイズ: 19.0 × 14.3cm

右下に署名と年記: Ah-Yoo Son '79、左下にエディション表記:

8/30

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1333



248

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 54 年 ドライポイント、紙

1979 Drypoint on paper

イメージサイズ: 6.1 × 4.3cm、シートサイズ: 19.1 × 14.5cm

右下に署名と年記: Ah-Yoo Son '79、左下にエディション表記:

1/30

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1334



249

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 54 年 ドライポイント、紙

1979 Drypoint on paper

イメージサイズ: 7.3 × 5.8cm、シートサイズ: 19.1 × 14.5cm

右下に署名と年記: Ah-Yoo Son '79、左下にエディション表記:

e.a.

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1335



250

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 54 年 ドライポイント、アクアチント、紙

1979 Drypoint and aquatint on paper

イメージサイズ: 14.0 × 20.0cm、シートサイズ: 23.5 × 34.0cm

右下に署名と年記: Ah-Yoo Son '79、左下にエディション: 5/20

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1336



251

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 57 年 ドライポイント、アクアチント、紙

1982 Drypoint and aquatint on paper

イメージサイズ: 10.3 × 10.3cm、シートサイズ: 19.5 × 20.1cm

右下に署名と年記: Ah-Yoo Son '82、左下にエディション表記:

e.a.

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1337



252

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

形態の消去

Elimination of Form

昭和 57 年 アクアチント、紙

1982 Aquatint on paper

イメージサイズ: 13.8 × 9.6cm、シートサイズ: 28.2 × 18.7cm

右下に署名と年記: Ah-Yoo Son '82、左下にエディション表記: E/A、

余白左下に作品名: Elimination de la forme

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1338



253

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 57 年 アクアチント、紙

1982 Aquatint on paper

イメージサイズ：9.9 × 9.8cm、シートサイズ：13.8 × 13.8cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '82、左下にエディション表記：E/A

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1339



254

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 58 年 ドライポイント、紙

1983 Drypoint on paper

イメージサイズ：4.9 × 13.5cm、シートサイズ：9.8 × 18.0cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '83、左下にエディション表記：

4/35

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1340



255

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 58 年 ドライポイント、紙

1983 Drypoint on paper

13.0 × 25.0cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '83、左下にエディション：3/7

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1341



256

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 58 年 ドライポイント、アクアチント、紙

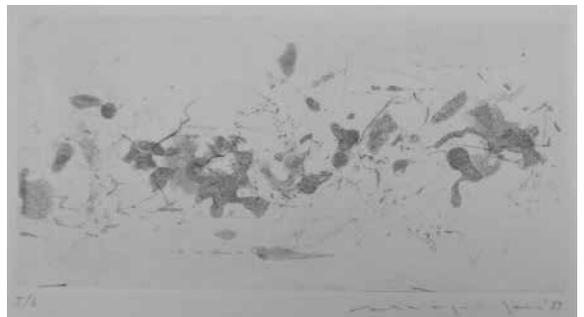
1983 Drypoint and aquatint on paper

イメージサイズ：9.8 × 19.6cm、シートサイズ：25.1 × 35.8cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '83、左下にエディション：5/6

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1342



257
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
昭和 59 年 ドライポイント、紙
1984 Drypoint on paper
イメージサイズ：6.8 × 13.8cm、シートサイズ：18.1 × 24.8cm
右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '84、左下にエディション表記：
4/10
令和 3 年度河正雄氏寄贈
P-1343



258
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
昭和 59 年 ドライポイント、アクアチント、紙
1984 Drypoint and aquatint on paper
イメージサイズ：14.7 × 9.7cm、シートサイズ：24.3 × 20.0cm
右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '84、左下にエディション表記：
1/10
令和 3 年度河正雄氏寄贈
P-1344



259
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
昭和 59 年 ドライポイント、紙
1984 Drypoint on paper
イメージサイズ：14.6 × 9.7cm、シートサイズ：25.1 × 20.5cm
右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '84、左下にエディション表記：
e.a.
令和 3 年度河正雄氏寄贈
P-1345



260
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
昭和 60 年 ドライポイント、紙
1985 Drypoint on paper
イメージサイズ：13.9 × 7.3cm、シートサイズ：23.9 × 17.8cm
右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '85、左下にエディション表記：
2/20
令和 3 年度河正雄氏寄贈
P-1346



261

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 60 年 ドライポイント、紙

1985 Drypoint on paper

イメージサイズ：13.9 × 6.2cm、シートサイズ：24.6 × 18.0cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '85、左下にエディション表記：

7/20

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1347



262

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 60 年 ドライポイント、紙

1985 Drypoint on paper

イメージサイズ：13.8 × 6.3cm、シートサイズ：24.0 × 17.6cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '85、左下にエディション表記：

1/20

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1348



263

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

C85-29

C85-29

昭和 60 年 ドライポイント、紙

1985 Drypoint on paper

イメージサイズ：13.9 × 6.3cm、シートサイズ：23.7 × 17.7cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '85、左下にエディション表記：

6/20、余白左下に作品名：C85-29

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1349



264

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 60 年 ドライポイント、紙

1985 Drypoint on paper

イメージサイズ：13.7 × 6.4cm、シートサイズ：24.3 × 18.0cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '85、左下にエディション表記：

2/20

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1350



265
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
昭和 60 年 ドライポイント、紙
1985 Drypoint on paper
イメージサイズ：31.7 × 14.3cm、シートサイズ：39.2 × 26.7cm
右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '85、左下にエディション表記：
8/20
令和 3 年度河正雄氏寄贈
P-1351



266
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
年賀状
New Year's Card
昭和 60 年 印刷物に木版画
1985 Woodcut on printed matter
19.5 × 10.5cm
右下に署名：Ah-Yoo Son、左下にエディション表記：181/300
令和 3 年度河正雄氏寄贈
P-1352



267
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
昭和 60 年頃 ドライポイント、紙
c.1985 Drypoint on paper
イメージサイズ：15.1 × 10.3cm、シートサイズ：24.4 × 17.7cm
右下に落款：孫
令和 3 年度河正雄氏寄贈
P-1353



268
孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)
SON Ah-Yoo
無題
Untitled
昭和 60 年頃 ドライポイント、紙
c.1985 Drypoint on paper
イメージサイズ：13.9 × 6.5cm、シートサイズ：22.8 × 12.4cm
右下に落款：孫
令和 3 年度河正雄氏寄贈
P-1354



269

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 60 年頃 ドライポイント、紙

c.1985 Drypoint on paper

イメージサイズ：13.9 × 6.4cm、シートサイズ：22.6 × 12.5cm

右下に落款：孫

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1355



270

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 60 年頃 ドライポイント、紙

c.1985 Drypoint on paper

イメージサイズ：14.0 × 6.3cm、シートサイズ：21.1 × 12.3cm

右下に落款：孫

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1356



271

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 60 年頃 ドライポイント、紙

c.1985 Drypoint on paper

イメージサイズ：6.9 × 5.8cm、シートサイズ：10.4 × 7.3cm

右下に署名：Ah-Yoo Son、左下にエディション表記：46/250

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1357



272

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 60 年頃 ドライポイント、紙

c.1985 Drypoint on paper

イメージサイズ：5.7 × 5.8cm、シートサイズ：13.2 × 9.8cm

右下に署名：A.S.、中央下：H.C. (Hors de Commerce 非売品)、

左下にエディション表記：117/250

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1358



273

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

蔵書票

Exlibris (Bookplate)

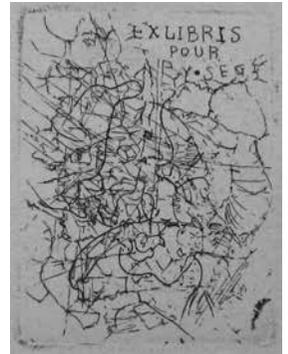
昭和 60 年頃 ドライポイント、紙

c.1985 Drypoint on paper

イメージサイズ：5.7 × 5.4cm、シートサイズ：9.3 × 7.7cm

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1359



274

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 60 年頃 ドライポイント、紙

c.1985 Drypoint on paper

イメージサイズ：6.8 × 6.3cm、シートサイズ：13.3 × 9.8cm

右下に署名：Ah-Yoo Son、左下にエディション表記：12/250

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1360



275

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 60 年頃 モノタイプ、紙

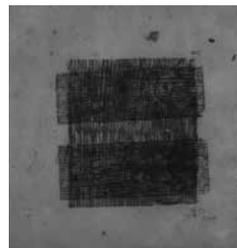
c.1985 Monotype on paper

イメージサイズ：10.7 × 11.1cm、シートサイズ：18.2 × 17.4cm

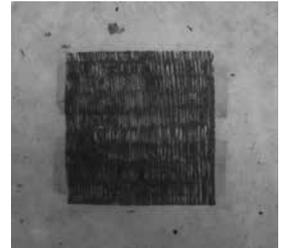
右下に署名：A Son

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1361



(表面)



(裏面)

276

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 61 年 ドライポイント、紙

1986 Drypoint on paper

イメージサイズ：9.9 × 9.9cm、シートサイズ：15.3 × 15.2cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '86、左下にエディション表記：

5/5

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1362



277

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 61 年 ドライポイント、紙

1986 Drypoint on paper

イメージサイズ：10.0 × 9.6cm、シートサイズ：15.5 × 15.0cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '86、左下にエディション表記：

1/3

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1363



278

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 61 年 ドライポイント、紙

1986 Drypoint on paper

イメージサイズ：9.9 × 9.7cm、シートサイズ：15.1 × 15.2cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '86、左下にエディション表記：

4/4

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1364



279

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 61 年 ドライポイント、紙

1986 Drypoint on paper

イメージサイズ：9.9 × 9.8cm、シートサイズ：15.2 × 15.2cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '86、左下にエディション表記：

4/4

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1365



280

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 61 年 ドライポイント、紙

1986 Drypoint on paper

イメージサイズ：29.2 × 15.6cm、シートサイズ：38.9 × 26.6cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '86、左下にエディション表記：E/A

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1366



281

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 61 年 アクアチント、紙

1986 Aquatint on paper

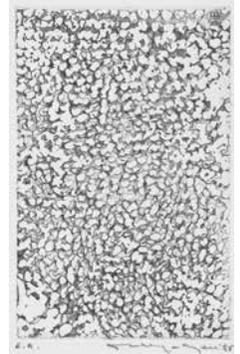
イメージサイズ：13.7 × 8.9cm、シートサイズ：26.7 × 19.4cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '86、左下にエディション表記：

e.a.

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1367



282

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

形態の消去

Elimination of Form C88-03

昭和 63 年 ドライポイント、ルーレット、紙

1988 Drypoint and roulette on paper

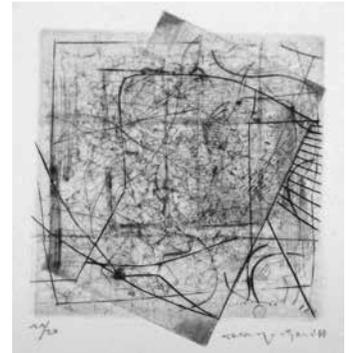
イメージサイズ：11.7 × 10.2cm、シートサイズ：15.3 × 15.0cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son '88、左下にエディション表記：

1/20、裏面に作品名：Elimination de la forme C88-03

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1368



283

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 63 年 ドライポイント、水彩、紙

1988 Drypoint and watercolor on paper

15.1 × 14.8cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son、左下に年記：88.10.20、裏面に年記：

1988.10.20

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1369



284

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 63 年 ドライポイント、水彩、紙

1988 Drypoint and watercolor on paper

14.8 × 15.0cm

右下に署名と年記：Ah-Yoo Son、左下に年記：88.10.20 裏面に年記：

1988.10.20

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1370



285

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

昭和 63 年頃 ドライポイント、ルーレット、紙

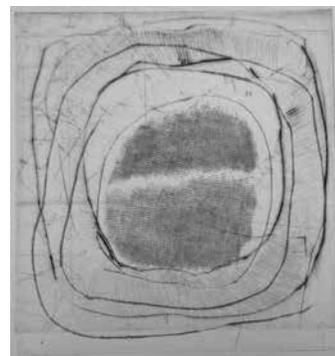
c.1988 Drypoint and roulette on paper

イメージサイズ：19.5 × 18.2cm、シートサイズ：38.2 × 28.4cm

裏面に落款：孫

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1371



286

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

平成 3 年 ドライポイント、アクアチント、紙

1991 Drypoint and aquatint on paper

イメージサイズ：10.9 × 8.0cm、シートサイズ：26.5 × 19.5cm

右下に署名と年記：A S '91、左下にエディション表記：7/7

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1372



287

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

平成 5 年 ドライポイント、紙

1993 Drypoint on paper

イメージサイズ：13.6 × 8.2cm、シートサイズ：25.2 × 18.4cm

右下に署名と年記：A Son 93、左下にエディション表記：E/A

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1373



288

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

平成 5 年 ドライポイント、紙

1993 Drypoint on paper

イメージサイズ：16.4 × 9.7cm、シートサイズ：27.1 × 18.0cm

右下に署名と年記：A Son '93、左下にエディション表記：E/A

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1374



289

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

平成 5 年 ドライポイント、ルーレット、紙

1993 Drypoint and roulette on paper

イメージサイズ：13.6 × 4.2cm、シートサイズ：26.9 × 18.0cm

右下に署名と年記：A Son '93、左下にエディション表記：6/20

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1375



290

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

平成 6 年 ドライポイント、ルーレット、紙、コラージュ

1994 Drypoint, roulette, and collage on paper

シートサイズ：26.5 × 19.5cm

裏面に署名と年記：A Son '94、左下にエディション：E/A

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1376



291

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

無題

Untitled

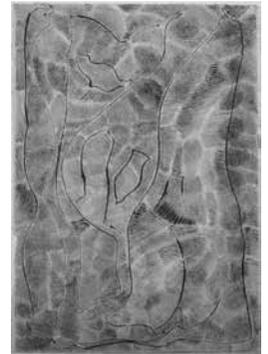
平成 8 年頃 ドライポイント、ルーレット、紙

c.1996 Drypoint and roulette on paper

19.4 × 13.7cm

令和 3 年度河正雄氏寄贈

P-1377



292

孫雅由 1949 (昭和 24) -2002 (平成 14)

SON Ah-Yoo

孫雅由関連資料一式

SON Ah-Yoo's Related Materials

1) 展覧会ポスター「孫雅由ドローイング展 / 新作展 アトリエ西宮」昭和 60 年、1985 年 / 22.5 × 55.5cm

2) 展覧会ポスター「河正雄寄贈作品展 Diaspora 孫雅由の抽象世界 浦項市立美術館 (韓国)」平成 25 年、2013 年 / 50.0 × 30.0cm

3) 画・孫雅由「西國浮世酒百景 兵庫版」平成 2 年頃、1990 年頃 / 38.0 × 106.0cm

オフセット印刷、紙

Offset printing on paper

令和 3 年度河正雄氏寄贈

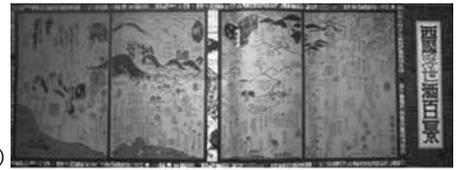
R II -0033



1) AH-YOO SON 孫雅由ドローイング展 - 新作展 アトリエ西宮



2)



3)

293

田中保 1886 (明治 19) -1941 (昭和 16)

TANAKA Yasushi

作品名不詳

Title Unknown

明治 45・大正 1 年頃 油彩、カンヴァス

c.1912 Oil on canvas

48.6 × 56.2cm

右下に署名と年記: YTANAKA '12

令和 3 年度浅子クーンネル・すばる氏寄贈

O-0675



294

吉田克朗 1943 (昭和 18) -1999 (平成 11)

YOSHIDA Katsuro

LONDON II (Fitzmaurice Place)

LONDON II (Fitzmaurice Place)

昭和 50 年 エッチング、紙

1975 Etching on paper

イメージサイズ: 各 10.0 × 13.5cm、シートサイズ: 31.0 × 43.5cm

左下に作品名: LONDON II (Fitzmaurice Place)、右下に署名と

エディション表記: Katsuro Yoshida 2/20

令和 3 年度大村和子氏寄贈

P-1378



■美術資料貸出等一覧

■美術作品の館外貸出

館外貸出点数： 14件（展覧会） 85点（点数）

作家名	作品名	展覧会名	会場	会期
小村雪岱	「お傳地獄」挿絵原画 お傳と浪之助	あやしい絵展	東京国立近代美術館 大阪歴史博物館	2021/3/23- 5/16（半期展示） 2021/7/3-8/15（半期展示）
小村雪岱	「お傳地獄」挿絵原画 刺青	あやしい絵展	東京国立近代美術館 大阪歴史博物館	2021/3/23- 5/16（半期展示） 2021/7/3-8/15（半期展示）
ヨーゼフ・ボイス	プリント1、プリント2 （寄託作品）	ボイス+パレルモ	豊田市美術館 国立国際美術館	2021/4/3- 8/1 2021/10/12-2022/1/16
立石大河亜 （タイガー立石）	ポスター『タイガー立石 アレクサンドル・イオラス画廊』の下絵	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4（半期展示） 2021/7/20-9/5（半期展示） 2021/9/18-11/3（半期展示）
立石大河亜 （タイガー立石）	ポスター『タイガー立石 アレクサンドル・イオラス画廊』	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4（半期展示） 2021/7/20-9/5（半期展示） 2021/9/18-11/3（半期展示）
立石大河亜 （タイガー立石）	無題	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4（半期展示） 2021/7/20-9/5（半期展示） 2021/9/18-11/3（半期展示）
立石大河亜 （タイガー立石）	Spider's Myth	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4（半期展示） 2021/7/20-9/5（半期展示） 2021/9/18-11/3（半期展示）
立石大河亜 （タイガー立石）	The Machine	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4（半期展示） 2021/7/20-9/5（半期展示） 2021/9/18-11/3（半期展示）
立石大河亜 （タイガー立石）	Moon's Satisfaction	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4（半期展示） 2021/7/20-9/5（半期展示） 2021/9/18-11/3（半期展示）
立石大河亜 （タイガー立石）	ポスター『ラウル・バルビエリ & ジョルジオ・マリアネッリ建築事務所』の下絵	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4（半期展示） 2021/7/20-9/5（半期展示） 2021/9/18-11/3（半期展示）
立石大河亜 （タイガー立石）	ポスター『ラウル・バルビエリ & ジョルジオ・マリアネッリ建築事務所』	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4 2021/7/20-9/5 2021/9/18-11/3
エツレ・ソットサス 立石大河亜 （タイガー立石）	祝祭としての惑星：室内楽を聴くための筏	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4（半期展示） 2021/7/20-9/5（半期展示） 2021/9/18-11/3（半期展示）
エツレ・ソットサス 立石大河亜 （タイガー立石）	祝祭としての惑星：ワルツ、タンゴ、ロック、チャチャの音楽を提供する巨大なディスペンサー	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4（半期展示） 2021/7/20-9/5（半期展示） 2021/9/18-11/3（半期展示）
エツレ・ソットサス 立石大河亜 （タイガー立石）	祝祭としての惑星：香、LSD、マリファナ、阿片、笑気ガスのディスペンサー	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4（半期展示） 2021/7/20-9/5（半期展示） 2021/9/18-11/3（半期展示）
エツレ・ソットサス 立石大河亜 （タイガー立石）	祝祭としての惑星：星をみるためのスタジアム	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4（半期展示） 2021/7/20-9/5（半期展示） 2021/9/18-11/3（半期展示）
エツレ・ソットサス 立石大河亜 （タイガー立石）	祝祭としての惑星：巨大コンサートを開くためのスタジアム	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4（半期展示） 2021/7/20-9/5（半期展示） 2021/9/18-11/3（半期展示）

作家名	作品名	展覧会名	会場	会期
エットレ・ソットサス 立石大河亞 (タイガー立石)	祝祭としての惑星：瞑想にふけるための屋上	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4 (半期展示) 2021/7/20-9/5 (半期展示) 2021/9/18-11/3 (半期展示)
エットレ・ソットサス 立石大河亞 (タイガー立石)	インドの想い出：ぶどうの入ったフルーツ・ボール	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4 (半期展示) 2021/7/20-9/5 (半期展示) 2021/9/18-11/3 (半期展示)
エットレ・ソットサス 立石大河亞 (タイガー立石)	インドの想い出：ティー・ポット	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4 (半期展示) 2021/7/20-9/5 (半期展示) 2021/9/18-11/3 (半期展示)
エットレ・ソットサス 立石大河亞 (タイガー立石)	インドの想い出：ティー・ポット	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4 (半期展示) 2021/7/20-9/5 (半期展示) 2021/9/18-11/3 (半期展示)
エットレ・ソットサス 立石大河亞 (タイガー立石)	アレックスandro・メンディーニ著『家事の風景』の挿画の下絵一式	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4 (半期展示) 2021/7/20-9/5 (半期展示) 2021/9/18-11/3 (半期展示)
立石大河亞 (タイガー立石)	アレッシィ社のTシャツの下絵一式	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4 (半期展示) 2021/7/20-9/5 (半期展示) 2021/9/18-11/3 (半期展示)
立石大河亞 (タイガー立石)	カレンダー『ダルミネ社 1977年』の装画の下絵	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4 (半期展示) 2021/7/20-9/5 (半期展示) 2021/9/18-11/3 (半期展示)
立石大河亞 (タイガー立石)	レコード・ジャケット『リッキー・ジャンコ アルチンボルド』の装画一式	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4 (半期展示) 2021/7/20-9/5 (半期展示) 2021/9/18-11/3 (半期展示)
立石大河亞 (タイガー立石)	自作封筒： Tiger Tateishi, Super Multi Dimension	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4 2021/7/20-9/5 2021/9/18-11/3
立石大河亞 (タイガー立石)	ポスター『第14回和泉祭 明治大学和泉校舎』	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4 2021/7/20-9/5 2021/9/18-11/3
立石大河亞 (タイガー立石)	カレンダー『ダルミネ社 1977年』	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4 2021/7/20-9/5 2021/9/18-11/3
立石大河亞 (タイガー立石)	レコード・ジャケット『リッキー・ジャンコ アルチンボルド』	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4 2021/7/20-9/5 2021/9/18-11/3
立石大河亞 (タイガー立石)	アレッシィ社のTシャツ一式	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4 2021/7/20-9/5 2021/9/18-11/3
資料	フェルナンダ・ピヴァーノ / エットレ・ソットサス編『ピアネータ・フレスコ 2-3』	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4 2021/7/20-9/5 2021/9/18-11/3
資料	アレックスandロ・イオラス画廊『TIGER TATEISHI』	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4 2021/7/20-9/5 2021/9/18-11/3
資料	『カザベラ』no.365、1972年5月	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4 2021/7/20-9/5 2021/9/18-11/3

作家名	作品名	展覧会名	会場	会期
資料	エミリオ・アンバース編『イタリア：ニュー・ドメスティック・ランドスケープ』	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4 2021/7/20-9/5 2021/9/18-11/3
資料	パオロ・フォサッティ著『イタリアのデザイン 1945-1972』	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4 2021/7/20-9/5 2021/9/18-11/3
資料	『イン・デザインの論点とイメージ』no.8、1972年11-12月	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4 2021/7/20-9/5 2021/9/18-11/3
資料	『カザベラ』no.406、1975年10月	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4 2021/7/20-9/5 2021/9/18-11/3
資料	アレッサンドロ・メンディーニ編『家事の風景』	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4 2021/7/20-9/5 2021/9/18-11/3
資料	『ドムス』no.602、1980年1月	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4 2021/7/20-9/5 2021/9/18-11/3
資料	『モード』no.39、1981年5月	大・タイガー立石展	千葉市美術館 青森県立美術館 高松市美術館	2021/4/10-7/4 2021/7/20-9/5 2021/9/18-11/3
澄川喜一	そりのあるかたち	文化勲章受章記念 澄川喜一展	清瀬市郷土博物館	2021/7/3-8/1
瑛九	道	自転車のある情景	徳島県立近代美術館 八王子市夢美術館	2021/7/17-9/5 2021/9/17-11/23
瑛九	白い角	自転車のある情景	徳島県立近代美術館 八王子市夢美術館	2021/7/17-9/5 2021/9/17-11/23
瑛九	シルク	自転車のある情景	徳島県立近代美術館 八王子市夢美術館	2021/7/17-9/5 2021/9/17-11/23
瑛九	シルク	自転車のある情景	徳島県立近代美術館 八王子市夢美術館	2021/7/17-9/5 2021/9/17-11/23
瑛九	作品 (10)	自転車のある情景	徳島県立近代美術館 八王子市夢美術館	2021/7/17-9/5 2021/9/17-11/23
瑛九	作品 (66)	自転車のある情景	徳島県立近代美術館 八王子市夢美術館	2021/7/17-9/5 2021/9/17-11/23
ポール・デルヴォー	森	長野県立美術館グランドオープン記念 森と水と生きる	長野県立美術館	2021/8/28-11/3 (半期展示)
立石大河亞 (タイガー立石)	A Point	大・タイガー立石展	高松市美術館	2021/9/18-11/3
立石大河亞 (タイガー立石)	I Feel, Therefore I Exist	大・タイガー立石展	高松市美術館	2021/9/18-11/3
立石大河亞 (タイガー立石)	Planets Blossom	大・タイガー立石展	高松市美術館	2021/9/18-11/3
立石大河亞 (タイガー立石)	Cubic Worlds	大・タイガー立石展	高松市美術館	2021/9/18-11/3

作家名	作品名	展覧会名	会場	会期
立石大河亞 (タイガー立石)	Mirano Torino Superway	大・タイガー立石展	高松市美術館	2021/9/18-11/3
立石大河亞 (タイガー立石)	The Organic Whole	大・タイガー立石展	高松市美術館	2021/9/18-11/3
立石大河亞 (タイガー立石)	Coral Moon	大・タイガー立石展	高松市美術館	2021/9/18-11/3
立石大河亞 (タイガー立石)	Cabbage Moon	大・タイガー立石展	高松市美術館	2021/9/18-11/3
立石大河亞 (タイガー立石)	Beautiful Moon	大・タイガー立石展	高松市美術館	2021/9/18-11/3
立石大河亞 (タイガー立石)	Peacock Moon	大・タイガー立石展	高松市美術館	2021/9/18-11/3
立石大河亞 (タイガー立石)	Moon's Satisfaction	大・タイガー立石展	高松市美術館	2021/9/18-11/3
立石大河亞 (タイガー立石)	Time Elevator	大・タイガー立石展	高松市美術館	2021/9/18-11/3
立石大河亞 (タイガー立石)	The First Suggestion	大・タイガー立石展	高松市美術館	2021/9/18-11/3
立石大河亞 (タイガー立石)	Pisa	大・タイガー立石展	高松市美術館	2021/9/18-11/3
立石大河亞 (タイガー立石)	Moon Grows to the Moon	大・タイガー立石展	高松市美術館	2021/9/18-11/3
菱田春草	湖上釣舟	没後110年特別展 菱田春草 —故郷につどう珠玉の名画—	飯田市美術博物館	2021/10/9-11/7 (半期展示)
鈴木華邨	秋景山水	幻の天才画家 鈴木華邨 —甦る花鳥風月の世界—	公益財団法人阪急文化財団 逸翁美術館	2021/10/9-12/12 (半期展示)
内藤四郎	銅六角長手筥	文化を継承する埼玉の工芸作家 人間国宝の茶道具を中心に	入間市博物館	2021/10/16-12/5
内藤四郎	波文銀四方盛器	文化を継承する埼玉の工芸作家 人間国宝の茶道具を中心に	入間市博物館	2021/10/16-12/5
増田三男	金彩露草蝶文透彫箱	文化を継承する埼玉の工芸作家 人間国宝の茶道具を中心に	入間市博物館	2021/10/16-12/5
増田三男	金彩兎鹿文小壺	文化を継承する埼玉の工芸作家 人間国宝の茶道具を中心に	入間市博物館	2021/10/16-12/5
増田三男	金彩梶ノ葉茶器	文化を継承する埼玉の工芸作家 人間国宝の茶道具を中心に	入間市博物館	2021/10/16-12/5
増田三男	金彩コクリコ筥	文化を継承する埼玉の工芸作家 人間国宝の茶道具を中心に	入間市博物館	2021/10/16-12/5
増田三男	金彩莢蓮筥	文化を継承する埼玉の工芸作家 人間国宝の茶道具を中心に	入間市博物館	2021/10/16-12/5
原清	鈎窯釉紅斑大壺	文化を継承する埼玉の工芸作家 人間国宝の茶道具を中心に	入間市博物館	2021/10/16-12/5
原清	鉄釉馬文筒型大花瓶	文化を継承する埼玉の工芸作家 人間国宝の茶道具を中心に	入間市博物館	2021/10/16-12/5
原清	鉄釉青実文大壺	文化を継承する埼玉の工芸作家 人間国宝の茶道具を中心に	入間市博物館	2021/10/16-12/5

作家名	作品名	展覧会名	会場	会期
ウジェーヌ・ブーダン	ノルマンディーの風景	朝霞にファン・ゴッホ！ —日本初公開の水彩画に観る ファン・ゴッホの新たな魅力— 丸沼芸術の森コレクション 展	朝霞市博物館	2021/10/23-11/14
クロード・モネ	ルエルの眺め	朝霞にファン・ゴッホ！ —日本初公開の水彩画に観る ファン・ゴッホの新たな魅力— 丸沼芸術の森コレクション 展	朝霞市博物館	2021/10/23-11/14
アルフレッド・シスレー	セーヴルの坂道	朝霞にファン・ゴッホ！ —日本初公開の水彩画に観る ファン・ゴッホの新たな魅力— 丸沼芸術の森コレクション 展	朝霞市博物館	2021/10/23-11/14
フィンセント・ファン・ゴッホ	草地、背景に新しい教会とヤコブ教会	朝霞にファン・ゴッホ！ —日本初公開の水彩画に観る ファン・ゴッホの新たな魅力— 丸沼芸術の森コレクション 展	朝霞市博物館	2021/10/23-11/14
マルク・シャガール	白い裸婦	朝霞にファン・ゴッホ！ —日本初公開の水彩画に観る ファン・ゴッホの新たな魅力— 丸沼芸術の森コレクション 展	朝霞市博物館	2021/10/23-11/14
三尾公三	自画像 1977	上田薫とリアルな絵画	茨城県近代美術館	2021/10/26-12/12
三尾公三	蒼天の刻	上田薫とリアルな絵画	茨城県近代美術館	2021/10/26-12/12
ピエール＝オーギュスト・ルノワール	三人の浴女	名品4 —ルノワールと女性を めぐるイメージ—	千葉県立美術館	2021/10/30-2022/1/16
	ジョアン・ミロ《無題（『カイエ・ダール』9巻1-4号所収ステンシル）》によるタペストリー	ミロ展—日本を夢みて	Bunkamura ザ・ミュージアム	2022/2/11- 4/17
アンドレ・ドラク	浴女	海老原美術研究所 設立 70 周年記念 エビハラがいた時代：1945-1976	熊本県立美術館	2022/2/25- 3/30

■特別利用 (令和4年3月31日現在)

写真原板貸出：29件 50点

作品撮影：4件 4点

作品熟覧：0件

作品模写：0件

■原板貸出

作家名	作品名	発行元等	媒体
鳴剛	Collection-Recollection 3	京都芸術大学 東北芸術工科大学出版局 藝術学舎	『はじめて学ぶ芸術の教科書「洋画 絵画の生成 メディアの獲得」』
小村雪岱	落葉	株式会社 阿部出版	雑誌『版画芸術 (192号)』(2021年6月1日刊行)
小村雪岱	青柳	株式会社 阿部出版	雑誌『版画芸術 (192号)』(2021年6月1日刊行)
今村紫紅	龍虎	埼玉県統計協会	2022(令和4)年埼玉県民手帳
クロード・モネ	ルエルの眺め	株式会社 NHK エデュケーショナル	番組「NHK 高校講座 美術 I 第7回『風景を描く人』」(2021年7月8日初回放送)
フィンセント・ファン・ゴッホ	草地、背景に新しい教会とヤコブ教会	The Art Newspaper	ウェブサイト「The Art Newspaper」内ブログ「Adventure with Van Gogh」
最上壽之	彫刻〈バツ ドラネコミャオー〉等のためのドローイング	個人	『最上壽之のしごと』
最上壽之	彫刻〈バツ ドラネコミャオー〉等のためのドローイング	個人	『最上壽之のしごと』
最上壽之	彫刻〈バツ ドラネコミャオー〉等のためのドローイング	個人	『最上壽之のしごと』
最上壽之	彫刻〈バツ ドラネコミャオー〉等のためのドローイング	個人	『最上壽之のしごと』
最上壽之	彫刻〈バツ ドラネコミャオー〉等のためのドローイング	個人	『最上壽之のしごと』
最上壽之	彫刻〈バツ ドラネコミャオー〉等のためのドローイング	個人	『最上壽之のしごと』
	雪岱肖像写真	株式会社 日本経済新聞社	動画配信「日本美術応援団オンライン講座」
	杉田秀夫「山の中の豪傑」『金の船』1924年7月号	宮崎県立図書館	企画展「瑛丸展」内解説パネル
鐫木清方	慶長風俗	株式会社 小学館	『鐫木清方 美人画集成』
高田誠	雪の武甲山	株式会社 山と溪谷社	雑誌『山と溪谷』(2021年11月号)
小村雪岱	青柳	(発行) 株式会社 パイ インターナショナル	『美しい日本の伝統色』
小村雪岱	おせん(雨)	株式会社 NHK 出版	『商業美術家の逆襲 もうひとつの日本美術史』
小村雪岱	青柳	株式会社 NHK 出版	『商業美術家の逆襲 もうひとつの日本美術史』
小村雪岱	落葉	株式会社 NHK 出版	『商業美術家の逆襲 もうひとつの日本美術史』
小村雪岱	雪の朝	株式会社 NHK 出版	『商業美術家の逆襲 もうひとつの日本美術史』
小村雪岱	おせん(縁側)	株式会社 NHK 出版	『商業美術家の逆襲 もうひとつの日本美術史』
マン・レイ	レイヨグラフィ	株式会社 名古屋画廊	『名古屋画廊 Uncommon Art of 20th Century 1995-2002』
マン・レイ	レイヨグラフィ	株式会社 名古屋画廊	『名古屋画廊 Uncommon Art of 20th Century 1995-2002』
マン・レイ	レイヨグラフィ	株式会社 名古屋画廊	『名古屋画廊 Uncommon Art of 20th Century 1995-2002』

作家名	作品名	発行元等	媒体
李禹煥	線より	Cahiers d'Art Institute	『李禹煥カタログ・レゾネ (仮題)』
伊東深水	宵	株式会社 サン・アート	雑誌『月刊美術』(2022年1月号)
倉田弟次郎	久伊豆神社	越谷市教育委員会	越谷市文化財講演会「越谷市ゆかりの画家～斎藤豊作・倉田弟次郎」の宣伝用チラシ
古川吉重	無題	佐賀県立美術館	小企画展「Artist File #1 古川吉重」のミニリーフレット・展示室内パネル
小村雪岱	おせん (雨)	株式会社 阿部出版	『近代美人版画集』
小村雪岱	おせん (縁側)	株式会社 阿部出版	『近代美人版画集』
小村雪岱	おせん (暮)	株式会社 阿部出版	『近代美人版画集』
小村雪岱	見立寒山拾得	株式会社 阿部出版	『近代美人版画集』
小村雪岱	深見草	株式会社 阿部出版	『近代美人版画集』
小村雪岱	雪兔	株式会社 阿部出版	『近代美人版画集』
小村雪岱	筑波	株式会社 阿部出版	『近代美人版画集』
小村雪岱	河岸	株式会社 阿部出版	『近代美人版画集』
最上壽之	バッドラネコミャオー	個人	『最上寿之のしごと』内正誤表
クロード・モネ	ジヴェルニーの積みわら、夕日	TASCHEN	『Claude Monet, The Triumph of Impressionism』
ピエール＝オーギュスト・ルノワール	三人の浴女	株式会社 DE	配信動画「わたしの芸術劇場」(2月12日放送 [13日再放送])
黒川紀章	中銀カプセルタワービル 住宅カプセル	株式会社 テレビ朝日	テレビ番組「週刊ニュースリーダー」(2022年2月19日放送)
フェルナンド・ボテロ	横たわる人物	株式会社 ニューセレクト	映画『フェルナンド・ボテロ 豊満な人生』の資料冊子・パンフレット
立石大河垂 (タイガー立石)	Milano-Torino Superway	株式会社 弘文堂	『リーガルイノベーション入門』表紙
伊東深水	宵	株式会社 新潮社	雑誌『芸術新潮』(2022年3月25日刊行)
駒井哲郎	月のたまもの	文化庁アートプラットフォーム事業事務局	ウェブサイト「Art Platform Japan」内掲載テキスト、山口勝弘著「実験工房」の英訳版
関根伸夫	石をつる	多摩美術大学美術館	『多摩美の版画、50年』再編集版書籍
辰野登恵子	Work 76-D-5	多摩美術大学美術館	『多摩美の版画、50年』再編集版書籍
斎藤豊作	フランス風景 II	国立西洋美術館	調査研究のため
斎藤豊作	初冬の朝	国立西洋美術館	調査研究のため

その他1件1点の原板貸出あり

■作品撮影

作家名	作品名	発行元等	媒体
黒川紀章	中銀カプセルタワービル 住宅カプセル	個人	研究資料として
黒川紀章	中銀カプセルタワービル 住宅カプセル	OPA PRESS	『黒川紀章のカプセル建築』

その他2件2点の撮影申請あり

■教育・普及事業

教育・普及事業では、入館者に当館のコレクションをさらに楽しみ、新たな考え方や価値を見出していただくために、また、次代を担う子供たちの感性と創造力を育むために、主として「一般向け事業」、「世代間交流を取り入れた事業（子供のためのプログラム）」、「学校との連携」、「広報活動」を展開している。

新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休館が続いた令和2年度と比べると、令和3年度は段階的にはあるが、多くの教育普及事業を再開することができた。

「一般向け事業」のミュージアム・レクチャーやスライド・トークは定員や内容を制限しての開催となったが、参加者の方々にはとても満足していただけた。ミュージアム・レクチャーは、以前の「美術館講座」を引き継いで、さらに美術に親しめるようにと企画したものである。今年度の実績を生かし、引き続き生涯学習の場を提供していきたい。

「世代間交流を取り入れた事業」であるワークショップ「MOMASのとびら」でも定員の制限は不可避であったが、同時に複数の場所でプログラムを行うなど、実施方法を検討し、できる限り多くの方が参加できるようにした。作品鑑賞やそれをもとにした作品づくり、参加者成果物の鑑賞においても、感染対策を講じながら工夫して運営した。

「学校との連携」では、多くの学校から授業協力の依頼をいただいた。感染対策上リスクのあるものは今年度も見送ったが、概ね対応することができた。団体案内の件数は伸び悩んでいるが、これは学校現場の校外学習の縮小、また、中学校美術部としての来館が多かった夏季休業の短縮も原因となっている。

「広報活動」としては、広報物配布やメディアでの発信等の取り組みに努めた。特に、企画展に合わせたSNSでの発信を充実させたことは、来館者の増加に繋がったと考えられる。

以上のように、コロナ禍による制限はあったものの、可能な範囲で出来る限りの教育・普及事業を実施することができた。今後、課題となってくるのは、未だ再開できていない活動である。展示室でのトークやボランティアによるガイド活動をいつ開始できるのか、またすでに再開した事業についても、定員の増加や内容のさらなる充実をいかに進めていくべきかということである。安全に実施できることが最優先であり、早急に進めることが

全てではない。しかし、公園内にあり、いつでも気軽にアートに親しめるというのが、当館の良さのひとつである。美術館は決して敷居の高いものではなく、それぞれの視点で楽しめる場所であるということを発信してきたとも自負している。コロナ禍で高くなってしまった美術館のハードルを、徐々に元に戻せるようにしたい。そのために、来年度以降も事業の可能性を検討し、実施に向けて取り組んでいきたいと考えている。

■ミュージアム・レクチャー

年度中に1回、展覧会鑑賞とは別の視点で美術に触れる場として専門的なレクチャーを開催している。平成30年度まで行われていた「美術館講座」を、より間口を広げた形で引き継ぎ、聴講費不要としたものである。

■近代日本画の材料と表現

2021年11月28日（日）14時～15時30分／講師：荒井経（日本画家・東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻保存修復日本画研究室教授）／講堂／無料／参加者数：28名

■担当後記

◆令和3年度のミュージアム・レクチャーは、東京藝術大学の荒井経先生にご講演いただいた。近代日本画における画材の変化について、作品や文献資料、過去に行った科学調査などを取り上げながら明快にお話いただいた。講演冒頭では鏑木清方に関する最新の知見について紹介しながら、収蔵品《慶長風俗》についてもコメントされるなど、当館ならではの話を盛り込んでいただいた。

◆講師は研究者としてのみならず、作家としても活躍されていることから、近代日本画家の活動について作家の目線でのご意見を述べられる場面も多々あり、学びや気



ミュージアム・レクチャーの様子

付きの多い講義内容であった。講演終了後には、講師が持参した画材を実際に触って見られる時間が設けられた。非常に満足度の高い充実したレクチャーとなり、荒井先生にはこの場を借りて改めて御礼を申し上げたい。

◆新型コロナウイルス感染症対策のため、定員数は30名に絞り、広報は『ソカロ』での掲載のみとした。予約は満員となり、当日は28名の方が参加した。次年度は状況を見ながら参加人数を再検討し、内容についても新たなテーマを考えながら本事業を継続していきたい。

(菊地真央)

■一般団体対応

■スライド・トーク

平成27年度より、希望する一般団体(成人を中心とする2名以上の団体。学校団体や子供中心の団体と区別)に対して、スライドや資料を用いて展覧会や美術館の案内を行っている。事前予約制で、企画展またはMOMASコレクション展を観覧するグループを対象とし、観覧する展覧会の見どころや作品解説、美術館全体の案内、屋外彫刻の解説など、希望に応じた内容・時間で対応している。展覧会観覧前にテーマや構成、見どころ等を聞くことで、「より関心をもった」「展覧会観覧がますます楽しみになった」という声が聞かれ、一定の成果があるものと考えられる。

また、出張講座も受け付けている。遠方の社会教育施設を利用する成人の団体を対象とし、当館収蔵作品を中心に美術史や美術鑑賞の基礎的な講義を行っている。収蔵作品をメインに構成されるアートカードを用いた鑑賞体験を交えたり、収蔵作品の画像を講座内で活用したりすることで、美術館になかなか来られない地域の方の美術についての興味や関心に応えとともに、埼玉県的美術文化財への理解を促す取組となっている。



スライド・トークの様子

■対応実績

対応数：14団体、計275名(出張講座3件含む)

団体種：公民館、生涯学習団体など

■担当後記

◆スライドを使用した団体案内事業の開始から7年が経過した。新型コロナウイルスの影響を大きく受け、実施回数が落ちこんだ昨年度と比較すると、依頼件数は回復に向かいつつあると言える。案内を実施する際は、依頼者の希望内容に応じてその都度対応の仕方を検討し、教育普及担当内で協力して最善の対策ができるよう努めた。しかしながら、通常運転とは程遠い状態が続いた。感染状況が日々変化していくなかで、案内の実施が延期または中止となるケースもあった。コロナの壁がまだまだ厚いことを思い知らされた1年であった。

◆そうしたなか、県内の図書館から新規の出張講座の依頼があったことは1つの希望となった。図書館との連携はこれまでなかったのだが、今年度実現したことにより、普段とはまた違った新たな層に対して美術館や作品の魅力を発信することができた。さまざまな社会教育施設と連携して事業を展開していくことは、情報共有の点でも、美術の普及の点でも重要であると思われる。今後も、こうしたつながりを大切にしていきたい。

◆コロナ禍の終わりが見えないなか、安心・安全にスライド・トークの運営を進めていくためには、今後も柔軟な対応が必要になってくるだろう。課題は多く残るが、引き続き検討を重ねていきたい。(佐藤あゆか)

■視覚障害者向け作品案内サービス

令和元年度より視覚に障害のある方を対象として、収蔵作品とデザイナーズ・チェアの案内を行っている。新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年度以降は展示室での作品案内を中止している。

令和3年度は、屋外彫刻とデザイナーズ・チェアに触りながら鑑賞するプログラムを実施した。プログラムは事前予約制で、屋外彫刻とデザイナーズ・チェア、2～3点ずつのガイドを基本としている。実施の際は、感染症対策のため参加者の手指消毒を徹底し、5人以下のグループに分けて作品を案内した。

■対応実績

対応数：4団体、計53名(付き添い27名を含む)

■担当後記

◆美術館のアクセシビリティ向上を目的として始まった本プログラムは、当初は展示室内における収蔵作品の鑑賞を想定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、展示室内での会話を伴う鑑賞を中止せざるを得ない状況が続いている。そのため令和2年度より、感染リスクの低い屋外での作品鑑賞を試験的に開始した。

◆屋外にある彫刻作品は実際に触れることができるため、初めて美術館を訪れる参加者も、積極的に鑑賞する様子が見られた。また作品の形態だけでなく、ブロンズや石、タイルなど素材ごとに異なる質感を楽しむことができ、絵画よりも鑑賞がしやすいという声もあった。一方で、作品を直接触ることができても、大きな彫刻作品の場合は全体の形のイメージをつかむのが難しいことや、多くの屋外彫刻が植え込みの中に設置されているため、足場が確保された鑑賞可能な作品のレパートリーが少ないことなど、今後の課題も見つかった。

◆本事業について、令和3年度より開始した新たな取り組みがある。従来は、過去の参加者や県内の視覚障害者団体にメールで案内を送っていたが、新たな利用者を増やすのが難しいという課題があった。そのため令和3年度には、メールでの案内と並行して、美術館ホームページやSNSで情報を発信した。参加者が集まらない回もあったが、継続して情報周知の強化を行いたい。

◆また令和3年11月に行ったプログラムでは、美術館サポーター（ガイド・ボランティア）にも案内に参加してもらい、各グループの視覚障害者を1～2名に絞って作品を鑑賞した。少人数のグループに分けることで、視覚障害者が触れている箇所をガイドが確かめながら会話をすることができるため、参加者からも好評だった。

◆そのほか、感染症対策を講じたうえで、展示室外での

対話による収蔵作品鑑賞を試みた。視覚障害者との対話型鑑賞のノウハウが求められるほか、やはり実作品の前で鑑賞したいという要望も多く、プログラム化にあたっては更なる改善が必要だと感じた。

◆新型コロナウイルスの感染拡大が長期化しており、プログラムの実施については、依然として様々な制約がある。少しでも多くの方に作品鑑賞の機会をもっていただけるよう、今後も実施方法やプログラム内容の検討を重ねていきたい。（佐原しおり）

■ファミリー鑑賞会

美術が好きなお子さんでも、小さなお子さんを育児している期間中に美術館を訪れる機会をつくることは難しい。一方で、北浦和公園には、赤ちゃんや幼児を連れのお母さんやお父さんが大勢訪れている。

このような方々がゆっくりに気兼ねなく美術館を楽しむきっかけとなるよう、お子様連れの家族優先の時間帯を設けてスタッフがMOMASコレクションを案内する「ファミリー鑑賞会」を平成25年度から実施している。また、飽きてしまいがちな子供たちのために、スタッフが一緒に遊ぶコーナーも展示室内に設置してきた。

令和3年度も春と秋、2回の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症対策のため、集団を対象とした展示室内での対面案内および幼児と職員の接触による感染の可能性を考慮し、残念ながら中止とした。



屋外彫刻鑑賞の様子

■子供のためのプログラム

■アート体感ワークショップ「MOMASのとびら」

0. 「MOMASのとびら」とは

2010年4月からスタートした教育普及プログラム。美術館という場所を舞台に、関わる人全て（参加者、美術館スタッフ、ボランティア）が一緒になって美術館での体験を共有することにより、一人ひとりの新しい次元の扉が開き、芸術文化を共に創造する機会が充実することを目的としている。

開催日は主に土曜日で、美術館での“できごと”を楽しむというコンセプトで運営している。参加対象は幼児（4才）から大人まで幅広く設定している。作品鑑賞と制作が一体となったプログラムでは、展示や収蔵作品を多角的に楽しめるよう用意している。

令和3年度は、全て事前予約制で内容や定員を制限した実施計画を立て、おおむねプログラムを実施することが出来た。また、今年度より「MOMASコレクション」と「企画展物語」の枠を外し、コロナ禍でもプログラムに融通がきくように設定した。多くの参加者に活動してもらえるよう新しいプログラムの開発にも努めた。

1. みる+つくる

MOMASコレクションや美術館内外の作品、または開催中の企画展の作品を鑑賞する。その後、鑑賞をもとにした簡単な制作を楽しむプログラムを実施する。対象枠：小・中学生。

- ・5月22日／中止
- ・「ニューMOMAS?! 進化する建物を作ろう!」10月23日、11月6日／参加者：8名、9名
- ・「動く生き物!?! どんな動き? こんな動き!」12月11日／参加者：12名

2. 親子クルーズ

MOMASコレクションや美術館内外の作品、または開催中の企画展の作品を鑑賞する。その後、鑑賞をもとにした簡単な制作を親子で楽しむプログラムを実施する。対象枠：小・中学生+親。

- ・「1枚の板から椅子ができた!」6月26日、7月3日／参加者：8名、12名
- ・「生き物発見! どんな生き物? こんな生き物!」10月2日、10月9日／参加者：4名、6名

- ・「色やかたちで伝えよう! ここが好きだよ、すてきだよ。」2月5日、2月12日／参加者：6名、10名

3. み〜つけ!

美術館のでできごとを、体いっぱい楽しむプログラム。美術館や公園などの環境を生かし、発見をテーマに実施する。対象枠：幼児（4才〜6才）+親。

- ・6月5日、6月12日／中止
- ・「キラキラ枢機卿に大変身!」11月20日、12月4日／参加者：8名、12名
- ・「かく、カク、四角! MOMAS発見!」3月12日、3月19日／参加者：12名、10名

4. 工房

美術館ならではの制作を中心としたプログラム。子供から大人まで、互いに刺激されながら楽しく制作する。対象枠：小学生〜一般。

- ・「『MOMASのかたち』でつくろう!」7月17日、7月24日／参加者：10名、9名
- ・「まるまるあなただけのランプシェードをつくろう!」1月22日、3月5日／参加者：7名、8名



「工房『MOMASのかたち』でつくろう!」での制作の様子

5. 彫刻あらいぐま

屋外にある彫刻作品を洗浄するプログラム。参加者は洗浄のプロ（学芸員）やボランティア・スタッフに教えてもらいながら、彫刻作品を一生懸命洗浄する。また、洗浄前と後の彫刻の気持ちを考えるなど、スタッフと会話をしながら鑑賞も楽しむ。対象枠：小・中学生+親。

- ・9月11日／参加者：2名
- ・5月8日、5月15日／中止
- ・9月18日／雨天のため中止

6. フリープログラム

誰でも参加できるプログラム。洗濯ばさみを使った造形遊びをしたり、青空の下で風を感じて描いたり、グッドデザインの椅子に座ってお気に入りの椅子をみつけたら、ストローをカクカクつなげたりして楽しむ。対象枠：どなたでも。

- ・「風を描こう!」「カクカクつなげて遊ぼう!」4月3日、4月10日／参加者：37名、31名
- ・「カクカクつなげて遊ぼう!」「お気に入りの椅子をみつけよう!」4月24日／参加者：31名
- ・5月1日／中止
- ・「お気に入りの椅子をみつけよう!」「MOMAS探検隊!」9月4日／参加者：11名
- ・「お気に入りの椅子をみつけよう!」「MOMAS探検隊!」「洗濯ばさみで絵を描こう!」12月18日／参加者：51名
- ・「MOMASを冬色に染めよう!」「お気に入りの椅子をみつけよう!」「MOMAS探検隊!」1月8日、1月15日／参加者：67名、36名

7. SMFプログラム

埼玉県内の様々な場所で展覧会やワークショップを行っているSMF (Saitama Muse Forum) のメンバーを講師に招き、作品制作を楽しむプログラムを実施する。

- ・「和紙を貼って貼って○ランプ!□ランプ!」2月19日／講師：みょうか (アーティスト)／対象枠：小学生～一般／参加者：11名

8. サマー・アドベンチャー

夏休み限定の特別企画。普段なかなか足を運べない遠方の方にも参加しやすく、美術に触れ、美術の価値を見出す機会を提供するスペシャル・プログラム。

- ・「光るたまごをつくろう!」8月7日／講師：みょうか (アーティスト)／対象枠：小・中学生+親／参加者：10名



サマー・アドベンチャー「光るたまごをつくろう!」の様子

- ・フリープログラム DAY「お気に入りの椅子をみつけよう!」「MOMASを夏色に染めよう!」8月14日／対象枠：どなたでも／参加者：94名
- ・「新聞紙とガムテープで生き物をつくろう!」8月21日／講師：関口光太郎 (現代美術家)／対象枠：小・中学生／参加者：19名
- ・「色のリズムで!アーティスト♪」8月28日／対象枠：小・中学生／参加者：4名

9. もますまつり

県民の日 (11月14日) に1日行う、フリープログラムの拡大版。対象枠：どなたでも。

- ・「お気に入りの椅子をみつけよう!」「MOMAS探検隊!」11月14日／参加者：31名

■夏休みの特別プログラム

1. 夏休みMOMASステーション

夏休みに美術館を訪れる子供たちをサポートするコーナー。研修を受けた教育普及サポート・スタッフが相談員となり、館内の案内や「彫刻や作品を楽しむためのワークシート」、「展覧会を楽しむためのワークシート」などの資料を配布したり、美術館見学の宿題の相談に応じたりする。

令和3年度は7月17日 (土)～8月25日 (水)の休館日以外の毎日、エントランス・ロビーにて対応した。ただし、資料の配布は手渡しではなく、来館者自身に取ってもらうなど、接触を避ける感染症対策を講じた。

2. 夏休み鑑賞ガイドツアー

夏休み期間中に3日間限定で行う30分のミニ・ツアー。美術館職員と教育普及サポート・スタッフの有志がファシリテーターとなり、ツアーの運営にあたる。美術に興味のある人と一緒に美術館を巡ることで、美術の楽しみ方を体験的に学ぶことができる機会を提供することが可能である。

例年、小・中学生や親子連れの入館者が参加し、気軽にアートに親しめるツアーとして好評を博していたが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。

■担当後記

◆新型コロナウイルスの影響で臨時休館はあったものの、6月以降は、悪天候による中止を除き、全てのプロ

グラムを実施することができた。活動時には、参加者が道具や材料を共有しないよう配付の仕方を考え、参加者と距離を取れるプログラムの実施に努めた。また、人数の制限を設けたことで、じっくり集中して活動する参加者の様子がみられ、コロナ禍以前とは異なる成果も感じることができ、形を変えながらも継続して実施していくことの大切さを改めて感じた。しかし一方で、人数を制限しないことによって、鑑賞体験をより深められるプログラムも多数ある。開かれた美術館を継続するためにも、趣向を凝らし美術館ならではの活動ができるように努めたい。

◆コロナ禍の影響を受けたプログラムが多かったとはいえ、とくに「サマー・アドベンチャー」は充実した内容となった。ひとつには、昨年度実施できなかったみゃうか氏のワークショップを開催することができた。また、関口光太郎氏はワークショップに先立つ7月中旬から8月中旬にかけて館内で公開の滞在制作を行い、新聞紙とガムテープを材料にして、生命誕生から未来までを描く壮大な作品を仕上げてくださいました。この大作「デナオシチャン」は、ワークショップ参加者の作品と組み合わせ一般展示室で展示され、多くの人に楽しんでいただいた(8月21日～9月4日)。なお、このプログラムに関する関口氏の一連の活動は、ドキュメンタリー番組「巨大造形作品制作 720 時間」として紹介された(NHK、2021年12月3日放映)。(飯田淳乃)



サマー・アドベンチャー「新聞紙とガムテープで生き物をつくろう!」の講師・関口光太郎氏と参加者。講師滞在制作作品「デナオシチャン」の前で。

■ミュージアム・コラボレーション

埼玉大学と埼玉県立近代美術館が共同で子供のための事業を行うもので、主として土曜日の教育普及プログラム「MOMASのとびら」のスタッフとしてプログラムの企画・運営に携わっている。教員等を目指す学生が積極的に参画することで、学生にとっては、子供への接し方や授業の進め方等、現場での実践力を身につけるにとどまらず、美術館という社会教育施設での学びの在り方、学校での図工・美術の学び、社会や子供と図工美術のつながりなどを広く学ぶ場になっている。

■担当後記

◆令和3年度は16名の学生が履修した。多くの学生が美術館の普及事業に関心をもって参加することは大変喜ばしいことだが、コロナ禍で参加者との密を避けるために、美術館内にて実践を行うグループと、自宅で課題に取り組むグループに分かれて取り組んだ。

◆「MOMASのとびら」ワークショップでは、参加者との適切な距離を保ちながらも、鑑賞やそれをもとにした制作が楽しくできるよう、必要に応じて対応することとした。学生たちは、実際に参加者と接する難しさを感じながらも、アートの楽しさを共有することができていた。また、回を追うごとに対応が参加者の思いに寄り添ったものとなり、なおかつ全体の様子から判断して取り組もうとする姿が見られた。

◆自宅課題も学生にとって有意義なものとなった。まずはワークショップでの使用頻度が高い用具を使った作品づくりを課したが、スチロールカッターやグルーガンといった用具の効果的な使い方や留意点を理解してワークショップに臨むことができた。また、フロッタージュやデカルコマニーなどのモダンテクニックにも取り組ませた。小学生以上で何度か体験はしているが、改めて実践することで各技法の可能性を探ることができた。今後の教育現場での使用を想定して新素材を使った作品づくりにも挑戦し、その特性について理解を深めていた。

◆コロナ禍における学生の学びは緩和されてきているとはいえ、やはり体験的な学びは限定的である。そのような状況下で、本事業で学生が得られた学びの成果は大きいと考える。社会へと進んでいく学生たちの支援ができたことは大きな喜びである。(矢嶋梨恵)

■企画展ワークシートの作成

企画展の特徴をわかりやすく紹介するため、主にセルフガイド型のペーパー・アイテムを作成している。会場が無償配布するほか、学校団体や子供のためのプログラムなどでも幅広く活用している。必要に応じて小・中学校、高校、図書館、公民館にも配布する広報資料であり、また学校では、鑑賞学習の指導者側のツールとしても用いられ、来館前の事前学習に大いに役立つこともある。

令和3年度は次の2種を作成した。

①「大・タイガー立石展」／作成：佐藤あゆか



外側

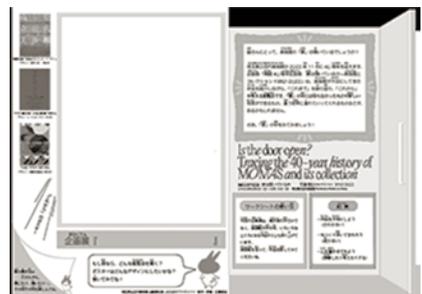


内側



二つ折り

②「開館40周年記念展 扉は開いているかー美術館とコレクション1982-2022」／作成：飯田淳乃



外側



内側



二つ折り

■学校との連携

■教員美術講座

教育現場に生かせる講座を提供し、図工・美術教育の発展と充実を図るとともに、博学連携を深めることを目的としている。令和3年度は2回の講座を開催した。

■第1回教員美術講座「右脳で描く！クレパス画」

8月10日(火)／講師：代 淳子(上尾市立西中学校 教諭)
／参加者：17名

人間の左脳は言語的、理論的な働きをしているのに対して右脳は非言語的、直感的な働きをしているといわれる。右脳を使うことで自分らしく生き生きとした表現ができることが考えられる。しかし、図工・美術の授業でそのような表現ができていないかは定かでない。講座では、右脳を働かせて触覚や嗅覚といった諸感覚を刺激し、感じることによってできる豊かな表現活動の体験をねらいとした。また、普段使っているクレパスも適切に使うことでさらに表現の幅が広がる。講義、演習を通して、児童生徒が楽しく自己表現できる指導方法を紹介した。

参加者の感想(抜粋)：木は「茶色」で描くという概念を良い意味で壊すことができました。色を重ねることの良さを実感できました(小学校教諭)／実際に木を探しにいく活動があり、それだけでも五感を刺激されました。授業実践例も大変勉強になりました(高校教諭)／クレパスの使い方が広がると思いました。自然など、描く対象と「友だち」になることで見方や描き方も変わり、生き生きと描くことにつながるようになりました(特別支援学校教諭)。



「第1回教員美術講座」受講の様子

■第2回教員美術講座「カラダで・うごいて、みる・アート！」

8月18日(水)／講師：新井英夫(体奏家・ダンスアーティスト)／参加者：12名

公募展「カラダで・みる、うごいて・みる！」に関連する「鑑賞と身体表現」がテーマの講座。美術作品を鑑賞する際、学校現場では言葉で伝える活動が多くなる。しかし、子供たちが自分の語彙で作品を語ることには限界がある。また、美術作品は言葉にはできない感情や想像をかき立てる表現をたくさん含んでいる。美術作品をみて感じた気持ちや、絵の中の世界について想像したことを、身体の動きで表現するにあたり、動きの種類や組み合わせ方、表現に使用する空間や音による伝え方の違いなどを、実際に身体を動かしながら学ぶことをねらいとした。

参加者の感想(抜粋)：体だけで表現することの楽しさを味わえました。(全身から、指だけで、など)取り組みやすい題材だと思えました(中学校教諭)／新聞のアクティビティがとても面白かったです。その後の活動がとてもやりやすくなりました。絵画の鑑賞の仕方がさらに深まりました(高校教諭)／何をやっても正解、という所が素晴らしく、今の子どもたちには必要な視点です。こういう授業をやりたいと思いました。私自身もからだもほぐれました。みなさんと話しながら作っていくことがすごく楽しかったです(特別支援学校教諭)。



「第2回教員美術講座」活動の様子

■担当後記

◆開催した講座は、どちらも令和2年度実施予定であったものの、新型コロナウイルス感染状況から中止したものである。令和3年度もその影響が懸念される状況にはあったが、講師との入念な打合せを重ね、感染対策を十分に講じて年2回の講座を実施することができた。
◆第1回の講座では、右脳を働かせて諸感覚から認識する描き方について、実際にクレパスを使って作品づくりを行った。クレパスは当たり前のように使う描画材であり、校種によっては使わないところもあると考えられ

るが、使い方をすることで絶妙な印象の違いや濃淡、重色による鮮やかな色彩をつくることができる。参加した先生方は大変充実した体験ができたようで、今後の授業での生かし方について参加者同士で検討している様子も見られた。

◆第2回の講座は、公募展「カラダで・みる、うごいて・みる！」に関連する内容である。最初は参加した先生方の動きも硬く、恥じらいもあったが、2人組、グループ、と段階的に人数を増やし、鑑賞した作品の印象を共有することで、表現の幅を広げていった。先生方は、言葉がないと難しいと思っていたことが、身体を使うことで、子供の実態に応じた作品鑑賞に取り組みそうだ、と実感していた。

◆今年度の講座が開催できたことにより、本事業の意義を改めて実感した。今後も鑑賞教育の新しい視点や可能性を先生方と共に研究し、児童生徒が鑑賞を楽しみ、学びを深めるための手立てを考えていきたい。

(矢嶋梨恵、飯田淳乃)

■ミュージアム・キャラバン事業

県内の学校をアーティストと共に訪問してワークショップを行い、授業の枠を広げ、鑑賞や創作体験をすることを通して児童生徒に美術の楽しさや美術的な価値観・視点を伝えることを目的に本事業を実施している。

■「光るたまごをつくろう！」

11月26日(金)、12月2日(木) / 講師:みゃうか(アーティスト) / 実施校:吉川市立中央中学校 / 参加生徒数:特別支援学級 12名

和紙を使った作品を制作するみゃうか氏を講師に迎えた。今回はたまご型のライトの制作を行った。「たまごが生まれるまでの物語と生まれた後の生き物の物語」をテーマとした。和紙を風船に貼り、層を重ね、その層の間にお花紙でテーマを表現する。お花紙は全て見えないように和紙を重ね、乾燥した後で中から風船を取り出し、LEDライトを入れると、お花紙が浮き上がる。最後は暗い部屋でお互いのたまごを鑑賞し、それぞれのよさや違いを感じとった。

■「影のワークショップ」

1月28日(金)、2月10日(木) / 講師:青木聖吾(美

術家) / 実施校:久喜市立菖蒲南中学校 / 参加生徒数:1~3年生 104名

講師の指導のもと、「影」をテーマにしたワークショップを行った。プロジェクターの光で映し出された影の形を友達同士で写し取り、その形に合わせて赤・青・緑の絵具で色を重ね、「もう一人の自分」を作り出した。生徒一人一人が自分だけの色の重ね方をすることで、成果物は様々な表情となった。また、講師の作品や制作過程を紹介し、美術への姿勢や考え方、作品制作に込める思いなどについて、生徒が知る貴重な機会となった。



ミュージアム・キャラバン「光るたまごをつくろう！」作品鑑賞



ミュージアム・キャラバン「影のワークショップ」の様子

■担当後記

◆美術館から遠方、もしくは学校の事情や児童生徒の実態から美術館見学などが難しい学校との連携を深めるためにも本事業は大変有意義である。昨年度は新型コロナウイルス感染症対策の観点から実施に至らなかった。今年度も実施予定日の間際まで延期や中止が懸念されるよ

うな状況であったが、無事2校でのワークショップを実施することができた。

◆通常の授業協力や美術館職員が担当するワークショップとは異なり、子供たちがアーティストと一緒に活動することができ、アーティストの考え方や視点に直接ふれることができる貴重な機会を提供する事業として、今後も進めていきたい。そのため、来年度にむけた実施案を練るとともに、学校への広報も強化していきたい。

◆「影のワークショップ」を実施したのは、令和3年度で廃校となる学校であった。担当教諭から、学校最後の年度に生徒たち全員に美術の楽しさを味わわせたいという要望をいただき、全学年での実施とした。成果物を一面に掲示した体育館は実に壮観であった。廃校は寂しいものだが、体験したワークショップと自身の分身のような成果物は、楽しく印象深い思い出として残ることだろう。

また、「光るたまごをつくろう！」は、特別支援学級での実施であったが、担当教諭からは生徒たちが扱う和紙や活動に興味を抱き、制作から鑑賞まで楽しく活動できたとお伝えいただいた。普及担当としても、実施の際には生徒たちの目の輝きを感じられ、その喜びを共有できた。(矢嶋梨恵)

■その他の学校連携事業

学校との連携を図る活動として、以下の対応も行った。

■学校団体の受け入れ

美術作品の鑑賞を目的として来館した園児・児童・生徒・学生を対象に、例年であれば対話による鑑賞をしながら展示室や屋外彫刻を案内していたが、新型コロナウイルス感染症拡大のため、感染対策を講じて可能な範囲で案内を行った。実施した内容は、展示室に入る際の鑑賞ポイントの紹介、少人数グループに分けた屋外彫刻案内、別室での複製画や鑑賞パネルでの対話による鑑賞、同じく別室でのグッドデザインの椅子鑑賞体験などである。活動に制限があったとしても、美術館では展示の迫力を体感したり、館内の雰囲気味わったりと、魅力を存分に感じ取ることができる。利用した学校からは、有意義な学習ができたという旨の感想をいただいた。

学校団体対応数：28団体、計1,282名



団体案内の様子

■授業協力

学校等を訪問し、当館収蔵作品の複製画やグッドデザインの椅子、鑑賞キットを使って鑑賞の授業を行った。美術館利用研究会が考案したプログラムを軸に、事前に先生方と打ち合わせを行い、園児・児童・生徒・学生の実態やねらいに合わせて授業を計画・実施した。特に、グッドデザインの椅子の授業では、実際に触ったり座ったりして身近にアートが感じられ、椅子の鑑賞を通して、子供たちが美術館や作品、作家へ興味をもつことができたという感想をいただいている。図工・美術の授業を苦手に感じる先生自身が楽しみながら指導の幅を広げることにも役立っているようである。実施をきっかけに学校全体で年間指導計画に組み込むなど、繰り返し依頼のある学校も多い。また、各市町村の教科別研修会などで紹介していただくこともあり、経験のある先生方だけでなく若手の先生による活用も増加してきている。

授業協力数：48校、153学級、計4,668名



小学校での鑑賞授業の様子(椅子)

■複製画等の貸し出し

学校の先生方が授業で活用できるよう、当館収蔵作品の複製画や鑑賞キット、アートカードなどを貸し出した。複製画や鑑賞キットは、パブロ・ピカソ《静物》、小茂田青樹《春の夜》、クロード・モネ《ジヴェルニーの積みわら、夕日》、カミーユ・ピサロ《エラニーの牛を追う娘》、マルク・シャガール《二つの花束》、岸田劉生《路傍初夏》、瑛九《青の中の黄色い丸》などから選ぶことができる。教員向けの研修や公開授業で見たり、利用している先生の実践を聞いたりして活用を検討する先生も多く、問い合わせが増えている。初めて利用する先生には、授業の流れを実際に見せたり、美術館利用研究会が考案した授業例などを紹介したりしている。

貸出数：31件

■第3回「カラダで・みる、うごいて・みる！」

学校との連携強化と、図工・美術教育の発展を目的に、県内の小・中学校、高等学校、特別支援学校（級）の児童・生徒を対象に本事業の開催を計画した。当館収蔵作品の鑑賞をもとに受け取ったイメージを、身体を使った動きで表現し、短い映像に記録したものを募集する。

令和3年度は、課題作品を決定し、県内へ事業の周知も済ませたものの、新型コロナウイルス感染症の影響で学校での指導が困難と判断し、中止した。

■職場体験の受け入れ

新型コロナウイルス感染症対策のため、日数や内容を限定して受け入れを行った。

対応数：2校、10名（中学校2校）

■博物館実習

「埼玉県博物館等の博物館実習生受入要領」に基づき、下記の16大学17名の実習生を受け入れて実施した（青山学院大学、跡見学園女子大学、学習院大学、金沢美術工芸大学、埼玉大学、実践女子大学、十文字学園女子大学、女子美術大学、多摩美術大学、帝京大学、東京学芸大学、東北芸術工科大学、東洋大学、武蔵大学、武蔵野美術大学、立教大学）。

日程は全7日間で、学芸員および担当職員による講義中心の合同実習を4日間、担当学芸員のもとテーマに応じた実務を行う個別実習を3日間行った。

新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡散防止を図り、合同実習では通常より広い会場で実施して密を避ける、換気に努める、グループ活動では1班あたりの人数を減らす、といった対策を講じた。

■合同実習

講義と実務を中心に職員、学芸員が講師として指導した。

- ・7月19日（月）／館内外施設見学、学芸部の仕事について、管理の仕事について、企画展の概要について、企画展の実務について、企画展見学
- ・7月20日（火）／図書とその取り扱いについて、美術資料の収集と保存について、MOMASコレクションについて、油彩画とその取り扱いについて
- ・7月21日（水）／彫刻とその取り扱いについて、彫刻のメンテナンス、広報と刊行物について、広報活動について、教育普及活動について、ワークショップ・学校連携について、視覚障害者のガイドについて
- ・7月22日（木）／新規採用の学芸員から、日本画とその取り扱いについて、版画・写真とその取り扱いについて、これからの美術館について

■個別実習

各実習生の研究テーマや関心領域に応じて学芸員が1～2名の実習生を担当し、実務の実習をおこなった。実習日は、個別実習担当者の実習生との相談によって決定した（原則として8月中旬に3日間）。当日は、展示、収蔵品の点検、資料整理、資料発送、ワークショップ運営といった作業を体験してもらったり、意見交換をおこなったりした。

■美術館ボランティア

■美術館サポーター

美術館サポーター（ガイド・ボランティア）は、MOMAS コレクション各会期最初の火曜日から毎日、14時から30分程度、展示室内で解説ガイドを行っていたが、令和2年度に引き続き令和3年度も新型コロナウイルス感染症対策のため実施を見送った。ガイド活動は、美術館に初めて訪れた方には鑑賞の手立てとして、リピーターの方には見方を広げる機会として、美術館をより身近なものにするものであり、再開が望まれる。

令和3年度の登録人数は38名(男性6名、女性32名)。

■研修日程

令和3年度は状況に応じて研修会の実施、もしくは関連資料の郵送とした。なお、参加の判断については各美術館サポーターに委ね、参加が難しい際は資料を郵送した。

- ・4月24日（土）企画展「コレクション 4つの水紋」解説／菊地学芸員、佐伯学芸員
- ・5月22日（土）企画展「埼玉の美術史」関連資料郵送
- ・6月26日（土）MOMAS コレクション第1期解説／五味学芸員、菊地学芸員
- ・7月24日（土）MOMAS コレクション第2期及び企画展「ボイス+パレルモ」関連資料郵送
- ・8月28日（土）企画展「美男におわす」関連資料郵送
- ・9月25日（土）MOMAS コレクション第2期解説／佐原学芸員、佐伯学芸員
- ・11月27日（土）MOMAS コレクション第3期解説／菊地学芸員、佐原学芸員
- ・12月18日（土）企画展「大・タイガー立石展 世界を描きつくせ！」解説／平野学芸員
- ・1月22日（土）新型コロナウイルス感染拡大により中止
- ・2月26日（土）MOMAS コレクション第4期解説／鳴原学芸員
- ・3月19日（土）年間総括及び次年度ガイド活動の検討

■その他の活動

- ・10月29日（金）小学校団体対応：3名
- ・11月2日（火）中学校団体対応：1名
- ・11月11日（木）視覚障害者向けガイド補助：5名
- ・3月1日（火）小学校団体対応：1名

■担当後記

◆令和2年度に続き、新型コロナウイルス感染症対策のため、美術館サポーターの活動を行うことは困難を極めた。だが、各美術館サポーターは変わらず熱意をもって取り組み、収蔵作品の魅力を伝えるためにできる手立てを検討したり、他館の普及活動の情報を集めて実施方法を模索したりと、単にガイド活動再開を目指すだけでなく、新たな可能性も視野に熟慮を重ねた。

◆美術館サポーターはコロナ禍においても研鑽を積んでおり、自他の安全を考慮し、可能な範囲で美術館の展示、美術館講座やギャラリートークに足を運んでいる。また、自身で制作したり、地域のアートイベントに参加したりと活動的である。その探求心、培われた見識の広さが、今後再開されるであろうガイドの充実につながることを確信している。

◆ガイド活動が再開できないことから、令和元年度に新規登録となった9名の第8期美術館サポーターは、実際には未だ入館者へのガイドを行うことができていない。また、ベテランのサポーターにとっても、この長いガイド活動の休止は不安を感じざるを得ない状況である。しかし、今年度末にはサポーターの熱意が実を結び、ガイド再開に向けて良い方向に進めることができた。来年度以降、扱う作品や実施日を限定してガイドを再開する予定である。コロナ禍以前のような、「どなたでも気軽に」参加できるガイドにはまだ遠いかもしれないが、段階的に入館者が鑑賞をより楽しめる場を提供できるようにしていきたい。（矢嶋梨恵）



美術館サポーター研修会の様子

■教育普及サポート・スタッフ

当館の教育普及事業をサポートするボランティア・バンクとして、学生や教員、一般まで幅広く募集している。美術館への関心の高さとともに、バンク登録者にとっては社会貢献への位置づけとなっている。1年更新で、令和3年度の登録人数は138名。

■研修日程

・新規スタッフ研修：6月13日（日）、6月18日（金）／美術館でのサポート・スタッフの役割と子供の鑑賞活動について理解してもらい、美術館と子供たちのつなぎ役となれるよう研修を実施した。その中で、美術館の目的や収蔵作品、令和3年度の活動内容と運営計画などについて講義した。

・ガイドスタッフ特別研修：夏休み期間に展示中の作品を実際に見ながら、対話型鑑賞の練習を行うものだが、今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため夏休み中の活動を制限する必要があり、本研修は見送ることとした。

■担当後記

◆広報活動に制限はあるものの、4月には美術や教育に関する学科のある大学を中心に連携を図り、ガイダンスを実施することができた。また、新規登録者は85名となり、過去最高の人数となった。サポート・スタッフの新規登録者は主に大学生であるが、新規登録者の数からも、実践的な活動や学びを求めている学生が多くいることがわかる。

◆活動の中心となる「夏休みMOMASステーション」(p.144参照)では、来館者との距離に気をつけるよう心がけ、ステーションに滞在するサポート・スタッフの人数を制限することで密を回避し、実施した。ただし、「夏休み鑑賞ガイドツアー」(同)は、感染症対策を講じた研修時間が十分に取れないこと、ガイド時に来館者との距離が近くなることから今年度も実施を断念した。

(飯田淳乃)

■MOMAS彫刻ボランティア

MOMAS彫刻ボランティアは、2004（平成16）年に発足した。現在は、土曜日開催のワークショップ「MOMASのとびら」において、彫刻洗浄プログラムのボランティア講師を務めることを活動内容にしている。「MOMASのとびら」における洗浄プログラムの名称は、ボランティアの愛称である「彫刻あらいぐま」を引き継ぎ、彫刻の洗浄方法と屋外彫刻の意義などを教えている。登録者数9名。

■活動概要

令和3年度は、5月と9月にそれぞれ2回ずつ、彫刻洗浄プログラム「彫刻あらいぐま」を計画した。彫刻ボランティアが数名ずつ講師として指導する予定をたてた。

・5月8日（土）、15日（土）／新型コロナウイルス感染症対策のため中止

・9月11日（土）／感染状況が収まり、天候にも恵まれてプログラムを行うことができた。4名の彫刻ボランティアが講師として参加した（p.143参照）。

・9月18日（土）／台風のため中止

■広聴・広報・刊行物

■広聴

1. アンケート調査

企画展、MOMASコレクションともに、毎回アンケート調査を実施し、来場者の声を聴いた。

・企画展調査：「コレクション 4つの水紋」3月23日～5月16日の50日間。回答数：134／「ボイス+パレルモ」7月10日～9月5日の51日間。回答数：190／「美男におわす」9月23日～11月3日の36日間。回答数：470／「大・タイガー立石 世界を描きつくせ！」11月16日～1月16日の45日間。回答数：232／いずれも展示室出口でアンケート用紙による回答。

・MOMASコレクション調査：「I」4月24日～7月11日の65日間。回答数：74（展示室出口でのアンケート用紙あるいは県の電子申請システムによる回答）／「II」7月17日～10月17日の82日間。回答数：96（展示室出口でのアンケート用紙あるいは県の電子申請システムによる回答）／「III」10月23日～2月6日の84日間。回答数96（展示室出口でのアンケート用紙あるいは県の電子申請システムによる回答）／「IV」2月12日～4月24日の63日間。回答数67（展示室出口でのアンケート用紙あるいは県の電子申請システムによる回答）。

・なお、以前は「美術館にひとこえを！」と名づけたアンケート用紙を1階ロビーに常備していたが、新型コロナウイルス感染症への対応に伴い中止している。

2. その他

当館への問い合わせ等はインターネットでも受け付けており、随時回答をさしあげている。

■広報

1. 印刷物の作成・配布

・企画展毎に、それぞれのイメージに即したデザインによるポスター、ちらし、ワークシート等を作成した。MOMASコレクションでは昨年に引き続き、イメージを統一したB1・B2ポスターを会期ごとに作成し、北浦和公園や館内各所に掲出した。こうしたポスター類や道案内は、JR東日本大宮支社の協力を得て、最寄りの

JR北浦和駅構内にも設置している。その他、学校向けの利用案内などは手づくりのちらしを作成した。

・以上の印刷物や広報紙ソカロ、ミュージアム・カレンダーを、関連機関、協力ポイント、近隣自治会や商店会、カフェ、県内の情報拠点や小・中・高・特別支援学校、全国美術館等に配布した。

2. パブリシティ

・新聞、テレビ、雑誌、Web等の各種メディアで取り上げられるよう、展覧会について、記者発表（7回）やプレスリリース配信（4回）などを行った。

・企画展の会期初日（または、その前日）に報道関係者等を招いたプレスカンファレンスを開催した（4回開催：計98名参加）。企画展「美男におわす」では、出品作家8名も参加した。また、企画展「大・タイガー立石展」では、うらわ美術館と合同で開催した。

3. ホームページ

彩の国県立学校間ネットワークシステムのサーバ上でホームページを運用し、各種情報を発信した。

URL：<https://pref.spec.ed.jp/momas/>

・情報項目：お知らせ（新型コロナウイルス感染症対策、ニュース、広報紙ソカロ、プレスリリース、スタッフ募集）、利用案内（美術館概要、利用案内／交通案内、フロアガイド、一般展示室／講堂、北浦和公園）、展覧会（企画展、MOMASコレクション、アーティスト・プロジェクト #2.0、年間スケジュール）、イベント（企画展関連イベント、MOMASコレクション関連イベント、MOMASのとびらカレンダー、イベント・カレンダーその他のイベント）、教育普及事業（MOMASのとびら、学校と美術館、ミュージアム・レクチャー）、もっと楽しもう（収蔵品紹介、今日座れる椅子、資料閲覧室、ファミス、ミュージアムショップ、レストラン・ペペロネ）、特設（New Photographic Objects）、利用案内／交通案内、リンク、サイトマップ、Other Languages、収蔵品検索、図録の販売など。

・年間ページビュー数：1,064,810

4. SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）

・Twitter公式アカウント（2011年7月～）では、美術館や北浦和公園の情報を定期的にツイートしている。

URL：https://twitter.com/momas_kouhou/

ツイート数：8,824、フォロワー数：24,933（3月末

現在)

・YouTube 公式アカウント (2014年1月～) では、展覧会の告知映像や展示風景、対談イベント、学芸員のギャラリートークの様子などを配信している。

URL : <https://www.youtube.com/user/momasjp>

・Facebook 公式ページ (2014年7月～) では、展覧会や各種イベント、ワークショップの様子など、幅広い情報発信を随時行っている。

URL : <https://www.facebook.com/momaspr>

いいね! 数 : 2,695 (3月末現在)

5. その他

・年間スケジュールを英語翻訳し、ホームページ上で提供した。

・収蔵品解説を新たに中国語 (繁体字、簡体字)、スペイン語、韓国語に翻訳し、合計 62 点の収蔵品解説を多言語にて総合受付に配置している。

・埼玉りそな銀行北浦和西口支店の協力により、店内デジタルサイネージによる美術館情報の配信を行った。

・グーグル社が提供する「Google Arts & Culture」に参加しており、2022年3月末現在、主要な収蔵作品の高精細画像 99 点 (日英の解説付き) 及び館内・北浦和公園のストリートビューを Web 上で閲覧することができる。

■広報記録 (他の事業で掲載していない記録を掲載)

<新聞>

・「黒川紀章氏の капсуルタワービル 名建築の精髓未来に」『日経新聞』2021年7月13日

・「ロゴ散歩」『朝日新聞』2021年11月9日

<雑誌、ミニコミ誌等>

・「資料館ミュージアム」『月刊 Moteco』2021年8月27日

・「美術館紹介」『SAGASE2020』2021年12月21日

・「わが街北浦和の何コレ?」『HotStationNEWS』2021年12月

・「浦和さんぽ、月刊お出かけニュース」『散歩の達人』2022年2月21日

<テレビ、ラジオ>

・「北川久仁子の brilliant days × F (特集テーマ「椅子～Chair～」): 世界の名作チェアに座りながら芸術鑑賞「埼玉県立近代美術館」」『エフエム北海道』2021年10月15日

< Web >

・「【埼玉】2021 夏の観光スポットおすすめ 43 選! 定番から穴場まで」『じゃらんニュース』2021年8月19日

・「美術館紹介」『JAPANVIEW』2021年9月21日

・「プラウドが生まれる街 浦和」『PROUD マガジン』2021年9月21日

・「憧れの椅子を間近で! 名作椅子に出会えるスポット 8」『ELLE』2022年3月1日

■担当後記

◆2021年7月から Twitter 及び Facebook で収蔵作品紹介の配信を開始した (週1回配信)。また、企画展「美男におわす」では、Twitter で展覧会担当者による作品解説等を会期中毎日配信し、さらに、企画展「大・タイガー立石展」では、YouTube で当館及びうらわ美術館の担当学芸員による対談動画を配信 (配信は会期中のみ) するなど、SNS を活用したサービスの提供を行った。

(真中博行)

■刊行物

令和2年度版年報、令和3年度版要覧、令和4年度版ミュージアム・カレンダー、広報紙ソカロを刊行した。年報、要覧、広報紙ソカロはホームページでも閲覧できる。

■広報紙ソカロ

広報紙ソカロ (A3 版 2 面・カラー印刷) を、2 か月毎 (年 6 回、各 11,000 部) に編集・発行・配布した。

■2021年6-7月号 (#108 5月31日発行)

・ボイス+パレルモ (大浦周)

・さくねんのだまもの 2020 年度新収蔵品のご紹介 (佐原しおり)

・MUSEUM NEWS 2021.6 ▶ 2021.7

・MOMAS コレクション第 2 期 色彩と軌跡—ジャコモ・バッラ《進行する線》を起点に (佐伯綾希)

・ミュージアム・ショップおすすめ商品「アートアンブレラ」



■ 2021年8-9月号 (#109 7月31日発行)

- ・美男におわずー増殖する美男の園へ、ようこそ (五味良子、佐伯綾希)
- ・研究ノート リアルを見つめてー上田薫/印象派/小島喜八郎 (佐藤あゆか)
- ・MUSEUM NEWS 2021.8 ▶ 2021.9
- ・コレクションノート アンドレアス・M・カウフマン《小さな美術史マシーン》(1991-92年) (平野到)
- ・ミュージアム・ショップおすすめ商品「アートオリガミ」

■ 2021年12-2022年1月号 (#111 11月30日発行)

- ・サマー・アドベンチャー「新聞紙とガムテープで生き物をつくろう！」関連プロジェクト (矢嶋梨恵)
- ・特集：中野四郎 (佐原しおり)
- ・MUSEUM NEWS 2021.12 ▶ 2022.1
- ・コレクションノート 《「バッ ドラネコミャオー」のためのドローイング》1979年 (大越久子)
- ・ミュージアム・ショップおすすめ商品「Dogs・Aquarium カレンダー」



■ 2021年10-11月号 (#110 9月30日発行)

- ・大・タイガー立石展 世界を描きつくせ！ (滝口明子(うらわ美術館学芸員)、平野到、菊地真央)
- ・MUSEUM NEWS 2021.10 ▶ 2021.11
- ・MOMAS コレクション第3期 かぐわしき女性像(菊地真央)
- ・ミュージアム・ショップおすすめ商品「World Travel Calendar」「こどもカレンダー」

■ 2022年2-3月号 (#112 1月31日発行)

- ・扉は(どれくらい)開いている？美術館とコレクションの40年にまつわるあれこれ (嶋原悠)
- ・末松正樹〈ダンス, ダンス, ダンス〉(五味良子)
- ・MUSEUM NEWS 2022.2 ▶ 2022.3
- ・MOMAS コレクション第4期 [前期展示] ファン・ゴッホがやってきた！ (佐伯綾希)
- ・ミュージアム・ショップおすすめ商品「SAKURA ポップアップカード」



◆広報紙『ソカロ』において、収集の背景や研究成果に触れながら収蔵品の魅力を紹介する「コレクションノート」の連載を開始した。
(真中博行)

■ 2022年4-5月号（#113 3月31日発行）

- ・開館40周年 建昌館長インタビュー — 美術館の過去・現在・未来 — (松江李穂、嶋原悠)
- ・MUSEUM NEWS 2022.4 ▶ 2022.5
- ・コレクションノート (菊地真央)
- ・ミュージアム・ショップおすすめ商品「小さな手のひら事典」



■担当後記

◆令和4年度版からミュージアム・カレンダーのデザインを一新した。5年ぶりである。デザイナー・編集者の杉山さゆりさんは、かねてよりたびたび当館に足を運んでくださっている方で、年間スケジュールにとどまらず活動や魅力を幅広く発信できる媒体にしたい、とさまざまな提案をしてくださった。とくに、北浦と公園と建築、館内の導線を丸ごと味わうという考え方は、これまでの広報・普及に不足していたことは否めない。ミュージアム・カレンダーの小さな紙面では、杉山さんの豊富なアイデアのすべてを盛り込むことはかなわなかったが、残された課題は別の方法で実現してくべきだろう。

(大越久子)

■図書資料の収集と公開

美術館活動を進める上で必要な、基礎的及び専門的資料を収集し、併せてこれを一般に公開することにより、県民が美術に親しみ、理解と鑑賞を深める機会を提供している。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、安全対策を十分に講じ、週2日を開室日とし、1月からは、資料閲覧室の定員を4人から8人にするなど、利用に供した。

■蔵書冊数一覧

・一般書

	分 類	令和2年度まで	令和3年度	計
購 入	A 美術総記	2,473	0	2,473
	B 日本美術	2,717	0	2,717
	C 西洋美術	3,149	0	3,149
	D 東洋 その他の美術	186	0	186
	E 図録	898	0	898
	F 埼玉資料	248	15	263
	G 関係諸学	793	0	793
	小 計	10,464	15	10,479
受贈 (一般図書・他館図録)	35,294	1,026	36,320	
合 計	45,758	1,041	46,799	

・美術雑誌（継続受入中のみ）

購入 22タイトル（うち洋雑誌4タイトル）

受贈 376タイトル

計 398タイトル

・開室日数 100日

・利用者数 680人

・レファレンス受付件数 59件

■椅子の美術館

約70種類所蔵しているグッドデザインの椅子やアートな椅子を、館内に配置して入館者に鑑賞を楽しんでもらった。これらの椅子は、企画展やMOMASコレクションの展示替えに合わせて定期的に入れ替え、ホームページで紹介している。

なお、これまでは常時30～40脚程度を館内各所に配置し、入館者は自由に座ることができたが、令和3年度現在、新型コロナウイルス感染症対策のため、配置する椅子の数と種類を制限している。椅子に直接触れたり座ったりすることは当面の間不可となってしまうが、美術館の外側からも鑑賞できる場所に椅子を配置し、その様子をSNSでも発信するなど、椅子の鑑賞を楽しめるよう取り組んでいる。

■ハイビジョン・コーナー

1階エントランスロビーでは、65インチの大画面により、随時、企画展、収蔵品、椅子等の紹介映像を上映している。また今年度は、第3回となる公募展「カラダで・みる、うごいて・みる！」の優秀作品を上映し、公募展のさらなる周知を図る予定だったが、令和2年度に続き、新型コロナウイルスの感染状況から学校での指導が困難と判断して公募展を中止したため上映しなかった。来年度、公募展の開催と上映を検討している。

■トピックス [1]

「埼玉 150 周年記念展 埼玉の美術史 1871-1960」の開催

■会期：2021年6月1日（火）～6月23日（水）

■主催：埼玉県、埼玉県教育委員会、埼玉県立近代美術館、埼玉県芸術文化祭実行委員会、埼玉県美術展覧会運営委員会

■協賛：朝日新聞さいたま総局、NHKさいたま放送局、共同通信社さいたま支局、埼玉新聞社、産経新聞さいたま総局、時事通信社さいたま支局、テレ玉、東京新聞さいたま支局、FM NACK 5、毎日新聞さいたま支局、読売新聞さいたま支局

■協力：JR 東日本大宮支社

■助成：遠山記念館 芸術・学術研究等助成金

■観覧料：一般 1000 円(800 円)、大高生 800 円(640 円)

■入場者数：1,764 人

■広報印刷物：ポスター兼ちらし A2 / デザイン：山下雅士（スリープウオーク）

■担当学芸員：吉岡知子（埼玉県教育委員会）、嶋原悠 / 菊地真央（当館学芸員）

■概要

埼玉県は 1871(明治 4)年に廃藩置県によって誕生し、2021(令和 3)年に 150 周年を迎えた。本展はその節目を記念して、1871 年から 1960 年までの埼玉の美術の歩みを振り返る試みとして開催された。

本展が扱った 90 年間は、明治初期から高度経済成長期にいたるまで社会が大きく変化した時代である。埼玉ゆかりの美術家たちも明治期以降、西洋絵画の研究や西洋への留学、また雑誌の挿絵や漫画の分野での活躍など、時代の流れに影響を受けながら活動の領域を拡げていった。加えて、埼玉県初の洋画団体「坂東洋画会」の結成(1919 年)や、関東大震災後の「浦和アトリエ村」と呼ばれた地域の発展、戦後の埼玉県美術展覧会の創設など、県内でも美術家たちがネットワークを育み、様々な活動が展開された。1950 年代には今日へと繋がるさらなる新しい表現も生まれている。

本展ではこうした地域の美術の歴史を、埼玉県立近代美術館のコレクションおよび県内の各機関が所蔵する作品資料約 120 点を通じて、7 章構成で紐解いていった。

なお、この会期は本来であれば第 70 回記念埼玉県美術展覧会(県展)が開催される予定であったが、新型コ

ロウイルス感染症拡大防止のため県展が延期となったので、本展を開催することとなった。(吉岡知子)

■リーフレット

・規格：B5、15 頁

・編集・執筆：吉岡知子、嶋原悠、菊地真央

・デザイン：山下雅士

・印刷：株式会社ニッショープリント

・発行：埼玉県美術展覧会運営委員会

・価格：無料

・内容：全 7 章の章解説と各章 4 点程度の作品図版を掲載

■広報記録

<新聞>

告知：『東京新聞』2021年5月19日 / 『埼玉よみうり』2021年5月21日 / 『埼玉中央よみうり』2021年5月28日 / 『埼玉新聞』2021年6月8日

<雑誌、ミニコミ誌等>

・吉岡知子「埼玉 150 周年記念展 埼玉の美術史 1871-1960 旧制中学校の美術活動—熊谷と浦和から」『ソカロ』2021年4-5月号

・吉岡知子「浦和をめぐる画家たち」『美術の窓』2021年6月号

・「埼玉百五十周年記念展」『氷川神社社報 武蔵一宮』2021年7月20日

・告知：『彩の国だより』2021年5月号、2021年4月30日 / 『コープみらい さいたまインフォメーション』2021年5月17日 / 『県教委だより』2021年5月21日 / 『ソカロ』2021年6-7月号 / 『定年時代』2021年6月7日
<テレビ、ラジオ>

・FM NACK 5「朝情報★埼玉」2021年5月31日

・テレビ埼玉「いまだキッ!埼玉」2021年6月12日

<Web>

・告知：『ウェブ版美術手帖』2021年5月31日 / 『アコレおおみや』2021年6月1日 / 『Tokyo Live & Exhibits』2021年6月1日 / 『リビングさいたま』2021年6月2日 / 『インターネットミュージアム』2021年6月 / 『今見られる全国のおすすめ展覧会 100』2021年6月 / 『あとあと』2021年6月

■出品リスト

作家名	作品名	制作年	技法、素材	所蔵先	備考
第1章 近代美術の幕開け					
倉田弟次郎	農家	1891 (明治24)	コンテ、紙	埼玉県立近代美術館蔵	
倉田弟次郎	農家作業	1891 (明治24)	コンテ、紙	埼玉県立近代美術館蔵	
倉田弟次郎	久伊豆神社	1891 (明治24)	コンテ、紙	埼玉県立近代美術館蔵	
倉田弟次郎	街並み		水彩、紙	個人蔵 (埼玉県立近代美術館寄託)	
倉田弟次郎	鞆	1892 (明治25)	水彩、紙	埼玉県立近代美術館蔵	
倉田弟次郎	土鍋	1892 (明治25) 頃	水彩、紙	埼玉県立近代美術館蔵	
倉田弟次郎	南埼玉出羽村神明下	1893 (明治26)	油彩、紙	埼玉県立近代美術館蔵	
倉田弟次郎	重吉蟹を捕ふ	1892 (明治25) 頃	鉛筆、紙	埼玉県立近代美術館蔵	
倉田白羊	弟次郎像		コンテ・墨、紙	埼玉県立近代美術館蔵	
倉田白羊	老夫婦	1897 (明治30)	鉛筆、紙	埼玉県立近代美術館蔵	
倉田白羊	先生と生徒	1897 (明治30) 頃	水彩・鉛筆、紙	埼玉県立近代美術館蔵	
福原霞外 (馬三郎)	別所沼		油彩、カンヴァス	うらわ美術館蔵	
福原霞外 (馬三郎)	別所沼	1901 (明治34)	鉛筆、紙	うらわ美術館蔵	
福原霞外 (馬三郎)	浦和常磐町北端米屋の裏	1907 (明治40)	鉛筆・インク、紙	うらわ美術館蔵	
橋本雅邦	長江晴楼図	1895 (明治28) 頃	彩色、絹	埼玉県立近代美術館蔵	県指定有形文化財
橋本雅邦	花鳥図		彩色、紙	埼玉県立近代美術館蔵	
江森天淵	茂林佳趣		彩色、絹	埼玉県立近代美術館蔵	
奥原晴湖	江山曉色	1871 (明治4)	彩色、紙	埼玉県立近代美術館蔵	
奥原晴湖	秋景山水図	1878 (明治11)	彩色、紙	埼玉県立近代美術館蔵	
奥原晴湖	溪頭秋霽図	1900 (明治33)	彩色、紙	熊谷市立熊谷図書館蔵	
第2章 画家の洋行					
斎藤豊作	山湖	1910 (明治43) 頃	油彩、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	
斎藤豊作	初冬の朝	1914 (大正3)	油彩、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	
斎藤豊作	読書する人	1915 (大正4) 頃	パステル、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	
斎藤与里	朝	1915 (大正4)	油彩、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	
斎藤与里	塩原錦秋	1918 (大正7)	油彩、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	
田中保	キュビストB	1915 (大正4)	油彩、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	
田中保	東洋の少女 (しとやかなナイチンゲール)	1918 (大正7) 頃	油彩、ボード	埼玉県立近代美術館蔵	
田中保	黒いドレスの腰かけている女	1920-30 (大正9-昭和5)	油彩、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	
森田恒友	少女 (2)	1914 (大正3)	油彩、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	
森田恒友	ヴェトゥイユの春 III	1915 (大正4)	油彩、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	
森田恒友	遠矢良茂宛葉書 (ヴェトゥイユ)	1915 (大正4) 年5月9日	ペン・水彩、紙	埼玉県立近代美術館蔵	
森田恒友・山本鼎	倉田白羊宛葉書 (パリ)	1914 (大正3) 年 7月13日消印	ペン、紙	埼玉県立近代美術館蔵	
倉田白羊	小笠原島	1914 (大正3)	油彩、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	
倉田白羊	房州風景	1918 (大正7)	油彩、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	
第3章 大正から昭和へー日本画家の活躍					
小茂田青樹	麦踏	1919 (大正8)	彩色、絹	埼玉県立近代美術館蔵	
小茂田青樹	鳴鶏	1930 (昭和5)	彩色、紙	埼玉県立近代美術館蔵	県指定有形文化財
小茂田青樹	春の夜	1930 (昭和5)	彩色、絹	埼玉県立近代美術館蔵	
小茂田青樹	鳥心		彩色、絹	埼玉県立近代美術館蔵	
小茂田青樹	写生帖	1930-31 (昭和5-6) 頃	水彩・鉛筆、紙	埼玉県立近代美術館蔵	

作家名	作品名	制作年	技法、素材	所蔵先	備考
小村雪岱	春告鳥	1932 (昭和7) 頃	彩色、絹	個人蔵 (埼玉県立近代美術館寄託)	
小村雪岱	見立寒山拾得		彩色、絹	埼玉県立近代美術館蔵	
小村雪岱	おせん	1941 (昭和16) 頃 : 没後の後摺り	木版、紙	埼玉県立近代美術館蔵	
小村雪岱	おせん	1941 (昭和16) 頃 : 没後の後摺り	木版、紙	埼玉県立近代美術館蔵	
小村雪岱 (装幀)	泉鏡花『鏡花選集』	1915 (大正4) [再版]	木版	うらわ美術館蔵	春陽堂発行
小村雪岱 (装幀)	三田村 鳶魚『大衆文藝評判記』	1933 (昭和8)		埼玉県立近代美術館 資料閲覧室蔵	汎文社発行
小村雪岱 (装幀)	鏑木清方『銀砂子』	1934 (昭和9)		埼玉県立近代美術館 資料閲覧室蔵	岡倉書房発行
北沢楽天	ぼんおどり		彩色、絹	埼玉県立近代美術館蔵	
北沢楽天	「露帝噬臍の悔」『東京パック』第1巻第1号	1905 (明治38)		さいたま市立漫画会館蔵	有楽社発行
北沢楽天	「政海の産物」『東京パック』第2巻第14号	1906 (明治39)		さいたま市立漫画会館蔵	有楽社発行
北沢楽天	「実業寺本尊千手観世音菩薩 渋沢青淵和尚作」『東京パック』第5巻第6号	1909 (明治42)		さいたま市立漫画会館蔵	有楽社発行
北沢楽天	「ドンニ分前ノ地震が権兵衛 ドンの内閣を生んだ」『時事漫画』第132号	1923 (大正12)		さいたま市立漫画会館蔵	時事新報社発行
北沢楽天	「ドンニ分前ノ地震が権兵衛 ドンの内閣を生んだ」『時事漫画』第132号 原画	1923 (大正12)	水彩、紙	さいたま市立漫画会館蔵	
北沢楽天	「震災2周年の現状を見よ」 『時事漫画』第228号	1925 (大正14)		さいたま市立漫画会館蔵	時事新報社発行
北沢楽天	楽天全集「大正十二年九月一日の大震災」原画		水彩、紙	さいたま市立漫画会館蔵	
北沢楽天	《ぼんおどり》下絵		鉛筆、紙	さいたま市立漫画会館蔵	
森田恒友	初夏の図	1926-27 (大正15-昭和2)	彩色、絹	埼玉県立近代美術館蔵	
江森天寿	花の想	1906 (明治39)	彩色、紙	埼玉県立近代美術館蔵	
菊沢武江	群鶏	1929 (昭和4) 頃	彩色、紙	埼玉県立近代美術館蔵	
第4章 埼玉で描く一熊谷、浦和の洋画を中心に					
大久保喜一	乞食	1911 (明治44)	油彩、カンヴァス	熊谷市立熊谷図書館蔵	
大久保喜一	実験室	1922 (大正11)	油彩、カンヴァス	埼玉県立熊谷高等学校 同窓会館 「くぬぎ会館」蔵	
大久保喜一	小春日和り	1928 (昭和3)	油彩、カンヴァス	熊谷市立熊谷図書館蔵	
大久保喜一	熊中正門風景	1935 (昭和10)	油彩、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	
	坂東洋画会規程			熊谷市立熊谷図書館蔵	
	坂東洋画会 印鑑			熊谷市立熊谷図書館蔵	
須田剋太	築地本願寺	1937 (昭和12)	油彩、カンヴァス	うらわ美術館蔵	
須田剋太	人物像	1940 (昭和15)	水彩・鉛筆、紙	埼玉県立近代美術館蔵	
里見明正	ヤギ (堤)	1943 (昭和18)	油彩、カンヴァス	熊谷市立熊谷図書館蔵	
寺内萬治郎	窓際	1934 (昭和9)	油彩、カンヴァス	うらわ美術館蔵	
高田誠	浦和風景	1929 (昭和4)	油彩、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	
渡邊武夫	老図書館長 T さんの像	1941 (昭和16)	油彩、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	
福宿光雄	仮殿遷座祭絵巻	1944 (昭和19)	彩色、紙	武蔵一宮 氷川神社蔵	二巻
跡見泰	石川島	1930 (昭和5)	油彩、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	

作家名	作品名	制作年	技法、素材	所蔵先	備考
奥瀬英三	室内	1931 (昭和6)	油彩、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	
山路真護	パリの環状高架線	1933 (昭和8)	油彩、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	
岩崎勝平	式根の浜	1935 (昭和10)	油彩、カンヴァス	川越市立美術館蔵	
武内鶴之助	静物	1931 (昭和6)	パステル、紙	埼玉県立近代美術館蔵	
林倭衛	別所沼風景	1941-44 (昭和16-19)	油彩、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	
第5章 戦時下の美術活動					
岩崎勝平	試作 (路往く)	1938 (昭和13)	油彩、カンヴァス	川越市立美術館蔵	
岩崎勝平	従軍スケッチ (万寿山)	1938 (昭和13)	鉛筆・水彩、紙	田中屋コレクション蔵	
岩崎勝平	従軍スケッチ 万寿山	1938 (昭和13)	鉛筆・水彩、紙	田中屋コレクション蔵	
渡邊武夫	戦時生活絵暦 花火	1937-41 (昭和12-16)頃	水彩、紙	埼玉県立近代美術館蔵	
渡邊武夫	戦時生活絵暦 水練会	1937-41 (昭和12-16)頃	水彩、紙	埼玉県立近代美術館蔵	
奥瀬英三	17.7.22. バリー	1942 (昭和17)	鉛筆・水彩、紙	うらわ美術館蔵	
奥瀬英三	17.7.29. バリー デンバサル	1942 (昭和17)	鉛筆・色鉛筆、紙	うらわ美術館蔵	
渡辺武	母子像	1943 (昭和18)	油彩、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	
古川弘	写真機のある静物	1943 (昭和18)	水彩、紙	埼玉県立近代美術館蔵	
斎藤三郎	敗戦の自画像	1948 (昭和23)	油彩、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	
第6章 埼玉県美術展覧会の創設					
金子徳衛	T先生像	1947 (昭和22)	油彩、カンヴァス	うらわ美術館蔵	
寺内萬治郎	画家K君の像	1947 (昭和22)	油彩、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	
寺内萬治郎	裸婦	1950 (昭和25)	油彩、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	
寺内萬治郎	裸婦	1954 (昭和29)	油彩、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	
寺内萬治郎	K夫人像	1954 (昭和29)	油彩、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	
斎藤与里	沼辺の朝	1951 (昭和26)	油彩、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	
奥瀬英三	浅春	1955 (昭和30)	油彩、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	
中野四郎	トルソ	1951 (昭和26)	ブロンズ	埼玉県立近代美術館蔵	
増田三男	金彩虫文 煙草箱	1950 (昭和25)	銅、金箔	うらわ美術館蔵	
増田三男	金彩露草蝶文透彫箱	1957 (昭和32)	金のアマルガム、蹴彫、透彫、裏打ち出し、黒檀、木	埼玉県立近代美術館蔵	
増田三男	スケッチブック		鉛筆、紙ほか	埼玉県立近代美術館蔵	
高田誠	静物	1936 (昭和11)	油彩、カンヴァス (板で裏打ち)	埼玉県立近代美術館蔵	
高田誠	村の入口	1955 (昭和30)	油彩、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	
高田誠	野沢温泉	1955 (昭和30)	コンテ・水彩、紙	埼玉県立近代美術館蔵	
渡邊武夫	岬	1961 (昭和36)	油彩、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	
渡邊武夫	《岬》画稿		水彩・鉛筆、紙	埼玉県立近代美術館蔵	
加藤勝重	緑丘 (入間の茶どころ)	1974 (昭和49)	彩色、紙	埼玉県立近代美術館蔵	
関根将雄	さとの新秋	1946 (昭和21)	彩色、紙	埼玉りそな銀行蔵 (埼玉県立近代美術館寄託)	
大野百樹	秋韻	1968 (昭和43)	彩色、紙	埼玉県立近代美術館蔵	
奥瀬英三 (表紙)	第5回埼玉県美術展出品目録	1955 (昭和30)		埼玉県立近代美術館 資料閲覧室蔵	埼玉県美術家協会 発行
第7章 戦後の展開—自由な表現を求めて					
四方田草炎	霧積山中黒滝	1950 (昭和25)	彩色、紙	埼玉県立近代美術館蔵	
山路真護	水の幻想	1947 (昭和22)	油彩、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	
白木正一	いのちあれば	1954 (昭和29)	油彩、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	

作家名	作品名	制作年	技法、素材	所蔵先	備考
白木正一	なめくじ	1954 (昭和 29)	油彩、麻布	埼玉県立近代美術館蔵	
早瀬龍江	屋上	1956 (昭和 31)	油彩、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	
堀田操	墓標	1954 (昭和 29)	油彩、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	
堀田操	対話	1955 (昭和 30)	油彩、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	
瑛九	希望	1951 (昭和 26)	ゼラチン・シルバー・プリント	埼玉県立近代美術館蔵	
瑛九	リズム	1951 (昭和 26)	ゼラチン・シルバー・プリント	埼玉県立近代美術館蔵	
瑛九	風が吹きはじめる	1957 (昭和 32)	リトグラフ、紙	埼玉県立近代美術館蔵	
瑛九	青の中の黄色い丸	1957-58 (昭和 32-33)	油彩、カンヴァス	埼玉県立近代美術館蔵	
瑛九	田園	1959 (昭和 34)	油彩、カンヴァス	加藤南枝氏蔵 (埼玉県立近代美術館寄託)	
瑛九	「ヒカリ染め」『毎日グラフ』	1952 (昭和 27) 年 11 月 10 日号		埼玉県立近代美術館 資料閲覧室蔵	毎日新聞社発行



会場風景



会場風景

■トピックス [2]

SMFとの連携

文化庁のモデル事業・補助事業として、地域と共働したさまざまなアートプログラムやアウトリーチ活動を展開する事業を手がける中で、2013年に新体制で発足したサイタマミュージアムフォーラム（SMF / Saitama Muse Forum）。

事業名や枠組みは少しずつ変わりながらも、入間市博物館、うらわ美術館、川口市立アートギャラリー・アトリア、川越市立美術館、埼玉県立近代美術館という県内の公立ミュージアム5館がゆるやかに連携して実行委員会をつくり、文化庁の支援を得る事業を数多く実施してきた。

そうした成果を生かして、連携美術館・博物館に限定されない活動や、さまざまなジャンルを超えた協働がSMFを母胎として生まれてきている。それらを組織化した、地域連携の新たなモデルの再構築や、連携美術館・博物館との関係の見直しなどが今後の課題となっている。

令和3年度は、コロナ禍のためオンラインを用いた活動などが展開された。以下では、当館との連携事業を紹介する。

なお、SMFの趣旨・これまでの活動等については、SMFホームページ <http://www.artplatform.jp> を参照のこと。

■ 当館と関連したSMFプログラム

当館が土曜日に開催している普及事業「MOMASのとびら」への協力を依頼し、以下のワークショップの講師を派遣していただいた。

・「MOMASのとびら」 / 2022年2月19日 / 講師：みゃうか（アーティスト） / p.144を参照

■ 宝船展 2022「くもをたがやす」

2022年3月16日～3月20日 / 一般展示室1 / 共催：埼玉県立近代美術館 / 来場者：476人

■埼玉県立近代美術館フレンド

埼玉県立近代美術館フレンドは、会員が美術館の情報を直接受け取ることによって美術館活動に積極的に参加し、また会員相互の交流を深め、美術館活動を支援することを目的としている。略称：ファミス (fam.s = friends of art museum, saitama)。

■会員数

387件 (令和4年3月31日現在)

内訳：一般会員 232人、ペア会員 55人、学生会員 6人、家族会員 43家族 (142人)、賛助会員 (個人) 15人、賛助会員 (法人) 15団体、特別賛助会員 21団体

■活動内容

1. 企画委員会

- ① ギャラリー・トークの開催 / 10月18日 (月) / 実施場所：2階展示室 / 内容：企画展「美男におわす」の担当学芸員による解説 / 参加者：12名 (会員限定)
- ② ギャラリー・トークの開催 / 12月6日 (月) / 実施場所：2階展示室 / 内容：企画展「大・タイガー立石展 世界を描きつくせ！」の担当学芸員による解説 / 参加者：20名 (会員限定)

2. 広報委員会

- ① 『ファミス通信』第45号の発行 (5月)
- ② 『ファミス通信』第46号の発行 (11月)

3. ミュージアム・ショップ運営委員会

- ① サマーセールの実施
- ② その他

4. 事務局

- ① 『令和2年度フレンド年報』の発行 (7月)
- ② 館内の広報強化
- ③ 会員限定ギャラリー・トークの開催 (10月18日、12月6日)

■担当後記

今年度は新型コロナウイルス感染の心配から多くのイベントができない中、ギャラリー・トークを2回開催することができた。次年度は、コロナが収束して様々な事業を再開し、美術館活動に貢献できることを願っている。
(事務局・野口恵子)

■埼玉県立近代美術館フレンド役員名簿

令和4年3月31日現在

氏名	現職等	備考
清水 武司	秩父地域利用者 写真家	会長
内田 和子	秩父地域利用者	副会長
丸山 晃	県西地域利用者 (株) 埼玉新聞社 相談役	
小林 真	秩父地域利用者 デザイナー (株) コア 代表	広報委員
滝沢 布沙	県北地域利用者 染色家	
水野 晶子	県南地域利用者	ミュージアム・ ショップ 運営委員長
依田 衣恵	県南地域利用者	企画委員
武島 裕	秩父地域利用者	
島田 厚	県南地域利用者 (株) テレビ埼玉常務取締役	
秋本 圭美	県南地域利用者	広報委員長
田沼 利将	県南地域利用者 (公財) 長島記念財団常務理事	監事
遠藤 俊明	東部地域利用者	監事

■貸館事業

当館地階には県内の美術団体や美術家の作品発表の場として、一般展示室1～4が設けられている。この一般展示室が、美術館の目的や運営方針にふさわしい利用に供されるよう利用申し込みについて審査するため、埼玉県立近代美術館利用審査会が設置されている。

また、集会などの会場として講堂を貸し出している。令和3年度の一般展示室の利用状況は次表のとおりで、団体展、グループ展、個展などの形態で、日本画、洋画、彫塑、現代美術、書、写真などさまざまな分野の作品が展示された。

一般展示室

- ・利用単位：1週間（月曜日の午後1時→翌週月曜日正午）。連続の場合は最長3週間。
- ・使用料（1週間につき）：
一般展示室 1-238,700円、2-92,400円、3-53,900円、4-30,800円

講堂

- ・利用単位：1時間
- ・使用料：1時間あたり2,200円

■一般展示室利用状況

No.	展覧会名	開催期間 R3年度		開催日数 (日)	利用室	分野	展示 点数 (点)	観覧 者数 (人)	一日平均 観覧者数 (人)
		自	至						
1	第33回漢水会展	4月6日	4月11日	6	4	絵画、ちぎり絵、書ほか	42	446	74
2	第36回記念さいたま蘭秀100選展	4月13日	4月18日	6	1	書	56	485	80
3	芳賀猛夫個展	4月26日	5月3日	6	1	油彩、ドローイング、 アクリル	57	274	45
4	第24回埼玉二科展	5月4日	5月9日	6	1～4	油彩、彫刻、デザイン	128	882	147
5	11thラルゲット展	6月1日	6月6日	6	2	日本画、水彩、染色他	41	445	74
6	第40回埼玉県高等学校写真連盟 写真展	7月7日	7月11日	5	1	写真	500	816	163
7	ポローニア展	7月6日	7月11日	6	3	油彩、工芸ほか	34	393	65
8	flowers	7月7日	7月11日	4	4	油彩	20	188	47
9	2021埼玉モダンアート展	7月13日	7月18日	6	2・3	水彩、油彩、版画ほか	6	456	76
10	埼玉独立展	7月13日	7月18日	6	1	水彩、油彩、アクリル	62	496	82
11	第47回埼玉二紀展	7月20日	7月25日	6	1～4	油彩、彫刻	137	946	157
12	第30回記念旺玄会埼玉支部展	7月27日	8月1日	6	2～4	絵画、アクリル、版画ほか	141	721	120
13	第5回晨翔会書展	8月3日	8月8日	6	1・3	書	340	876	146
14	第55回埼玉平和美術展	8月10日	8月15日	6	1～4	絵画、版画、彫刻ほか	310	1,047	174
15	深沢 巧展	8月24日	8月29日	6	4	油彩	38	455	75
16	ヨシズミ トシオ展	8月31日	9月12日	12	4	絵画、版画、水墨画	42	836	69
17	ムサ美埼玉2021展	9月7日	9月12日	6	1	絵画、版画、彫刻ほか	126	830	138
18	第13回フォトサークル・オブ展	9月7日	9月12日	6	2	写真	138	805	134
19	第8回「私の自然展」	9月7日	9月12日	6	3	写真	53	696	116
20	第64回埼玉書道展	9月17日	9月19日	3	1～4	書	766	912	304
21	第38回埼玉県写真サロン	9月21日	9月26日	6	1	写真	402	1,106	184
22	第22回地平展	9月21日	9月26日	6	2	絵画、版画、彫刻ほか	51	680	113
23	フォトグループ WAVE 第35回写真 展	9月21日	9月26日	6	3	写真	92	725	120
24	行雲流水展 付 鴻雁	9月21日	9月26日	6	4	アクリル、油彩	39	596	99
25	第34回埼玉創元展（公募）	9月28日	10月3日	6	1	水彩、油彩	80	786	131

No.	展覧会名	開催期間 R3 年度		開催日数 (日)	利用室	分野	展示 点数 (点)	観覧 者数 (人)	一日平均 観覧者数 (人)
		自	至						
26	musu2 アート&デザイン展 2021	9月28日	10月3日	6	2	絵画、版画、彫刻ほか	45	614	102
27	第39回キャノンフォトクラブ浦和写真展	9月28日	10月3日	6	3	写真	30	430	71
28	第53回第一美術協会埼玉支部展	10月5日	10月10日	6	1	絵画、版画、工芸	150	1,184	197
29	第54回埼玉三軌展	10月5日	10月10日	6	2・3	絵画、版画	48	712	118
30	第34回溪水会展	10月5日	10月10日	6	4	絵画、ちぎり絵、書ほか	49	623	103
31	公募 ZEN 展	10月12日	10月17日	6	1	絵画、版画、彫刻ほか	237	1,136	189
32	第20回美術協会純展・埼玉支部展	10月12日	10月17日	6	2	水彩、油彩、ペン画ほか	34	285	47
33	第29回工芸新樹会公募展	10月19日	10月24日	6	2	工芸	43	359	59
34	写真展 [福島にて / 車椅子の旅]	10月19日	10月24日	6	3	写真	44	370	61
35	全日本写真連盟 浦和支部写真展	10月19日	10月24日	6	4	写真	46	519	86
36	第42回太平洋埼玉展	10月26日	10月31日	6	1	水彩、油彩、版画ほか	87	805	134
37	第25回西遊会美術展	10月26日	10月31日	6	4	水彩、油彩	54	726	121
38	2021 CAF ネビュラ展	11月3日	11月14日	11	1～4	絵画、版画、彫刻ほか	91	3,203	291
39	第64回埼玉県高校美術展	11月17日	11月21日	5	1～4	絵画、版画、彫刻ほか	858	2,882	576
40	第60回埼玉県高等学校書道展覧会	11月25日	11月28日	4	1～4	書	690	953	238
41	武蔵野美術大学卒業生会 東京埼玉支部展	11月30日	12月5日	6	1	絵画、版画、彫刻ほか	153	1,174	195
42	第3回水彩 ROMAN 展	11月30日	12月5日	6	2・3	水彩	200	881	146
43	青山 久子展	11月30日	12月5日	6	4	日本画	27	558	93
44	第12回埼玉県障害者アート企画展	12月8日	12月12日	5	1・2	絵画、版画、彫刻ほか	600	1,450	290
45	竹内君恵絵画展	12月7日	12月19日	12	3	水彩、アクリル	50	943	78
46	第55回全日本書道芸術展	12月14日	12月19日	6	1・2	書、デザイン書道ほか	204	442	73
47	第56回「郷土を描く児童生徒美術展」	12月25日	12月26日	2	1～4	絵画	120	713	356
48	第24回凜の会展	1月11日	1月16日	6	1～4	油彩、彫刻、写真	212	598	99
49	文教大学教育学部学校教育課程美術専修 卒業制作展	1月25日	1月30日	6	1	絵画、彫刻、工芸ほか	69	543	90
50	文教大学美術専修 OB・OG 展	1月25日	1月30日	6	4	絵画、彫刻ほか	18	430	71
51	第45回埼玉国展	2月1日	2月6日	6	1	油彩、写真	64	583	97
52	埼玉県立美術系高等学校 作品展・卒業制作展	2月9日	2月13日	5	1～4	絵画、版画、彫刻ほか	800	1,582	316
53	埼玉大学教育学部 美術専修 彩展	2月22日	2月27日	6	2・3	絵画、彫刻、デザインほか	22	561	93
54	孔可立書法作品展	2月22日	2月27日	6	4	書	60	285	47
55	第45回埼玉現展	3月1日	3月6日	6	3・4	絵画、写真、デザインほか	85	382	63
56	第47回埼玉書道三十人展	3月8日	3月13日	6	1	書	47	1,432	238
57	ヨシズミ トシオ展	3月8日	3月20日	12	4	油彩、版画、水墨画ほか	43	1,057	88
58	SMF アートの宝船展 くもをたがやす	3月16日	3月20日	5	1	アート全般	26	476	95
59	第27回彩の国さいたまきりえ展	3月22日	3月27日	6	2	きりえ	73	1,027	171
60	第17回彩の国写真倶楽部写真展	3月22日	3月27日	6	4	写真	43	694	115
61	月の春休みのひと休み	3月27日	4月3日	6	4	水彩、彫刻、映像	9	450	75

令和3年度入館者数一覧

	入館者数	展 示 事 業							
		MOMAS コレクション	企 画 展 示						
			コレクション 4つの水紋	ボイス+ パレルモ	美男におわす	大・タイガー 立石展	開館40周年 記念展	企画展計	
開催期間	4/1(木) ~ 3/31(木)	4/1(木) ~ 3/31(木)	4/1(木) ~ 5/16(日)	7/10(土) ~ 9/5(日)	9/23(木) ~ 11/3(水)	11/16(火) ~ 1/16(日)	2/5(土) ~ 3/31(木)		
(日) 数	277	289	42	51	36	46	48	223	
(人) 観覧者数 利用者数	130,127	37,849	4,114	8,455	11,714	12,782	3,904	40,969	
(人) 1日当 り平均	469	130	97	165	325	277	81	183	
有 料	一般個人	入 館 料 無 料	7,777	2,158	4,240	6,593	7,136	1,902	22,029
	一般団体		1,532	240	391	454	503	221	1,809
	大高個人		1,078	231	598	866	358	252	2,305
	大高団体		31	12	18	25	13	10	78
	(人) 合 計		10,418	2,641	5,247	7,938	8,010	2,385	26,221
(人) 無 料	—	27,431	1,473	3,208	3,776	4,772	1,519	14,748	

	普 及 事 業					貸 館 事 業	
	企画展 関連	MOMAS コレクション 関連	教育・普及関連	SMFアート 関連	資料閲覧室	一般展示室	埼玉県美術 展覧会
開催期間							
(日) 数	1	0	36	—	100	222	中止
(人) 観覧者数 利用者数	26	0	628	—	680	47,960	中止
(人) 1日当 り平均	26		17		6	216	
有 料	一般個人	—	—	—	—	—	—
	一般団体						
	大高個人						
	大高団体						
	(人) 合 計						
(人) 無 料	—	—	—	—	—	—	—

月別入館者数

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
(人) 入館者数	7,435	8,224	5,851	9,086	10,824	13,071	17,767	17,112	11,170	9,664	8,593	11,330	130,127

名簿

埼玉県立近代美術館協議会委員

令和4年3月31日現在

選出区分	氏名	現職
学校教育関係者	有田 るみ子	埼玉県市町村教育委員会連合会副会長 三郷市教育委員会教育長
	中川 昇次	埼玉県美術教育連盟連盟長 さいたま市立片柳中学校長
社会教育関係者	相馬 千秋	NPO法人芸術公社 代表理事 東京藝術大学大学院美術研究科准教授
	松岡 滋	埼玉県美術家協会会長 洋画家
家庭教育関係者 学識経験者	岡野 啓子	埼玉県家庭教育振興協議会理事
	青木 聖吾	美術家
	井口 壽乃	埼玉大学大学院教授
	近藤 博英	NHKさいたま放送局副局長
	齊藤 政春	武蔵野銀行地域サポート部長
	樋口 昌樹	資生堂 BEAUTYSQUARE ショッピングディレクター
	三上 豊 山田 志麻子	東京文化財研究所客員研究員 うらわ美術館学芸員

埼玉県立近代美術館職員

令和4年3月31日現在

担当	職名	氏名
総務・管理担当 総務担当	館長	建畠 哲
	副館長	佐藤 慶朗
	教育主幹 担当課長	田柳 宏 田中 孝佳
	主任 主任	山村 あゆみ 石井 陽子
管理担当	主事 (嘱託)	清水 伸夫 福田 紘顯
	担当課長	亀山 純史
	主任	角田 守
	主任専門員	斉藤 登志雄
企画展・教育・広報、 常設展・収蔵品担当 企画展担当	主事	松本 麻美
	学芸主幹	平野 到
	学芸員	大浦 周
	学芸員	嶋原 悠
教育・広報担当	学芸員	佐伯 綾希
	担当課長	矢嶋 梨恵
	主任	真中 博行
	主任専門員 兼学芸員	飯田 淳乃 大越 久子
常設展・収蔵品担当	学芸員	松江 李穂
	(嘱託)	佐藤 あゆか
	学芸員	五味 良子
	学芸員	菊地 真央
	(嘱託)	佐原 しおり 河崎 洋

埼玉県立近代美術館資料選考評価委員会委員

令和4年3月31日現在

氏名	現職	任期
滝沢 恭司	町田市立国際版画美術館 担当課長兼学芸係長	R3.6.7 ~ R5.6.6
山本 和弘	栃木県立美術館 主任研究員	R3.6.7 ~ R5.6.6
野地 耕一郎	泉屋博古館東京 館長兼東京学芸課長	R3.6.7 ~ R5.6.6
山梨 俊夫	地方独立行政法人大阪市博 物館機構理事	R3.6.7 ~ R5.6.6
樋田 豊次郎	東京都庭園美術館長	R3.6.7 ~ R5.6.6

埼玉県立近代美術館利用審査会委員

令和4年3月31日現在

氏名	現職	任期
飯野 一朗	彫金作家 東京藝術大学名誉教授	R3.1.15 ~ R5.1.14
栗崎 浩一路	書家 熊谷市美術家協会顧問	R3.1.15 ~ R5.1.14
小澤 基弘	洋画家 埼玉大学教育学部教授	R3.1.15 ~ R5.1.14
吉武 研司	洋画家 独立美術協会会員	R3.1.15 ~ R5.1.14
内藤 五瑠	日本画家 日本美術院特待	R3.1.15 ~ R5.1.14
林 喜一	写真家 全日本写真連盟監事	R3.1.15 ~ R5.1.14
衛藤 一憲	県教育局 文化資源課長	R3.1.15 ~ R5.1.14

埼玉県立近代美術館年報 [令和 3 年度]

発 行 : 埼玉県立近代美術館

〒 330-0061 さいたま市浦和区常盤 9-30-1

電話 : 048-824-0111 (代) / ファクス : 048-824-0119 (代)

<https://pref.spec.ed.jp/momas/>

発行日 : 令和 4 年 8 月 16 日